

【別冊】

子ども・子育てに関するアンケート 自由記載の回答内容

子ども・子育てに関するアンケート結果（自由記載）

Q14 浜松市の少子化対策や子育て支援施策について、御意見等ありましたらご自由にお書きください。

	回答内容
1	手続き方法などを調べたいが、市のホームページのどこになが書いてあるのか非常にわかりづらい。
2	医療費控除や経済的支援、遊べる施設など、全体的に他の自治体に比べて遅れていると思う。
3	ここ20年でものすごく支援が増えている。子供を授かることは幸せなことだと実感できる社会が理想。その先の支援の多さばかりを求めるのではなく、負担はあっても幸福感を感じられるような社会。支援という言葉が多すぎる感がある。あえて言うならば、子どもの扶養控除の金額を増やす。15歳までの義務教育の学校給食に関しては全国一律無償化等。
4	子供が欲しいと思う時、やはり1番のネックは経済面ではないでしょうか。経済支援を1番に望みます。また、私はマンション在住ですが、同マンションの子供がいない方からの音や声のクレームが多いです。小さい子供にそれを強要するのは酷です。まず大人が子育てに対して寛容でないと感じます。そのせいもあり戸建て住宅を検討中ですが、そちらの支援も少ないと感じます。長期優良住宅の子育て支援の補助金が過去より減っていると聞きます。物価があがり建築費が高騰しているのですから、むしろ増やす必要があると思います。住宅補助金は他の制度と併用が難しいと聞きます。浜松で併用可能な子育て支援制度を設立すれば浜松市に家を建ててくれる子育て世代が増えるのではないのでしょうか。ご検討お願いいたします。
5	まだまだ他の行政に遅れをとって、子育てしやすいとは程遠い現状だと思う。結婚して子育てすることにメリットを感じられなければ少子化は解決しないと思う。結婚しないことを選択する若者に結婚をすすめるより、経済的にもう1人を諦める家庭に数多く産める環境を作ることの方が合理的だと思う。もっと子育てしやすい環境と支援があればまた子どもを産みたい。
6	よく磐田や神奈川の子育て支援が凄く良いと聞きます。浜松市は人口が多い割にあまり子育てや結婚に対しての支援がないと感じます。私は現在30代なのでなんとか出来てますが、20代だと金銭面など含め厳しかったんじゃないかなと感じるので少子化が進んでしまうかと…今後、浜松がより良く変わっていく事を楽しみにしています！
7	給食費無償化はもちろん、オムツやミルクの無料配布の機会があれば良いと思います。うちはもう大きいので、大学受験の費用などが心配です。中学部活も、地域移行が完全に整備されてから廃止を決定してほしいです。先生方の働き方改革は大切ですが、どんどん学校行事や授業、部活は縮小されていき、結果塾代や習い事の金銭負担、送迎負担ばかりが増し、子育ても格差がどんどん広がっていくと思います。このような中、子供をたくさん産もうと、思う方が減るのは当然だと思います。
8	1人親世帯だけでなく普通家庭でももう少しお金出して欲しい。給食費なくすなど
9	若いうちに結婚する必要があると感じる
10	浜北方面にもこども館のような施設をつくってほしいです。
11	保育園の申請方法などの説明会を設けて欲しい。
12	未婚者への経済的支援、郊外や山間部の規制緩和によるインフラ整備、子育て世代への教育費支援
13	児童扶養手当の受給において、受け取れている家庭そうではない家庭がある。皆一律に受給できるようにしてほしい。
14	金銭的な不安で3人目を育てられる気がしません。子どもを望まない夫婦、結婚を望まない独身者がいる中で子どもを増やすのは並大抵のことではないと思います。子どもを3人以上育てる家庭への援助がもっと手厚くなれば、ありがたいです。0から1へ増やすことも大事ですが、2から3、3から4へのほうが対策としては効果が出やすいのではないのでしょうか？岸田総理の異次元の少子化対策は期待外れもいいところだったので、浜松市に期待するしかありませんね。
15	少子化対策を色々掲げていますが、個人によって違いがあるだけでほぼすべてが必要です。
16	・何年も前になかよし館がなくなり、児童館も少なく、小学生の居場所がない。遠州浜にあった小学生も常時利用できる子育てひろばも閉館してしまっ。小学生が学校と家庭以外で地域の多様な人と関わる機会や場について考える必要があると思います。・児童館の情報が得にくいように感じます。児童館はSNSで情報発信などおこなっているのでしょうか？三ヶ日児童館はブログあるようですが、・ふれあい交流センターは中学生まで利用できるようになったが、知っている中学生や保護者はかなり少ないと思います。中学生のためにどんな取り組みをしているのでしょうか？乳幼児親子にもあまり知られていないようです。・無料で利用できる中学生や高校生の居場所がない。ザザやクリエイトなどで勉強しているのを見かけるが積極的に場を提供しているようではないようなので、駅周辺にそういう場所が必要なのではないのでしょうか？ユースセンターなどの設置構想はあるのでしょうか？・浜松市のこども・子育て会議でどうい話し合いがされているか市民に伝わるようにしてほしい。・市民や子育て支援に関わる方々と対話しながら施策を考えていってほしい。放課後児童会、こども館、ひろばなど指定管理や委託において、仕事に見合った賃金を払えるだけの費用が充てられているのか疑問です。浜松市は常勤単価ではなく、非常勤単価で費用を計算していることが多いのではないのでしょうか？やりがい搾取では支援者が疲弊してしまい、必要な支援ができなくなってしまうと思います。

17	明石市のようなモデルケースを参考にしてほしい
18	放課後児童会の待機児童を無くして下さい。我が家ではそれが少子化対策と考えています。
19	子供が芸術に触れ合う場所、機会が少ない。はまホールの復活と音大、美大の誘致。産業にばかり力入れ過ぎ。住んでいてつまらない街。あとは商店街の活発化。
20	浜松市は子育て支援に力を入れていると感じます。でも、日本全体が浜松市も例外なく子育てしにくい、または弱者に不寛容な社会に向かっているため、あらゆる施策が効果を発揮しづらく少子化に歯止めがかからないのかなあと感じています。子育てはお金と他者の助けが必要なものです。子育て支援の施策だけでなく、若者の経済の安定の2つが必ず必要なため、市は担当課を超えて大きな視点で少子化対策を講じてほしいと思います。また、千葉県流山市の保育園政策のように、地域のバスステーションで児を朝夕一時預かりし、そこから朝夕バスで少し遠くの園まで送迎するという方法はとても考えられていると思いました。駅前だけでもそのようなことができれば、子育て夫婦は働きやすくなると思います。準備にはお金と時間がかかるとは思いますが、若者世代の流入により、地域は活性化し税金も増えたそうです。子育てが終わった世代の方からも、何かしてあげたいけれど、今どきは道で声もかけられないという話も聞きます。皆が優しい気持ちを持っているのに、子育てしづらい社会になっているのは残念です。
21	我が家は主人が高所得者のために所得制限に引っかかり支援を受けられない事が多々あります。しかし、決して生活が楽なわけでもなく、塾代や学費の支払いは大変です。高所得になるために主人も支える私自身も日々の努力の結果であり、等しく支援を受けられないのかと思ってしまいます。生活保護世帯で本当に困っている人に援助は必要であると思いますが、自己努力も必要かと思えます。。みんな誰もが大変な中で生きています。社会全体が手を取り合って助け合える社会になって欲しいです。現在、子育て支援に携わっていますが、最低賃金です。娘のバイト代より安いです。しかし、浜松市で子育てする方たちが笑顔で居て欲しいというボランティア精神でやっていますが、もう少し賃金が上がると疲労度が違います。。
22	子育ては何があるかわからないので、夫婦共稼ぎ前提ではなく、一馬力でも経済的に問題のないようになるといいです。正直なところ、経済負担さえ解消できればあとは各々が解決できると思います。また、障害児の保障に関して所得制限があるのはおかしいと思います。
23	国がしっかりと経済的支援をすべきだと思うが市が行うとすれば、結婚生活支援金の拡充と出産一時金の増額、子供手当の増額などの物理的支援と子供がいることの素晴らしいのアピールするなど意識改革の取り組み。社会意識の変革。
24	全てのものが値上がりしていく中、給料などは全然変わらないので大変。給付金などもあったが、一人親世帯とかばかりで普通の世帯で子持ちは給付されないのが意味がわからない。こっちだって厳しいんですけど？って思ってます。こんなんだから子供だって産みたいと思わなくなる人達が増えるんですよ。若者は特に厳しい。生活するのでさえ。
25	医療費、学費など、子育てにはお金がとにかくかかるので、もっと助成をしてほしい。
26	子育ては贅沢だ、子育ては罰ゲームだ、といった損のイメージが若い世代を中心に根付いていると考える。そのために結婚しない、子どもを産まない、産んでも1人しか余裕がないといった声が挙がっている。子育ては得だ、子育ては楽しい、と思われるような施策を期待している。子育てに対する金銭的負担の軽減と、更にはプラス収入になるぐらいのメリットを享受できるような施策、育てやすい環境の構築、不測の事態（子供の病気で仕事に就くことができない、休む必要があるとき）に対応しやすく理解されやすい環境作りをお願いします。
27	児童手当、高校生まで早急に支援してほしい。子どもの人数が多いと、物価高もあり日常の生活費で家計を圧迫している。大学に進学させたいと思うと、貯蓄したいがとてもそこまで回らない現状。
28	身近な公園がない。車で行ける範囲に公園があってもトイレの整備や草刈りなどの整備が不十分。ザザにある子ども館のような施設が旧7区にほしい。共働き世帯が増えているので受け入れ時間や受け入れ人数をより柔軟な学童（放課後児童会）施設にしてほしい。
29	高校や、高校卒業後の進路の教育費が高額なので、その手当の充実をして頂きたいです。
30	3人以上子供がいる家庭への経済的支援。中高生の制服、部活等の費用支援。子育て後の親の仕事復帰の為の支援
31	隣の街の磐田は子育て支援にすごく力をいれているので、羨ましいと思いました。
32	物価高になる現在家族を増やせば持ち家が欲しくなる、その時に浜松市に住んでいるのに大規模集落制度を使えないのが意味が分からない。20年以上は長すぎるし、区ごとにいただければもう少し少子化にも良い影響があるのではないかな。児童手当の見直し、非課税だけではなく課税者にも手厚い配慮が必要である。定額減税だけでは経済は回らない。将来貰えるか分からない年金をもっと減らすべきだと思う。
33	小学生以上の子供の医療費をゼロにしてもらいたい。給食費を所得関係なくゼロにしてもらいたい。
34	子供を産まない人や結婚をしない人がいる中で、子供を産む人は沢山産むなど、二極化になっていると思う。沢山産む人への給付があれば、その人がもっと出産することで少子化対策に繋がると思う
35	育休明けで子どもを預ける1歳～2際の間、預け始めには熱が出たりして仕事をお休みしなくてはいけない状況によく陥る。その際、仕事できないから給料が格段に減るのが辛いのでそこをなんとかしていただけたら子どもを産み育てやすいと感じています！

36	・子育て世代の保護者への教育・親としての教育・子育てを外注すると、親として育たないため親となるための支援策・県外から人を呼び込むための、魅力ある都市づくり・製造業以外にも厚い金銭的支援を。
37	人口増加していた時代と今ではどのように違うか、今一度内省し、今後の政策に活かしていく必要があると思います。経済、雇用、賃金、文化、地域社会などなど。また、子供が生まれて成人するまで18年かかります。その間高齢者のやりがいのある仕事を確保する取り組みが必要だと思います。
38	ひとり親や、低所得者にばかり支援があつて真面目に働いていることが損だと思ふ時がある。
39	しっかり一年間の育休をとつても、ちゃんと保育園に入れるように制度を整えて欲しい！0歳児の4月に入園しないと、どんだん枠が埋まり、結局早く職場復帰しないと預けられず母子共に大変である。
40	隣の磐田市のような医療費助成。赤ちゃんからも選挙権を持たせて、親が代わりに選挙権をもつ。(子育て支援策が豊かな政策が増える)
41	中野市長になって、地方創生という観点から子育て支援や少子化対策に力を入れてくれてるなど感じています(医療費の無償化等)。子育て世代として率直に嬉しく、期待しています。公園に関して。まず小規模な公園は遊具が壊れていても修理が後回しになっている印象です。いつまでたつても黄色のテープでぐるぐる巻きのまま…予算の都合があるのは分かりますが、子供達が怪我をしてはいけなし遊びの幅が狭まってしまうと思うので、なるべく早く対処していただけたら有り難いです。また大規模な公園は、磐田市や袋井市など、近隣の市町の方が敷地が広く設備が新しい複合的な公園があつて、週末は足を伸ばしてそういった公園に行くことも多いです。浜松市もこれから老若男女みんなが使える公園の選択肢が増えるといいと思います。公園のトイレを洋式化していく方針は新聞で見ました。ありがとうございます。浜松市のぴっぴのインスタアカウントはありますが、浜松市公式のインスタアカウントやYouTubeチャンネルを作ることは難しいのでしょうか？中野市長からのメッセージやプライベートな投稿、浜松市の行政サービスや政策の紹介など、もっと浜松市政を身近に感じられる発信方法があつたらなど。広報はままつ、若者世代は読んでない人がほとんどだと思います…
42	教育費を無料にしてもらいたいです。
43	若者が市外から移住したくなるような施策が必要だと思います。幸福度No.1をもっと上手に活用するといいと思います。
44	小学生、中学生での家庭が負担する金額がかなり増えている。自分が学生だった時に教師がしていたこと(放課後補習や部活動など)が各家庭に任せられるため。
45	子育てでどうこうより、未来が明るいと感じられるようにするのが最も大事なのでは？適正なインフレ率で経済成長していくこと、物価上昇と賃金上昇が連動していくこと、メディアが物価上昇がさも問題であるかのように報道しないこと、国民負担率が50%に近づくとか働いたら損するとか思わせないことなど、将来に希望を持ちにくい状態を打破する必要があると痛感します。民間で働く私たちは会社のため、地域のため、はたまた世界中の困りごとを解決することで対価をもらい、給料をもらっています。立法・行政の方々にはしかできず、できていないことは山積しているのではないのでしょうか？高い報酬に見合った実績を期待しています。
46	仕事と育児の両立ができず(保育園に入園出来ませんでしたし、医療関係だったので夜勤時の預け先がなく夜勤が出来なかった為)、働きたい気持ちはありましたが退職し専業主婦になりました。そのあと、復職を希望しましたが年齢やプランクなどで非正規しかなく悔しく思っています。子供が義務教育の間は、日勤のみで勤務できるようにして欲しいと思っています。また、やむを得ず妊娠・出産で退職した方が復職にあたり不利にならないことを望みます。
47	①ほとんどの悩みは経済的余裕で解決できると思っています。結婚、出産、子育てと進むにつれて減税などを随時実施(限定的ではなく永続的に)するべきかと思います。
48	他の地方行政から視察が来るようなお手本を見せられるきっかけの仕組みづくりをして欲しい。
49	少しずつかもしれませんが、着実に前進している。と実感しています。今後も、継続して様々な取り組みをお願いします。(ただ、残念なのは、子育てしていても困難な状況があつたとしても、慣れてしまう＆なんとかかしてしまうことでしょうか。これから子育てという方には障害を感じるものだとしても・・・)
50	保育園の入所から様々な施策について、低所得者を優遇しすぎ。頑張つて働き納税している人たちが満足できる制度を作してほしい
51	出会いの場の提供
52	女性が出産、育児を経て復帰するまでの休暇中の給付を十分に与えて欲しい。女性が出産したら給料が減ることを恐れて男性のみに頼る時代は無くして欲しい。また、大学や専門学校等で地元を離れた学生が地元で雇用してもらいやすくする環境が必要。そうする事で、地元で結婚出産育児する人が増え親元で子育てができれば、子供を産みやすくなると思う。
53	生活してるだけでかかる税金(自動車税、固定資産税等)もうちょっと違う視点から物事考えてほしい
54	保育、学校教育に人件費をはじめとした予算を削いでほしい。とくに学校では先生方の働き方を改善する斡寄せとして子供たちに必要な体験が失われていると感じる。補助員の活用等、工夫をして、どんな家庭の子供にも機会を与えてほしい。学校を頑張れば色々なことが身につくようにしてほしい。

55	浜松は、大企業の本社がある利点を生かして、世の中に先駆けて正社員を驚くほど増やしてほしい。若者に子供産んで欲しいなら、正社員ふやして『子供が20歳になるまで継続して手に入る安心収入』を見通せるようにするしかないと思います。それを見た中小企業もその動きにのってほしいです。いまちょっと手当もらったって、(うれしいけど。ありがたいけど。)育てていけなきゃ意味ないし。中学高校に、所得制限なしで無料化してくれて、この先20年はずっと無料にします!!!と約束してほしい。塾に行くにも、部活をやるにもお金はかかります。普通の子は自力で大学入試に備えて塾出身の子と勝負していくのはとてもとても大変。若者は行先が心配で、やっていける自信なくて、おつきあひもできないんじゃないかなと思います。いまは生活カツカツだけど、なにか制度が変わって、少しでも遊べるお金が手元に残れば、出会ってデートして子育てしたくなるんじゃないかと考えています。必要なのは合コンじゃなくて少なくとも安定収入。
56	全国の市町村内で、どこもやっていない。経済支援をしてもらいたいです。浜松市議は給料を取るだけのサラリーマン議員ではダメです。
57	スピード感を持って、きめ細やかに、予算を惜しまずに実施してほしいです。
58	働く女性が増えたことで逆に少子化が進んでいると思います。キャリアを積んでいくことで仕事の楽しさを感じ、気付いたら子供を産むことができる年齢を超えているという方もいるかと察します。子育て後再度自分が目指す仕事への挑戦ができる体制や父親が子育てに参加しやすい体制が一般化されるようになったら、子供を産むことにも前向きになるかなと思います。
59	子どもの医療補助があったので怪我や病気で治療や入院時はとても助かりました。当時は中学卒業までの補助だったので高校卒業までであるありがたいと思っていました
60	明るい未来がイメージできる日本になってもらいたいです。今の経済や政治を見てるととても幸せな生活や、子供達世代が安心して暮らせる日本とは思えません。政治の力で変わる事は大きいと思います。日本を、未来を明るくして下さい。
61	第一子が放課後児童会を利用していた時、第三子の育休開始時に退会となりました。仕事復帰のタイミングを4月にしないと、第一子は年度途中から児童会に入会できません(空気が無い為)。第三子を産後4ヶ月で仕事復帰しなければならず、体力的にも精神的にも大変な思いをしました。育休の制度が良くなっても、満足に休暇を取れない環境である為、総合的に改善する必要があると思います。
62	子育ては、親として大変なことも多いですが、いろいろな喜びを感じられる機会になります。経済的援助や勤務の体制を整えるだけでなく、困った時には親の気持ちに添って悩みに共感したり、頑張っていることを認めたりなど、親が子育てをプラスに考えられる機会をつくれる社会をつくっていくことが必要だと考えます。子供の愛する気持ちをもちながら、子供を育てる社会づくりができることを期待しています。
63	3人を育てあげるために、どの程度の経済力や家庭状況であれば不安なく過ごしていけるのか、客観的に判定してもらえる機会が行政などであればいいと思う。(FPのような)こどもが3人生まれて幸せではあるが、とにかくお金がかかる…と聞くことばかりで、これからこどもが大きくなり、さらに自分達の老後を考えるとただただ不安で脅されているような気分である。
64	子どもをもつメリットを感じていない若者に、分かりやすいメリットを作ると良いと思います。
65	金銭的な援助も大切ですがそれ以上に女性が働きながら育児ができる環境作りが大切だと思います。育休前と同じポジションで働けるようにして欲しいです。また、会社の中に託児所、保育室を整備してくれるだけで、かなり働き易くなり、子供を産んでもいいという気持ちになります。保育園の送り迎え、病気の時のお迎えなど、働く女性にとって大変なことが多すぎます。
66	子供を育てやすい環境、金銭的なフォローが必要だと思う。金銭面の不安から、複数人子供が欲しくても産み育てることに躊躇する人は多いと思う。また、核家族化が進み、近くに頼れる人がいないと、乳幼児期や児童期は、仕事との両立が厳しいと思う。
67	義務教育でももっと特色を活かした学校経営がなされるとよい。幼児教育は、いろいろな形態や時間があるのに、小学校以降は、かなり狭められた社会の規律に縛られているように思う。特性を持つ子どもその特性を伸ばせる柔軟な教育ができる学校や主体的に行動し、体験できる学習がなされる(私学的な)教育現場があることで、自分に合った学びの場を選択し、だれもが、活かされる社会や子育てができるとよいと思う。
68	お金が掛かるから単純に結婚しない若者が増えていると思います。所得は変わらず物価上昇が止まらない…そんな中で彼女を作って結婚して子供を作り、家を建てるのが今は現実的では無いと考えるのでしょうか…
69	『子供を産むなら流山市』というキャッチコピーのように、これから市の衰退を防ぐには納税力、消費力のある子育て世帯の定住が重要だと考える。浜松市の子育て施策は他市町村と比べて特筆するものがなく、遊び場も縮小している。子育て世代は子供と遊びに行く時に島田市や豊橋市など市外に出て消費しているのが現状。今の浜松市は子育てに向かない。これからの浜松市のためには定住や出産で子供を増やすことが必須だと考える。頑張って納税するので、これからの子供のための街づくりを切に願う!

70	室内の遊び場やお母さん同士がコミュニケーションを取れる場所がほしい！子供が育てやすいまちづくりをしてどんどん浜松市で子供を産む人を増やしたい！
71	議員さんや職員を減らして、その財を当ててください！
72	制度などのハード面だけではなく、大変だけど子育ては楽しいよね！子どもは未来だよ、みんなで一緒に子どもを育てていこう！という周りの環境や雰囲気も大切だと思う。
73	高齢者が過ごしやすい環境は誰にとっても生活しやすい環境だと思いますが、高齢者の意見が優先される環境は万人にとって良い環境であるとは言い難いと思っています。みんなの意見が等しく取り扱われるよう（等しく扱われていることがわかるよう）ご配慮いただけたらと感じております。
74	医療費控除の対象を大学生まで対象にしてもらいたいです。大学生が1番費用がかかるので。浜松市というか国の問題ですが扶養の範囲内で働ける金額を上げてもらいたいです。10月から働きたくても働けなくなる環境が今から不安で仕方ありません。
75	公立校に通っても、体操服や給食費など色々とお金がかかる。また、部活動の地域移行を進めるのなら、費用の補助がないと送迎の事も含めて諦めさせるしかない。
76	1人産んだら1000万円支給など、産んだ方が産まないよりメリットが感じられる制度。
77	私の母が、病院代が高校生まで500円になったことをとても喜んでおりました。ただ、子ども手当等、子育て支援お金は該当者が高校や大学に進学してから本当に必要になる、だからお金をいただいても成長するにつれて家計が厳しくなる。子どもの人数が多い家庭はなおさら。ともうしておりました。
78	若者が結婚や家族（特に子ども）を持つことに後ろ向きになっていると感じます。性教育の充実を含め、若い人たちの健全な家族観を育てることが必要だと思います。
79	都市計画により、調整地域には建築の制限があり、新婚家庭では、市街化区域に新居を設けざるを得ない。昭和47年の線引きが今も引き継いでいる。時代錯誤も甚だしくはありませんか？庄内地区が人口減少しているのは、この制度によってませんか。この制度を、今にマッチした浜松独自の新居支援制度の構築は…幼稚園と保育園の保育料が同じっておかしくないですか？いくらがいいかは分かりませんが、幼稚園は保育料を安く、大勢の子供が通える施設になっていただきたい。また、各町にある児童遊園地も自治会に任せただけでなく、恒常的な予算を付け、子ども達が遊べる遊具の設置を配置できないかな。子ども達が地域の歴史を学ぶため、設置されている愛称標識を整備して、各々の町を知ることは、今後地元へ愛着が湧き、地域のために人肌脱ごうとなるかも…
80	国ごとかえてください。
81	子供が1人ではなく3人産んで育てる事が楽しくなれる社会になると良いと思います。
82	望む人が妊娠出産出来る事が一番であり、不妊治療に対する支援は第一。全体としては税金使途の観点から、子どもがいない人の負担が一時的に増えるのは検討が必要。それを子作りの動機と捉えるのは間違い。浜松市は現状である程度支援ができていていると思う。
83	不妊治療の年齢や回数制限を撤廃し、無償化する。望む人が望むだけ子どもを持つチャンスを得られるようにすれば少子化対策として有効だと思う。
84	市が具体的にどんな事を支援してるのか広報が足りてないように思う。市内中心地はいろいろ充実してるようだけど僻地は何もしてないのでは？県外に住む息子達が安心して帰ってこられるような育児支援がない
85	現在、とある学校のPTA会長をしています。浜松市の考えは昔と何も変わっていないと感じます。サポートするとは言いが何もサポートはなく、保護者の負担ばかり。中学も組織ばかり増やして保護者の負担は増えるばかり。教育委員会も何も考えていない。先生の負担も増え、働き方改革なんて全く進んでいない。古い組織は無くし、新しい物に変えていく。スクラップ&ビルドを真剣に考えてほしい。
86	公園があっても駐車場がない。遊具が修理中ばかりで全然修理も終わらない近隣の市に比べ魅力的な新しい遊具が少なすぎる
87	時短勤務をしながら1歳の子を育てています。職場復帰してからの一番の悩みは、子と関わる時間が減ってしまったことです。平日は時間に追われ、休日はたまった家事や保育園の持ち物準備等に時間をとられてしまいます。休日にやる家事の一部を、平日の日中に家事代行サービスでやってもらえたらどんなにいいだろう、と思います。例えば、部屋の掃除、ご飯の作り置き、布団干し、買い出しなどです。休日の家事が減れば、子と思いきり遊べます。しかし、このようなサービスはそれなりに費用がかかります。こうした背景から、私は家事代行サービスの利用補助制度ができれば、ぜひ利用してみたいです。現状では、はますくヘルパーがあり、6年度から対象年齢等拡充がありとてもいいなと思いました。ただこちらは家事をお願いしている間、在宅していることが条件かと思います。仕事に行っている間に気軽に家事をお願いできるサービスがあれば、とてもありがたいです。家事の負担が減るとなれば、フルタイムで働くことも考えられそうですし、そうすれば子のために使える資金も増えます。仕事と子育ての両立のために、ぜひご検討いただきたいです。

88	<p>上にも書きましたが、浜松には子育て世代を応援しようとしている人や団体が多くいるのに、その情報が当事者に行き届いていないのもったいないと思う。(情報サイトびびびさんのおかげで情報は取りやすくなっているが…個人で活動されている方も多くいる) ①子育て支援関係の情報を子育て世代へ届けやすくする仕組み作り。②保育園、幼稚園、小中学校の教育現場の人手確保(教員の余裕がないことが子供たちへ直結している)⇒育休後復職しやすい環境、制度。悲惨な現場の状況も多く聞きます。③親が働きたいと思っても保育園幼稚園学童など預かり先がないが故に働けない事態を解消する(長期休みの預かり先)。これらもたくさんのママたちから聞いた話や自分の意見の一部なので、議員さんたちと話せる座談会などをこれからも開催していただけたらありがたいです。市民の声を集めて下さりありがとうございます。</p>
89	<p>結局は、お金が掛かる。共働させざるをえない。いくら施策・補助があっても、なかなか環境は変わらない。時代はそれ以上に变革してきている。10年後20年後の社会が、今の子供たちの将来が心配。うちの子育ては、後一踏んばり、既に教育ローンの追加もできなくなっています。</p>
90	<p>母子家庭、低所得者の優遇が過ぎる。保育園に入所する時の点数、入所後の金額、支援制度も多い。子育てしながら働いている意味がわからなくなる。不妊治療への補助金の幅が増えたらもう少し頑張ろう!だったり、踏み出してみよう!って人が増える気がする。育休明けや、子育て中の方の資格取得支援もあったら嬉しい(託児あり)</p>
91	<p>男性の育児参加への理解や意識が低い女性のため女性の負担が大きくなってきている。子育て世代より上の世代(祖父母、その上)から意識改革が必要。会社が人手不足で子育て世代への配慮が出来ない状況である。結局母親が育児と仕事の両立を諦め今の職場を辞めたりパートの選択肢になってしまう。</p>
92	<p>近隣の市と比べて子どもの医療費が高かったり、保育園が入りにくかったり、子どもが遊べる公園が少なかったり、実際に子育てしやすい市とは言えない。引っ越せるなら近隣の市に引っ越したい。</p>
93	<p>浜松には女性議員の方が沢山います。それをもっと活かして欲しいです。議員と子育て世代の人たちが意見交換を気軽に出来る場所、イベント、活動をして頂きたいです。このようなアンケートを作成して下さったことはとても有り難いですが、文面だけでは伝えきれない思い、考えが沢山あります。もっと議員と子育て世代の距離を縮め、互いにとって良い関係、繋がりを作って頂きたいです。皆さんは浜松には沢山のママたちが、もっと浜松のママたちが住みやすいように、幸せに過ごせるように、楽しく過ごせるように、充実した日々を過ごせるように。と活動していることをご存知ですか?浜松は今よりもっともっと、子育て世代に優しい、子育てしやすい街に出来ます!絶対に。だからこそ、そういった活動をしている人ともっと議員さんが繋がりを持ち、力を合わせることも必要だと強く思っています。今頑張って活動しているママたちだけでは、浜松を良くするには限界があります。どうか議員さんにもっと力を貸して欲しいです。議員さんたちも議員さんたちだけで頑張ろうとしないで下さい。もっと子育て世代、ママたち、市民に頼って力を借りて下さい!みんな力で合わせて浜松をより良くしましょう!このアンケートによって少しでも、今よりもより良い浜松になることを祈っています。</p>
94	<p>核家族化や共働きの家庭が増え、子育ての喜びを感じられる機会が本当に少ないと感じます。子どもと離れたい、1人では育児できない、当たり前だと思えます。人間はコミュニティで育てられ、命をつないできた生き物です。地域社会みんなで子どもを育てることが必要不可欠です。なので、預けることのできる環境を作る支援は必要だと思うのですが、ただ、子どもを預け、親子を離すだけでは、もうひとり子どもを産みたいとはならず、本当に効果のある少子化対策にはならないと本気で思っています。子どもを産み育てるってそんな簡単なことではありません。子どもという存在が本当に尊く、子育てにより子どもから学び、自分自身が成長するこの子育て期は本当に貴重で、かえがえのないものです。子どもたちがのびのびと子どもらしく生きられる環境をつくり、その中で親も学び、一緒に育ちあう。そんな環境づくりが、本当の子育て支援、少子化対策だと思っています。浅井智子さんの『お母ちゃん革命』松居和さんの『ママがいい』これらの本に子育て支援の本質が詰まっていると思います。ぜひ、お読みいただけたら嬉しいです。</p>
95	<p>未就学児の医療費無償化について非常に評価します。感謝しています。私自身、第一子妊娠中に県外から浜松市に引っ越してきたのでそこから専業主婦として暮らしています。社会復帰したいという思いはありますが、子どもたちは公立幼稚園(延長保育なし)に通っているので子どもが未就学児のうちには働くのは難しいと感じています。子どもの成長を、時間的余裕をもって近くで見守れることは専業主婦で良かったと思えますが世の中の風潮的に肩身の狭い思いもあります。今のところはなんとか生活できていますが、将来を考えたときに金銭的不安もあります。ベーシックインカムがあれば全員に金銭的余裕が生まれて将来の不安も少なくなり少子化対策にもなるし、経済も回り景気も良くなるのではと考えています。</p>
96	<p>一時預かりで、母子は救えたとしても、保育園や保育士さんは疲弊・パンクしていませんか?土曜預かりできると助成金が保育園に、降りているはずなのに、預けるのは可哀想と園は全体説明で話しています。預けにくい環境...負担を大きくしていませんか?なぜ浜松市は、産後ケアの一環としてベビーシッターが導入されていないのですか?疑問です。</p>
97	<p>①県外から来た人にとっては車の利用が難しいことがあるので公的な講座等は交通機関で利用しやすいところを指定してほしい。②多胎児に対する支援が少ない(多胎児入園優先、ミルクやオムツの支援、交通機関の利用のしやすさ、歩道が狭くてベビーカーだと車道とスレスレになる)③学童についての支援(夏休みの宿題等の長期休暇の開所が遅い、弁当持参が多い、育休中だと学童に入れにくいこと)</p>

98	支援広場等があることにより、親子の行き場があり嬉しいが、利用してない人の方が多いのではないと思う。行くのにも一歩踏み出す勇気が必要。医療費高校生まで負担を減らして欲しい。教員なのですが、復帰後の働き方が選べると嬉しい。フルタイム担任は大変。担任1人の負担が大きすぎるので、子供を育てながらの担任はハードルが高い。時短が取りやすい職場に。保活が大変。複雑。希望したところに少しでも行けるように。
99	少子化対策の一環として、2人目、3人目以降の保育料の軽減及び無償化になると大変助かります。子育て支援施策の一つとして、魅力ある保育や幼児教育、学校教育の充実にさらに力を入れていただきたく思います。時代の変化と共に、先生方の仕事量がさらに増え、先生方が日々忙しくされているのを実感します。安心安全で魅力ある教育の一つとして、1学級あたりの人数の少人数化や先生方が教育に充てる時間の確保及びその為の人材確保、教育機器や教育環境の充実、導入を図る上でも、教育にあてる予算や資金をもっと増やしてほしいなと思います。また、市内の中心部だけではなく、郊外の小さな地域でも子供が遊べる児童向け施設(児童館やこども館など)や公園、公共施設や文化施設などの増設新設、補充、改修などを充実させてほしいです。子育て世代が子どもを産み育てなくなる社会を実現するために、浜松市には多くの有数な企業があるので、その企業と行政がタイアップして、赤ちゃんから子育て世代をバックアップするプロジェクトなどを実施していただけると、街も活性化し盛り上がるのではないかと思います。上記の内容は、既に実施されていてただ単に内容を認知していないだけかもしれませんが、子育て情報の充実を図っていただけると有り難いです。医療費助成の年齢拡大は有り難かったです。また、子育て支援広場の利用内容の変革(例えば、土曜日開催や利用時間帯における変動や拡大、未就園児以外の兄弟利用の臨機応変な対応など)も大変有り難かったです。市内の公園トイレの洋式化改修は嬉しかったです。このように、市民の意見を拾い上げて、変革していただくのは大変有り難く思います。
100	情報を持っている人はどんどん動いて個別に支援を受けられるが、やっぱり子育てをするにあたって余裕がないため検索もできずに家で母1人子1人の孤育てをする環境にはなっていると思う。育休を取っていてもあんまり良い顔を職場にされないし、実際私は育休を終えて復職した時に「あなたがいなくてもぶっちゃけ仕事回るから」と言われて、子育てと職場ともうパンクしまして育休から復帰1ヶ月で仕事を辞めました。職場にある託児所の保育士には、「仕事と子育て両立する覚悟があなたに足りない!」と言われたり、「あなたのご両親自営業なんだから子供預けられるでしょ?親に預けてきなさいよ」と泣き続ける我が子に苛立たれ言われたこともありました。結局、子を産んで育てていることにまだまだ理解はないし、職場の方は面白くないみたいです。そんな現実も実は起きていることをご理解いただけるとありがたいです。
101	現在子育て中ですが我が子の夜泣きに悩んでいます。将来の経済的な不安もあり仕事復帰しましたが、夜寝られない状態で働くのは想像以上に心身ともに負担が大きいです。親子広場や相談機関で夜泣きの相談をしても「今だけだから」「そういう時期だよね」で終わってしまい、何の対策にもなりません。こうして母親が追い詰められて事件につながるのだらうなと思います。過ぎ去ってしまえば短い期間なのかもしれませんが今が苦しくてどうにかして欲しいという気持ちです。産後育児ケアも1歳までの支援で1歳を超えるとサポートがなくなります。私はSNSなどで情報を集め、睡眠コンサルタントに頼りましたが、サポート費用は高額でお金がなければ夜泣きも耐えるしかないのかと思いました。夜泣き等相談窓口の充実や具体策を教えていただける機関の案内、金銭的援助などあれば産後うつや虐待の減少につながるのではないかと考えています。
102	浜松市独自の子育て制作は見たことない。隣町では医療費控除が叶っている。浜松は隣接町でできていることができていない。製造業に特化した町だからこそ日本経済状況や企業努力にすぎりすぎ。
103	すべての公立幼稚園で預かり保育ができる体制を整え、そのための人材支援が必要である。
104	浜松市ではないが、児童手当などの第〇子の数え方。または所得制限。ギリギリのところでもらえない人もかなり多く聞き、逆にギリギリでもらえている方より生活難になっているという声も。改善して欲しいと思う。
105	金銭的な理由で子供を育てられない人もいるので、支援を充実させてほしい。
106	保育園、子ども園が入園できずとても困っています。市は待機児童0と言っており、市の相談窓口で相談したところ三ヶ日や館山寺の方の園は定員に空きがあるため、そちらの園を選んで?と提案されました。家も勤務先も東区なので朝のラッシュの時間で通園に約1時間もかかりますが…子どもの負担を考えると厳しいかなと。できたら家から近い園を希望していますが、どこも空きがなく…特定の園を希望していると見なされ待機児童扱いではない浜松市の制度に驚きました。保育園、子ども園に入園できるよう働きかけをしていただけると助かります。
107	東京などからくる出所不明なベンチャー企業への助成金などの支援はすべてやめて、地元根付いた若者を支援すべきだと思う。

108	充実した公園が元東区あたりにないなと感じます。子どもはもう1人ほしいのですが経済的な理由で迷っています。本人が将来何かをしたと言った時にお金を理由に他の子と差が開くのがかわいそうだと思ってしまいます。(塾や習い事に行かせられない、大学に行かせられないなど。)医療費や教育費など安心できる環境が継続的に続けば安心できますが、今だけを考えた政策では全く安心できません。女性が働きやすい職場も大切ですが、子どもと一緒に過ごしたいのに働かざるを得ないことが苦しいです。今は子どもとの時間を大切にしたいため専業主婦ですが本当にかつかつです。子どもを産んでも死ぬ気で働くなんて何のために産んでるのか…と思ってしまいます。働きたい女性に対しては働きやすく、子供との時間を大切にしたい人にはそれでも生きていけるくらい安心した補助があると嬉しいです。もちろん子供が大きくなったらまた働きに出て頑張りますが、経済的な不安がなくなると嬉しいです。
109	障害のある子を育てていて支援級に通っていますが、インクルーシブ教育という名前だけで、理解が何も進んでいないように感じます。子供は沢山いろんな子を知りたいし一緒に関わりたいのですが、その機会を与えたり、止めたりと全て決めるのは先生(大人)です。偏見がある大人が子供に何を教えるのだろう。全国、全世界において素晴らしい学校教育を行っている所もあります。そういう素晴らしい教育の真似を何故しようと思わないのか。浜松は通常級に授業を受けに行く交流授業に対して他の地域よりハードルが高いと聞きます。教育委員会も何故何年も改革をしないのか?声をあげてもいっこうに届きません。子供時代は貴重な時間なのに。
110	保育料、給食費の負担軽減を!
111	税金を国会議員の給料や自民党の裏金にされるくらいならば、有効に活用する目的で子育て支援に使ってほしいです。子育て家庭の女性や、若年夫婦にお金を回してほしいです。例えば、、、子育て女性に毎年30万円×2回補助、若年夫婦(どちらか一方が30歳以下)に毎年50万円補助 です。小手先だけの、、、やっている感のアンケートでは本当に少子化は改善されません。子育て家庭や、若年夫婦は 経済的に本当に苦しいです、、、笑い事ではありません、、、市議会議員の人も本気で考えてください。よろしくお願いします。
112	教育費の免除、18歳以下の医療費免除、返却不要な奨学金、オムツ、お尻ふき、食料などの配布、チャイルドシート等の子育てに使う用品の補助。公園などの無料で遊べる場所の充実。子供達のために環境を整えることは、未来の素晴らしい浜松市にするためには欠かせないと思います!
113	女性の職場復帰や再就職にとどまらず、きちんと仕事をして、キャリアをあげて行ける環境でないと、晩婚化した世の中で、女性はキャリアを捨てきれないと思う。社会に出る楽しさを知ってる女性が出産、育児を期にキャリアを諦めるのがどれほど辛いことか、あまり理解されていないように思う。子供が中心にはなりやすいも、それは今の環境もそうしていると思う。
114	公立幼稚園の教育機能をフルに活用してほしい。
115	夫婦が3人以上産まないで少子化は現実問題解決しない。結婚し、子供を2人産んでいる家庭で、金銭的な余裕があればもう1人子供を産んで育てたいと思っている家庭も多いと思う。3人目以降の出産に対する具体的で大きい支援があれば我が家含め3人目以降の出産を考えたい。本気で少子化対策を考えるのであればそこに対する政策をお願いします。
116	まず、妊娠したくてもできない人たちが一定数いることを知ってほしいです。精神面や金銭面もそうですが、不妊治療休暇やそれに対する職場の理解も進めてほしいと感じています。政府は3人目以降の支援を進めている印象ですが、不妊治療をしていた身としては、1人でも授かるのは奇跡なんです。1人くらいなら産もうかなという夫婦を増やすための政策はないのでしょうか。どうか、よろしくお願いいたします。
117	3人目が1人目が対象から外れると2人目になってしまう制度はおかしいと思います。
118	一時保育をもっと手軽に使えるようにしてほしい。0歳児は受け入れしてなかったり、一般型の一時保育実施園と並びに掲載されている園でも受け入れしてないと門前払いされました。20日過ぎでも翌月の一時保育の空き状況が更新されていないことも多いです。受け入れ日数も空き枠も少ないのに、同月は同一園のみ、という規制もあるので、必要な日に予約を入れることもできません。また、未就園児のみに支援ひろば利用が制限されているので、1号認定や幼稚園などの帰宅時間の早い上の子と未就園児の兄弟と一緒に遊ばせられる環境がありません。公園も、遊具の対象年齢外の小学生の鬼ごっこなどの遊び場になり、小さな子どもが遊べる環境ではありません。子育ての相談窓口も保健師であることが多いですが、市外からの転入直後に受けた上の子の1歳半健診で遊び友達ができる前に、「ママ友いないんですか」と保健師に鼻で笑われました。兄弟児の赤ちゃん訪問ではこちらの相談を適当にあしらひ、赤ちゃん訪問に関係のない質問を繰り返されました。そんな相手に相談したいとは思いません。相談事業の拡大などを検討する前に、相談窓口には適切に対応できる職員を配置していただきたいです。
119	もっとまわりの市をみてほしい。子育て世代に厳しいです。
120	子育て世代としては将来の学費、仕送りへの不安が大きい。年収に関わらず、子供が希望する進学先へ進める社会であってほしい。またそこで学んだ子供が浜松へ利益を還元できるような風土にしたい。明石市のように人口が増加するような施策であったり若い世代が積極的に家庭を持ちたいと思えるような大胆なプランがあるといいと思う。人口減がとめられないのであれば、既存人口の稼ぎ力を高め少ない人数でも大きな恩恵を受けられる自治体であることを望む。
121	オムツやミルクを買うのに、クーポンなどがあると助かる。

122	中山間地域の支援が行き届いていない。幼児教育に予算をかけていない。
123	明石市などを見習い人口が増えるような政策を考えて行えば少子化も和らぐのではと思います。
124	社会的に会社、企業などいろいろな立場の人たちが本当に少子化対策や子育て支援施策について危機感を持っているのかが気になります。一部でいろいろな対策をとっていても他はまだしていないところもあると思います。同じ職場内でも上司が独身の方だと子育て中の大変さは理解できないと思います。まだまだ言葉では子育て支援といいながら理解していない人が多いのでは。特にやたらと人員削減とうたって人数を減らしてそのために、本来の仕事が疎かになっているし、今残っている人へのしわ寄せがきていることを市長や課長の方々は現場の声をしっかり聞いていらっしゃるのでしょうか？市長は浜松市全ての関係する役所職員、出先機関、幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校の勤務状況を把握していますか？人ごとのように聞いていませんか？もっと現場の声を聞いてくださるとありがたいと思います。机上の空論としか思えないことがたくさんあり、浜松市の将来は不安でしかないです。支援が必要な時に受けられないのは本当に悲しかった経験があります。どうかよく考えていただきたく思います。
125	とにかく浜松市の経済が豊かにならないといけない。各家庭の収入が上昇しないと子育てに気持ちが向かない。例えば、都田に発動機やスズキの工場を建てても身内(西部地区)だけで回しているだけ。他企業を誘致して人口流入と経済活性化を促進しなければダメ。
126	少子化対策としては、まず出産可能年齢の女性の人口が減っている。そこに対する対策も必要。その世代に魅力のある街であるべき。
127	子どもの成長に必要なミルクやオムツが高い。一時的でも割引券などもらえたら嬉しかった。夜中や土日祝の出産の割り増しがいくらかかるか明確に分からないから不安。一律補助の50万にしてくれたら嬉しい。その後もお金が沢山かかるため。20代で子どもを育てると考えると収入も少なく不安でどうしても踏み込めない。
128	まず、どんな施策をしているのか分からない。浜松市の予算のうち教育に占める割合を公表してほしい。他の市とも比較して、浜松市がどの程度教育分野にお金を費やしているか示してほしい。今、学校にはいろいろな子供がいるため、クラス25~30人学級としてほしい。教室や先生の数の問題もあると思うが、並行してすすめてほしい。少子化については、経済的な不安があるから子供をつくらない、つくっても1人の人が多いと思う。不登校児の数が毎年増加している。普通学校以外の選択肢も考えたいが、フリースクール等は公的な補助がなく、通わせることが経済的に困難な人が多い。フリースクール等に金銭的な補助をすることで、子どもたちにとって多様性のある教育環境を作ることができる。国の動向を待つのではなく、是非、浜松市独自の事業をすすめてほしい。
129	他の市に比べて室内で遊べる場所が少ないし、イオンの中のは高すぎてなかなか行けない。愛知県や島田市は本当いろいろ充実していいなーって思います
130	気軽に預けられる場所がもっと欲しい。当日でも、どんな理由でも預かってもらえる場所が欲しい！

131	<p>発達凸凹あり、ほぼ不登校2児の母。元保育士。保育園時代は預かってもらえたり、相談できたりあるが、小学校に入ってからが苦しい。知的には高いため、支援学校にも入れず、学校も合わず、そういった時の居場所がない。(仕事を辞めました。)不登校になってからでは、とても大変。未然に、防ぐことが重要だと思います。学校が苦しい子はたくさんいます。不登校の定義には入っていないが、教室に入れない、ほぼ不登校に等しい子はたくさんいます。数をきちんと調べて欲しいです。第3の居場所作りは進んでいますが、学校に行けなくなってからでは、どこも行けません。学校に通えている時が大事です。保育園時代は先生が母親代わりに愛情を注いでくれるのでいいが、同じ思いのまま小学校に行くと、母親は相変わらず忙しく、子供は甘えるところがない。しわ寄せが子供にくる。少子化対策によって、母親が働きやすくなるのはいいが、母親が子供との関わる時間が減り過ぎていると感じる。サービスばかりが、どんどん良くなって行くが…。子どものためにどうなのか。保育園、幼稚園はかなり主体性を大切に育ててきているのに、小学生に入ったら全てが台無しになっている気がします。とてももったいないですし、子供達が混乱するわけです。不登校が、低年齢している原因でもあると思います。小学校を変えてほしい。勉強は二の次で良いから、子供の安心安全の居場所にしてほしい。世の中が、こんなにも変わっているのに、学校のスタイルはむかしのまま。今後は学校が社会にとって大きな役割になると思う。もっともっと開けて、地域の大人、先生以外の大人が入り、どんな子でもいられるような場所になって欲しい。何なら学校が中心になるようなコミュニティを作ってほしい。先生が教えるというスタンスではなく、デンマークや、フィンランドの学校のように、早急に思いきって方向を変えていく必要があると思う。不登校になってからでは、本当に大変。金銭的にも非常に苦しいです。これ以上こんな思いをする家庭が増えてはいけないと思います。早く食い止めて欲しい。先生や保護者、子供みんな苦しいです。学力ありき、大卒ありきの風潮変えて行って欲しいです。誰でも学べる、立ち止まっても学び直せる、「どんな子でも公平に育つことのできる社会を作って欲しいです。というか、大人が皆で作っていくという意識が持てるようにしてほしいです。皆の力が必要であること。今進めているコミュニティスクールとても素敵です。これをどんどん地域や会社など広げて行けたら素晴らしいと思います。いろいろと自分なりに情報を集め、教育委員会等も動いているのを知っていますが、早急に、取り組むべき問題だと思います。出産や乳幼児期に手厚い支援があっても、入学と同時にそれが切れてしまえば意味がありません。今までは何だったのか…と、どん底です。現在の立場から偏った意見になってしまいましたが、こういった思いを伝えられる場を提供して頂き有り難いです。インスタをはじめ、このような場があることをはじめて知りました。思いがあってもどこにどう伝えたらいいのかわからない人がたくさんいると思います。もっと市民が自分の意見を伝えてもいいということが、知れ渡るといいなと思います。</p>
132	<p>障がいのある子供の放課後等デイサービスに希望通り入れるように充実してほしいです。</p>
133	<p>少子化対策と子育て支援は別のものでと考えて施策をつくる必要があると考えます。子育て支援はどれだけやっても少子化対策にはならないでしょう。一時期流行った明石市の施策も、子育て世帯の流入による出生率向上で少子化対策にはなっていません。また給食費無料も貧しい給食となっていて、とても魅力的な施策とは思えません。自治体で少子化対策や子育て支援を行うと、どこに人口流入が起こるかの話になってしまい、結局地理的優位性や財政力のある自治体が優位になるだけです(人口流入を目的に自覚的にやるなら賛成ですが)。子育て支援施策は有難いですし、高齢者への予算配分を減らす口実には必要だと思うので、上手いことやって欲しいです。自治体における少子化対策は、今後の人口減少を見据えた施策でしょう。具体的には、管理するインフラを減らし、また施策などを絞込み、市役所の仕事を減らしていく必要があるでしょう(単なる職員数削減にならないようにお願いします)。また、結婚出産子供が大切であるという雰囲気を作っていくとよいのではないのでしょうか。市役所の窓口や施設では子連れを優先的に処理したり、「子供の声がうるさい」と言った声には仕方の無いこととして取り合わないなどです。おひとり様や子ナシ夫婦は介護の負担を増やしてもいいかもしれません。世界的に見て先進国で少子化では無い国はありません。社会が整備されてくれば子供はいない方が自身の生活を豊かに出来ます。結婚については、若い男性は家事も出来ますし、女性も一生働くことが出来る世界で、なぜ結婚する必要があるのでしょうか？一人一人生きていけるよい時代に、結婚などといったコスパの悪いものをする意味は無いですよ。ここを突破する施策や社会の空気がないと何をやっても効果は今ひとつでしょう。自治体によるお見合いやマッチングアプリもどれだけ効率的か疑問はあります。世の中の流れを自治体で変えるのは不可能でしょう。人口減少した後にどう対応するかを考えた方が建設的だと考えます。</p>
134	<p>保育園の定員が少なすぎて、入れてもらえなくて、母親が仕事に復帰できなくて大変困っています。これは100パーセント希望を叶えて上げなければ意味がありません。保育事業の充実が最重要課題です。市立幼稚園が夕方まで子供を預かってくれないので、母親がフルタイムの仕事につけなくて大変困っています。幼稚園は保育もすべきです。人材確保が必要です。職場に保育室を設ける必要があります。保育士の賃金を上げて、良質の保育士を確保すべきです。</p>
135	<p>医療費無償化を中学生まで拡充して欲しい。</p>
136	<p>子供館のような場所が郊外にもあると嬉しい。車移動がメインなので、街中に子連れで駐車場代もかかる場所になかなか連れていけない。郊外でこどもかんのような場所で、外遊びもできたらいいなあといつも思う。あと、雨の時あそぶところが少ない遊べる場所に行くとお金もかなりかかります。ピンクの静岡県の子育てのカードがもう少しいろんな場所で割引とうあったら嬉しいです！</p>
137	<p>子供の医療費、教育費に対する補助の充実化。市外の人が移住したくなるような子育て環境。学校給食の質向上。食育。</p>

138	まずは経済的に余裕が持てないと、子供を産み育てようという気持ちになりづらいかもかもしれません。
139	小1の壁と言われるように、学童は定員があり希望するのに入れたい、保育園ほど預かり時間が長くない災害時などのときは学校の対応に準ずるため仕事を切り上げて迎えに行く必要があるなど、保育園とは対応が異なるため、働き方を変更せざるを得ない(正社員からパートに変更、パートの時間を短くするなどをしている人がたくさんいます。)のが現状です。平口幼稚園は休園中と聞いています。浜北区は人口が多くなってきて、子供の人数も増えています。平口幼稚園で、学童を開いたら、多くの人が利用するのではないのでしょうか。また、子育て支援ひろばのさわさわひろばのように、小学生でも遊びに来れるひろばの開催や、子育てに関わる団体などが自由に場所を借りられるようにするなど、多くの利用方法があるのではないかと思います。発達支援ひろばが開かれるようですが、もっと多くの方がその場所を利用したいと願っています。平口幼稚園の入園者数が減って、1人もいない現実、何を意味しているのか考えると、ただ、人が減っている利用する人がいないという現象だけではないのが明らかです。ただニーズがないのではなく、今までとは別の形態で利用したい子育てしている親がたくさんいるということです。浜北の中瀬南部緑地にあるここみの森はとても細かな子育て支援をされています。ぜひ、ここみの方々に平口幼稚園の場所でも子育て支援ひろばや何かの活動してもらえたらと思います。この意見が少しでもいい方向に働いてくれることを願っております。何卒よろしくお願いたします。
140	女性の社会進出の促進は、少子化対策ということを課題とすると、逆効果なような気がしています。子供がたくさん産まれた時代は、働いている女性はほとんどいませんでしたし、お父さんの給料だけで何人もの子供が養う事ができたのです。ほとんどの子供が高卒で社会に出るようになれば、労働力不足や少子化の問題が改善されると思っています
141	平口幼稚園の閉園について。3人の子の母です。以前は、旧中区に住んでいました。中区は子育て広場がたくさんあったので、育休中は、子育て広場を利用させていただいていました。スタッフの方や同世代のお母さん方とおしゃべりしたことが、楽しかった思い出です。第3子の出産時は、浜北に引越していました。子育て広場に行きたいと思っていましたが、自宅からは距離があり、あまり通うことができず、浜名小学校区にも子育て広場があるといいなと思っていました。(親子広場は時間が限られているので、子育て支援ひろばの方が行きやすかったです。保育園児に赤ちゃんを触られるのも嫌でした。)子ども達も小学生になり、今は、小学生の居場所が少ないと感じています。学童保育も低学年が主であったり、費用の面からも長く通わせられませんでした。習い事等で、親の帰宅までつないでいる子も多くいると聞いていますが、我が家は、共働きand多子世帯のため、費用面や送迎の問題もあり、多くの習い事をさせてあげられません。子ども達は、学校から帰った後、家ではTVをみて時間をつぶし、友達の家遊びに行ってもゲームをしています。広沢の子育て広場や、天竜の児童館は、乳幼児も、小、中学生もいつでも自由に行けると聞いたことがあります。平口幼稚園は、ホールや園庭、トイレ(平口には、小松の八幡神社みたくトイレのある遊び場がありません)もあるので、乳幼児、小中学生、(地域の高齢者も)がいつでも利用できる施設として、子育てサークルなどに貸し出して、建物を活用してほしいです。小、中学生が帰宅後に、大人のゆるやかな見守りのもと、友達と宿題をやったり、遊べる環境が近くにあったらいいなと思います。
142	誰もが自己実現を目指せる社会づくりに向けて、女性の意見をもう少し大切にしていただけたらと思います。
143	男性中心、多様性への無理解など、古い価値観の方々が地域コミュニティの「顔役」として取り仕切っていることがある。意識改革や世代交代が必要ではないか。
144	子供が生まれて、支援体制が充実している事に驚き感謝しています。
145	他の市町村の支援策もわからないし、浜松の支援策もわからない。共働きをしない環境づくり浜松市に言ってもしょうがないが、ゲームやネットの中でコミュニケーションが匿名で取れる為、現実でのコミュニケーション能力が非常に低いし、メンタルも弱いそれが結婚しないに繋がり、少子化に繋がっていると思う
146	金を配れ
147	中山間地域や過疎地域に医療設備の充実をはかり、人口増加に努める。実家に戻ってきたいが医療施設や公共機関が遠いことで抵抗を示す方がいる。このままでは、日本の食品がなくなってしまう。農家家庭の支援もお願いしたい。
148	経済的支援をよろしくお願いたします。
149	人口半減と労働力の高齢化と減少の前提でシミュレーションして、経済、教育や医療システム、まちづくりをどうするかを現実的に考え直す。また外国人を労働力とするしかない現状もあるので、その子ども達の教育とその外国人の老齢化での課題も考えられる 決して労働力としてだけ使い捨てるようなことはしないでほしい 当市が全国に先立って施策を打ち出せたらと思う

150	<p>まず出産費用に関わる医療費を全て負担していただきたいです。3人子供がいますが3人産むまでに単純計算で70万は実費でかかっています。他県の友人は妊娠しているときから通院費、出産費等支援が市であって出産にあたっての費用が全然違います。むしろ今からでも支援対象にしていただきたいとばかり願います。少子化対策として数万円補助がでるより出産費用に対してもっと真剣に取り組んでいただけた方が浜松に住みやすくなると思います。また幼児専門のクリニックが浜松市人口に対して全然少ないと思います。一般的に小さなクリニックでは30人が満員、頑張ってくださいってクリニックは140人ほど患者さんを受け入れてくれます。朝1～2分でWeb予約満員。これが現状です。本当にかかりたい人は体調の悪い小さな子を連れて病院開院2時間前から並ぶ人もいます。本当に小さい乳児がいる家は当日の突然のお熱や体調不良は不安でしかなくどこかのクリニックにと予約取りたくてもとれない人もいます。これは今からでもしっかり取り組んでいかないとこの先更に住みにくい街としかならないと思います。人口が多いからいいではなくお年寄り以上にこれからを支える側の若い世代の人たちの繁栄の為に動いて欲しいと思います。もう一つは子どもを産んで半年で仕事復帰しなければ兄弟の子は保育園を退園しなければならないということです。出産して全治8ヶ月と言われる程母親の身体はダメージを受けています。私は2人目までは正社員でいた為に育児休業をいただくことで金銭的にも身体的にも一年ゆっくり休みながら過ごせました。これは雇用保険で若い時から自分でもお金を払ってきたから受けられる制度です。ですが子供の風邪やら何やらでまともに働けなくなって正社員である会社を辞めてから3人目はまるっきり仕事と育児の両立が難しくなった上に育児休業もなく産後半年で仕事復帰しないといけないことが精神的に辛かったです。歳を取るに連れて身体はしんどくなるばかり。その中でも育児休業に限らず出産に対して行政の方で補助金や保育園の退園取りやめを考えるべきだと思います。そうでないと頼らないお母さんは自分の身体や心に負担ばかりかけて結果的に精神的に病んでしまうと思います。少子化に本気で取り組むなら声を聴いて欲しいです。4月から幼児医療費負担をしていただけることになったことがまず第一歩としてありがたいと思っています。実感しています。ありがとうございます。</p>
151	ズブズブの企業を見ずに市民を見て下さい。政治家は保身ではなくリスクをとって下さい。自ずと答えは出ます。
152	以下について早急な対策を強化してください。・男性も育児休業を取ることが当たり前の社会・ひとり親への手厚い支援・子育て中の親子が集う場を増やす・保育所への希望者は全員入所
153	経済的支援が欲しい
154	<p>私は若い時に離婚して1人の息子を育てながら働いていました。母子手当など頂いて助かってました。子供がもっと欲しかったけど子育てしながらの恋愛はなかなかハードルが高く、再婚は息子が留学してる時にできました。同じ環境の仲間や集まりがあったり協力し合えるシェアハウスのようなのがあったら楽しかったのかなぁとか…子供が好きなので今は里親をしていますが、子供を手放さなくてはいけないお母さん達の支援をしたいと思ってます。でも里親と実親が交流する事はできないようで…親から子供を引き離すのではなく、育てられない未熟な親と子供と一緒に支援できる施設があったらなと思います。母子生活支援施設があるのは知ってますが、そういうところにははいれないようで…静岡市のような里親支援センターを浜松にも早く作ってもらって、そこで親子支援もできたらいいなと思います。それと同時に里親にはレスパイトケアがありますが、実親にはないから親の支援がない人が回数制限つきで無料で使えたら助かるだろうなって思います。うちの親は子供が好きでたくさん協力してくれたけど、そうじゃない人にとっては大変だから…あと保育園で働いた経験がありますが、しつけは保育園がしてくれると思ってるお母さんが多くて…しつけがちゃんとできる親にならないと将来的に困るだろうと感じてます。</p>
155	税金の使い道をもっと堅実に少子化対策や子育て支援施策に使っていただきたいです。いろいろ無駄が多いと感じます。
156	子育てしやすい街日本一目指してください。
157	ゆとりがあったらいいなと思います。心にも、経済的にも、街並みにも、道路にも、遊び場にも。あと、治安も良くなったらいいなと思います。公園に何本ものタバコの吸い殻のポイ捨て、ゴミの固まり、動物のフンは辛いです。清潔で安心安全な遊び場が欲しいです。
158	<p>子どもは若い時期よりも、高校・大学の時期に最もお金がかかります。振り返ると、児童手当をいただける時期は意外と金銭的に余裕があったように思います。子どもが大きくなればなるほど教育費の金額は大きくなり、食べる量も増え、必要経費が増え、何かと家庭の負担も増えています。今は大学に進学するのが当たり前のような時代。地元あまり大学が無い浜松市の場合、学費に加えて一人暮らしの生活費がかかる確率が高くなります。そうすると、子ども一人につき莫大なお金が必要なわけですね。子どもの望む道を叶えたいと思うのが親ですし、家庭の事情で諦めることはさせたくないと考えます。そんなこんなで、頭を悩ませる家庭が多いのではないのでしょうか。20年ほど前の結婚間もない頃、そんな風に教育費のことを考えると、「いったい何人育てられる?」「3人は無理かな…」と不安になったのを覚えています。児童手当も大事かもしれませんが、18歳を過ぎても、大学生を持つ家庭への支援は必要だと思います。教育費があまりにも大きな負担となる今の日本の状況では、安心して子どもを産めないのではないのでしょうか? 子どもが一人でも、たくさんいても、そんなにかかるお金は変わらない!となれば、三人目を望む家庭も増えそうかなと。少なくとも、私の周りではそう考えていた夫婦が多かったです。あとは、年齢が許せば ということになります。結婚、出産がもう少し早目にできたらいいですね。そこへの魅力が若者に伝わるといいです。</p>

159	周辺の自治体よりも子育て支援の面で遅れていると感じています。規模は小さくても良いのでこども館の様な施設がもう少しあったら子育てがもうちょっと楽だったと思います。
160	子供三人目以降について、学費医療費等を全額免除。その財源として、一人世帯への住民税等を増額。一人世帯を減らすことで結婚、少子化対策へ繋がる。
161	母子家庭で育てていくには金銭面の余裕が無すぎます。最低限の生活ですら苦しいです。
162	地方都市である浜松は、高校を卒業して下宿しながら進学すると大変な経済的な負担が発生します。自分の体調不良や親の介護等が始まる時期で、自分達の老後の生活も考え始めると不安しかありませんでした。子育てにかかる経済的負担を考えると自分の子ども達には子育てをすすめることができません。子ども達にはパートナーがいますが、孫は諦めています。でもその方が私達も心配が減って良いかもと思う近頃です。
163	中高生の時期に、出産、子育てに対する教育をしっかりと行い、妊娠・出産の難しさや金銭的なライフプラン、子育ての楽しさなど、先入観や間違った理解、意識啓発を充実させるべき。
164	医療費無償化
165	子育てには家庭、勤務先などの理解や協力が重要。特に近年は子供の声や泣き声を騒音としてクレームを放つ方があったりと、子育てしにくい環境がみられている。やはり地域、近隣の理解の促進が必要ではないか。
166	男性の育休や、フレックス休暇やら、制度はあるものの、取得するための人員体制や職場環境ができていない。
167	普通よりは年収が高いのですが、所得制限で児童手当がなくなりました。市独自の取り組みで、特例給付対象の所得額を上げてほしい。年収が多くても税金が高く、手取りにすればたいした額にはなりません、税金を取られるばかりでリターンがなく、ものすごく損している感じがします▼県内では浜松市、静岡市以外だと子どもの医療費が高校生まで無償です。子どもが3人いるので医療費がバカになりません。ほかの自治体並にしてほしい
168	性の多様化が叫ばれている昨今、それを認めたくえて、国＝子孫繁栄、のためにあることを冷静に考える必要がある。（わざわざ国を作る理由は他にないはず）全ての人をインクルーシブして考えるとすれば、産まない人、産まない人の分を産める人、産みたい人が賄うしか方法がない。いたって単純な計算なので、平等とかの視点ではなく、生産ラインを止めない施策が必要。工業の街ならわかるはずだが。
169	保育園の数を増やしていつでもすぐに職場復帰できる環境課欲しい
170	とにかく金銭的に苦しい。こんな環境では2人目以降は考えられない。
171	在宅勤務をもっと推奨してほしい
172	18才未満の医療費を無料にしてもらいたい。現状、未就学児は無料だが、小学校からは500円支払う必要がある。
173	500円かかる医療費を0円にしてください。
174	住民税が高い。何とか安くできないか。または、子育てに関する費用の更なる軽減を御願いたい。
175	子供を保育園に入れる際に、応募をしても入ることが出来ず、非常に焦っておりました。家から少し離れていましたが、新設の保育園があったのでそちらでお世話になることができました。保育園に入れず復帰できないといったことを良く聞きます。このような保育体制に関して不安を取り除いてあげることも重要だと思っております。
176	ぴっぴが非常に見づらいです。スマートフォンで見るとも想定してください。
177	とにかく金銭的支援に乏しい。また、保育園自体も浜松市内のほとんどの園が関東に本拠地を置く企業に牛耳られており、本部が現場を管轄しきれていないことに不安を感じる。
178	浜北あたりの道が細い上、歩道も狭いため、子供を通学させる際に不安を感じる。子供が歩きやすい道の開発を進めて欲しいです。
179	絶対的に子供が少ない。将来の税負担を考えると苦しい。
180	現在、娘が出産前に離職し、育児中です。来年第2子が生まれる予定ですが、その場合支援したくても自分はまだフルタイムで働いている為連続の有休取得が難しいです。堂々と孫の育児休暇が取れたら嬉しいです。
181	浜松市は、周辺市町村と比べても子育てにお金がかかる。磐田市や湖西市は子供の医療負担は0、浜松市は500円。また、市が大きすぎて、田舎に住んでいる子供に対する支援がおろそかになっている。市街地に住めば支援は受けられるのかもしれないが、今度は生活コストが田舎に比べてかかってしまい、子供を作りたくても作りにくい環境にあると思います。子育て支援については、どこで育てても等しく支援を受けられる体制づくりを希望する。
182	隣の町では子供の医療費無料と聞きます。教育環境（一例では小学校校庭の人工芝化など）ももう少し整うと良いと思います。
183	兵庫県明石市のように子供の教育に関わる国民の負担を減らしてほしい。
184	周りでは結婚したくてもできない人が非常に多い印象。意欲に課題はない。
185	・手当が少ない。大胆な少子化対策として、児童手当を倍増以上にしたい。（3万円/人くらい）・浜松市は、屋外での遊び場は多いと思うが、屋内が少ないと感じる。雨の日に困る。また、屋内は有料が多く、無料の遊び場を提供してほしい。
186	金銭面の援助が何よりも重要。日本は教育費が掛かり過ぎる。

187	今まで通りに仕事をできる保育園の形態としていただきたい。仕事と育児の両立において、最も障壁になるのが預ける場所が無い、時間が限られていることです。お金が無いとか、理解が無いとか、浜松市は勘違いしていると思いますが、時間と場所を確保して、保育園で預かってもらえる環境があれば、今まで通りに働けると思います。（22時まで仕事をしているのであれば22時まで預けたい、風邪でも保育園に預けさせていただきたい。保育園の都合で祝日を休みにしない等。）
188	スマホゲームの普及により外に出なくても友人と話せるし外に出るメリットを大変感じづらくなってきているため、余計に少子化に拍車をかけていると思います。結婚するメリットがある政策をどんどん実現してってもらえるといいかなと思います。
189	婚姻を増加させることと、子育て費用がもっと少なくなる施策をぜひ実施してください。
190	子供を産み育てることが経済的に大きな負担になる、ということが解消しない限り、少子化は解決しない気がします。子供二人以上育てる場合には無償で住宅を提供する、三人以上なら食費も出る、くらい大胆な制度が必要だと思います。
191	国内の支援が魅力的な地域に比べて特段際立って施策を行っているとは思えない
192	子供の医療費は高校生まで無料にしてほしい。
193	医療費500円の制度は大変助かっています。
194	具体的にどういうことをやっているのかのアピールが少ないように思う。その上での外れなのかの的を得ているのかの仕分けが必要。
195	子供を産んで経済的に余裕のある暮らしが出来ないと生活が苦しくなるだけと感じる。
196	貧富の差を作らないことが重要だと思いますので、国政マターだと考えています。
197	まずは若者が安定した職につけるようにするのが先決では無いかと思います。明日仕事はどうなるかわからないという状況では、自分の事でいっぱい、とても他人を愛するなどできるわけが無く…その延長線で、今までに借りていた奨学金の返済支援とか経済的な支援をする。さらに、保育制度の拡充をするというのがシナリオとして必要ではないかと思っています。付け加えるなら、子供にかかわる市職員の方々のギャラを上げて人手不足にならないようにすべきでは。教育現場で臨採に頼る人事制度などもってのほかではないかと。
198	交通事故が少なくなるような対策をしてほしい。子供が事故にあうのが心配。浜松市は、政令指定都市で事故率ワーストワン。実際運転が粗い人が多い印象です。
199	子どもの突発の病気が発生しても、休日や夜間診療で当番医として子どもを診てくれるところが少ないので改善してほしい。
200	今は共働きですが、子が生まれると共働きは厳しくなり収入も安定しなくなります。子育てを罰ゲームと思わせない環境づくりをお願いします。また、妻が保育士ですが待遇が悪く（仕事内容と報酬が見合っていない）ため、どんどん人が辞め、現場はパンクしています。家庭もそうですが保育士の支援の強化をお願いします。
201	保育園（こども園）の拡充。保育士の待遇を改善し人手不足にならないようにする。労働環境のトラブルで大量離職・閉園する事業所が多いと感じるため、適切な労働環境になっているか行政がしっかりと監視する体制が必要だと思う。
202	子供たちの遊び場が少ない。子供たちの交流(遊び、学び)の場が少ない。浜松市の特色を生かした学びの場がない。
203	私自身含め、金銭的な負担が子供をつくるにあたっての一番の不安要素だと考えています。子供の医療費や教育費(保育費含む)の補助(18歳まで無償化)を希望します。
204	別の市に住んでいますが、子供手当の少なさ・保育園/学校の支援・理解がないのだと思います。先生(学校)が支援してくれていないと感じる時があります。また、会社・市からの支援金が少ないと感じる時があります
205	最近、公園の遊具が老朽化などを理由に次々と撤去されており、魅力がなくなっている。にもかかわらず、公園内でのボール遊び禁止等、遊びの幅を狭めるルールが存在により、子供たちは委縮するばかりである。浜松は道路の交通量も多く、道端で遊ぶことは危険なので、是非とも安心して自由楽しく子供達が遊べる公園を整備頂きたい。また、ローラースケートやスケートボードなども気軽に楽しめる公園をもっと増やしてほしい。今も少数ながら存在するものの、遠方のため、行くだけで時間を消費してしまい、遊ぶ時間が無くなってしまう。
206	通学路を含み、子供たちが安全に通行できる環境になっているとは思えない。書く学区で違いはあると思いますが、実際に市長、市議、職員の方たちが通学路を歩いてみて、本当に安全かをご自分たちの目で確認して行動してみてください。市民には、もっと困った切実な課題もあるはずで。机上の議論でなく「現場・現実・現物」の三現主義で行動を期待します。
207	まずは各種補助金制度の所得上限を見直すべき。インフレに対し何も改善されない意味が分からない。
208	大学生には支援がない
209	・費用の面での不安がとても大きいと思っています。小、中、高校の無償化はとても良い。・子供を預けて働きに出るハードルが高いと感じます。県外から来た人にとっては親族(祖父、祖母)のサポートは受けられませんので共働きは難しいと感じています。その当たりの拡充をして欲しいです。
210	非婚化が少子化の問題なのに、子供が生まれてからの支援に偏りすぎではないかと思っています。ピントがずれている。

211	圧倒的な金銭的な補助をお願いします。子供一人に対し月10万配布。昔に比べて物価が上がり家計の負担は増える一方なのに考えるペースが昔のまま。年収1000万でも税金で多くが天引きされ物価も上がっているので子供を育てる上では裕福な生活はできない。しかし、一般的には高給取りであり裕福と思われる。考え方を早急に更新してください。
212	東京のような官製マッチングアプリがあれば婚姻する人は増えると思う。
213	子供が、大学や大学院や専門学校に進学した場合の費用負担の無償化
214	医療費無償化の年齢が6歳までに拡大したのはありがたいですが、磐田市は18歳まで無償化されています。すぐ隣の市で差がありすぎなので、できる限り近づけてほしいです。
215	他の自治体が行っているといった安易な理由で支援施策を実行するのではなく、本当に効果が見込めるかどうか十分に検討した上で支援施策を行ってください。結果をしっかりと分析して公表し、次につなげてください。
216	子供の医療費がようやく無料になりました。引き続き、子供に関する金銭的支援（幼稚園や学校で毎年購入する用品の補助など）をお願いします。
217	老人の医療費の負担率を上げ少しでも生まれる子供の負担にならないようにしてほしい。厚労省に攻められるような市にして欲しい。
218	教育費や子供手当などの金銭的支援の充実を望みます。子供が遊べる場所や学習施設が増えるといいと思います。公園や遊具の充実。学習施設は行きたくなるようなイベントの企画、施設の充実など。
219	2人目、3人目・・・の子供に対する経済的支援・優遇措置を拡充しなければ、子供を複数持ちたいという世帯が増える事は絶対に無い。
220	子供の医療費を18歳未満は無料としていただきたい。遊具のたくさんある大きな公園や低額で遊べる室内遊具施設がたくさん作ってほしい。
221	現在は未就学ですが、将来的に小学校に入学した際に、学区の関係で近い学校ではなく遠くの学校まで歩く必要があります。(聞いたところ、1時間近くかけて登校する子もいるようです。)夏の猛暑や交通安全等の観点から、居住地に近い場所への登校ができる仕組みを希望します。
222	経済支援で解決する
223	1番お金がかかるのは大学生です。奨学金の返済が大変で借金を抱えての結婚、子育ては考えられないと思います。小さい子への金銭的補助はそこまで必要ないと思います。まずは結婚して子供が欲しいと思えるようにしてあげるのが第一だと思います。
224	孫への育児休暇制度を拡大して欲しい、広めて欲しいです。
225	少子化対策で子供を産んだ後のケアは増えてきているが、そもそも結婚というところにハードルが高いと感じている人が多いと思うので、その辺りのフォローがあると良いのではないかと思います。
226	経済的な側面もあるとは思いますが、子供がいなくても人生を謳歌できるから生まない方も一定数いるような気がします。子供を産みたくるような政策があればいいのですが・・・。
227	高齢者への福祉ではなく、これからを担う子供たちへ補助の充実をお願いしたい。
228	他県、他市町、に比べ、経済的にも充実することで浜松市が魅力的に感じると思う。加えて、子供を1→2にすることも大事だが、0→1にするために助成金の拡充もお願いしたい。
229	今の待遇がだいぶ子育てしやすいのでは、と感じます。20年前にこの環境があれば。
230	小学校の放課後教室の拡充。3年生でもう定員割れで放り出されると、親が見ないといけなくなり労働に制限がかかってしまう。
231	上の子が小学生以上なので、0-2歳クラスの園児に対して金銭的な支援が無く、昨年度の負担は大幅に増えてしまって苦しかった。今年は3人目が3歳クラスの為、1歳クラスの4人目が半額となったが、それでも負担は大きく、どうにか出来ないか。また、少子化対策と言っているが、子供を多く産んだところで支援が少ない状況では、これからどんどん子供の人数は減っていく一方である。中高齢者からの負担を増やし、若年層への負担を削減していくべきである。
232	市街化調整区域への住居建築要件の緩和（移住者も市街化調整区域への建築許可が欲しい）大規模既存集落制度は若い世代の移住を妨げている。
233	夏休みが長く、その間学童に預けられない子供をどうしたらよいかわからない。子供だけで家に置いておくしかない。毎日在宅勤務は現実的でない。外に遊びに行くにしても、外が暑すぎて危険。日影を増やしてほしい。7:30~18:00の間、子供を預ける場を作ってほしい。預けれる場やイベントの情報提供をしてほしい。
234	親が働いている場合でも、小学校高学年になると放課後や長期休暇中の居場所がなくなる。子供が安心して過ごせる居場所を作ってほしい。
235	男性の子育て参加や育休取得には、色々と促進をされているとはいえ、まだまだ会社の理解は得られていないように思います。特に、育休取得することにより昇進昇格など、キャリアや給料に多大なる影響を受けてしまう現状を改善いただけるよう、対策をご検討いただければと思います。

236	休日だけでなく、平日の混み合わない時間を使って、子供と外出できるように平日休みを設けられる制度（ラーケーションの日）を作りたい。
237	政府が信用できず、税金で取られていく一方なので、市で子供が産みたいと思えるような施策を考えてほしいです。明石市のように子育て支援が充実してほしいです。
238	放課後児童会を民間に委託してるが、実態を把握していますか？民間業者には内緒で、指導員、補助員から実情を聞いてみたら良いのでは。
239	①結婚に対するポジティブキャンペーンの実施（未婚者若者の、結婚に対する負のイメージを低減する取り組み等） ②子育て・教育費の負担低減につなげる公的資金の投入。（個人的には3歳児までの保育園代負担が大きかった。）
240	高校の無償化や子供の医療費軽減等の金銭面での子育て支援をしてほしい
241	保育園、学童などいつでもだれでも利用できるように。育児に経済的負担を強くないように。両親がともにしっかりキャリアアップできるような支援を。
242	浜松市内、或いは静岡県内の大学の偏差値上昇につながる施策を要望します。
243	浜松市は少子化対策や子育て支援策をスピード感を持って早期に取り組み、子育て家族が実感できるようにしてください。他府県市町村に比べ、大きく後れを取っている気がします。
244	リタイアした世代のコスト（年金、医療費など）を生産年齢の世代が負担している現状を考えると、生産年齢の世代の可処分所得がリタイアした世代の可処分所得より割合として少なくなっているのではないのでしょうか？給与が増えたところで、税負担が重くなるのであれば意味は無いです。可処分所得を多くするための政策を実施し、税、社会保険、保育費、学費などの負担を軽減してください。
245	インターネットやSNS上に子育てに関する情報が溢れすぎていて、家族が必要以上に不安になったり、情報に振り回されてしまっている。根拠のある正しい情報を過不足なく公開していただくと助かります。
246	家から近い希望の保育園に入園できず、小学校にあがってから周囲の知り合いでできず、今も困ったことなど相談する場がなく苦勞している。働いている女性が保育園を探したり、その後に苦勞することが多い。もっと苦勞が軽減できるように対策してほしい。
247	お金ではないと思う。時間と心のゆとりが必要。
248	遊べる公園がもっと増えてほしいです。野球場も良いですが、少し大きめの良い公園があると近隣から子育て世代が遊びにくるので経済的にも町の活性化につながると思います。
249	子供の医療費無償化について、適用年齢を拡大してほしい。学童を充実してほしい。（適用年齢の拡大、児童数の拡大、時間延長）
250	学生服など必需品の支援や補助の拡充をお願いしたい。
251	物価は高くなっているため、生活は難しくなっています。学童の時間は8時から18時半までしかない。念のため、7時半から19時まででも延長してほしい。職場から帰宅まで安心できないからです。
252	地元（山梨県甲斐市）に比べて子どもにかかる医療費の負担がおおきい。
253	公園の遊具に魅力あるものが少ない気がします。特に小学生を対象としたものが少ない印象です。（多くは就学前児童対象） 鴨江児童公園のような規模の遊具を持つ公園が増えて欲しいです。また、揚子公園のように災害時の拠点になるような工夫がもっと色々な公園にあると良いと思います。（ブランコの支柱でテントが張れるとか）
254	都市部の出身であるため地元と比較して浜松市は大変子育てしやすいと感じている。
255	子育てで必要なのは「お金」だけではありません。母親の出産の負担、趣味等に時間を費やせる時間的・精神的余裕など、子を持つ親の負担を考えると、1世帯に対して更なる出産を促進するのはハードルが高いと思います。独身の方の中には結婚に対する不安や、そもそも出会いの場が無いなど、結婚をしたくても出来ない方がいるのではないのでしょうか？少子化対策として独身者への結婚促進に力を入れるべきと考えます。
256	共働き世帯では、子供が小さいうちは親のどちらかが時短勤務になってしまうため収入が減ってしまう。経済的な支援があると助かる。また、将来的に小学生の年代に入ると時短勤務ではなくなり、放課後児童会を利用する形になると思うが、子供が行きたくないと思うと対応が難しくなる。時短勤務の期間の延長や、在宅勤務の活用を企業にもっと促して選択しを増やしてほしい。
257	子が増えるたびに納税する負担を減らしてほしい
258	浜松市がどれほどの対策をしているのかが日頃まったく伝わってこないため、ご尽力くださっている点も見えてこない実態があります。打ち出している方策について、浜松企業の組合紙に情報を載せるなどなるべくお金のかからない方法で発信して下さるとうれしいです。
259	児童手当や高校の費用の支援が、所得制限ギリギリで支援されません。ずっと諦めています、3人子供がいると結構大変です。特に大学進学後は、生活費の仕送りもあり、所得制限のラインをあげるべきだと思います。
260	まじめに働く人の負担が大きいように感じます。安易な支援はいい加減な親を増やすことになってしまうと思います。教育の質の向上、頑張る人を支援することが重要だと思います。

261	育休・産休など 子供が熱を出したりそういった時に男性も、女性も休みがとりやすい環境。友達でも不妊治療をしている子が何人もいるのでそういった家庭への支援。シングルマザーでも新しい人と出会える環境など子供が大勢いる家庭でもお金の困らないような活動があれば少子化対策や子育て支援へつながるのではないかと思います。
262	そもそも共稼ぎしないと生活できない環境では、少子化を防げない。夫婦のどちらかの収入だけでも、育児に支障がないだけの経済力が不可欠なので、不足分は国や自治体が支援するくらいな大胆な方策が必要だと考える。
263	名古屋市と四日市市に住んだことがあるが、両市とも確か中学校卒業までは医療費がかからなかったと思う。浜松市では1回500円かかることに夫婦で驚いた記憶がある。
264	経済的に恵まれていない家庭を救うことが最優先と思う。
265	(出産時の金銭的援助)・自分は、聖隷浜松病院で無痛分娩で第1子を出産しました。当時、42万円の出産一時金を頂きましたが、出産にかかる入院費用が合計で84万円だったため、42万円の实費でした。帝王切開での分娩の場合は、保険適用で金額が安くすむとも聞いたことがあります。一律での金額給付するのではなく、自然分娩、無痛分娩、帝王切開、どの方法で出産したとしても、実費負担を一律になるような支援をお願いしたいです。(子どもの遊び場)・自分は、西区在住ですが、砂場のある公園が少ないと感じています。(20年ほど前、自分が子供のころに利用していた、とある公園の砂場も、コンクリートで埋め立てられてしまっていました)継続的な環境整備をお願いしたいです。
266	30代で独身です。今後出会いがあれば子供も欲しいと考えています。高齢出産になることから人工授精や卵子凍結を利用する際、高額だと続けられないかもしれません。また出産費用は保険適用でないとも聞いたことがあります。若い世代にも高齢出産になる世代にも金銭的な支援があると安心できるのではないかと考えます。
267	高校まで私立も無償にして欲しい。大学も私立は国立並みまでの援助を出して欲しい。
268	税金を取らないで欲しい
269	小児向け精神科医の診察を受けるのに、ほとんどのところが平日のみです。子供が調子を崩すのに平日だけを選んでくれるわけではありません。女性を働きやすく、と考えるのであれば、精神科だけでなく小児科・産婦人科も含め、土曜日・日曜日でも診察が受けやすい医療体制が必要であると考えます。
270	現在の手取収入で、家も建てたい・子供も欲しいとなると、経済的に現実的ではない家庭がたくさんあると思います。土地の価格をもう少し下げたり、子供の教育費や生活費の補助が出たり、または手取収入が増えるよう控除額を減らすなどの対策が無い限り、積極的に結婚して子供を産もうと思う人は増えないと考えます。
271	同性カップルでも子供を産み、育てられるように。子供を授からなかった親たちに、里親制度のあっせん。古い考え方や制度に縛られないように。どんな国籍・性別の人達でも、安心して産み育てられるように。浜松市は自由で開かれた都市になって欲しい。とにかく男女平等の徹底。見掛け倒しではなく真の意味で男女平等。賃金・権利含め。アイスランドをお手本に！これが実行できれば浜松市への人口流入も増え、少子化も改善され、日本一住みやすい所になれる。
272	保育園に入れたくても入れられず、やむなく妻に仕事を辞めてもらい専業主婦となった。その時点で彼女の仕事の人生を奪っている。保育園を拡充することで、女性が働ける社会の貢献にもつながる。
273	愛知県に行くとかヶ池公園や新城総合公園といった無料で大型の公園施設がいくつもあり遊具の数や質が浜松とは比べ物にならない。駐車場も広く常に遊具のメンテナンスや更新が行われており子供だけでなく大人も楽しめる環境が整っており、かヶ池公園は屋内遊具も充実している為雨の日でも楽しむ事が出来る。浜松は市街地エリアの公園はアクセスが悪く小規模であり魅力的な遊具が無い、逆に田舎にある都田総合公園は規模が大きい割に遊具が少なく古い為結局狭い範囲に子供が集中してしまっている。いずれも計画的に作られた印象が無く市政の無計画さを感じるのもっと上手く出来ている自治体の成功例を参考にするか直接勉強させてもらって良い税金の使い方をして欲しいと思います。
274	市で行う集団健診(2歳児健診など)1人で初めての事で、コロナだったためズツと相談できずにふれあい広場もない中子育てをして、健診時(歯科)に先生の出来て当たり前、こんなこともやれてないのかな態度がかなり、目につき傷ついた。それから、集団健診が行くのがかなり億劫になってしまった。こんな小さな子を平均的に見る視線？見方？本当に発達障害なの？と逆に今まで普通に接していた事が健診に行くことにより安心ではなく、かなり不安。心配になる事ばかりだった。
275	中学生までの医療費無料化
276	・ぴっぴはリンク先に飛ばすだけで見にくい。誰目線で制作したのか。他市町村では、手続きのフロー図を作成して、必要な書類、時期がわかりやすくまとめられている(いつまでに、何を提出するなど)。・保育園へ入園が1~7迄希望を記入して入園できないことがあり、2次募集でやっと入れたと知人から聞きました。すんなり入れるようにしてほしい。・保育園へ入園に関して、ひとり親の方へは優先度高くなるはわかるが共働き世帯が経済的に余裕があるわけではない。保育園に入れることができれば、育休期間が延長となり、子供世話ができるかもしれないが収入は減る。
277	若者がリーズナブルに出会える場所を作っていただきたい。今ある、サービスは参加費用が高く、参加することを控えてしまう。
278	成功している市(兵庫県明石市など)を参考とし、内容/施策を同じレベルへ引き上げる。浜松市は周囲の市に合わせる傾向があるが、全国のトップを参考にしないと意味がない。

279	子育てしていて経済的な面で負担、不安を感じる。2人目が欲しいが物価が高騰して正直実質的な賃金が減っている中で子どもを増やそうという決断が難しい。所得制限なしで保育園無償化、子育て世代は住民税全額免除など大胆な支援をして欲しい。育休から時短勤務で職場復帰すると結局給料がほとんど保育料に消えていく現状をどうにかして欲しい。
280	障害教育費用を見て、子供何人と考える時点でアウト。無償化すべし。家族兄弟でベビーシッターをしてもお金（給料）がもらえるようにすれば、人材不足や、児童労働の問題も解消するし、兄弟も増える。
281	子育て世代は子供の小学校入学の頃までには定住地を決める方が多い。子供の習い事・塾・遊び場へのアクセスを支援するバスや既存バス路線沿いに塾・習い事のテナント入居やレンタルルームを集約した施設があると、共働き親にとっては送り迎えの負担を減らせつつも子供に対して充実した教育が出来るので、子育てしたいと思える街となり定住者も増加すると思う。
282	子育て対策に非協力的な企業や表面だけおこなっている企業に対して 監査や査察をおこない 行政指導を強化してほしい。プラチナクルミンを 不正に資格を得ている企業がありますよ！
283	浜松の問題は人の流出です。それを阻止する為には魅力ある街づくりと産業の創出が必要不可欠です。何故、車に依存し過ぎて交通事故件数が全国20政令市の中で14年連続ワーストなのでしょう？いびつな都市構造というのは魅力ある街とは反比例です。
284	・教育費負担の軽減に力を入れてほしいです。・子供が小学生の時、学校の学童に入れなかったため、長期休暇時に預かってくれる民間の学童を探すことが大変でした。せめて低学年まで受け入れ可能な学童を充実させてほしいです。
285	少子化対策には何より経済的な支援が必要と考えます。これから子育てを考える若い世代の方たちのために、子育てによる経済的な負担を気にしなくて良い、むしろインセンティブに感じるような対策をお願いします。
286	他の市町村に比べれば、比較的教育施設等は充実しているように感じる。しかし、特に職場に対しての妊娠中の方に対する配慮や教育（管理職）が不足している。また、外国人労働者の子供に対する言語教育（日本語教育及び継承語教育）も豊田市等に比して脆弱で特に外国人にとっては、産んだところで育てるには厳しい環境であることは否めない。
287	子供の習い事を探すのに苦労します。浜松市はとても広いです。習い事が遠い場所だと送迎が大変になります。市で企画してくれている習い事教室があるのは知っていますが、検索がとてし難いです。施設ごとに検索したくても出来ません。場所で指定しようとしても、未だに浜北区や浜名区何れもあるため、情報がごちゃごちゃしています。必要な情報にたどり着けない、非常にたどり着き難い、のが現状です。直ちに改善をして欲しいと願っています。
288	支援内容が見えません。HPなどで情報開示、相談窓口（土日）の拡充をお願い致します。
289	子供の前に結婚だと思うので、結婚ができるよう経済支援をお願いしたい。
290	現在住んでいるところから小学校までの距離が遠いです。人通りの少ない道を一人で歩かせる危険もあります。安心して通学できるよう学区外の小学校への子供の受け入れをお願いします。また、交通量が多い地域はスクールバスの運営なども検討してほしいです。高齢者の運転違反も多くみられます。これから生きていく子供たちにもう少し過ごしやすい環境を提供してください
291	男女が自然に出会って仲良くされる仕組み・機会を提供してほしい。またそのような取り組み・機会は、年齢制限を入れないでほしい。
292	子供に関する全ての補助に対して所得制限の撤廃。
293	2000年（第一子）2003年（第二子）2006年（第三子）と子供が生まれました。それぞれ小学校以降は、子供会、父母会色々携わらせてもらいましたが、生まれたての頃は何もしてませんでした。特に平日は子供の起きてる顔を見ていなかった。20年前に比べれば、かなり対策が進んでいると思います。引き続き力を入れてもらいたいです。子供が小さい時期はほんのひと時なので、これからの親世代の方々には、時間をより大事にしてもらいたいですね。若い人からたまに聞く話ですが、経済的負担が大きいから子供は一人で十分。なんて意見も実際ありますね。
294	駐車場付きの子供が遊べる施設が少ないと感じる。（特に浜松市の北側）遊具が充実していないと子供が少し遊んでも飽きてしまうので遊具が充実しているところに行こうとすると浜松市の中央から下側になってしまうため、北側に住んでいると移動にすごい時間がかかる。駐車場付きの施設に集中するため、駐車場もすぐに一杯になる。他県に魅力的な公園施設が多くあるので、浜松市にも魅力的な公園施設が多くあると、子供を育てていくうえで非常に助かります。
295	高校→大学への教育費が想像以上にかかる。教育費の補助や税金免除をしてもらえないと、少子化は避けられないと思う。特にスズキは会社規模に対して給与が少ない。50代だからを理由に昇給を減らされると家のローンだけで精一杯で、教育費どころでなく、生活費すら苦しい状況になる。スズキの給与では2人の子供に満足いく教育をさせ、大学に進学させることすら難しいと思う。今回の人事制度変更は、50代の組合社員は実質の降格と給与ベースの減額となり、今後の不安しか感じない。

296	育児休暇や短時間勤務では金銭的に生活が厳しい。子供が一人でも、共働きでも厳しい。特に物価も上がって、保育園に通うのも、放課後児童会へ通うのも、何をすることも金銭的支援が一番助かるし重要だと感じる。これから中学校や高校、大学へ行く事になると考えた時、二人目はとてもじゃないが無理だと感じている。子供は二人ぐらい欲しいと思っていたが、経済的な面で諦める人が多く、その為少子化に繋がっていると思う。さらに小学校や中学校でのPTA活動など、面倒な事をしてまで子供が欲しいと思う人が減っているのだと思う。専業主婦でもない限り、PTA活動はかなりの負担だし、なぜか必ず1回以上はやらなくてはいけない事様なので。
297	浜松市が対策しているのかも正直わからないくらいの対策しかできていないと思います。女性の社会進出も大切ですが、働かずに生活ができるなら家事育児のみで生活したいのが本音です。朝から家事育児、日中は仕事、帰ってからも家事育児に追われる生活に気力も体力も限界を感じます。主人の帰りも遅くワンオペ育児でヘロヘロの毎日です。一人でも養っていけるだけの給料があがれば、若者も結婚する自信につながるように思います。
298	みんなが正規社員として働ける環境を作ることで、収入が入り生活設計が成り立ちます。まず派遣社員、契約社員としてではなく「正規社員」として働ける浜松市を形成願いたい。
299	各企業が保育園、幼稚園を持ち社員が安心して低料金または無料で幼児を預けられる様になるのが好ましいと考える。
300	天候に影響されない屋内施設を充実して欲しい。
301	子育て支援施策：駐車場が充実した大型公園（磐田市の今之浦公園のような）を充実させてほしい。静岡市は公園が沢山あるのに浜松市には少ない、特に北部地域（旧北区より北）。日本国籍者に限定した出産祝い金制度などの充実が望まれる（3人目に100万円などの市もある）。
302	子供が欲しくても金銭負担が多い為に”もう一人”をあきらめている家庭があると思います。子供が多い家庭の金銭負担を現在よりも減らす施策を要望します。
303	少子高齢化なのに子供を産むのに負担を強いられるのはおかしいと思います。高齢化も問題ですが介護や年金制度も”人”がいなければ成り立ちません。
304	中途半端な施策ではなく、「日本一子育てしやすい市にする」等のスローガンを掲げたいうえで具体的な数値目標に落とし込みPDCAを回して取り組むと効果が生まれると思います。スローガンによって認知度が高まれば人口も増えるのではないのでしょうか？
305	公務員と民間の格差が大きい。（公務員は育児休業3年だが、民間は基本1年）育児手当や支援等も対応がとても遅く、自分の子供たち（現在は大学生以上なので対象外）は1円ももらえていない。迅速で公平な支援を実行ください。
306	浜松市立の保育園でも時間外保育に対し柔軟に対応して欲しい。
307	・子育ての支援金が少なすぎる・金銭面敵に子供2人が限界である・子育てをしている家庭の声が市に全く入っていないと感じる、議会で話し合うのも大事だがリアルな子育ての実情を知ることが最も重要。・子供の数を増やしたいならもっと考え方を考えるべきだと思う
308	・学童保育を民間委託にして委託業者が変わるたびに料金が上がった。対応する職員サービスは変わらず、弁当やおやつ等の内容でいえば劣化しているのに、他と合わせる等よくわからない理由だった。学童希望者も増えたこともあり、4年時には入れなくなった。年長者が年少者の面倒見たりといったところでの教育にもなるので、年長者でも入れるよう学童の人数と時間（19：30まで等）の延長等を考えて欲しい。・子供用の衣服の商業施設が駅前に少ない。郊外のイオン等に分散し、静岡や名古屋に比べると少ない。駅近の商業施設として、子供や若い子が中心となって集まり買い物できる場所が無いと老人や大人だけの街となる。子供やそういった人と大人が触れあえるというか自然にいるまちづくりを希望する。
309	税金安くして
310	浜松市が少子化対策をしている実感はない。少子化が進む一方だと思う。子育て世代にやさしくない。低所得者やひとり親の支援だけで終わっていて、一生懸命働いている方が損な気がする。
311	浜松市は他の市に比べて住民税が高いのに、市民への還元が少ないと感じます。特に子育て支援がまったくない印象なので充実させてほしいと思います。
312	企業に在宅勤務ができるように推進してほしい。3歳未満の子供の保育料の無償化などを検討してほしい。希望した保育園に入れるようにしてほしい。
313	財政面では恵まれているのでうまくやってください。
314	・教育費負担の軽減は子育て上とても助かりますが、その為に教職員の方々の労働強化にならない様お願いします。労働強化に依る教職員の方々の負担増加が子供の教育環境/質の悪化に直接つながると思います。
315	子育てにあまり参加していなかった主に今の年配の男性や子育てを経験していない世代の意見よりも、子育てをしている人、した人の意見を尊重してほしいです。子育て経験のある人は、子育てをしていなかった時期の経験も基本的にあるため、両者の経験を持ったうえでの意見だと思います。

316	大体の家庭は子供は2人以上いらないと考えていると思う。子供が3人いるが、3人いることによる恩恵を受けた実感がないので、少子化対策するなら3人以上子供を持つ家庭に対して優遇するような仕組みを考える必要があると思う。特に今不満に思っていることとして、3人目の子供は保育費が無料になる制度がある。同時に3人が通園することが条件だが、かなり限定的で制度の存在意義が理解できない（ただのパフォーマンス？）ので、同時通園ではなく同一世帯の3人目は無料にして初めて価値のある制度になると思う。
317	ハンガリーは「子供を4人産むと母親の所得税が免除」などの少子化対策を実施しています。金銭面で抜本的かつ大胆な支援を行わない限り、現在の状況には”焼け石に水”だと考えます。
318	子育て支援の内容がわからない為不問
319	私はいつか子どもを持ちたいと考えていましたが、夫から経済的な理由で反対をされています。努力をすればなんとか1人なら持てるかもしれないと考えていたが、今はやはり難しいのではないかと感じています。奨学金返済があったり、親に援助を求めることが難しかったり、自分たちの生活でいっぱいいっぱい、同世帯にも子どもを育てられる経済的余裕がある家庭は多くないと感じます。また、私自身は出産に伴う身体的負担が軽減されないのも出産を選べない理由になっています。痛い思いをして自分たちの生活を切り詰めてまで子どもを産んでも、世間が協力的ではなかったり良さがわかりません。経済的負担と身体的負担の軽減を求めます。
320	子育てをこれからする人を支えるのはもちろんだが、子育てすることで培った力を活かし、それを使う場やその力でお金を稼げる（税金を渡すではない）仕組みをつくり、専業で子育てをしている人や子育てし終わった人がお金を稼げる支援ができればいいと思う。
321	特に金銭面に不安がある。2人目以降の金銭負担を全額免除できるなどわかりやすい方策を提示してほしい。わかりにくい。
322	自分のときにはなかった制度がたくさんできてよかったと思う反面、自分たちは損をした感じがします。(保育料とか)しょうがないこととはわかっていても、不満もあります。そういった気持ちが、今子育てをしている人に『子持ち様』とってしまうのでないでしょうか。まだ子供がいない人も、子育てが終わった人も、みんなが子育て世代を気持ちよく支えていけるような制度を作ってほしいです。
323	学校に通っている生徒に資金援助、もしくは公立の学校(少、中、高)は、教育費を無料に。給食も無料に。ひとり親は大学も無償の補助を。学童の充実も。公園も増やして欲しい。それと、危険なので取りやめる、廃止するではなく、親に責任を持たせて、注意書きをよく理解し、子供に使用させてください。全ての公園は監視カメラを設置して死角の無い様にしたい。大きな公園には駐車場を設置して欲しい。スマホで入場退出の管理をしてセキュリティと無断駐車のを排除を考えて欲しい。
324	市独自の子育て支援の加給/人数に応じたさらなる増額/出産時一時金等の拡充。企業内保育所の設置優遇化での設置促進(スズキ、ヤマハ、河合楽器、ホトニクス等々)
325	少子化は浜松市だけの問題ではない。時代が変わってしまったため不可避。少子化対策はもう手遅れ、ゲームセットと認識する必要がある。市政の破綻を防ぐためには、若年人口減少・労働人口減少・高齢人口増加に合わせた市政運営(事業・歳出の縮小)に舵を切るべき。野球場を作る余裕はないと思う。
326	与えるだけではなく、子育てをしている方々に考えてもらう等した方が現場の声が届きやすいと思う。子育てを知らない方や、子育てしてこなかった方に聞いても当たり前前の考えしか出てこないし、いらない政策や対策が出てきてしまう
327	公園の整備は磐田市今之浦にある今之浦公園がとても魅力的です。(日陰あり・0~3歳向けのエリア分け・駐車場(台数確保も含め)等) 保育園の定員について、0歳児クラスで入園できないと1歳児クラス以降の定員追加が少なく入園できないことがあると聞き、来年度1歳児クラスに入園を希望している現状、不安があります。早生まれで0歳児4月入園が難しい・市外から引っ越しで入園できない、等あると就労にも影響があると思います。1歳児クラス以降の追加枠をある程度確保してもらいたいです。(世の中、0歳児クラス4月入園や1歳になるタイミングで保育園入園としてる人も多いですが、育児延長して1歳数か月の1歳児クラス4月入園が基本となってくれれば嬉しい)
328	私は最近子育てが終了しましたが、複数回答3つ以内の問いに対し、他項目についても強く感じていました。子供が小さかった頃は、男性の育児休暇相談を始めて相談したレベルだった為、まだ今よりも周りの理解度が非常に低く、実現出来なかった事を覚えています。(浜松市の民間サポートシステムを使用し、広報はままつの表紙にも掲載された)
329	3人目出産への金銭的ハードルが高く、産みたくても産めない。特に高校や大学の学費面での不安が大きいです、この不安が解消されれば3人目以降を現実的に考える人や移住者が増えると思う。また、小学校中学年からは学童に入れないので、放課後支援が充実するとよりよい。
330	アンケートの作成・構造が大変不適切です。結婚しているか・子供がいるかで分岐の選択肢を作成して、「いいえ」を選んだ人は「子供の人数」についての回答をしなくてもいい構造にしてください。このアンケートによって得られる回答は、望む回答結果やアンケートの回答結果という統計には使用できません。
331	保育料等の完全無償化を目指して頑張ってください。

332	保育園の兄弟枠につきまして、子供を同じ保育園に通わせることができたため送迎の負担も少なく、先生方や他の父母との人間関係も形成でき大変助かっております。保活を考えなくてはならなくては2人目以降を考えるにあたって二の足を踏む場面もあったかと思うので、今後も続けていただきたく思います。
333	義務教育期間までの教材費、給食費の無償化。18歳までの医療費無償。部活動に掛かる費用の一部負担。学校以外の教育費用として掛かる費用を条件付きで一部負担。
334	学習障害があっても学校からのサポートが得られず、事あるごとに支援級へ行けと言われる。学校が進める支援級は知的障害をサポートするものであり、学習障害に対してサポートが欲しい親との間でアンマッチが起きている。面倒がみきれないから支援級に行きなさいではなく、学校側でサポートできるように先生を増やしてほしい。
335	明石市のように、子育てをするなら浜松市と言われるような地域にしてほしい。子供は複数人欲しいけど、金銭面での漠然とした不安が常にあります。会社の給料や制度が改善されてきてはいるものの、本当に複数人を抱えて仕事をしながらの生活が自分にこなせるか？というイメージが湧きません。これから子供を育てる世代には、「安心感」が何よりも必要なことだと当事者として思っています。
336	子どもの医療補助制度や手当などは年々見直され高校生までとくに延長になるものもありますが、お金のかかる高校から大学までの支援が充実することで若年者の感じてきた子育ての不安がなくなるのではないのでしょうか。小さなころは何も感じてはいなくても、高校から大学と進むにつれ感じる金銭的負担が自身の将来的な家庭に重なり結婚、出産が遠のいているのではないのでしょうか。
337	要らない箱物（ドーム球場）を作るのを止めて、公園の遊具を直したり充実させてほしい。壊れた遊具が立ち入り禁止で長く使えない場合が多い。あと母親の育児負担が以前として高いと思う。（昔に比べれば緩和されているが）
338	出産や小さいお子さんに対しての補助は充実してきたと思います。やはり子供が大きくなるにつれてお金が掛かり、大学費用が一番掛かるので大学費用の補助が今一番欲しいですね。
339	東京都足立区の子育て政策を参考にできるのではないかと思います。
340	通学費の支援があると良い。公共交通機関を使って通学する場合に負担が大きくなる。
341	子供たちが安心して遊べる無料施設の充実
342	子供にかかる医療費はじめお金を優先することで、自分たちの医療費などを削ってしまうようなことがあった。子育て世代の支援としては子供にかかる医療費や教育費用の支援は大変助かっており、感謝しています。子供たちを育てていく親、子育て世代への支援も期待しています。
343	・一時保育制度があるが月に1~2回程度しか受け入れてもらえない。・両方の親が就労している場合は保育園への入園ができるが、そうでない場合や母親が個人事業主の場合では、仕事はあるが保育園への入園ができず、苦勞している。
344	本当に費用が必要となるのは高校卒業後であるが、少子化対策ででてくるのは中学生くらいまでの補助。（最近では高校まで）親が老後の保証がなく（自己責任）と言われ、子供に負荷をかけたくないことと、余裕がない中で子供のことまで責任持てない不安から子供をつくらないのではありませんか。子供が学校卒業後に子供たちがやりたいことを選べる社会環境（保証）を制度として考えてほしいですね。
345	子供の医療費一律500円はとても助かる政策。子供の教育にお金がかかりすぎる。学校の外、水泳教室やそろばんなどの学習教室、学習塾や予備校などの塾費を考慮するとかなりの負担。ここにもっと援助があれば少子化対策になると思う。全員でなくても頑張っている子、例えば成績に条件を付けるなどして支援してもよいと思う。
346	若いうちに結婚し、且つ金銭的な負担がなければ出生率は増えるのではないか。出産費用も、保険適用や実質無償とかではなく、お祝い金などでプラス50万円くらいにすれば良いと思う。
347	小学校の下校が早い場合対応に困っているため（通っている学校に学童がない）誰でも（その地域に住んでいなくても）申請すれば利用できる学童があると助かる。夏休みなど長期休暇に対応してもらえる学童が欲しい。民間の学童を利用する場合、金銭的な負担が大きいため補助が出ると嬉しい。学童は低学年優先でだんだんと入れなくなると聞くと、中学年、高学年でも一人で家にいさせるのは不安があるため預け先がほしい。
348	金銭的負担が一番うれしい。
349	医療費や幼児教育の無償化など金銭的に社会から援助してもらっていると感じ、幼児のための無償のプール解放やアスレチック等の遊び場があり、静岡県外で育った自分の少年期より子育てをしやすい環境になっていると感じます。保育士さんの待遇を改善するなどして、就学前児童の預け先を広げるなど実施してもらえればより良いと思います。職場に隣接した保育所があれば恩恵を受ける人がとても多いと思います。
350	2024年4月から未就学児の医療費助成制度ができて、大変たすかっています。ただ、電気・ガス・水道・食費、その他もろもろ物価上昇するなかで正直毎月のやりくりが大変です。毎月マイナスになり、ボーナスで補填しています。4か月に1度の児童手当だけでは生活が苦しいです。また、こどもが水遊びが大好きで、公園を利用しています。よく行くのが、今之浦公園、赤塚山公園です。浜松市でも、水遊びができる公園を作ってほしいです。（ガーデンパーク、西区役所横の公園以外で）

351	ひとり親への支援は充実していると思いますが、片親しか収入が無い場合、子供含め扶養する事が困難です。配偶者は外国人、また未就学児もあり、就職は難しいです。そのいったケースでも支援があると嬉しいですが、また双子を養育してませんが、掛かる労力・養育費も2倍掛かります。多胎児の支援もあると嬉しいです。
352	少子化対策は、未来への投資であり、一番重要な施策である。重要度意識を高く取り組んでほしい。
353	私立高校授業料無償化の所得制限の撤廃、または無償化対象の所得範囲の更なる拡大をぜひお願いしたいと思います。
354	回答を提出しますが、自分に子供がいなくてもあり、あまり浜松市の少子化対策を知らないというのが正直なところで。そのため、既に実施されていることに対しても「あったらいいな」という前提で回答しました。また、子供がまだいない世代にも、将来を見据えてこういう制度がある、浜松市で子育てするのはいいことがある、ということを周知していただくと幸いです。基本的に浜松市はLINEでの情報発信が充実していると思うので、ありがたいと感じています。少子化対策についても発信していただきたいです。
355	まず、企業に対し、育児休暇制度を適応者が実施した場合の全従業員に対する割合を提示させ、それを上回る雇用人数の確保をすることを市として指示し、それを企業側に支援する市になってほしい。こうすることで、適応者がストレスなく制度を受けることができる環境へと、ようやく変化ができる。まずこれが最優先と思う。働いている会社がつぶれては元も子もない。だから育児休暇取れない。こういう心理が働いていることは間違いない。これを無理に制度を取ると、休暇明けに戻るときに遺恨が残る。これを取り除きたい。
356	私は独身、40代で、会社の規模もそれなりに大きいところに勤めているので、それなりに金銭的な余裕がありますが、同じ職場でも入社後すぐの方はそこまで余裕がありませんし、さらには勤めている会社によってはかなり金銭面で苦しいという声を良く聞きます。業種による格差も大きいと思います。金銭面で苦しいと、結婚や子供を持つことを考えるのが難しいと想像します。少子化の根本的な原因はそこにあると考えます。
357	温暖化や異常気象により、夏がどんどん猛暑になっており、外で遊ぶのが難しい為、こども館のような屋内で遊べる施設を浜松駅周辺や市内に増やして頂けると助かります。早出町のマンション（工場跡地）に住んでおりますが、すぐ近くに、広い公園（馬込川早出緑地）はありますが、草地のみで遊具が全然ないので、遊具を設置して頂けるととてもありがたいです。その地域は、マンションや新しい家が沢山建設され、多くの子供が住んでおりますが、遊具がある公園がすぐ近くに無い為、馬込川早出緑地に遊具を設置して頂けるととても助かります。また長男が通学している小学校の学童（第二児童会）は、多くの子供が所属しておりますが、室内のみで、庭のようなスペースが無く、夏休みの長期休暇もずっと朝から夕方まで室内で過ごすこととなります。（民間の学童は月額料金が学校付属の学童とは全然異なり高額である為、やはり小学校付属の学童の方が経済的にありがたく、民間学童は敷居がなかなか高いです。）本件は浜松市が管轄ではないかもしれませんが、子供たちが外遊びができ、長期休暇もびのびと過ごせるように、この第二児童会につきましても庭のようなスペースを確保して頂けるととてもありがたいです。
358	企業誘致への公的助成や税優遇は、新規雇用実績などの市民の就労改善に係る指標を基準に決定すべきでは？
359	現在、一人目はたまたま探していた地域で空きのある保育園があり、スムーズに通わせることができましたが、周囲の話を聞くと地域によっては4月の時点で定員に達し、なかなか保育園に通わせることができず悩んでいる話を聞きます。保育施設の充実化が必要だと思います。また共働きでも保育料や保育園で使用するものの購入費用などで費用がかさみます。家庭によっても違うとは思いますが、夫は仕事の帰りが遅く平日はワンオペ育児のため、実際は、家事代行サービスや簡単に調理できるミールキットやお弁当、時短できるようなグッズなどに頼りたいところですが、なかなか手が出せずにいます。今年2人目を出産予定で来年仕事復帰し、また共働きを再開したときに、仕事と育児を両立できる自信がありません。現在でも子どもとの時間をつくってあげることができない日がほとんどで、自分の時間も持てないばかりか、休む暇もありません。金銭的な支援を充実させてもらえると子どもとの時間もつくれて自分時間も持てて、家庭内の雰囲気もよくなる気がします。どうかよろしくお願い致します。
360	局所的に対策しても成り立たないので国と地方で子供を育てる（教育/医療/生活等全て成人迄対応する）様な根本から変える対応しないと無理と思う。
361	不妊治療への補助やアナウンス等を積極的にしてほしいと思っています。自分は上述の通り子供2人を希望（マイホームの間取りも、子供2人を想定した作りとした）だが、不妊治療への対応が遅れたり等でタイミングを逃し、二人目はほぼ諦めているので。
362	結婚しない、子供ができない人にどれだけお金を使っても少子化は防げない。子供を産んだ人、たくさん産んだ人が得をするシステムの構築が必要

363	一番の不安は金銭面、次点で育児です。親である前に一人の人間として「自分らしく」生きる為にも、金銭的な不安があると二の足を踏んでしまうと思います。バブル崩壊から物価の上昇に加え「自分らしさ」を重視する昨今の時代背景も相まって少子化が進んでいると思います。自身も妻も3人きょうだいなので子供は3人欲しいと考えていますが、同期や先輩含め3人子供家庭は少なく、やはり今の時代に3人は厳しいのではないかと感じてしまいます。夫婦共働きの世帯が多い今、保育園や幼稚園の入園も一苦勞な現状では出産に対する精神的ハードルも高くなってしまいます。「出産は何回でもしたいけど、育児を考えると無理」と諦めてしまう女性の声もよく耳にします。非常にもったいないと思いますし、これも少子化の一つの要因ではないでしょうか。自分自身の人生の充実（趣味等にお金を回せる余裕）と育児の両立が出来る社会であれば、少子化のみならず経済活動の活発化による景気上昇にも繋がるのではないかと考えます。
364	仕事で祝日休みではない為、祝日も保育園に預けられるような環境を検討していただきたいです。
365	・少子化と言っている割に子育て支援が不十分であると思う。・出産費を全額補助が必要
366	これからの天候の不安定感、酷暑から子供たちが安心して運動が出来ないことが想定され、こども館のような全天候型の遊具施設はこれから先需要が更に伸びると考えます。今後スタジアムが作られる可能性があるということで、ドームを活用できるような広いエリアを活用できるアクティビティが出来たり、よそに負けない大きな室内遊具が出来上がると嬉しいです。
367	長年にわたり、国が少子化対策を莫大な金額をかけて行っているが、全くといっていいほど成果が出ていないと感じる。ここまで成果が無い場合、常識的に考えれば政策や問題解決へのアプローチ等が根本的に間違えているはずなのだが、さも財源が足りないからだといわんばかりに増税して予算だけは年々増えている状況であり、はっきりいってバカにされていると思っている。対策や施策を実行するならばしっかりと成果を出してほしいし、今までの取り組みが誤っているものであったのなら何がダメであったのかをちゃんと示してほしい。
368	子供が率先して保育園、学校に行きたがる（楽しみ）環境整備。給食が美味しく楽しみにする。松菱の跡地を買い取り公園を造る。
369	Q11で回答したが、事業所内保育所が積極的に導入できるよう市からの補助金などを検討してほしい。勤め先と異なる場所に保育園があるのは手間が多い。企業アピールにもつながり、特に女性の採用に有利になる。（子供がいても働く意欲のある女性を確保できる。）浜松市内の大企業（スズキなど）から誘致活動をはじめるのはいかがでしょうか。ペンストンの保育園は、下記メリットがあるようです。・18：30ごろまでの延長保育も可能で残業がある社員でも助かっている。・昼休憩の時間に様子を見に行ける。（その時間にミニ発表会が企画されることがあり、親としてもうれしい。これは事業所ないでないとできない）・上の子を男性が事業所内保育園で預けることで、下の新生児の育児に女性が自宅で集中してできる。
370	子どもの医療費を無料にするなどの制度はとてもありがたいと思っております。
371	基本的な保育費以外にもかかる案件として、習い事（浜松では30分遊泳テストが小5である為、スイミングスクールに通うのがほぼ必須とされている）の実態の把握や保護者への情報展開、できれば補助制度があると嬉しい。
372	早生まれだと、0歳4月入園ができないことが多く、1歳4月入園になることが多い。そうすると、0歳からの持ち上がりがあるため、保育園の選べる幅が狭まり、負担が増えてしまう。早生まれが不利にならないよう、加点や事前予約などの対策が欲しい。
373	3人目から無償や子供3人世帯は子供全員が支援の対象等あれば、経済的な負担は減ると思います。
374	子供の医療費補助について、現在の助成でも助かっているが、自治体によっては無料で治療が受けられるので、無料化も検討してほしい。学校へ入学する時に制服や学校用具の購入でまとまった金額が必要となるので、助成があると子供を持ちやすくなるのではないのでしょうか。
375	幼稚園の先生が少ないところが多く、手に負えない子供は入園を断られる。
376	子供が欲しいのに経済的にあきらめている方々を支援してあげてほしい。不妊治療の経済的支援・子育て中の経済的支援・子育て中/後の就労/再就職の支援をすれば子育て期間中～期間後の不安がなくなり少子化は改善すると思う。
377	保育園に入れなかった場合、育児休業補償金の額を減らさないでほしい。
378	特別な満期金（小学校入学時40万円/人、中学生入学時40万円/人）のようなものを支給すべきだと思います。もしくは義務教育費は完全無償化。
379	子どもを育てないと損するくらいの施策を行わないと少子化対策にはならないと思います。兵庫県明石市くらい充実する必要があると思います。
380	保育料が高すぎます。
381	すぐに発達障害と診断して子供を早くから薬漬け→障害年金取得→社会の競争から降ろすことをしないほうが良い。
382	3歳までの保育園も無償化してほしい。県内の他の自治体では既に無償になっている。共働き世代ではここの負担が非常に大きい。

383	子供が遊ぶときは数人で遊ぶことがほとんどだと思います。遊ぶ中で、ボールを使った遊びをすることも多いが、ボールを使った遊びができる公園、施設を作ってほしい。男性にも育休を取って家事、育児の負担をとというのはわかるが、賃金保障が不十分なのでそこを充実してほしい。
384	子供の医療費を無料にしてほしい。子供の病院の通いやすさを充実させてほしい。
385	出生時の支援が以前より手厚くなったと感じるが、未就学児ではなく、中学進学、高校進学からお金がかかると実感している。子育ての手当等15歳で終了を見直すべき。少子化の理由がたくさんあるので子育て支援だけではなく他の支援も見直すべき。生活に困窮することなく、高齢者の問題等もクリアになれば子供も増えていくのではないかと思う。
386	浜松市宛ではないかもしれませんが、育休半年取得した男性として、こうあったらいいのにと書くことを書きます。・育休取得をするとその期間業務を引き継ぐ必要があるため、残されたメンバーの負担が増えます。それを考慮して、メンバーには育休補助手当のようなものを毎月支給する形でできれば、取らせる側もうまみがあるので良いかと思います。ただ育児は大事だから理解してほしいというだけでなく、・育児は初めてのことばかりで、頭ではなんとなくわかっていても、思うようにできないことが多かったです。たとえば子供は泣くものと知っていても泣き続けられると、感情をコントロールできずイライラしたり心配してしまったりしました。なんとなくわかっていることや知らないことが多いと、子育てや子供を産むことに不安を感じる可能性が高いので、育児に関する内容を義務教育のレベルで学習することがよいと思います。ちゃんとした知識がある上で、子供を生む生まないの選択ができるように国としてやっていく必要はあると考えます。・わたしたち夫婦はもともと支出の多いほうではなかったので、育休取得後も特に問題はなかったのですが、育休を取るとその間の収入がなくなります。育休給付金はハローワークから振り込まれますが、私の場合は育休取得から3か月後でしたので、その間は貯金でやりくりしていたこととなります。場合によってはかつかつになる可能性があるため、振り込みをスピーディに行うか、仮払いを先行して行うなど、何らかの対策が必要だと考えます。・コロナ禍での出産だったということもあり、妻の妊娠中のおむつ交換デモのような教育は妻しか受けられませんでした。男性側も妻の妊娠中から動画や実体験デモをして産後の準備ができるような教育を充実させてほしいです。・妻の妊娠中の教育に関して、男性も教育と一緒に受ける必要があると思うので、それを理由に会社を休みやすくする制度も必要だと思います。・育休給付金は制度改定が進んでおりますが、特に男性は長く育休を取るほど手当が増えるなど、育休を取るメリットを全面に押し出して、取りたいと思える制度にすることも検討していいと思います。・男性は子供に関する知識や経験を積むだけでなく、産後の妻の体や心の変化を敏感に感じ取れるように教育をする必要があると思います。
387	共働きの家庭が増え、保育園に預ける家庭が増えたが、保育料が負担になっている。保育に関する金銭面の支援が必要だと感じる。
388	大変になるのは高校進学以降。ここに手厚い援助が約束されれば安心できる。
389	職場では育休を取得するメンバーが増えてきており、良い傾向に思えるが、一方で残りのメンバーで業務を回す必要があり、その部分は考慮されていない。各企業での取り組みが主になるが、行政側に何かサポートできないか考慮いただきたい。
390	金のバラマキはやめてほしい。(将来の人に負担を残すため)昔の複数世代(祖父母同居)の時の考え方から脱皮し、現在の技術等を使って子供がいても負担を減らしてほしい。(PTAによる旗振り、町内会の集金、浜松市の会報(紙)の配布など)
391	年少扶養控除の復活、子供の控除額増額、教育費にかかる所得制限の撤廃、現役世代の減税をお願いします。
392	子供が生まれたら祝い金(例えば、一人目:10万円、二人目:50万円、三人目:100万円)を出してほしい。将来の日本の生産力につながるのではないのでしょうか?生まれた彼らは、きっと将来:住民税・所得税をたくさん納税してくれるのではないかと思います。
393	市としての支援にどういうものがあるのか分からない。一番上の子供が今年度小学校4年生になり放課後児童会に入れませんでした。小4年生とは言え、子どもを家に一人にしておくことはできないため、妻の働き方に制限が発生しており十分に働くことができず、両立できているとは言い難い状況です。女性が安心して働けるように整備して、周知することが出産、子育てに対する不安を減らす手段ではないかと思います。
394	現在、浜松市行政がどのような少子化対策、子育て支援施策を行っているか正直よくわかりません。知らない間に恩恵を受けて助かっているものもあるかもしれません。子育て10年以上行っていますが、浜松市が支援として何をしてきているのか不明です。ただ、日々、仕事に追われ、子供との接する時間が極端に少ないと感じます。将来の子供たちが自分の家庭を持った時に、過去を振り返って家族で家にいるときが一番楽しかったと思えるような時間をもっとつくりたいです。そんな支援をしてくれる行政だとすごくいいなとおもいました。
395	障害などの理由で、車が運転できない人のために、タクシーの利便性を改善してほしい。核家族世帯のために、祖父母がいなくても安心して保育園にあずけられるよう施設を充実させてほしい。手当ては子供手当てで与えるのではなく、おむつや粉ミルクなどを子供に必要な生活用品を無料で与える形で支援してほしい。(子供手当てだと、子供以外のために使われている可能性がある気がします。)

396	浜松市だけの視点で考えると、大学進学タイミングで多くの若い人が浜松市外へ出て行ってしまい、そのまま大都市で就職して浜松へ戻ってこないことが少子化の一因と推測します。教育機関（特に大学）の拡充、企業誘致による就労の確保、他県大学へ進学した浜松出身者へ就職時に浜松へ戻ってきてもらうアプローチの見直し等が必要と考えます。
397	現在小学生の子供がいます。小学校の部活がなくなりました。子供は水泳部、陸上部、金管バンド等楽しみにしていたのに何もできませんでした。中学校も部活が地域のクラブ活動へ変わる完了期に入学予定です。スポーツや楽器は各家庭で習い事や少年団、クラブチーム所属など、親の送迎とお金をかけないとできない街になりました。”やりたいけど何もできない”子供が今後増えます。学校でそのまま行っていた部活動のような運動や楽器がすべて送迎ありきじゃないと成り立たない街になれば、親の送迎と金銭的余裕には限界があるので1家庭に対する子供の人数は減る一方だと思います。自分の仕事もして税金を納めてほしい、さらに子供も増やして子育てもして、クラブチームの練習のお父さんお母さんコーチにもってもう体が足りません。中学校のクラブチームも場所によって金額が変わります。どんな家の子も平等に挑戦できる世の中にならないと安心して子供を産もうとは思えません。
398	医療費を子供をゼロ円に。
399	児童手当等の支給を増やすより、医療費や小中学校の給食費を無料にしたり、入学時に必要な制服、体操服、ランドセル等ある程度現物支給した方が、親にとっても子供にとっても公平感があると思います。少子化対策には、今後仕事と子育ての両立のしやすさが、さらに重要になってきますので、負担となるPTA活動のあり方、学校との関わり方を見直しが必要だと思います。
400	出産前や義務教育までの支援は対策されてきているが、できれば成人までの支援も充実させてほしい
401	もっと文化的施設に力を入れて欲しい。博物館や水族館等をもっと充実させるべき。幼少期の文化的体験は大人になってからその差が年収や教養、生活等で大きく表れてしまう。
402	周りを見て感じることは2点です。・出会いの場が少なく、結婚する話までない。・経済的な面で子供をつくらない選択を取る世帯が多い気がしている。個人的な意見ではありますが、特に経済面での不安で子供をつくらない世帯が多いのかなと思っています。市としての取り組みに期待しておりますが、一般企業の賃上げ・産休育休制度の確立も重要なポイントなのではないかと考えています。
403	まずは婚姻数を増やして、子供を授かる可能性を増やす必要があると思います。そして、結婚後の子育てに対する不安を少しでも解消できれば、少子化対策につながると思います。ただし、全体的に進めなければ後手後手になってしまうので、婚姻数増加：60、子育て：40のように限られた予算の中で振分けした頂けると幸いです。昔と違って、近年ではアレルギーや発達検査等を詳しく調べる傾向にあると思いますが、こういった調査によって3歳児検診で引っかかってしまうケースも多々あり、ショックを受ける親御様も多いかと思います。（私がこのケースです）しかしながら、相談支援事業所の支援や療育施設の充実等により、子供の特性を理解することで今後の学校生活等の問題に対処できるようになります。相談できる場所があって相談支援事業所様から観察頂けると非常に助かりますので、そういった人への支援も引き続き続けて頂けると大変嬉しく思います。
404	子育てをしている世代は特に幼児期(～6歳ほど)の子供を持っている場合、親と子の接する機会が多い方が良い影響を与えその後の実行機能の発達にも影響を与えたいと思います。一方で子育て世代は相応に金銭的負担が多く残業せざるを得ない人が多いのも事実です。他方で未婚の若い世代は時間があるので給与を多く稼ぎたいという人も多いと思います。子育て世代へは給与の補償を児童手当等を拡充しつつ(公費の負担)、若者へ残業をすることによって(各社の負担)によって親、子ども、未婚の若い世代の3者が利益を享受できる施策は採れないのでしょうか？
405	部活の試合遠征の送迎などでも親の負担が大きい。公共機関の充実を望む。
406	①18歳まで全ての医療費用が免除。②小学生まで児童手当は5万円/月(一律)、中学生から高校生まで子育て支援手当は3万円/月(世帯年収899万円以下のみ)③静岡県内の公立学校は大学まで授業料やテキスト等の費用が免除。④18歳まで歯や視力の矯正等保険は効かない治療の費用について、浜松市が7割負担。
407	浜松市の子育て支援策として【共働き夫婦が、短時間勤務でも生活費を気にしないで済む制度】【共働き夫婦が、ベビーシッターを抵抗なく気軽に利用できるような政策(ロビー活動)】【共働き夫婦の両親が、老々介護をしなくてすむ政策】が必要だと思います。私たちは、1人の未就学児を夫婦で育てている共働き世代ですが、とにかく、時間とマンパワーが足りません。私の両親も、老々介護で精神的に消耗しており、育児の協力を依頼しづらい状態に直面しております。ベビーシッターを頼めればと思いますが、世間的にベビーシッターは虐待事件の悪印象や愛情不足の懸念が強く、間違いなく妻も反対すると予想しています。結果、夫婦そろって、就労時間+育児時間+家事時間で、毎日が一杯一杯になり、自分時間どころではなく、睡眠時間すら不足する場合があります。そんな寝不足の慢性疲労状態では、真価を発揮できるわけがありません。家に戻ってもお互いストレスで毎晩ギスギスし、喧嘩が続くことがあります。これから日本の各所で老々介護が広がったら、息子娘の育児夫婦が両親に協力を頼めない → 育児夫婦の労力がますます圧迫する → 現役世代の労働力の低下する、という悪循環が生まれます。このため、せめて保育園を出るまでの育児夫婦について、短時間勤務でも生活費が潤沢になるようにする・長時間勤務でも育児してもらえ世話役=ベビーシッターを頼みやすい風潮を作る・両親が老々介護をしなくてすむ政策などが必要だと思います。

408	何年も整備中の遊具がある公園や、交通量が多い道路に面した公園など、実際使用できない施設が多いため、整備の見直しをしてほしい。子供たちだけで公園で遊ばせることが危険だと感じるため（不審者や交通事故）、防犯カメラの設置をしてほしい。保育園や放課後児童会で遅い時間まで預かってくれることを優先した政策が行われているが、長時間労働は子供との時間が取れなくなる。母親の短時間勤務だけでなく父親側の長時間労働についても見直してほしい。父親が家にいないことで母親に育児・家事の負担が大きくなっていて、父親が育児に参加しないし、仕事で疲れているのか話も聞かない。職場にも、男性は育児をしなくて良い、女性が短時間勤務で早く帰って家事・育児をすれば良いという考えが浸透していると感じる。少子化は、女性の将来の不安（健康不安だったり、地域との関わり方の不安）が要因かと思う。男性と女性は体力的にも差があることを、特に男性に理解してほしい。若いうちから教育して助け合える環境が出来ればと願っています。
409	子供がいる人への経済的負担をなくしてほしい一方、出会い、結婚を促進できるような男女問わず、出会い機会が増えたらと思います。
410	出産費用や医療費の補助など、金銭的な面で手厚いサポートがあり助かっている。引き続き子育て支援施策を充実して欲しいと思う。
411	年頃の娘がいますが、出会いの場がありません（介護職）子育ての前に結婚できるかが悩みです。
412	子ども医療費無料化は良い。工業都市でこどもの祖父母が遠方の人が多いので、そこに対する対応に頭を絞る必要がある。
413	少子化の原因は様々であり昔に対して生活様式や人生についての考え方が変わっていくことへのタイムリーな支援対策は非常に難しいと思います。まずは浜松に住みたい、住み続けたい若者を増やす継続的な試みが必要と考えます。その試みは子育てしやすい環境、働きやすい環境の充実を考えたもので、自ずと少子化対策になるのではないのでしょうか。
414	まずは治安の悪い浜松まつりをなくせば、いい環境になる。
415	市だけ、企業だけ、と別々にやっていくのではなく、市と企業が協力してやっていかないと意味がないと思う。
416	静岡市にある「まある」のような施設が浜松市にもあると嬉しいです。
417	浜松市は製造業が多く若い女性が働く場所が少ないと感じます。若い女性が働けるような企業の誘致等に力を入れた方が良いと思う
418	私の子供が小さい時は共働きすると保育関係や教育関係で多い出費になり、苦痛だった。そういうことはなくしてほしいです。そうしないと働きづらくなります。
419	小学生までは子育て支援の充実が必要。経済支援は未就学よりも中学生以上が必要。
420	他県に住んでいた経験から述べさせてもらおうと、浜松は歩道が少ないように思います。子供を持つ身としては、歩道がないと不安なので、拡充いただければと思います。
421	・多数の子どもがいる家庭への住民税などの税金控除額の免除（子どもの人数に合わせた負担軽減率変更も含む）・子育て家庭の学費、給食費などの一部もしくは全額支援・入学する子どもに対しての支度金給付
422	「1世帯につき3人を上限し、義務教育で有る中学校を卒業するまでは手厚くするべき」だと思います。
423	おもつや離乳食等の日常生活で必要な支援を手厚くしてほしい。
424	浜松の小学校はいまだに昭和の教育をしている。先生は自分が小学生（幼稚園でも）の時より厳しく、廊下に子供を立たせる事もある。正直信じられない。
425	他市町村と比較してかなり劣っている。
426	75歳を過ぎた祖母と同居のため、小学校2年に上がるタイミングで児童会に入れませんでした。2年生までは通わせてほしい。歩いて行ける公園がない。
427	子育てできる時間の確保、金銭面での余裕がなければ少子化がさらに進むと思います。
428	子育て世代にはジャンジャンお金をばらまけば安心し出産できると思います。
429	支援/補助金等による予算の中抜き、複雑な手続きをなくして減税にして欲しい
430	子供の数を増やすためには、浜松市に住みたい、浜松市で結婚したいと思う人口をいかに増やすかと考える。また晩婚化が進むと一般的に出生数は減る傾向なので、第一子を出来るだけ若い年齢で産み育てるために、若い年齢で結婚を意識した出会いの場及び浜松への定着するための環境を提供するかだと思う。そのためには若者が自然と集まる環境及び定着することが重要。例えば、若者を集めるために大学の誘致やコンサート会場等の箱もの施設の設置。定着面ではプロスポーツ誘致、LRT導入による交通インフラの強化等により浜松市への愛着の成就等を行うと良い。（浜松は地元愛が低い人が多い）大きい企業が多いので働き口は他地方都市よりも充実していると考えるので、暮らしやすさを注力してくべき。その後の子育て支援の取組みは明石市や長泉町が成功例なので、そこは真似すれば良いと思う。

431	こども医療費について、磐田市や湖西市は子供の医療費負担がないが、浜松市は500円かかります。磐田市と同等にできませんか。小学校について、各小学校の補助教員にバラつきが多いのではないかと感じます。全国でも有数のマンモス学校となっている内野小学校はこどものストレスが多いのではないかと思います。生徒数が多すぎるが為に、各教員の負担が大きくなり十分な教育なり、環境が与えているか不安になります。一時的な生徒数増大によるプレハブ施設による対処も仕方がないで片付けはならないと思います。高等学校について、優秀な学校が一点に集中していると感じます。東部地域・北部地域に進学校が必要ではないでしょうか。尚且つ、浜松市東部や雄踏方面からの通学は不便な状態だと思えます。どの経路も浜松駅を介する必要がります。遠州バスの路線は見直しが必要ではないでしょうか。定期もかなりの金額になります。学生の貴重な時間を有意義にするためにも、通学時間、通学費これらに対して支援をお願いします。
432	子育て世代に対する経済的支援を拡充させてほしいです。現在1人子供がいますが、保育園料、習い事代、教育費を考えると2人目は経済的に不可能と考えてます。習い事費として月1万円程度の支援が欲しいです。
433	子供の医療費を無償化するなど、金銭面で目に見える支援が必要だと思う。少子化対策は今まきに出産を控えている人にどれだけメリットを感じさせるかが重要だと思う。大学費用無償化など、将来的には大きなメリットだが、それでは響かない。
434	不妊治療の支援が手厚くなったと知人から聞いたのですが、その代わりに、病院への治療代、諸経費が増加して、結局赴任治療を受ける人には還元されず、病院側が潤っているとのこと。 (話が本当であれば)困っている人が本当に助かる施策をお願いします。
435	子供を遊ばせることができる公園が近所に無い。小さくても子供を遊ばせられる公園を充実させて欲しい。
436	子育てする母親のストレス緩和が大事だと思います。経済的支援、困った時(子供の病気、自分の体調不良など)の頼れる人が居ることなど。女の人しか子供を産めないで、女の人が安心して子供を育てられる環境だと感じられることが大事だと思います。
437	子どもは親が育てるものといった型にはまった考え方を捨て地域が育てる意識を持つと同時に国よりも先に進んだ様々な支援(延長保育、一時預かり、学童保育の希望者全員受け入れ及び預かり時間延長、高校授業料無償化、18歳以下の医療費無償、子供向けに休日や夜間の救急当番医を増やすなど)が受けられるようにして欲しいです。出来るはず。
438	応援しています。
439	子供が安全に遊べたり学べたりする環境。祝日や夏休みなど、長期の休みに預けられる環境を充実してほしい。
440	児童会預かり時間が6時で終了ですが、5時半定時のためたびたび間に合わず。児童会の先生が親に対して気合が足りないと精神論で攻め立てて、こどもの前で反省を求められた。結果的に退会となったが心の底から不親切と思った。
441	子ども館のような雨の日、猛暑の日でも子供たちが遊べる環境を増やして欲しいです。20~30代の人たちは昔と違い、自分の時間(趣味)を大事にしたい人が多く、子育てで時間を取られたくないという人が一定層いると思います。(核家族も増えており、休日は子供の面倒を見て終わってしまう)そのため、月1回程度は休日に子供を預けて自分の時間を確保できるような政策を市が実施してくれると、もう少し前向きに子供を育てようという気持ちになるかと思っています。
442	子供の医療費が0円になり、土日もかかれる医者があるのはとてもありがたいです。不妊治療についての項目があったため、意見します(実際に取り組みました。)。金銭的な負担は、保険適応になり、また、医療費控除等の制度を使えば、思ったほどの負担がないように思います。しかし、自分の体調と合わせての通院は、翌日病院に行かなければいけない、のように突発になりがちであり、高度な医療になれば対応できる病院も限られるので、時間的な制約が大きいです。「子育て」という枠組みでは、周囲の理解が得やすくなってきていますが、不妊治療になると、周りに言いにくいことでもあり、踏み出しにくい状況かと思っています。
443	①浜松市でなぜ少子化対策をしていきたいのか不透明なためそちらの説明資料などが誰でも見られるようなところがあると良いと感じた。②公園など遊ぶ場所の拡充。特に土日は子供たちがひしめき合って満足に遊ぶ事ができない為。
444	教育費は大学まで補助してほしい。金銭が工面できず大学進学を諦めている人がいるので。
445	子育て支援(医療費)の対象年齢を引き上げて欲しい。未成年を対象に。
446	子供がいなくて分からない事が多いですが、子供のいる世帯に手当を出すのでは無く、高校生ぐらいまでの教育の完全無償化を希望。(手当も必要と思いますが)貧困家庭だと子供の事に手当を使っていない。親が使ってしまう。(大体そういう親は学校への未納が多いと聞きます)
447	子供のいない人の負担が増えないようにしてほしい。

448	支援や共働きのしやすさ（＝保育所の充実）などもありたいですが、男性も女性も子供が帰る時間、少なくとも夕飯の時間までには家族が揃っていられるような会社の体制になればと思っています。今の日本はサラリーマンが21時、22時、もしくはそれ以降に帰宅することがほとんどで、平日に片方の親がワンオペを強いられることがほとんどです。複数人の子供が欲しいと望んでいても、ワンオペが常態化していると、毎日の生活が大変でそれどころではないのが現状だと思います。家族が揃って楽しく食事ができるような、そういった日常の幸せが味わえるような家庭は、ごく少数で、ほとんどが毎日時間に追われて、こどもも大人も疲弊していると感じます。「母親がつらいから預け先を増やす」「誰か他人に手伝いに来てもらう」のではなく、父親が帰ってこられる家庭、にしていこうという政策も望みます。
449	子供を育てる際の経済的負担を軽減する施策や困ったときの情報共有など、子供を育てる環境に対する負担や不安を軽減できるような対応とそれら対応策の周知が必要ではないでしょうか？
450	必要以上に税金での手厚い補助をすると子供世代の負担が増えてしまうので最小限にとどめるべき。
451	発達障害など、障害を持っている子供が増加している中、支援学級や障害に対し知識がある教諭が不足している。支援学級の担任は、現状経験豊かと言う理由からベテラン教諭が担当しているケースが多いが、障害者への対応は知識を持っている教諭が必要である。担当教諭への指導・研修は実施していると思われるが、明らかに不足している。（子供への対応を見れば判断できる）以前は、障害か否か分からない事が多かったが、最近では病名や判断基準が明確になった事から、障害を持った子供が増加している。前記した、問題点を早急に対応する事も、子育ての不安解消へと繋がり、結果少子化解消の助けになると考えます。
452	出産が「不利にならない」支援は不十分で、それが本人にとって「得」になるところまで支援しなくては意味が無い。
453	基本的には市の支援はいろいろあり、特に医療費については非常に助かっています。ありがとうございます。少子化については、経済的な問題がほとんどではないかと思っています。給料がなかなか上がらない中で、子供を養っていく自信がないことが少子化につながっていると思います。実際に子供にかかる費用は支援いただいたとしても、遊びに出かけたり服を買ったりとすればその分余分に出費していきます。だからと言ってじっと家にいるわけにもいかず…市にお願いしたいこととしては、せっき給料が上がってもそれに伴い税金負担が増えてしまい、手元に残らないことを何とかしてほしいです。給料が上がるだけで保育園費用も市民税も所得税もすべて上がっていきます。一体何人分を負担しなければならないのでしょうか？税金を多く払っていても、その恩恵は同一です。子供が平等に育てる、教育を受けるのであれば、それにかかる費用も各家庭で同一であるべきだと思います。
454	複数人子供が欲しいと思うが金銭的に一人が限界と感じている。複数人の世帯だけを支援するというよりも子供1人1人に金銭的な補助が必要と思います。（様々な理由で0だと思うが）子供0人の世帯をいかに無くすかが重要と思います。
455	子供が多いため、一人り一人の負担が多いのに、所得が高い(自身はそうは思わない)との理由で、子女の授業料の減額も受ける事も出来ず、金銭面で毎月非常に苦しい状況なので、子供が多い家庭には特別な支援をして欲しいです。
456	浜松市では500円で病院に通院できるが、子供が小さい時だと月に10回通院など回数がすごく大きく、大きな出費だった。月5回以上だと無料になるなど清楚をもう少し見直してほしい。
457	SNSの普及で男女ともに結婚相手について、度を過ぎて目が肥えていると感じる。そのため市町村や労組主導で積極的に出会いの場を増やして、理想と現実をすり合わせる機会を増やしていくべきと考える。
458	放課後児童会の費用が数年前と比べて大幅に上がり、世間的な少子化対策（親の負担軽減）に逆行していると感じた。
459	積極的に取り組んでいただきたい。子育て現役世代、子供たちが幸せになる施策をお願いします。そのための増税であれば、できる限りで協力します。人口が増えなければ経済が縮小し公共サービスも縮小です（我々の老後も危うい）。魅力ある浜松市の創造をお願いします。
460	子供の大学進学に関して、浜松市周辺には大学が少なく、希望する学部・学科が自宅からの通学圏に無い場合が多いので、その場合は関東や関西等の遠方の大学に進学するため、一人暮らしさせて通わせることになります。遠方の私学に2人（特に東京近郊）を進学させる場合、学費と生活費を捻出しなければならず、家計としては厳しいと考えます。大学生の子供を扶養する家庭に対する金銭的な支援（学費免除など）をお願いしたい。
461	保育園が充実することを望みます。園の数もそうですが、それ以前に保育士さんの働く環境が悪すぎだと思います。保育士さんの給与アップ、休みを取りやすい環境、人手不足の解消を望みます。上の子と同じ認可保育園に下の子を預けています。8歳違いの姉妹ですが、上の子の時にみてくださっていた先生はほとんど残っておらず、また毎年のようにどんどん先生が辞めていき、新しい先生が補充されるという状況を目の当たりにしています。労働環境が良くないことが主な原因と耳にしています。今のところ先生方は皆さんとてもよくしてくださっていますが、親としては安全のためにも現場の頑張りにだけ頼るのではなく労働環境の見直しをしていただき安心して子供を預けられる環境が整うことを切に願います。まずは浜松市内の保育園にお勤めしている保育士さんへの聞き取りをお願いしたいです。
462	公園は沢山あるのですが、親が子供と一緒に過ごしやすい公園が少ないような気がします。具体的にいうと日陰や座る場所が少ない、日陰や座る場所が遊具から離れた位置にある等です。

463	以前子供のアトピーが悪化して痒がる時に、下の子が育休中のこともあり保育園から預かれないから家庭で面倒を見てくれと言われたことがある。感染症ではないので、登園させても問題ないはずなのに市役所に行って相談しても、下の子の育休延長しても家庭で面倒をみればよいと回答された。子育て中の困りごとに寄りそう姿勢が全くなく、浜松市は子育て支援する気がないと思っている。
464	子育て世帯に対する経済的な補助が全然足りない。まずは金銭的なバックアップを拡充する必要がある。
465	国の子育て支援は期待できないので、せめて浜松での支援があれば非常に助かる。
466	保育園の定員が待機児童0となるレベルと聞いているが、実際は地域の偏りが大きいようで、自宅(旧東区と中区の境)の周りは入れる場所がなかった。地域ごとに十分な定員が確保できるように配慮願いたい。
467	まだ子供はいないが、周辺の市と比べ保育園料が高く、児童支援があまりないイメージがあります。また、保育園の数が少なく、職場復帰したくとも入れないイメージがある。(特に期の途中とか)
468	通学のための公共交通機関の充実(路線、時間帯、交通費)。浜松はほぼ全てのバス路線が浜松駅から放射状。JRや赤電も巻き込み、ヨコのつながり/ターミナル化、複数路線乗り継ぎ時の運賃軽減(定期の場合は総距離で決める、など)、バス専用レーンの拡大。やれることはいくらかでもあるはず。
469	少子化対策につながる環境整備をお願いします。お金をばらまくことは止めてください。
470	子育て支援も大事だが、住みやすい・住んでよかったと思える環境や適齢期の男女が結婚しやすい・しても良いと思える環境づくりも大事。住みにくい、結婚なんて考えられないという環境では子育て以前の話になる。
471	昔は大家族が普通で、子育ては家族みんなで負担していた環境でした。現代はそうではないが、社会全体で子供を育てていく雰囲気があれば、いいのかなって思います。
472	以前、国の、所得限度額なしが条件のコロナ給付金(子ども一人で10万円)政策を浜松市が給付業務を代行したら、限度額「有」に条件変更(子ども手当と同じに)され、給付が受けられなかったことがあり、非常に残念だった。子どもに厳しい自治体とガッカリしました。
473	人口を維持することが最重要課題ではない。市民の暮らしが良くなることを第一に考えて施策を推進されたい。
474	少子化や子育てのベンチマークについて、国内のみではなく海外事例(日本より精度が良い充実している北欧等)を参考に国や県に先駆けて浜松が全国初となる様々な施策を進めて欲しいと思います。また、公園でボールやスケボーが禁止になるのであれば遊休地などを活用し代替施設(スケボーパークなど)の建設をお願いしたいです。
475	人口流出の理由に「魅力がない」がある。大学を出て地元に戻って就職できる環境と子育てしやすい(経済的負担が少ない)街づくりが必要だと思います。今、全国的に給食の無料化等があります。また、高校の給食も必要かと思えます。
476	浜松市は他の自治体より取り組みが足りないと感じる点が多くあります。全国一の取り組みを実施して欲しいです。
477	子供は育てやすい都市だと思います。
478	お世話になります。経済的な負担が大きく補助の拡充をお願いしたいです。子育てをしてメリットがある雰囲気づくりが世の中で必要だと感じます。欲しくても、経済的にやっていけないと思わせない環境です。よろしくをお願いします。
479	・歩道、自転車道路の整理、拡張(子供を歩いたり自転車に乗るのが危ない)・子供が遊べる娯楽施設がもっとほしい
480	浜松市における具体的少子化対策がイマイチ見えてこない。浜松市自体が経済的に潤わないと、浜松市民の経済も潤わないと感じています。人を浜松に集める施策を取ってもらいたい。例えば、観光業。浜名湖の魅力を最大限生かすため、ホテルや複合施設の開発を進めてほしい。人が集まれば、浜松駅周辺の開発も進むのではないのでしょうか。(いまだに松菱跡はそのまま放置状態)やっぱり、活気あふれる住みやすい街づくりが、結果的に少子化や子育て支援を充実させていくのだと思います。
481	精神的なケアも大事ですが、それで子供が増えるとも思えません。高校・大学に進学するほど経済的に苦しくなるため、この年齢層を含めて子育て世帯に金銭的なメリットを与えることで、多少少子化を食い止めることが出来るように思います。
482	若者が遊べる場所、文化、職場。遊べるだけの収入が得られて、それを使ってもよいと思える場所。40年ほど浜松にいますが、1回も野球場には行ったことがない。ドーム球場ができては行くとはいえない。余裕がない、なかったんだと思う。
483	今の人はだいぶ優遇されている(子育て手当、医療費免除、時短勤務、在宅勤務など)一番大変なのは、高校・大学費用の負担。義務教育ではないけれど、望むのであればしっかり受けさせてあげたい。食費も中学からどんどん増えていく。小さいときはさほど、お金はかからない。支援金を渡すタイミングを間違えてる
484	日頃様々なサポートを受けており、市の職員の方々には感謝するばかりです。多様性などを意識して、子供自身が安心して通園出来る園に手厚い支援がされるような仕組みがあると嬉しいです。(転園したことで、園によって、子供の意欲がこんなに変わるのか!と感じ、真に子供の事を考えて対応している園が報われる仕組みをお願いしたいと感じた)
485	保育園が少なすぎますので拡充をお願いします。
486	他の自治体よりも優れた施策を作って、積極的にアピールしてほしい。

487	親が共働きしなくても良い、生活環境が必要である。共働きが不要なのは、給与が高く、かつ、教育費に費用がかからないことが必要と考える。会社でも同じだが、経済が悪くなると人が減る。雇用が減る。家庭に負担がかかる。共働きが必要となる。経済が悪くなっても家庭への打撃が少なくなるような支援。経済が良い時は悪くなる時に乗り越えるための、民間からの支援をもらう。ような仕組みが必要であると考えます。
488	幼稚園で回りの家庭を見てみると、3人以上の子供がいる家庭は祖父母の支援が必要不可欠に感じます。金銭的に問題なくても、祖父母が近くにいないので、2人が限界。ファミサポの利用のハードルを下げると良いのではないかと。
489	圧倒的に情報提供が少ない、自分から取りに行かないといけない、コミュニティーに入っていないと知らないなど。情報弱者が入手できる情報が少なすぎると感じています。仕事をしていると入手する機会が少ないし、子供が集う場所でしか宣伝されていないことが多いため、もっと世代を超えた情報提供がなされることを期待します。子育て支援に特化した施設に情報提供しても意味はないので、もっと異業種にも子育て支援をしていく働きかけが必要だと思えます。
490	自宅から通える大学への進学に補助を設定してほしい
491	産んだら1000万あげればいいんじゃない？どうせ産んだ子が納税するから簡単に回収できる
492	まずは養育費と教育費は全て無料(現金は配ってはいけない、衣食住のみ使えるポイント制とか)、3人目以降は金銭的に得をする支援があればよいのかと。それぐらいしないと、人口を増やすのに必要な3人以上の出産は望めない。3人育てる労力は計り知れない。ただ、金銭目的の多産もあるかもしれないので5人までとか。
493	静岡市と同様に第2子から保育料を無料にしてほしいです。
494	いくら旗を振ろうが、支援しようが、若者の意識が根本的に変わらなければ、進展はない。子供の時からの教育による意識改革と社会全体のサポートで、小作り、子育ての不安の払拭を。
495	経済的な支援が欲しい
496	公立小中学校の教員への教育充実。(生徒の個性を受け入れた教育について)
497	今少子化対策や子育て支援が正されていますが、今の若者が生活するのがやっとのことで、結婚や出産する人たちがいなくなっているのが、現実的な社会になっています。自自体への呼びかけで若者への婚活や子育て支援等をしていかないと今後日本の発展は無いものだと私は思っています。
498	まずは結婚する人を増やすために出会いの機会を増やす施策があるとよいかと思いました。
499	直接的な経済的支援も必要ですが、他地域から浜松市に移住したくなる魅力的な街づくりを期待しています。
500	0歳児からの保育料無償化を希望します。共働きでなければ家計を維持できませんが、妻が扶養内で働いているので大半を保育料に取られてしまいます。
501	浜松市は前市長で「子ども第一主義」と唱えてましたが、具体的に何をやってきたのでしょうか。タブレット普及についても他の自治体よりも遅く、コロナ禍で本来リモート授業が数回程度、教師の犯罪、いじめの放置、不登校の子供たちの増加、挙げればキリがありません。年収で制限する高校無償化、扶養家族で高校生2人いる場合、年収制限以上の収入でも家計的にキツイ。年収が制限以上で補助もでない。他の地方自治体では所得制限をなくしてるところもあるのに、そんな声すらあがらない。少しは他の自治体より先がけた思い切った政策を打ち出してほしい。
502	金銭的な面でのサポートの他、夫婦の時間的な問題も大きいと思います。両面で子供を持つことにメリットを感じることのできる施策を期待します。
503	最近知りましたが民間のスケートリンクが老朽化で閉鎖になったとか。スケートを頑張って来た子供たちの受け皿はあるのでしょうか？それともどうしてもスケートを続けたい子(一家)は名古屋にでも移住(流出)しなければならないのか？民間だから仕方ないのか？その一方で野球場建設の話がある。近隣都市に野球場があるのに今更？将来的にプロ野球でも招致する考えがあるのか？少子化は非常に重要な問題なので、すべてのサービスを少子化に結び付けて考える様にした方がよいと思う。児童手当の様な部分的な話より、移住者(人口)を増やして税収を増やせば全体の底上げができ、手当(割合)を厚くできるなど、そういった根本案が必要(風が吹けば桶屋が儲かる仕組み)。子育て世代の移住者を増やす事に成功している都市(例)は幾つかあるので、その事例を見習う事も大切だと思います。
504	現状では収入の関係で利用できない支援が多いです。収入関係なく支援していただきたいです。
505	浜松市はあまり子育て支援が手厚いとは思いません。最近ようやく幼児の医療費無料になったのはありがたいですが。待機児童ゼロとは言いつつ保留の数がなくなったわけでもないですし、学童も2、3年生でもう入れないという話も聞きます。また、子供むけの遊び場が少ないと思います。最近有料の遊び場が増えていますが市営や無料の遊び場が少ないです。子育て支援センターでは大きくなった子は遊べません。こども館自体は安くていいですが、混雑がすごいし、結局駐車場にすごいお金がかかります。
506	浜松市は比較的子育てしやすい地域だとは思いますが、浜松市だとかいう支援があるというようなことがあまりない気がします。4月から幼児の医療費が無料になったのはとてもよかったと思います。
507	二人目以降にかかる子育ての費用をすべてなくせばよい。ゼーんぶタダ。

508	グローバルな感覚をさらに求められる昨今、シティプライド・地元愛を感じてほしいと思っている。が、自分の地元よりそれを感じられるのか、くらべてしまう。浜松に商業施設・文化施設・美術館等、東京や名古屋に行けばいいのはあるが、働くための街として特化しすぎている気がする。
509	これ以上の少子化を止めるには金銭的、就労的、社会インフラ的な面もそうですが、そこは違う部分に真因がある気がします。今の若者や、結婚すること、子供を持つことに対して消極的な層の特徴を徹底的に分析してみたいかでしょうか？
510	就婚の常時相談員の設置
511	結婚願望がない人にむりやり結婚を進めるのではなく、まずは結婚願望がある人の婚姻率を上げる活動が重要。出産云々はその後の話。ひとり親でも子供が増えればいい、結婚さえすればいい、という話ではなく、望まれた子供が父親母親に育てられることが一番。
512	親が休みの日にこそ、施設は開けておいてほしい。
513	子どもが欲しいのにできない家庭への支援（情報の提供、施設の拡充、金銭的支援）を図るべき。
514	結婚する人が減っているので、まずは結婚を推進するのがよいと思います。
515	金銭的な負担軽減はもちろんですが、施設や保育園等が少なく、愛知県のように子供が遊べる施設が充実しているといいなと思いました。
516	Webサイトの情報が十分でなく、親切でなく、調べても、イマイチ浜松市の現状がよくわからない。（浜松市は待機児童がどのくらいいるのか、どんな保育園があるのか、とか基本的なことがわかりにくい）
517	引っ越してきた未就学児(幼稚園以下)がいる家庭向けの保育園入所加点が欲しいです。はまライフ等の移住支援はともうれしかったですが、認可園に在園していたので加点がない(他市→浜松市へ移住でも認可園に在園だったなら加点はないといわれた。認可外だったのなら少しだけ加点有)・前年度から申請して待機加点を付けても育児時短勤務で点数が低いから自宅から近い保育園に入れない(遠いところじゃないと空いていないor退職しかない)というのはどうかと思います。浜松市役所に相談に行って提案されたのは【フルタイムに戻る(送迎の関係上無理だった)】【前年度から申請して待機加点を付ける(元が育児時短勤務なので平均にも足りない)】【認可外探す(すでに小規模も一時保育含め最初に探している。通える範囲に空きはなかった)】でした。幸い(片道14キロとかなり遠いですが)職場そばに空きがでたので4月二次募集希望園変更で滑り込めましたが、遠く不便です。もし職場異動がでたら通えなくなるので退職確定で不安です。職場が他市→浜松に異動になったり、将来の親の介護が理由でも浜松へ引っ越し希望なら転職必須、もしくは幼稚園の年齢になるまで復職しない(職場によってはそこまで休職できないから退職になる)、親か我が子を選択して子を選ぶなら現仕事は捨てて当然・両方は贅沢だということならあきらめますが…待機児童問題もありますが、せめて転園理由が【他市からの移住】なら他市認可園からでも加点が必要だと思います。もう少し柔軟な加点制度でないかと保育園に入れず、子供は増えないと思います。
518	不妊治療に対する支援が少ないと感じる。現状は保険適用外の不妊治療に関する補助金が出るだけで、不妊治療は保険適用となった現在も経済的な負担が大きい。妊娠を望むが、子供ができない家庭への支援施策が少子化対策の近道ではないか。少子化対策を実施するのであれば、小手先の対策ではなく抜本的な金銭面での対策が必要だと思われる。また、不妊に対する理解は浜松市では進んでいないと思う。また、不妊治療を行えるメインの病院は浜松市では2つの病院しかなく、通院のために時間を割く必要が有るが、職場が完全なフレックスでないため有休を消化する必要が有る。完全フレックスであれば、仕事と子作りの両立が容易になると思う。企業の制度にも深く関係するため、ある程度、市から企業側への働きかけも必要ではないか。
519	・どんな制度があるのか、わかりやすくしてほしい。・申請も簡単に行いたい。・自分自身が対象になるのか一覧でわかる様にしたい。
520	歯の矯正など現在支援が無い所でも、一般的に必要なと思われる医療に支援いただけると嬉しいです。
521	浜松市で子育てが出来る環境を整えて頂きたいと思います。
522	車の多い街だと思うので交通事故を減らす仕組みも必要だと感じます。
523	金銭面は普通ですが、30前にしてようやく普通という状態です。趣味等を持つ人は20代ではツイのが現状だと思います。
524	子育てしやすい環境づくりは絶対的に市政によるものである。他の市町村の成功例を積極的に取り入れるべき。
525	異性との出会い、知り合う機会を増やすことが重要だと感じます。結婚して、家庭、家族をもつことのすばらしさをこれからの人に伝えて欲しいと思う。

526	学童保育は預かりだけで、宿題をやっているか確認してもらえないため、帰宅後の負担がある。学童の費用が上がっているが、おやつ、預かり内容が低下していると感じます。学童保育でも、宿題を確認する、宿題のわからないところを教えることをしていただくと助かります。また、1年生から学童に通っていたが、3年生の時に落ちました。その際に学童からは浜松市に待機児童をゼロで申請されたため、学童の増設は親が動くことになった。申請は、学童ではなく、浜松市に申請にしていきたい。学童の裁量で待機指導ゼロにしてほしくありません。待機児童を浜松市が把握していないことは、実際の待機児童が確認できず、働くことでできなくなる親が増え、金銭面での負担が大きくなり、少子化つなげると考えます。また、発達障害の程度が低いと、相談してもらい回しにされ、親の負担が大きい。こころの相談所で相談した際に、学校に行っていれば問題がないと請け合ってもらえなかった。学校に相談しても、相談者と学校との連携が悪く、一年間対応してもらえなかった。発達障害の児童が増えているので、相談機能を増やしていきたい
527	遅い。頑張って子育てを終えてしまった人は、無視ですか？老後の蓄えと考えていた貯蓄を削って、子育てしてきたのです。これからの話ばかりではなく、これまでの苦労を無視しないでほしい。
528	スズキなど大規模企業やその関連企業の多いので、若者が比較的きちんと就職&生活でき、子供も作りたいたいと考えているように思う。ただ一方職場にも独身の社員は多く、きちんと就業出来ていても独身比率は低くない気がする。市を挙げて出会いの機会を作り上げて欲しい。
529	他の市では高校卒業まで医療費無料の市が多いが、浜松では500円かかる点など、他の市と比較しても子供に対する支援が乏しいように見受けられます。また、子供を産むことに対するメリットが現状全くない上に今の物価高騰では、そもそも産む気にならない。産んでもひとりが限界な現状です。
530	一定規模以上の会社に保育園の併設を義務化する。工業団地内に会社が共同運営する保育園を併設させる。
531	テーマパークなど子供から若者まで遊べる場所の確保
532	子供を育てている家庭が、少なくとも金銭的に得をするぐらいの施策をしないと少子化が加速すると考えている
533	子育ては、20年30年先の日本を支える人を育てている、今の大人は将来今の子供たちに支えられて生きるという認識がみんなに広がるのが大事だと思います。
534	子育て支援金の拡充や医療費無償化等を実施して欲しい。
535	現在不登校の中学3年生が家におります。まなびの教室を利用させていただいておりますが、学校のまなびの教室には行けず、校外のまなびの教室に通っております。まなびの教室という制度には大変助けられ感謝しております。ただ、教室の場所が限られており、現状は自力で通うことが難しく、我が家の場合親が送迎することになります。仕事をしながら、上の子、下の子の用事もある中、不登校児の送迎をするのは負担が大きい状況です。まなびの教室にたくさん通ってほしいのに、送迎で仕事に影響が出るのはストレスだという矛盾した感情にいつも悶々としております。子供タクシーなどの利用も考えましたが金銭的に非現実的でした。まなびの教室の教室数の拡大および、まなびの教室への送迎サービス（有料で構いませんが、タクシーよりも安価だと助かります）など整備されるとことを希望しております。また、教室に行けない子への教育支援などもご検討いただければ幸いです。よろしく願いいたします。
536	統合に統合を重ねて大きな市になったのに公共交通機関が全く整っていない。整っていないどころか縮小化されている。スタジアムを作るくらいなら公共交通機関拡充に割り当ててほしい。
537	結婚している世帯にいる子どもの数を増やすには金銭支援が必要と考えます。そもそも結婚数が減っているのであれば、結婚支援が必要と考えます。
538	ジェンダーフリー教育の撤廃し、男尊女卑がないことを前提に男女の性別にはそれぞれ役割があることを意識できる教育をお願いしたい。
539	人口の自然増を目指す政策(人口の経済増「流入増」ではなく)を取ってほしいです。
540	旧中区とそれ以外の区で充実度に差を感じる。もう少し郊外も支援充実を検討頂きたい。
541	息子のために療育制度を活用させていただいております。療育施設の無償化など、手厚く支援いただいているおり、大変助かっております。今後も継続をお願いいたします。
542	保育施設の充実、保育時間の延長
543	平日は仕事で夜遅くなり、休日は自治会評議員の会合で不在のため、子供と過ごす時間が無い。職場や、行政、自治会からの、子育て世代に対する配慮はまだまだ浅く、実態として男性が子育てに参加できる社会になっていないことを実感している。子育て支援を検討するうえでは、まず、子育て世代が「家にいる時間を長く」できるように考えていただきたいと思えます。
544	街中と田舎では、環境（交通手段、学校までの距離など）が大きく異なる。一部地域では、自転車や徒歩で通学可能な学校すら無くなっている。通学の定期代など、費用の負担も大きい。学習塾も田舎には無く、とても不便であり、学ぶ機会も失っている家庭もあります。

545	駐車場がある大型遊具ありの公園の充実。今は結婚して温かい家庭を築くというよりも自分のやりたい事にお金をかける人も多いのではないかと思います。結婚、出産、育児、家事、仕事で、資金面でも体力的にも大変になり、自分の趣味が出来なくなる。→ 無理に結婚しなくても良いかとなり、少子化へ。産めば産むほど大変なのは事実。勿論、同時に楽しみも増えますが。子育てが楽しいとか資金面でもっと楽になれば考えも変わるのでは、ないかと思います。
546	家政婦さんが欲しいと何度も思いました。自分が選んだ家にある食材でご飯を作ってほしいです。お風呂、洗濯もやってほしいです。信頼できる方、システムが都会にはあるようですから。浜松でもやってほしいです。子育て世代だけでなく、どの世代でも利用可能としてほしいです。
547	少子化対策と子供一人一人の教育レベルの充実、セットで施策を考えてほしい。育てる環境の改善と教育費負担の軽減が必要だと思います。
548	浜松市限定ではありませんが、行政がおこなう結婚の機会創出などは正直意味がないと思います。結婚する人はしますし、しない人はどうやっても結婚しないと思います。みんなが心配なのは結婚後の経済面だと思います。金銭面に余裕があれば、子供がたくさん育てたいと思う人が多いと思います。そのため、たくさんの子供がいる人、欲しいと思っている人を支援する方がまずは先だと思います。
549	3人目以上の子供がいる家庭に対して市民税の免除をすればよいと思う。給付では変なことに使用されるため。多人数を育てている両親の税金を減らす方がよい。育てている家庭の親をもっと労わる、支援する、助成する仕組みがあったほうがよい。
550	浜松の保育士の給料は安いと聞きます。また、公立の幼保でも契約社員等、非正規も多いと聞きました。保育士の先生方が安心して働ける環境であることがまず大事かと思いました。
551	子育て支援施策も大切ですが、少子化だけでなく、高齢化も進み、子育てが終わると親の介護が必要となるのでそちらの施策も必要だと思います。
552	子供は宝です。子供が居なければ日本は成長どころか、日本ではなくなります。出産したら即座に200万円、大学無償化など大きく舵をきるべきです。子供を生みたくないと思わせる、産んだ子が幸せになると思えないから生まないのだと思います。少子化対策は日本が最優先で取り組まなければいけない課題だと思っています。
553	育児休職面で男性の取得を進めているが、母親が休職している場合、2人目の父親の休職はやりすぎ。また、休職後のフォローが全くなさすぎる。一方で子供を含めて介護が必要な場合は、基本的に社会保険の支援しかない。育児のみ充実させ介護はほったらかしの状況。場合によっては、介護に奔走する父親が、他人の育児休業者のフォローをしている場合がある。自分の子供の介護もし、他人の育児のフォローをする過重な状況。
554	出産に関わる費用負担ゼロ。妊婦健診の費用負担ゼロを希望します。一人目を生んだ時にこんなにも実費で出さないといけないのかと驚いた。
555	結局のところ兎にも角にも、お金が必要です。せっかく給料がアップしても控除される金額があがるせいで実質の手取りアップ率が悪い。浜松市に意見したいことは住民税を減らす努力をして、結果を出して頂きたいです。
556	高校(公立、私立問わず)の授業料無償化、子育て支援金の拡充、放課後児童会の拡充
557	出産費用などのインシヤルコスト面での援助ではなく、教育費(幼稚園～全高校無償化など)などのランニングコスト面での援助があれば出生率は上がるのではないのでしょうか?現状、子育てには想像以上にお金がかかります。多くの世帯でギリギリの生活をしているかと思いますが、支出を減らして(子どもを産まないで)、収入を増やす(共働きする)のは至極当然かと思っています。
558	子供が4人います。改善を求めるわけではありませんが、4人病院に行くと2000円、少し痛いです。周囲には無料の市があり、いいな、引っ越しもアリかな、と思うこともあります。
559	部活の拘束時間が長い。塾に行かなければよい進学先に行けない教育体制。
560	子供が大学卒業卒業までの資金を考えると何といてもお金が必要であり、浜松市として子育て世代の出費低減対策が必要だと感じる。浜松市として出産や進学や医療に対する大幅な支援対策の検討を進めてもらいたい。首都圏の大学へ進学した後に就職で浜松市に戻る選択肢が大きくなる様な魅力あふれる施策を考え人口流出に歯止めをかけてほしい。
561	子供を生んで良かったと思えたり、すべての人が安心して出産できる対策を強化してほしい。例えば、ベビーカー専用タクシーをワンコインで使えるとか、家賃や自家用車購入の支援など、分かりやすい対策が必要だと感じます。
562	住みたいと思う街作りが必要かと。自然環境的にはかなりいいランクにありながら、魅力が伴っていない。人口流出をこれ以上増やさないためにも
563	他府県の自治体に比べると、政令指定都市の割に子育て支援の施策や子供の医療費、教育費負担の制度が充実しているとはあまり感じません。住みやすい県、市として認知され始めている今こそ、子育てしやすい県、市として支援施策を拡充すべきだと思います。

564	幼稚園・保育園、小中高等学校の教員の待遇改善を希望します。子供の体調不良時に突発で会社を休むことなく、ベビーシッターなどを無料または安価で利用できるシステムがあると良いです。通院から出産までにかかる費用は安く抑えても60万円を超えたいと思います。今の世の中において出産は無償どころか給付されるくらいでよいと思います。障害や不妊治療に対する補償が不足すると該当の人たちは二人目を考えられないと思います。
565	高所得者がよりたくさん子供を産めるような施策を望みます。フランスのN分N乗方式のような。あと、街に魅力がないと、若者は寄ってこないと思います。街中のオフィスは減税したり、接待経費を減税したり等
566	価値観変えないとじり貧だと思います
567	夜間救急外来は大変お世話になりました。また、児童の医療費の補助も大変助かりました。学費の補助や、学校教員の負担軽減による放課後保育(学童もいいのですが、クラブ活動等の取組等)の拡充をお願いしたいです。
568	子育て支援施策：3歳児以降の預かり制度を検討頂きたい。0-3歳まではザザシティで預かってもらえたサービスは大変よかった。同様のことを大きくなってからもして欲しい。少子化：教育コストに関わる支援は継続・発展してほしい。また、もっと外国人居住者(特にインドの方)との交流を後押しして、浜松市が子育てにいい刺激を与えて欲しい。
569	地元(浜松)に戻って就職した人への補助金の増額。特に独身や既婚(出産前)の人に対して。
570	・育休手当の上限枠があると、次の子出産の際に育休取得を諦めることになりかねない。(国の政策の範疇かもしれないが上限枠撤廃してほしい。無理なら市で上限枠を超える人への支援を要望する。)・医療費/教育費に対する支援を手厚くしてほしい。人口減少/少子化においてやはりネックなのは金銭面の負担が大きいからだと思う。(実際子供は3人欲しいと思っていたが経済的に良くて2人と今は考えている。)・待機児童の解消に努めてほしい。現在待機中である。
571	市ができることは思いつきませんが、できる事は絶対あるはずですし、やってくれていると思います。これからも頑張ってください!!
572	基本的に経済支援を充実させることが少子化対策になると考えます。お金がないから子供を作らない。子供はお金がかかる。という常識になっている現状があると思います。
573	短期目線の制度では無く、中長期的な視点で投資をして頂きたい
574	子供が保育園に通っている時、子供が3人いる場合でも、上の子が大きくなって支援の対象外になると、3人目に生まれた子は3人目の子としての支援を受けられなかった。(2人目も同様に繰り上がる)。今はどうか分からないけど、当時は納得がいかなかった。3人目を1人目と同じ料金で6年間保育園に預けたため、苦しかった。今もその時の苦しさを引きづっていて、楽にはならない。子は大きくなればなるほどお金がかかる。保育園を卒園し、小学校の間の6年間が一番お金がかからない。年の離れた子を産むとお金たまるタイミングが無いと思った。少子化、なるべくしてなったと思う。
575	なんでもき極端に無償化するのではなく、学校行かなら塾に通わなくても済むように学校側の支援をしてほしいです。学校もお金がかかる、塾にも行かないと授業についていけない。では学校に行っている意味がわかりません。
576	子供が多くなれば多くなるほど費用がかかります。正直金銭的な面で将来に不安が大きく他の市では羨ましいと思う制度もあります。子供の将来を考え安心して子育てができる支援制度の施策を期待していますし実施して欲しいです。
577	他県・市の少子化対策の実例やアンケート結果を基に、一刻も早く対策をお願いします。
578	医療費ゼロ、全ての高校無償化
579	学童が不足しているため、学童を増やしてほしいです。(金銭的に高い民間の施設があっても、そこに通える家庭はごくわずかなため、)学童を出なければならぬ学年の場合は、学童にかわる施設を充実させて欲しいです。
580	浜松市に移住してきたのですが、私からするといろいろあっていいと思いますが、ずっと浜松市にいる人からすると足りないと思うことが多い気がします。と言うことは情報発信が足りていない、または昔から変わっていないのではないのでしょうか。また、浜松市は変化を恐れているのかなと思っています。浜松市の広報紙で情報を出していると思いますが、文字ばかりで見にくいです。気楽に見ようと思えないのも問題だと思います。
581	教員の人数が足りていないと思います。わが子のクラスは担任の先生の家庭の事情で学校に来れず他のクラスに比べて自習がとて多い。家庭の事情はしょうがないですがそれをフォローする体制ができていないようです。親としては学習の遅れが気になりますし、これで塾に行かせることになれば費用がかかります。こういう事が起きていると若い世代が知れば、少子化はさらに進むと思います。
582	子供の医療費を補助、教育費負担を軽減してほしい
583	保育園に4月入園以外の場合の狭き門を解消して欲しい。希望したい保育園への入園が出来ない
584	やはり子育てにはお金が掛かるため経済支援は重要です。また子育てしながら安心して働ける保育環境の充実も重要です。
585	金銭的にはきつけれど、子供たちとたくさん遊びたい!無料で遊べる室内施設がいろんな場所に欲しい。大きい子ではなく小さい子から遊べる場所。支援センターも土曜日やってるところすごく助かります。気軽に妊婦健診に行ける職場がいいです。

586	子供を多く持たなかった理由は、教育費用が掛かる事が大きかったと思います。特に高校から大学にかけ、多額の支出が現在発生しているが、高校出ると金銭的な補助は無く子供2人でもかなり厳しい。子供が小さい時は、それほど費用掛からない割に子供手当などが充実していた気がします。 今後の少子化対策では高校から社会に出るまで掛かる教育コストの大幅な削減が必要だと思います。
587	浜松は公園が多くいずれもよく整備されていて子供にとってとても良いところです。私は浦和市出身ですが浜松に移り住んできた来た25年前に衝撃を受けました。学生世代はみな素直そうで学校でのいじめなどの陰険なことも少ないのではないかと感じます。なので子供が延び延び育つ環境は十分に整っているように思います。自然環境、祭り文化などの魅力を利用して外から移住してくる人を増やせれば良いと思います。
588	物価高騰もあり共働き世帯が増えているので、0歳児から保育園に預ける人が増えています。0歳児から無償化対象にして欲しい。また児童手当など子育てに対する経済支援に力を入れて欲しい。
589	看護師の妻は就職口は多いが全体的に勤務時間が他職種よりも長く、夜勤もある。今の職場で働き続けるためには夜勤をやり続けたいといけないなど、縛りがある。また研修や外部勉強会などに休日に参加しないといけない（休日出勤にならない）など、閉塞的な職場環境が故に、一般企業にはないブラックな体制も見えてきた。工場では着替え時間も勤務時間の一部と扱われているが、看護師は着替えは勤務時間に含まれない等、細かなところでも働く人たちに配慮がないのは気になる。女性が多い職種なので看護師についても働き方の見直しを行政で進めてほしい。
590	ふるさと納税は、大半を（金銭的）少子化対策等に使う。公園整備などは、後回しでも良い。
591	子育てが経済（コスバ）的にも時間（タイパ）的にも肉体的にも精神的にもメリットがないと感じている若年層が多いと感じる。また、そもそも結婚して他人と暮らすより未婚で実家暮らしや一人暮らしのほうが楽というのもよく聞く。浜松市が少子化対策や支援対策を押し出すことで余計に「結婚や育児はいやなものだ」というアピールになっていないか。結婚や育児はいいものだ、と思ってもらえる明るい社会を作る必要があると思う。
592	障害がある子供に対する援助が不十分。（学校の教員数、学校のクラスの人数割り、金銭的補助）
593	まずは配偶者（になる方）との出会いでしょうか。愛があれば何とかなる（何とかする）と思います。地方なら経済的不安は少ないと思うのですが。
594	短期的な対策だと、市政が変わるごとに対応が変わってしまう。子育ては長期的なイベントであるため、浜松に住んでいながら、子育てできないっていいなと思える、長期的な政策をお願いします。
595	現在の少子化対策は、結婚・出産・子供(義務教育年齢)を育てている親への支援がメインとなっています。それも大事だとは思いますが、現在子育て中の人たちが、養育している子供への支援があることで、どれだけの方がさらに2人目・3人目を考えるのかは疑問です。これから結婚・出産をするであろう年代の子供達への支援(高校・大学進学支援、雇用支援など)をすることで、自ら収入を得ることで将来に希望が持て、少子化対策になることを期待します。
596	経済的に安心して子供を埋める環境を作ってほしい。
597	女の子と男の子に、席が近いのと、学校でのきまりであり。東京の加藤大臣と携帯のゆうちゅうぶ投稿した。2024年度。抜けうちに浜松にくるかも。難波市長の2どまいにならないと、川勝知事のテスト結果。ふつうに体力と頭脳を。PCR検査だめ。鈴木康友知事も確認。高校生になって、うまくできるように。磐田市は、岸田首長にあとまとまり。夏休みどうかんげるか、学校とか幼稚園に行くか。
598	浜松市で学び、働き、子育てをしたいという人が増えない原因の究明に力を入れていただきたい。個人的な意見ですが、大学や専門学校が少ないことで、高卒の学生の県外流出が起きていると思います。企業や大学の誘致など人を増やす施策と同時に、浜松に住み、子育てするための住宅費・教育費の補助などの支援充実をしてください。
599	医療費負担は非常に助かっています。未就学児は負担0はとても助かります。
600	高校の無償化は子供が多い人、特に大学生の子供を抱えている人の場合は、所得制限を無くしてほしい。子供が多い人は残業して苦勞して収入を増やしているのに、無償化対象外となり、子供が少なく収入が少ない人は、定時帰りで楽に生活ができるのは、どう考えてもおかしい。これが子育て罰
601	待機児童解消に期待する。今、年中の息子を育てているが学童に入れるのか不安がある。また、夏休み等の学童での給食提供を検討して欲しい。
602	少子化問題の根本的な原因は、長時間労働や給与所得の伸び悩み等が元で仕事以外の生活にゆとりが持てない点が大きいかと思います。
603	少子化はずっと加速し続けていると聞くので、今までのような対策では多少の効果があっても、少子化自体がどうにかなるものではないかと思っています。少子化の歯止めの限界を超えたとの報道もありました。結婚して子供ができたならあり得ないくらいお得な施策など、今までに無いぶっちぎりなものを打ち出すしかないのではと思います。考え方やプロセス、倫理的なこともあると思いますが、全員がお得になるようなことは無く、誰かが負担を被ることになると思います。エサで釣るようなことをするな等の批判も聞かず、もうとにかく本気で回復させるつもりがあるのか、もう諦めるのでしょうか。

604	生活費の中で、1番比重が大きいのは、住宅費と食費だろうと思います。市営住宅を充実させたり、歩いていける距離に大型スーパー（≠ショッピングモール）を誘致する等で、環境を整えると良いと思います。特に若年層に対して、保証を厚くするのが良いと思います。
605	子どもの医療費の助成や障がい者への経済的な支援が充実している。しかしながら、障がい者の教育相談では、とても閉鎖的な印象。（もう8年も前の話ではありますが…）小学校入学と同時に大阪から浜松へ引っ越した際、市の教育相談担当の方に聾学校への入学を強く勧められ閉口した。大阪（吹田市）で相談した際には普通学校で問題ないと判断されていたので驚きであった。（現在15歳の娘は生まれつき両耳が聞こえないが、3歳になるまでに両耳とも人口内耳の手術をし、5歳くらいからは健聴児と遜色なく聞き、話せるようになっていく。なので、普通の会話はできるが手話はできない。聾学校へ行くことになれば手話でのコミュニケーションが基本になると聞いた。）支援学校が充実しているがゆえに、その施設の定員を埋めようとしているのではないかと感じ、とても嫌な気がした。結局条件付き（難聴児クラスに在籍）で普通の小学校に通い、中学校入学を機に普通学級に入り、通常の高校受験をし、現在は普通に高校に通っている。今思い出しても、教育相談担当の方のゴリ押しは相当なものであったと記憶しているし、もう少しで押し切られるところであったと怖くなる。
606	保育園の質に差がありすぎるのではないのでしょうか？保育園の綺麗な建物でも、保育の質、昭和の一斉保育、保育士の関わりがひどいところもあります。乳幼児期は、愛着形成の大切な時期。子どもは浜松の楽しさを味わい、大人や地域との関わりの中で育まれることで、その後浜松で生涯を過ごし、浜松で子育てしたいと思うはず。そのために、全体的に保育園の質の向上を願います。浜松市としての保育の基準をもち、進めることが、結果的に不登校、ニート、引きこもり、の予防となり、自立して生きていく基となるはず。安心して子供を育てられる街となることで、浜松で子どもを産みたい、育てたいと思えるきっかけになると考えます。就学前の大切な時期を過ごす保育園、子育て支援、幼稚園。現状では少子化が進み、入りやすくなっていますが、どこでもいいわけではありません。子どもの可能性を信じて育てる保育園が欲しいのだと、その保育が受けられるなら、子育ての方がこぞって移住し、出生率も増えていくのでは。さらに、生きる力を育まれた子たちは、地域と関わりへの愛着から、地元に戻り、地元を良くしたいと考えるのではないのでしょうか
607	浜松市は比較的に子育てしやすい街だと思っています。ただ夫婦で介護職のため、給料が良いわけではありません。でも私達は色々な施策の支援してもらえ家庭には入りません。そうするとやはり子ども1人育てるのでいっぱいいっぱいだなと感じます。もう少し支援される家庭の枠が増えたら、嬉しいなと感じます。ほんとはもう1人子どもは欲しいけど考えている家庭は多いと思います。
608	体験談になります。現在子供：1人8歳小学3年。妻：兼業主婦（土曜日仕事）で土曜日は僕が子供の面倒を見ています。1日を仕事、子供との交流（育児、遊び）、家事、休息（睡眠、食事）、自分の時間に割り振ると、子供が生まれてからは自分の時間をほぼ0にして子供との交流にあて、数年間過ごしていました。今思うと精神的にまいっていたと思います。どれかの時間を減らすことを考え、食事や家事を外食に頼るなどすれば時間は得られますが、消費が発生します。生活面での出費を考えると、毎食外食というわけにはいかないです。仕事はほぼ無限にあり、どんどん増えていくので定時で帰れる余裕もなく（残業時間は平均で毎日3時間くらい）、減らすことが難しい職場です。祖父母に自宅に来てもらう援助を頼っていた時期もありましたが、体力的に厳しい状況、実家と自宅が離れているため移動に時間がかかることを気にして、ある時期から頼るのをやめました。母親が保育士であり、姉が小学校教師だったため、子育てについてはいろいろ相談でき、この点は今も助けられています。生活環境は比較的に子育てしやすい場所に家を建てたので困ることは少ないです。このような状況だったため、生活に余裕のある時間がなく、資金もものすごく余裕があるわけではなかったため、次の子供のことはあきらめました。人それぞれ事情は異なると思いますが、時間、資金、（僕は問題にならなかったですが）相談先、環境の全てが必要だと思います。
609	ゴミ袋の有料化を検討しているようだが、子育て世代には幼児のおむつ等で一般家庭よりも多くごみは出ます。これは子育てだけでなく高齢介護者がある場合も同様だと思います。ただごみを減らすことだけに注力するのではなく、物価高騰している現状、もっと市民の懐状況も考慮してほしい。
610	子育て支援施策の利用状況に、男女のばらつきがあることがそもそも異常。出産は女性しかできないが、育児は男性も女性も当たり前のように担う世の中にしてほしい。フルタイムでの共働きが当たり前になりつつあるが、育児や家事の主体は男女に差がないということを社会の意識として当たり前にしてほしい。
611	若い人たちの本音を聞くと、「子供は欲しいけど子育ては大変で苦勞するし、そもそも十分な収入が得られないのに子供を持つなんて出来ない…」と考えている人が多いように感じます。なので、その不安を解消し明るく楽しい将来の家族ビジョンを持ってもらえるように、行政側は子供を持つからの金銭的な支援だけでなく、その前の段階として子供を持つ事に対して前向きになれるような啓蒙活動や、例えば不幸な事があって片親になってしまっても、行政が積極的に介入し支援する事にも力を入れて欲しいです。基本的には「待ち」の支援ばかりなので。また、子供が出来た家庭には無料で相談員が訪問して困りごとなどを支援するだけでなく、話をしている間は同行した保育士が子供の面倒を見る事で親に負担をかけさせないとか、むしろ一息つけるようにするなどすると良いと思います。仕事や子育てで手いっぱいになると、行政でこんな事してるとかそんな外の情報なんて調べる余裕さえ無くなってしまいますので。

612	保育料の見直しをお願いします。
613	近年、男女共に他県からの就労者が増えており、この人たちが子育てをする場合の支援が無い状態。ここへの支援や、ひとり親家庭への支援が必要
614	私の家庭は共働きで子供が病気になるとどちらかが休みを取るか、妻の勤め先の病児保育に預けています。病児保育に預けられれば仕事を休まなくて済むので心強いのですが、病児保育に預けられない時は仕事を休むしかありません。現状子供は1人ですが、子供が病気になる事を考えると、今の環境で2人目は厳しいと感じます。子供が病気になっても働ける環境が整うと良いと思います。将来子育てにかかる費用が正確に分からないので、2人目、3人目を諦める方がいると思います。信頼性の高いライフプランシミュレーションを提供することで、金銭的な不安を取り除き希望を叶えられる環境を整備できると良いと思います。
615	30分間海泳は大変良い取り組みで今後も継続すべきと思います。そのために子供たちには練習の機会が必要ですが、現在グリーンアクアが長期休館となっており、利用しやすい範囲で公営のプールが無く困っています。グリーンアクアの早期復旧を望んでいます。他に公営プールがあるのは存じていますが、遠いです。
616	浜松市はかなり頑張ってもらっていると思います。夜も子供を診てもらえるたいせいがあるし、子供の慰労費も安い。少子化は国にとっても最大の問題だと思います。浜松は相当いいんじゃないかと思いますが、保育園の待ち問題、学童の人数制限など頑張ってもらいたいと思います。また、明石市に負けないようにアピールもして下さい。
617	義務教育においては学費だけでなく必要な服飾・資機材、給食の無償化が必要
618	私は現在、子供がいないのですが周りから話を聞く限り、保育園や幼稚園の数が足りていないように思います。よく、第7希望ようやく入れたとか、兄弟がいたから入れたとか、生まれる前から準備しないと。 など聞きます。こういった状況を改善して頂きたいです。
619	低所得者ばかりが優遇されるがそうでない家庭でも習い事や教育にお金がかかってずっと苦しいままです。給食費援助など、皆が同じように手当てを受けられると良いと感じます。子供がいると仕事をしていてもどうしても休みずらかったりするので子供を多く欲しいと思っても作れない環境の方が沢山いるのではないかと思います。
620	行政全般、少子化に対する対策を始めるのがそもそも20年は遅い。子育て世代に税を使いすぎです。まずは既婚者を増やすことが大切。一人がらくお金も貯まる、よく結婚するのが悪いと言われる。30歳こえたら独身税をとり年金に回し老後の生活担保した方がいい。
621	自分が子供の時(札幌市)は子供の足でも歩いて遊びに行ける公園が少なくとも3つあって、どこでも安全に遊べる環境があった。札幌市は全国トップクラスの公園数なので、そこまでは求めないが浜松市は公園がとても少ないと感じる。
622	周囲で子供待機児童になったと聞くことがあり、待機児童を減らす施策を希望します。
623	保険適用になったので、かなり楽になったが、それでも不妊治療を行うと結構な金額がかかってくる。また、子育てをするうえでいろいろとお金はかかってくるので、少子化対策を考えるのであれば、子育てにどのくらい費用がかかるのか、そのうちのどの程度補助があるのか等の説明を受けれる機会が増えると子供を産むことへの漠然とした金銭面の不安が少なくなるように感じる。
624	両立支援が成り立つ解(ゴール)を提示した方が良いと感じます。現状の社会では、両立時、歪があり、成り立っているとは言えないと感じています。工場勤務・長時間勤務・ひとり親・近親者が近くにいない人いろいろな方々が子供を成人させるまで、どのようにしたら両立できるのか。解(ゴール)の例を提示できれば、それに対して議論ができるかと思います。(フランスなどの事例をもとに)
625	・医療費の無料化にしてほしい。・不妊治療について、保険対応となったが、実際は保険が効かない治療が多いため、以前の補助金制度の方が良い。
626	パート勤務でも放課後児童会に預けられるように選考基準の見直しをお願いしたいです。フルタイム勤務は優遇されているが、パートはフルタイムではないので選考基準から外れる。フルタイム勤務の中にも、近くに親がいても預けないパターンがあり当選するような仕組みになっている。手段があるのに活用しないパターンで枠が取られてしまうのは不公平。近くに身寄りがいない、且つパート勤務であることが子供も預けられず働き辛い環境になっている。社会保険の扶養範囲の件と併せて、誰もが働きやすい環境への見直しをお願いしたいです。
627	妊婦健診を補助券使用で全額負担にしてもらいたい。保育料を少し下げて欲しい。学校給食を無料化。医療費を高校生まで無料化。もう少し屋内で遊べる場所が増えて欲しい。子ども主体で遊べるイベント等があれば嬉しい。
628	結婚を支援することを充実させることと、子供を産んだ場合の経済的援助を手厚くすることだと思います
629	少子化対策も子育て支援も行きつくところは家庭の経済状況による影響を受ける部分が大きいです。昭和時代ならともかく、平成、令和と時代が代わり、子供にかかる費用、子育てにかかる費用は確実に家庭の負担となっています。国が及び腰で付け焼刃の支援しかしないのに有権者はうんざりしています。税金の分配を見直し、子供を産み育てることに重きを置いたほうがよい。私達の子育てにその支援が間に合わなくとも次の世代が子育てをしやすい環境をつくらなければ浜松どころか、県政や国政までも終わってしまうと危惧しています。

630	子が産まれてすぐは、いろいろな出費がかさむため、一時金などが多く出ると嬉しい。子供を何人育てているかによって親の医療費の補助や食費等の家計の助けになる制度があると嬉しい。
631	子供を授からない。授かってもうまくいかない。こんな時にそれでも続けるのは、お金以上にメンタルが維持できない。結果、あきらめるとなる。ここを支援頂ければとは思いますが。欲しくない人を欲しいにさせるのもいいと思いましたが、欲しい人の気持ち維持させるの同じく重要かと思いました。
632	金銭、医療に関する支援、充実が必要と思います。
633	しょうもないドーム建設を行うのではなく、出産、不妊、育児に対する助成金を金額増加、申請の容易化をおこなってください。
634	子供の医療費無償化をお願いします。同じ屋根の下で生活していると、誰か一人が風邪を引いた場合、たかが500円/人でも、ほぼ全員に移るので子供だけで2,000円。バカになりません。しかも1回の受診で済めば良いですが、また3日後に来て下さい等と言われると、2,000円が4,000円になる。
635	今までもらえなかった人がずると声をあげるくらいのテコ入れをしないと少子化は解決しないと考えます。試算よりも激しい出生数の減少とのことですが、その甘い試算で対策項目を決めていたら即変更してください。医療センターで子供1人の出産・入院期間だけを切り取って、約40万円の補助金を含めてマイナス20万円。年少扶養控除廃止の件、恥ずかしながら当事者となって初めて知りました。これで2人目、3人目と考えると厳しいと感じます。出産時のマイナス分の領収書を役所に提出すれば満額返金など、一人当たりの生涯納税額を考えれば安いのではないのでしょうか。
636	金銭面での優遇が大切だと思います。
637	他の自治体と比較して、特別子育てに優れたサービスが無い。(あったとしても認知されていない。)特色を出してほしい。
638	少子化対策はとにかく賃金の上昇が最大の策だと考えています。子育て支援より、いかに賃金が増えるかを検討して下さい。
639	金銭的な問題が1番子育てに響いていると思います。普段の生活も物価高で大変なので、第2子を考えてくても現実的には難しいです。しかし子育ては人の命が関わってくるので「目先の金銭目的で産んでその後は考えていない人」などが出てしまうのは怖い。一時的に沢山お金を貰える訳ではなく、長い目で見て支援されていく方がいいなと思いました。
640	我が家は、不妊治療の結果、下の子が双子となり、結果子供3名となりました。子供が、予定外に3名となり、最初、金銭面等非常に悩みましたが、結果、今は3名の子供との生活は、とても楽しく、過ごせています。①不妊治療、②子供保育園確保、③子育て支援金、④男性の育休等、我が家は苦労しました。我が家は、今後、3名が大学生となります。継続的支援をお願いします。特に、今後の子育て世代を中心に、分かり易く案内ください。
641	私は浜松市民ではありません
642	最近閉鎖されたスケートリンクは、屋外で遊べない夏にはとてもよい子供の施設と思うが、閉鎖されたのでより夏に遊べる場所がなくなった。公園もよいが、これからの夏の気温を考えると、子供があそべる屋内施設を浜松市が積極的に運営し充実していくと、親だけでなく子供の体力維持の面でもよいのではと思う。
643	可美地区に住んでいます。子供が幼稚園の時、大雨でも車で送迎ができず大変でした(子供は一人ですが、複数いればなおのこと大変)。地区によって事情が違う(大きな駐車場がない等)と思いますが、パークアンドライドのような仕組みがあると助かるかと思えます。(例えば可美公園駐車場に親が送迎し、そこからマイクロバスで幼稚園までなど)
644	妊婦健診費用、出産費用、全て負担して欲しい。児童手当の増額
645	東京都などは高校まで無償、医療費ゼロなど子育てに関する経済的支援が充実している。潤沢な資金があるからだと思うが、地域によって制度の格差があるのは好ましくない。浜松市に住みたいと思ってもらう重要な要件として子育て支援、教育環境の充実があると思う。
646	残業等でなかなか家庭での時間が取れず、子育てに気持ちがいかない。金銭援助や時短等で家庭にゆとりが生まれれば少子化対策になる。
647	各家庭に補助金を渡すのではなく、病院や学校での費用負担を0にする方向で補助をお願いします。
648	保育園・幼稚園の施設の拡充をよろしくお願いします
649	男性の育児休暇取得など子育て支援が当たり前になってきて大変よい傾向と感じます。一方、抜けた分、残った社員に負担がよせられるので、工数が少ない中、休暇取得されると大変つらいのも事実です。(休暇は取るが、そのあとの現場のバックアップ施策がない) 抜けた分を補填できる体制にするのが一番よいのですが、負担が増えた社員には報酬をふやすなどで報いるなど、育休をとる側も、負担が増える側も後ろめたさのない施策を考えていただきたい。
650	給付金をどんどん出す。もしくは子育て世代の納税額を下げ、住みやすく育てやすい街 浜松を、作って欲しい
651	出産に関わる費用は早く0円になって欲しいです。今も補助券はありますが、結局カバーできてない検診や血液検査等があり、出費が結構あります。妊娠しているだけで身体が辛い女性にもっと寄り添った社会になってくれると嬉しいです。(妊娠は病気じゃないって言われると本当に悲しくなります。)また、市としては自治会のような昔からずっとやってきたものに関しては時代に合っているか一度見直して頂き、市民の負担を軽減して頂きたいです。

652	夫婦共働きを前提とした政策や提案が多いが、いろんな考え方があり専業主婦、専業主夫もしっかり政策で対応することが、多様な選択ができることになり、少子化対策につながると考えます。
653	共働き世帯は、高校や大学の授業料の無償化等、税金をおさめているにも係わらず恩恵に預かれない事がほとんど。一生懸命働いている人が損をしているような気分になる政策はやめてほしい。年取での区別は撤廃すべき。
654	中央区と比べそれ以外の区は支援に不平等感が見える。通園、通学するにしてもバスや電車など公共機関の利便性に大差を感じる。学校等の施設の配置も児童数に対してではなく通学距離で見直さなければ子育てしたい人はほとんどと都市部へ移動してしまうのではないかと思う。子育てのしやすさだけでなく生活しやすいかも重要だと思います。上記にも書きましたが便利な公共機関、買い物など車なしでも可能な環境など。まずは生活しやすい浜松市にして住民数を増やすのが第一ではないですか？再度言います。中央区だけでなく隔々まで平等にインフラ整備を進めてください。
655	私の知る限り、子供を望まなかったり、3人欲しくても諦めている夫婦は教育費の経済的負担がその一番の理由になっています。我が家は地方の私立大学に2人、浜松市内の私立高校に1人が通っており、教育費（下宿の家賃・生活費含む）は年間600万円ほどになります。保険や貯金、教育ローンをフル活用していますが、これを負担して子供を増やそうと思う方は限られると思います。
656	少子化を食い止めるにはどうしたら良いか、若者の本音を聞いて政策に取り入れて下さい。
657	子育て世代への支援が全く足りてません。
658	大変厳しいとは思いますが、保育園の待機児童ゼロ、小学校の学童保育希望者全員が入れるようにして頂きたいです。保育園の待機児童や、小学校の学童保育希望者が入れない環境の改善を、是非お願いしたいと思います。
659	子供がいない状態で金銭的な余裕はあまりないため、金銭的な不安が解消されるような施策を期待します
660	うちの状況からすると今更ですが、子供の医療費無償化くらいは実施すればどうでしょうか。
661	・発達支援事業の一元化。問い合わせ先や関連先が多く、各自で個別に連絡しなければならないため、調整に手間が掛かる。 ・交通渋滞。医者にかかるにも車で移動するため、交通量が比較的多い浜松では医者にかかるにも半日仕事になり、地味に負担となっている。
662	子供を増やすための対策ではなく、子供が少ない状況でも成り立つ社会の仕組みを作るべきと考えます。本アンケートを元に何か適切な対策したとしても、少子化のスピードは落ちるにしても防ぐことは困難と考えます。
663	放課後児童会に入れないと夏休みや冬休みの長期休暇時に、仕事と両立できない環境になってしまう。そういった場合に、在宅勤務を推進してもらえようような仕組みや制度があると仕事を諦めずに両立できる人が増えるのではないのでしょうか。
664	市郊外に住んでいる人への支援策充実
665	大学を卒業して就職が一般的で、就職したら一人前になるまで結婚や子育ては負担でしかないと考える。30代に入り結婚や子育てを考えると金銭面より年齢的な問題で2人欲しくても出来ないことがある。つまり、30代半ばで子育てがひと段落した時の就職先が手厚いと良い。例えば25歳までに2人を出産した人には1人当たり数百万円を支給するなど、手厚い保証をして無理に再就職、職場復帰せずとも小学校高学年になる35歳くらいまでは子育てに専念。その後、正社員で採用してくれる企業が増えれば、育休で数年不在といった穴も空かず定年まで働き続けることも出来る。晩婚化が少子化の原因と考える。一方で少子化が悪でもないと考える。AIの普及でそもそも人数をかけて働く必要が無い時代が来るなら、人が増える必要はない。需要と供給のバランスが時代で変化する為、その時代にあった再構築が必要だが、長年少子化が問題だと言いつけている理由がわからない。実際少子化で問題となっている事例を知らない。
666	子育て世帯への時短就労の義務化と収入補填の整備
667	教育費無料化などされている自治体のニュースを見ますが、浜松市でも実現可能なのでしょうか？給料が上がっても、税金が多く生活が楽にならない。養育費など、将来を考えるとむしろ苦しく感じる。浜松市は、恩恵が目に見えない為、税金が高く感じる。
668	何をしているのか知らない。
669	大学生が最も学費が高いため、18歳以降も就学生に限り、国や会社からの経済的支援をお願いしたい。
670	出産費用が高額
671	4年前に京都府から転居しました。公園などの施設は充実していると感じています。
672	出産から育児に係る費用の経済的支援を望みます。
673	学費を無償化してほしい。
674	通学できる大学が少なく、殆どの場合、下宿となり親の大学進学にともなう支出が大きい(西高、北高だと静大は子供たちの満足できる選択肢でない)。子供たちには、大都市近郊の企業に就職し、通学圏内に色々なレベルの大学がある地域に住まいを持つことを薦める。静岡県は対象から外れ少子高齢化はますます進むだろう。私は大阪から就職で浜松に来たので、高齢になって2千万円近くの負担があることは想定していなかった(子供は二人とも大学院まで進学希望)。情報収集不足だった。子供をもうけたことは幸せに感じている。

675	少子化対策の前に、結婚支援が大事だと思います。結婚支援というよりも、出会い支援で良いと思いますが、まずは、カップルを沢山つくる支援が必要だと思います。
676	近くに親がいる方は、子供を安心して預けやすい環境にあり、3人4人という構成も多い。そうでない方たちに同等の環境を提供できると良いが、費用や他人であることから難しい面もあり、地域で解決できる方法を紹介できればと思う。
677	希望する地域で公的に保育園・学童の待機が発生しないようにしてほしい。保育園、幼稚園、小中学校の先生の待遇改善（とくに賃金）をして地位とモチベーションアップを図るべき。
678	毎日20時まで働いて相手を見つけてさっさと結婚しろという考え自体が難しいことを理解してほしい
679	働きながらの不妊治療は無理があると思います。証明書提出で休職支援等があったら利用しやすいのではないかと思います。
680	1、保育料について、3歳以上は無償化や、第二子以降の割引制度はあるが、まだ高いと感じる。子育てにお金がかかり、働いても余裕がない家庭が多く感じる。保育料をもう少し削減してもらえるか、児童手当を手厚くして欲しい。また、保育園だけでなく、他自治体のように中学生まで給食費が無償になるなどの制度もあると良いのではないと思う。2、出産や産後ケアについて、浜松市でも健診や産後ケアの補助が出ているが、特に産後ケアについてはもう少し手厚くして欲しい。我が家も第二子を望んでいるが、上の子をみながら安心して身体を元に戻せる環境が欲しいと思っている。また、浜松市に出産ができる助産院が少ないと感じている。医療的な出産ではなく、もっと自然なお産ができる環境があれば、お産を幸せなことと感じ、もう一度産みたいと思う女性が増えるのではないかと感じている。3、一時預かり保育について、誰でも通園制度が始まったが、実際保育現場に一時預かりの子が突然やってくると、泣けてしまうなど園児に影響が出たり、保育士の負担が増えたりする。ただでさえ保育現場は大変なのに。しかし、一時預かりは、未就園児をもつ子育て家庭にとって必要なサポートだと感じている。既存の保育園とは別に、親子ひろばみたいな環境で一時預かりが実現できれば、相談ののったり、必要であれば子どもを預かり、リフレッシュの時間を作ってあげたりするのではないかと考えている。そんな環境ができるのであれば、子育ての大変さを軽減でき、もう1人子どもがいても…と思えることに繋がるのではないかと感じている。4、子どもの遊び場について、浜松市に子どもが遊べる施設や、スペースがある程度あるとは思っているが、有料のところも多く、共働き世帯でも頻回に利用できない状況である。市民割や、市民は無料になると、もっと利用できるのではと思う。県内の他自治体にある子ども館等は、無料のところもあったり市民は安く利用できたりするため、こんな施設がもっと近くにあったらと感じる。また、近所に公園がないわけではないが、歩いて行ける距離・目の届く距離に公園がないことが残念を感じる。最近は外に出て遊ぶ子が減り、体力や筋力の低下が問題になっている。遊具がある訳ではなく、緑があって自然を感じられ身体を動かせる環境もう少し身近にあればいいと感じている。5、保育士の手当てについて、保育士が減っていることや、保育士を目指す学生が減っていることを聞いた。魅力的な仕事と感じられるよう、市としても保育園で働く保育士に手当てをあげていただきたい。給料面が魅力に感じられれば、他自治体からも浜松市で働こうと思う人が増えるとも思う。
681	保育園入園には昔から苦労していましたが、今も改善されず、更に大変になっているようです。祖父母や親類、知人の助けがないと子育てがなかなか大変なため、近くにそのような人がいない方にとっては、仕事との両立はかなり大変かと思います。育てやすい環境作り、保育園、児童会等の充実を推進して欲しいと思います。
682	宜しくお願いします
683	・保育士充実と保育の質と向上・保育士の待遇を良くし、保育士資格のある人達がもう一度保育士になる決断となるような政策・子育てしていく上での金銭面的な援助
684	子供を産んだ方が得と思わせる政策が必要。子どもが大人になってから働いて税金を払うので予算的な問題は無い。浜松市は他の自治体と比べて住民税が圧倒的に高いにもかかわらず、子育て世帯に対する支援が少ない。医療費無償化も遅すぎる。
685	他の市町で行っている子育て支援を参考に充実化してほしい。子供ができてデメリットがある様な考えになる一育てるのも大変。経済的にも大変。そうなる精神的にも大変。これらを払拭できるような制度や施策をお願いします。
686	医療費をせめて中学生まで無料にしてほしい。保育園での保育料免除の人数の数を小学生以上はカウントしないのをやめてほしい
687	自身の体験談ですが、晩婚化→結婚や妊娠がどんどん難しくなる、というサイクルがあると思います。晩婚化の原因が何かわかりませんが、晩婚化は少子化の大きな原因だと思います。また、結婚のタイミングで仕事を辞めて専業主婦になった場合、子供が生まれてからフルタイムの勤務に戻りたいと思っても、保育園に預けることも難しく、復帰したくてもできません。これも問題だと感じました。
688	地元の市町村に比べ、子育て支援が少なく感じる。チャイルドシート等の用品貸出やおむつの配布
689	これから親になる世代の人たちがしっかりと働いて給料を稼げるようになれば、少子化解決につながることを期待します。あとは何もかも恵まれすぎて恋愛をする力や生命力が弱くなってきていると思う。実際これが一番怖いと感じる。
690	もっと意見を吸い上げる場を提供して欲しい。率直な意見を聞ける場を。

691	・若者は結婚に対してマイナスイメージを持っていると思うので、マイナスイメージを無くすことが必要だと思います。また、極端ですが家庭に子供が〇人いると住民税、所得税が0円になるとか、住宅ローンが0円になるとかそういった優遇が無いと少子化は進むと思います。
692	両親が自宅にいなくても生活できる様な年齢になるまでの子供に対し、安心して面倒を見てくれる環境があると助かります。
693	生まれる1ヶ月前から休みではなく、悪阻中に仕事をするのもとても大変なので、悪阻中に休んでも助けてくれる制度を使ってほしい。上の子がいて、下の子を妊娠すると上の子の遊び相手等、お世話が大変なので助けてほしい。特に近場に自分の家族がいない人は頼れる人がいないので大変です。育休は1年取れるのに、保育園の一歳児クラスは入れないため、0歳で入園しないといけなくなっています。誰でも子どもが1歳になるまでしっかり休みがとれて、1歳から保育園に入れる環境にしてほしい。昔からある保育園は古くて汚いという話を聞いた。昔からある保育園の施設内の環境も整えてほしい。出産費用だけでなく、小学校、中学校、高校、大学とお金がどんどんかかるので、経済的負担のサポートは子どもが小さいときだけでなく続けてほしい。
694	不登校児を抱えております。行政からのサポートメニューが少なく困っております。
695	他と見比べた場合必要なのはわかるが子育てに関して過度の支援は不要と思います。遊べる環境があればよい。金銭援助は不要。
696	金銭面の補助をお願いします
697	外から人を呼んでくる場合、子育てしたい、と思わせる環境にすることが大切かと。学費や医療費の免除はもちろん、家賃、ローン補助など子育てにやさしい環境を作る必要があると思います。また、子供の人数を増やすために、子供とその親ファーストの政策をとる必要があると思います。極論、子供のいない独身者や子育てが終了した方から子育て支援金を分配いただくことが必要だと思います。結婚しない人を減らすことは、正直相当難しいと思います。アプリや行政の支援もあると思いますが、どちらかといえば既婚者の子供の数を増やすことを検討したほうが良いと思います
698	隣の磐田市は子供達が遊べる魅力的な公園が多い。浜松市は小さい地域の公園ばかりで駐車場もなく、たいした遊具もない。名ばかりの公園が多く存在しており、草が生えているだけで遊具もない、維持管理の観点からもやめた方がいい。
699	企業で働く方が、しっかり有休をとれるようにして欲しい。有休付与は表向きだけ。付与された分をしっかりと休めれば、子育てや家族の時間を楽しめる。
700	現在娘が小学校1年生で放課後児童会への在籍しているが、人数の関係で来年以降も在籍可能か不透明のため、不安です。2年生以降も引き続き在籍できるよう要望します。
701	働く時間を短くする取り組みが必要だと感じます。
702	若い人たちが積極的に子供を産んで育てたいと考える心理的、健康的、金銭的な環境を整えていただけましたら幸いです。
703	今後の部活の在り方。中学生の居場所や、週末の保護者の負担が気にかかる
704	妻が妊娠時、つわりがひどくパートを退職した。産後再就業をしようにも保育園の空きが全くなく、下の子が小4になるまで働きに出ることができなかった。産休以外は復職できないという状況をどうにかしてほしい。
705	高校、大学の教育費の負担軽減を求めます。特に大学の費用です。公的支援を望みます。
706	・地元以外から就職で来た人たちにとって、寄り添った支援があるとは感じにくい。特に病気や突発的な用事で祖父母など頼る手段がない場合、民間の高額なヘルパーに頼るか、諦めるかしかないと考えている。※用事では行政の支援範囲に入らない。特に子供の行事が重なった場合は、どちらかの子供の行事を両親のどちらかが参加できないなど、機会損失が大きい。・1歳半、3歳時の幼児検診に関して、医者が問題ないと判断した発達状況について、過剰な関与が続いて困った。余りに問い合わせがあったため、深刻な状態なのか妻が精神的に追い詰められ何のための誰のための支援なのか、非常に疑問を持った。発達障害の診断範囲が広がっていることは分かるが、安易に支援施設への入園を勧めるだけではなく、子育てをしていく際、特に注意して観ていって欲しい点など、具体的なアドバイスや経過観察の勧めなど幅広い提案があっても良いのでは、と疑問を持っていた。・妊娠中や子育て中の特に女性に対する支援が必要と感じている。核家族の割合が増えていく中、地域との繋がりが持たない、持ちにくい方も増加している。その際、子供に対する支援に注目するだけでなく、子育てで悩みやすい女性の精神的な支援を拡充することが重要と考える。※主夫の方も含めます。
707	安全で安心して遊べる公園や施設をつくってほしいです。
708	浜松ではなく愛知県に住んでいます。子供の医療費は無料で助かっています。
709	隣接する市に比べて補助される金額や年数等が劣っていると感じます。ただ数値で勝るだけでも初歩的には良いと思います。今後真剣に少子化対策や子育て支援施策を検討するのであればより本格的な対策を望みます
710	医療費補助はとても助かると思う。地元に残れるように教育しながら、進学後も戻ってこれることができる魅力ある雇用環境があると良いと思います。

711	不妊治療を経て子供を授かりました。費用面では助成金に助けられました。妊娠出産にかかる金額はなかなかしんどかったのが現実です。子供の成長に伴い、悩みや問題、環境も変化してきました。保育園探し、職場復帰、小1の壁や小4の壁と言われる問題にもぶつかりますが、具体的に何が起こり得るのか地域に密着した情報が圧倒的に少ないと感じています。インスタ等SNSで情報収集しても地域差がやはりあるように思います。環境面、金銭面、子育てに関する情報の共有が同世代で気軽に出来るツールがあれば何かしらの役には立てる気がします。
712	とにかく子育てに対する金銭的負担を減らしてほしいです。(手当の増加、教育費の補助など)
713	子供の遊び場などの環境はあるが、教育無償化等、複数の子供を安心して育てられる経済的な支援はまだ不足していると思う。医療面は助かっているが、もっと根本に支援してほしい
714	保護者へのサービスの施策がこどもにとってどうなのかと考える時がある。子育ての喜びや楽しみを感じる一方で不安や迷いがあるのは自然だと思う。親へのサービスだけが一人歩きしないようこどもに寄り添った施策を望みます。
715	若い世代の移住、出生率が増えている市町村を見本にして、同じような子育て政策をして欲しい。移住や出生率が増えるのには、必ず理由があると思う。
716	保育士の給料を増やすべき
717	給食費の無償化、教育設備支援(高校におけるPCやタブレット端末の無償配布または貸与)があると助かる。
718	浜松市の子育て支援が自分が育った愛知県より遅れているように感じます。もっと子育て支援を急いで進めて欲しいです。現在2人子供がおり、4人子供が欲しいですが大学の選択肢が少ないため、県外の可能性が高く、現在の物価高等から老後のことも考えると3人が限界なのかなと思ってしまいます。(まだ家を建てていないため、正直金銭的な不安は大きいですが…)大学に行く場合、補助や支援があればありがたいです。出産するにも年齢的な問題もあるため、急ピッチで進めて欲しいです。(この政策があればもう1人子供が育てられたのにと後悔することがないようにしてほしいです。)また、2人目不妊とかもあるので不妊治療に対する職場理解が増えて欲しいです。(製造業に勤めていますが男性の上司だとなかなか相談しづらい、女性でも同じような境遇でないかと理解してくれないことも多いので相談しにくく、抱え込みやすい…)
719	浜松市立の幼稚園に勤めていて、今年度から復職しました。子供の保育園の迎えの時間があるため、時間外勤務は時間が限られていて、仕事は持ち帰らざるを得ません。在宅勤務の制度はないため、持ち帰った仕事は給料が発生しません。他の職員は仕事が終わるまで時間外勤務をして給料をもらいます。不平等だと思ってしまいます。子供の急な体調不良で年休をもらう機会がありますが、その際他職員の負担が大きく、毎回申し訳なさで胸がいっぱいになり苦しくなります。それぞれの仕事場に、子育て世代が働きやすい勤務形態を整えてほしいです。また、急な欠勤に備えて人手を増やしてほしいです。少しでも働きやすい環境になれば、もっと子供を産みたいと思う人もいます。少なくとも私は思います。また、子育てには本当にお金が掛かるので、金銭的な支援があれば、もっと子供を産みたいと思っている人が積極的になるのではないかと思います。
720	金銭的支援が最も重要
721	子供への援助を惜しまない姿勢がほしい
722	結婚、出産時などの一時的な支援ではなく、年収問わず、子供が何歳になっても第一子は第一子とし、第何子でも大学までの教育費が無償になるなどの長期的な支援が必要だと思います。また低所得者は給付金や教育費免除など支援が豊富ですが、低所得者でも高所得者でもない中間層はとても苦しいです。理想は第三子を産みたいですが、経済的に諦めなければいけないと思っています。多く産めば徳をする！と思えば出生率は上がらないと思います。第三子からは産むたびに給付も必要だと思います。ぜひご検討よろしくお願い致します。
723	認可保育園の入園ができなかった従姉妹がいます。受け皿を広げるために保育士の確保と保育士が魅力を感じる福利厚生や賃金アップをしてほしい。
724	医療費を無料にしてほしいです。子育て中は病院へ行く機会が多く、500円でも通院するとなると、多額になり家計に負担となります。子供がいると、お金がかかる。という考え方をする人もいらっしゃると思います。
725	学校の担任教師以外のサポート人員が少なすぎる。詰め込み教育するなら覚えさせる環境を作ることです。
726	医療費の無料年齢の拡大、学校給食の無料化、高等教育費支援の所得制限の廃止などをやってもらえると子育てに対する負担感が減ると思います。
727	世界的な大企業がたくさんあるのだから、官民で子育て支援の方策を立てる。行政が出せる金額は少ないので、企業から捻出する。
728	つわりが酷い人で、働きたくてもはたらくことが出来ず、休業手当を申請することが出来ませんでした。どんな人でも働いていれば多少なりとも産休?育休中の支援が欲しい。
729	公園の駐車場がすくない。例えば、大平台公園の駐車場は遊具や広場の大きさの割に、駐車場が少なく、路駐が多いので、対策をして頂きたいです。

730	働くママが都心に比べて少ないようで、なかなか出会えません。また、夫婦2人でフルタイム共働きをしていますが、どちらかがフレックスや在宅など柔軟な働き方ができないと到底難しいです。企業へ柔軟な働き方を義務化できるよう働きかけていただきたい。製造業の街で、祝日稼働も多い中、祝日保育ができるところが少なすぎます。手続きも直接訪問しかなく、利用も不便でした。改善頂きたいです。学童も人数が少なく、学年が上がると通えなくなってしまうと聞いています。浜北では4年生まで通えたりと場所により差がありすぎます。中区は人口が多いのだからもう少し整備すべきではと思います。
731	様々な助成制度について、子どもの医療費の助成は大変ありがたく、未就学児の無償化はとても嬉しいのですが、近隣の市町は就学後も医療費がかからなかったり、入学の際に補助金がおいたり、色々な支援がされていると聞きます。今後も、浜松市民でよかったと思えるように、子どもの医療費助成の拡充や様々な支援を期待したいです。
732	少子化対策に入る前に結婚に結びつく環境が大切であると思う。
733	東京都が最近開始した、役所主導のマッチングアプリがあると良いと思った。浜松市や静岡県主催のお見合いパーティーでは、自分の経験上良い出会いがなかった。結婚願望のある独身者同士が出会える場がないと、少子化は止められないと思う。
734	若い世代ばかりでなく年齢問わず小さな子供を抱える家庭も有ります。歳を取ってからの子育ても成人前に退職を迎えると自分達の生活や子供の事で金銭的にも不安を感じます。そういう世代の配慮もお願いしたいと思います。
735	無理に「気軽に相談できる同じ子育て世代の人とつながる機会」を設けられても活用はできません。自然発生であっても、グループ化や団体行動、上下関係を望まない人もいます。
736	そもそも浜松市に住むメリットが全くありません。子育て支援とはなんでしょうか？全くないですね アンケートやる前に考えてください。お金持ちの方にはわからないと思いますが 全ては金銭面です。遊ぶ場所、施設？何よりも金銭面です。すべてが高い浜松市からは出ていきます。
737	制度は充実していると思う。ただ制度にはルールがあり、それに当てはまらない子育て事情が多々ある。柔軟な発想やもっと子育て家庭の実情に沿った制度のあり方や質の向上に力を注いでいく必要があるのではと感じる。もっと人にやさしい考え方、本気でまちのみんなで子育てしようと思ってやっていく必要がある。子育て家庭の声、子育て支援に従事している機関の声と行政とがもっと手を組んで意見を交わす場がほしい時期にきているのかなと思う。予算もあるとは思いますが、お金ではなく、考え方を変えるだけでできることはもっとあると思う。
738	保育料が高いです。
739	給付金を出して欲しい。
740	保育園も児童会も口々に機能できない中、仕事の両立だの女性の社会進出だの、そちらに現実を見ることができない人はいないのですか？何故共働きで生活が充実しないのですか？なぜ兄弟になると子育てのため仕事ができなくなります困窮するのですか？何故給与が上がる以上に物価高と税金で苦しくなる一方なのですか？この意見は反映されるのですか？今の自分の地位が確立でき、引退後は関係ないと思っている方ばかりなのですか？
741	箱もの新規に作るくらいなら、旧の設備を整備し使用が出来るようする（ゼネコン、一部の者しか喜ばない）。こちらの余剰予算を子育て支援に割り当て活用する。※子供がいなくなると納税者が減り、日本国家が減びる。
742	要望：年度途中でも保育園に入れる様、枠を増やしてください。昨年保育園に入園できず苦労しました。または、スズキ株式会社の様な規模の大きな会社に対し、社内託児所を開設するよう勧めてください。理由は以下です。昨年3月から今年4月まで育児休職をとりました。理由は両親が遠方で子育てを頼れる人が近くにいなかったことと、保育園に入れなかったことです。保育園の入園は23年6月から応募して落ち続け、24年4月にやっと小規模保育園への入園が決まりました。この落ち続けている間、通える範囲の認可外保育園も入園を試みましたが、どこも空いていませんでした。特に旧中区、南区の0～3歳クラスは枠が少なく苦労している人が多いと感じました。保育園が比較的充実している磐田への引っ越しも真剣に考えました。職場が育児休職を快く受け入れてくれたので本当に助かりましたが、休職の1年間、給付金生活による金銭面のやりくりや、仕事のキャリアも立ち止まってしまっている状態は本当にプレッシャーでした。結婚・子育てにあこがれや義務感を持つ若者自体が少なくなっている昨今、出産できても保育所が見つからず働けない状態では、浜松市での結婚・子育てをする未来を断念してしまうと思います。どうか、未来ある若い人たちのためにも、ご検討おねがいいたします。
743	療育を必要とする子供が増えている中、受入れ可能な施設があまりに少ない。療育だけでなく病院（子供の発達に特化した病院）もかなり少なく、初診の予約が半年以上先という状況が続いている。悩んだ時や支援を必要とした時にすぐに通える施設・病院がもっと増えてほしい。
744	地方から移り住んだ人にとっては、浜松の『普通』なことがわからなくて、ただでさえ初めての子育てで不安だらけなので、戸惑うことが多かったし、支援策があったとしても気づかないことが多かった。3人目の子供が欲しかったが、待機児童問題で妻の再就職がかなわず、経済的な理由であきらめた。施策の拡充と情報開示の工夫をお願いしたい。
745	子供が就職するまでの間、病気など突発的にかかる費用を補助して欲しい

746	国の制度である、「大学生の無償化（子供3人不要の場合）」は、一部特定の人のため、浜松市の施策として、高校生まで無償化をして頂けると少子化対策になるかと思います。また、こういった動きが市単位で増えれば、ゆくゆくは、国も動いてくれれば・・・（市で成り立ったならば、それをお願いとなるかも知れませんが。。。）
747	若い方の出会いの機会を提供すべきです。今の政治政策は結婚して子どもがいる方を対象としています。
748	子育てに、経済的負担が少なく、延長保育や学童保育が希望者が誰でも利用できるような環境がしっかり整って現在、子育てで退職してしまっても、就職して働ける環境が整っていれば良いと思います。自治会やPTA等の廃止や外注などで負担も少なくなれば共働きでも負担が少ないと思います。
749	補助政策を強化いただきたいです。他県と比べ遅れている点があるかと思います。
750	弊社は子供を育てる制度が充実しているが、介護施設の事務仕事をしていた姉は育児休暇後は介護の仕事でないと復職できないと言われやむを得ず退職した。自由に使えるお金がなく2人の子供を寝かしつける準備をしてから旦那にバトンタッチして深夜の飲食店で働いて自分の矯正代を支払っている。中小企業で働いている人にも子育てしやすい環境作りが大切だと思う。
751	ほぼ子育てを終了した世代からすれば、今までの対策も中途半端で何もしてくれなかったのという感じしかありません。今後の対策は必要だと感じますが、若い世代に対ししっかりとしたビジョンを示して即実行できなければ解決することはないと思います。必要な世代に必要な支援を行わなければ意味がないと感じます。
752	行政側が、本気で支援施策を講じているように感じた事がない。その場限りの対策しかしないと感じていた。高校授業料無償化も、ある一定の所得税を超えると、結局支払う事になった。民主党時代の政策は一体何だったんでしょう？意味がない小学校から、公立高校卒業までは負担減を本気で考えて欲しい。
753	他の市に比較したら公共、民間共に全天候で遊べる施設は充実していると思う。しかし、人口が多い都市なので雨の日の込み具合は酷く、安心して遊ばせることはできない。また、子供に掛かるお金（食費、おむつ、服等）もここ数年で値上げの影響を受け、子供手当を半減させてしまっている。働きながら出産、子育てできれば産休手当などもあり余裕ある暮らしができるかもしれないが、過度のストレスの中での妊娠は流産に繋がってしまった。そのため仕事を辞めて子を授かる選択をしたが、一人で給料で支えていくのは厳しく二人目の選択は厳しい。大企業に勤めている自身ですらこのような状況。バックアップがないと人口減は止められないし、市としての財政も数十年後厳しくなると思う。
754	高校無償化の収入制限を上げて欲しい。
755	子育てに対する目に見える支援、特に経済的支援がもっとあるべき。現状では、不安を払しょくできるほどの安心材料が見えない。
756	浜松市に進学したいと思える大学が少ないので、県外に進学するしかない状況を改善していただきたいです。県外への進学は経済的負担が大変です。教育費の負担面で複数の子育ては非常に困難です。
757	浜松市に限ったことではないと思いますが年々税金の負担が大きいです。保育料の負担に最初衝撃を受けました。それまでもたくさん税金を払ってきたのに・・・どうしてでしょう？せめて保育士さんの待遇を改善させる等の対策が目に見えてほしいです。夫が家にいないのはある程度諦めておりますが、それには保育施設の件が第一です。
758	東京都のように行政が主管するマッチングシステムがあっても良いと思います。
759	少子化対策において、昔から言われているにも関わらず、成果が出ていない。民間企業であれば、何らかのことがあるように感じるが、議員さんは何もなし。そればかりか、物価高騰や光熱費の値上げがあるにも関わらず、税金を増やして経済的に圧迫させるようなことばかり国民にしている。賃上げと会社に押し付けるものの社会保険料の掛金も増えている現状がある。労働基準法（解雇含）も含めて、努力した人が認められるようにしていただきたいです。
760	浜松市に住んで良かったと思える少子化対策や子育て支援施策を打ち出して欲しい。今、何か他の市町村より勝っていると誇れる施策はありますか？人生もう一度やり直すことが出来るなら、浜松市に住む選択はしないと。
761	生活スタイル、経済状況、価値観の変化で、少子化を食い止めるのは、そもそも手遅れ感がします。少子化でも耐えうる税制・社会改造もする必要があるのであります。やっていることもあるかと思いますが、理解出来ていません。
762	子供が3人いる家庭への補助が増えると嬉しいですね。
763	育児休業制度などが充実している上場企業や病院、公的機関は職場施設内に保育園併設を義務化し、それ以外の職場の人達が現在の保育園を利用出来るようにし保育費は公的負担を増やす。一人当たりにかかる費用は大きいけれど子供が増えなければ国が衰退するので分母を増やす事に税金を使う。子育てや教育費は人生を大きく左右するので、子供はいらない、結婚したくない、という気持ちの根底となる部分や不安を払拭出来るような支援対策に力を入れてほしい。
764	少子化と言われていますが、子どもの通っている保育園では3人産んでいる人が結構おり関心しています。その一方で4人以上産んでいる人は一人もいません。4人以上産む人へは育休の延長や休業中の手当で子育て支援を充実させるといいなと思います。
765	私はまだ独り身なので上記の回答をしましたが、子供が欲しいと思っているため考えていることを記載しております。ご了承下さい。

766	教育費の支援（特に高校生以上）、放課後児童会の充実（制度があやふや、そこで働く人への時間的・金銭的支援が必要）
767	子供が沢山欲しいと思っても経済的負担を考えてしまう人は私の周りにも多い。今はまだ小学生だが、これから先どれだけお金がかかるか考えただけでも不安しかない。でも子供には自分のやりたいことを経済的な理由で諦めてほしくないので応援はしたいと親として思うので、高校の無償化など教育への援助を期待します。
768	浜松市に限らず、若者の出会いの場が減少しています。また高齢出産のリスクを認識しないまま晩婚化が進んでおり、子供がほしくても難しい場合があります。私自身も結婚相談所を利用しましたが補助が全くありませんでしたので、相談所の利用者への補助金創設をお願いします。
769	希望保育園へ入園できない状況改善を早急をお願いしたいです。また、保育園によっては主食を持っていく必要がある、布団を持っていくなどの負担が大きいです。もっと働いている人の負担を軽減してもらえ施設になるように変えていって頂きたいです。
770	小学生中学生高校生の医療費の無料化（浜松市の支援）、小中学生の給食費の無料化（浜松市の支援）の推進をお願いしたい。浜松にドーム球場は不要で、ドーム球場建立の資金及び建立後のメンテナンス費用を子育て支援対策費用に回すのが良いと思います。
771	他市は高校生まで医療費無料を掲げられているが、浜松市では小学生～医療費が一律500円かかってしまう。怪我や病気が多い世代でのこの負担は大きいと思う。
772	重視すべき政策は、金銭面の支援と待機児童の解消に尽きると思います。他は各自でカバーできる内容も多いかなと。
773	学童待機中です。待機児童ゼロを希望します。
774	・学童保育の充実をお願いしたい。小学校4年生になると学童に入れない。平日は親が仕事に行っている間の2～3時間お留守番をさせるとしても、長期休暇中の丸1日をお留守番させるのは心配。長期休暇中のみの学童保育のようなものがあったら嬉しい。・ラーケーションの導入を検討してほしい。愛知県で導入されているラーケーションを早く浜松市にも導入してほしい。
775	社会・地域で子どもを育てるという世間の考え方の定着。要支援のこどもに対する偏見や考え方を個性重視に定着して、誰もが生きやすい子育て中の人だけが優遇されるのではなく皆が納得いく施策を望みます。
776	男女ともに性への正しい理解が不足している。インターネット上のねちこいエロ広告の徹底排除。具体的にどうすれば子供ができるのか、相互同意の必要性、避妊について、医療に頼らず子供を産める年齢、不妊治療の大変さ、など、単に情報をインプットするだけでなく若者自身が能動的にディスカッションできる場があるといい。あとは経済についての教育が必要と感じる。一人一人が自立して結婚、子育て、出産等を選択できるように。
777	子供手当や医療費補助に関しては、今後も引き続き実施・拡充をお願いしたい。多様な価値観のある現代において、子供をもうけることが魅力的に感じられるようにすることが少子化対策として重要と考えますが、一方で子供を持たない方に対して不公平感を生まないようにすることも、社会の子育てに対する理解を得るうえで重要と考えます。
778	出産から小学生ぐらいまでの子供に関する経済的支援は充実していると感じるが、浜松市には大学及び希望する学部が少ないので県外の大学を選択することになる。その場合生活費や学費が各家庭の家計を圧迫するので、子供が大きくなってからの経済的支援も充実してもらえると、子育てがしやすくなる。
779	内容をあまりよく知らない為、わかりません。
780	子育て世代への金銭的負担を軽減する政策をとってほしいです。
781	夫婦共働きで二歳の娘がいます。小学校高学年になった際に人数の関係で児童館を出ないといけない状況が多くあると聞き、心配しています。実家も遠く、両親の力も借りれない為、先が不安です。
782	子供と遊ぶことができる環境や、支援の仕組みなど大変充実しており、ありがたく感じています。下記2点について改善を要望したく、記入させていただきます。・受給者証など、証明書の発行に際し面談や受け取りなど、複数回対面のやり取りを行うため窓口に向う必要があります。また、申請～発行に要する期間も想定より長く、効率化を検討いただくと幸いです。・緊急時に預けられる環境に悩む場合があります。（実家が県外であり祖父母の支援を受けることが難しいため）
783	1人目2人目の子供を増やそうと思うと難しい気がする。既に子供がいる家庭で金銭面や人力があればもう一人、、とっている家庭の方が多いのでは。教育費や医療費の減額はかなりありがたいが、我が家ももう一人、と思うと車が大きくなると厳しいとか、旅行行くにしてもホテルに限られる、テーマパークや映画なんてとても家族で行けない金額になってしまう、、と思う。雨の日、猛暑の日はイオンやこども館なんて混みすぎてとても行けない。学校の体育館など開放してくれたらとても助かる。
784	保育料が高いため、保育園に入れずお互いの両親に子供を見てもらっている。保育料を下げてもらいたいのと、保育士の給料を上げて働き手を多くしてもらいたい。休日にも仕事して、安月給では誰もやらない。市が補助して欲しい。
785	私は現在横浜研究所なので、浜松市のことわからない。

786	子どもが体調不良の時や、祝日など親が仕事するとき気軽に預かってくれる場所が欲しいです。PTAを任意にしてほしいです。子どもが買うお菓子、ご飯などにはせめて消費税つけないで欲しいです。オーガニック、添加物の入っていない調味料などを扱うお店・飲食店が増えて欲しいです
787	子育て支援をしてくださる施設はあると思うが、どこの施設がどのようなことをしてくださるのか等、SNS等の情報収集の仕方がわからない。
788	1：教育の充実（教師&保育士の働き方改革。教師&保育士でなくてもできる仕事（清掃、プール掃除、部活動その他）の外注など、教師が授業設計とクラスへの配慮に時間がさけるようにすべき）2：病児保育の充実。現在4箇所しかなく少なく感じる。3：給食費無償化の希望。どのような家庭でも、子どもが守られる社会へ。4：親のレスパイト。一時保育など休まる時間もたまには欲しい。5：保育園の受け入れの在り方：可能な人・希望する人は1歳枠から預けられるようにしてほしい。「0歳枠では入れたくないが、入れざるを得ない。」と言う方も一定数居ると思われま。す。（特に秋～冬生まれの子の場合）。私自身、会社の育休が取れる制度があったが、保育園に預けられなければ復職できないため、やむを得ず0歳5か月から入園させました。そうすると、0歳の配置基準では保育士の数が沢山必要となり、結局保育園の負担となります。自営業や休めない、逆に子供と居ると鬱になるなどの人は勿論0歳から入園も必要ですが、『本当は1歳枠から入れたいか』の聞き取りは必要だと思います。6：特に中小企業への育休や休暇取得の支援：人手が少ない企業の場合は、一時的に人が抜けるのは大変だと思います。中小企業に聞き取りし、何らかの支援をし、妊婦が辞めさせられずに済むようにする・休暇を取りやすくする対策が必要だと思います。特に小学校にあがると天候による休校や学級閉鎖が起こるので、子ども本人が健康でも意図せぬ休みが多くなります。企業は企業で自社が潰れるわけにはいかないですが、国は国として少子化を解消せねば国が潰れる。というぐらいの意識で取り組まねばならないと思います。7：妊娠・子育て期の理解浸透（特に父となる人へ）。未だに男尊女卑の方が多い、産後鬱への理解不足、妊婦体験でも「重さを体験して楽勝と思われる（実際は内臓への圧迫など色々大変）など、理解されていないことが多々あります。私自身もつわりの症状など、事前知識がなく理解がありませんでした（マンガでよくある、トイレでの吐き気なんてものではなかったです）。出産は命がけだという事をまずは社会全体として把握することが大事だと思います。私の場合は、夫の協力・理解が希薄だったため離別しました。夫がいない方が楽です。8：ドーム建設の廃止希望。ドーム球場を建てるお金を少子化対策に当てて欲しいです。現在の野球場老朽化に伴いリニューアルは必要かもしれませんが、環境保護（ウミガメの保護）や本当にあの辺鄙な場所に建てて集客できるのか・元を取れるのか（バスすらないのにアクセスも大変。また、老朽化した際のメンテナンスなども考慮して）。をよく考えて、圧力や企業からの声に屈せずよく考えて頂きたいと思います。
789	既に国や自治体が提供している支援制度について、自分で調べなくても情報が得られる環境整備（SNSでの情報発信など）をしてほしい。既存の支援制度の利用者が増えれば、それだけでも少子化の改善につながる。
790	今年から未就学児の医療費が無償になり、大変助かっています。ありがとうございます。私は旧西区に住んでいますが、歩いて行ける範囲に公園がありません。いつも車に乗せて移動しなくてはならず、不満を持っています。子育て広場は充実していますが、3歳以降に遊べる室内の遊び場が少なく、猛暑の中の遊び場が少ないと感じています。こども館は遠く、旧中区に住んでいる人たちのための遊び場という印象が強いので、旧西区や東区にも欲しいです。イオンなどに入っている遊び場は高すぎて、気軽に遊べる場ではありません。
791	保育園への都市部に比べて余裕があり大変ありがたい。保育施設を増やしていただいている実感がある。未就学児の医療費が無料なのも大変ありがたい。児童会も保育料に比べると割安であり、仕事をしながら子育てができる環境を整えていただいていると感じる。保育施設の安全面について行政からの支援があると安心です。昨今怖いニュースが多く保育施設は子どもや女性がメインで不審者が入るとひとたまりもありません。しかし保育者のみが入園できるようなゲートや施錠システムにはお金がかかります。一般企業は機密保持の観点から入門者を限定する設備を自費で設けていますが保育施設にはその余裕がありません。どこまでやっても完璧な安全はありませんが、警戒しているというアピールは不審者を寄せ付けない効果があると思います。どうか保育園の安全対策へご支援をいただけるとありがたいです。また第二子以降の保育料減額について、上の子が在園している期間のみになっていますが、少子化対策なら2人目3人目の間隔が空いていても減額していただきたいです。他の自治体では上の子が小学生でも下の子の保育料減額がなくなっているケースもあるそうです。また登下校時の交通事故が後を絶ちません。通学路は道が狭い場合もありガードレールの無い歩道が多い。交差点にボランティアの方が立っていただけて大変心強いです。地域の方にご協力いただき立哨活動は是非継続していただきたい。
792	金銭面での余裕がないことが一番の原因かと思しますので、金銭的なサポートをお願いします。歩道が整備されてないところが多く子供だけでは危険と感じることが多い、通学バスの導入を検討頂きたい。（治安に不安をもつこともある）医療費については助かっています。ありがとうございます。（小児慢性の受給者証を申請済み）
793	質の良い（ここ大事！）子ども食堂をもっとふやしてほしい。ワンマン、独裁的な考えの古いお年寄りが経営者だと、浜松市職員の見えない所で嫌がらせ、差別、上から見下す物言い等色々癖が強すぎてもう行かなくなるし評判が悪い。ママ自身が親としての成長や親としての教育を受けられる教室があってほしい。なぜなら親としての責任が感じられない行動を平気でとる非常識な親が若い世代にかなり多いから。スーパーや公共機関で悪目立ちして他人に対して迷惑だと思う。

794	近隣の人たちも子育てを見守れて、手助けできるような社会になって行ければ良いと思います。私の場合はそろそろ子育てが終了するので、近隣の子供たちに話しかけたり安全を確保するための見守り活動をしていきます。
795	男性の育児休暇や時短勤務による育児への参加は重要ですが、育児を楽にする施策でしかありません。現在の収入でも子供を育てられますよってという安心感が必要かと思えます。そのためには、子育てにはお金がかかるという既成概念を取っ払ってあげるような施策や情報展開が必要と考えます。
796	俗にいう 子持ち様と そうでない人の 職場での摩擦解消、支援策の充実は大切と思うが それと同時に 子持ち様でない人への 支援策を同時にしていけないと職場でのギクシャク感解消に繋がっていかないのではないかと
797	明石市のように子育てしやすい環境作り・色々な無料化（医療費や第2子以降の保育料、おむつ定期便、中学校の給食費、公共施設の入場料・・・）が有効に思えます。
798	既婚者の出産人数は、そんなに変化が無いと聞いたことがあります。とすると、少子化の対策は結婚できる環境づくりだと思います。結婚するためにはある程度の経済力が無いと結婚に踏み切れないのが現実だと思いますので、未婚者の経済力の工場から進めないといけなと感じます。
799	私はまだ独身で子供もいませんが金銭面でのゆとりが大きければ子供を作りたいと思っています。ですが今のよう賃金と物価が合っていない状態では生みたくても生みたくなくなってしまう。教育費などの無償化などをしてもらっただけでも変わっていくのではと思いました。
800	親の収入による授業料無償化、子育て支援、働いていても働いていなくても同じように高校無償化にしてほしい。保育園の保育料も。働いていると高校が無償化にならない、保育料が高いというのはおかしいです。働く女性が子供を持たない要因になっています。また、浜松市として働きながらキラキラ子育ても楽しんでいる人(子育て優先の働きからをしていない普通の一般企業に勤めている人)をピックアップして取り上げたりするのもいいのでは。
801	私も妻も浜松で生まれ育った浜松市民で、友人知人も浜松ばかりです。浜松市内のグローバル企業に勤務していますが、会社の都合で出向による転勤が何回もあり、4回の異動を経験し、その後、故郷の浜松に戻りましたが、浜松では子供がいじめにあい、教師に相談しても「気のせいです」「子供はそんなものです」と取り合ってもらえず、不登校となり引きこもりました。一例ですが、広島に転居した際は、学校で最初の間関係作りを教師がサポートしていただき、滑らかに人間関係に入り込みました。しかし浜松は最低最悪の対応で、教師も前述の対応、地獄でした。浜松は地元で大きな会社がたくさんあり、税収もそこに依存する割合が高いのに、教育関係者は地元しか知らないような優秀な人ばかりで、人の痛みなどわからないのだろうと感じました。このような話を他県から来た人と話しても、浜松は全国的に珍しく高校カーブが絶対、地元人脈優先が強くて、人間関係に入れない、転勤で来た子供はおしなべて酷い目にあう、といった声が多いです。今回のアンケートでも、外から転勤した転入者へ質問もまったく無く、問題が全然、認識されていないようなので、書かせて頂きました。地元を大切に思い、転勤時も住民票を置いたまま市税を浜松に払ってきたのに、この仕打ち、老後はここから出ていきたいと思えますし子供たちも浜松で暮らしたくないと言っております。
802	子供が発達障害だったが、十分な支援が得られなかった。教育現場も大変そうなので、教師がやりがい搾取ではなく、普通に職業として魅力できになるような根本的対策をして下さい。
803	きれいな公園を充実させてほしい。歩いて行ける範囲に公園が無く、近くに駐車場がある公園もない。近くの公園は住宅街の奥まったところであり安全面で不安。遊具も古く、草まみれで安心して遊べない。他の市では、高校3年までの医療費無償化や第2子以降の保育料の完全無料化、おむつや粉ミルクなどの子育て用品を届けてくれる、中学校の給食費無償など、子育て支援が充実している。またこれらすべてを実施している市もある中、浜松市の子育て支援は弱い。これでは浜松で子供を産みたいと思う人は少ないと思う。もっと強化して欲しい。
804	医療費助成はとても助かっている。公園も多くて良いが、駐車場のある公園がもっとあると嬉しい。また、子供がスポーツをやりたいときに（例えば野球やサッカー）広くて安全な広場が少ないので数を増やして安価で予約システム含め使いやすくと嬉しい。建設費や維持費がかかる大きなドーム球場は要らない。それよりも子供がチャレンジできる、色々なスポーツの競技人口を増やすことができる施設に予算を使って欲しい。
805	マッチングアプリ、婚活等の出会う手段を手厚くバックアップしないと、カップル成立は無く、在宅勤務やリモート化、AIが普及する昨今さらに出会いの機会は激減し、日本はこのままだと詰んでしまうと感じる。
806	お金の無い若者がどんどん増えているため、身だしなみを整えることもできない人が増えて出会いが少なくなっている気がします。結婚することになっても、大学の奨学金返済などがあり暮らすにも一苦労...というイメージがあります。
807	医療費助成など周辺自治体より浜松市は劣っている。住民税に差がないのに住んでいる地域により差が生まれている部分は見直すべきであると思えます。市民サービスが住んでいる自治体によって差があるのが致し方ないなら、もっと市民を大事にした施策をお願いしたい。自らが提供している市民サービスが他自治体と横並びにみて優劣を調査して、浜松市が提供している市民サービスが他自治体と比べてどれほどのものか公開すべきである。市民の声も大事だが、それだけでは少数かもしれない大きい声だけが通ってしまう。浜松市が考える理想の市民サービスがあれば公開してほしい。
808	浜松市も静岡市のように、世帯の所得・きょうだいの年齢・きょうだいの保育所等の利用有無に関係なく、第2子以降の保育料が無償になるのを期待します。

809	昔と価値観が変わって、子供を持つことが当たり前ではない（必須・義務ではなく、任意・選択性）時代なので、持たない人の価値観を変えるのは困難と感じる。（金銭面、保育所等、どんなに充実させても空振りに終わる）そのため、「持ちたいが持てない」という人に集中的にヒアリングして支援策を進めることが重要と感じる。
810	若い世代、若い子育て世帯が安定した生活を送ることができる経済社会と、2022年の18歳の意識調査（日本財団）の中で、自分は大人だと思うか？の意識が世界の中で見たとき、日本の若者が大変低い意識であることから、若者が日本社会だったり、地域社会だったりするものが自分事になっていないこと、自分が働きかければ、地域社会や日本の社会が変わるかもしれないと思うシチズンシップが弱いことが出生率の低下につながっていると思われます。学校教育の中で、子供に任せて学びを作り上げていく、自分事にしていく教育活動により、シチズンシップの向上につなげていくことが、少子化対策の根本的な解決になってくると考えられます。
811	地方行政だけでは困難だとは思いますが、少子化問題の一番の原因は経済面だと思うので、『子育ての方が経済面で得』となるイメージを持たれる対策が必要。小手先でやっていた30年間のやり方では不足。
812	少子化対策や子育て支援以外に優先的に必要なことは他にあると思います。まわりをみても子育て中の世帯は色々な休暇制度や補助・手当で生活も時間も潤っています。本当に困っている人を選別して支援をする制度が必要かと。
813	静岡県は2人目は保育料が無料だと聞きます。浜松市は3人目から無料かと思いますが、そもそも3人産み育てるのが難しい時代で、それでは恩恵を受ける人が少ないと思います。せめて2人目から無料にいただければ、助かる人も多いだろうし、2人なら踏み切る人もいるのではないかと考えます。
814	他自治体では、保育園無償化（0～3才）や給食費無料など、経済的な支援を行っている自治体もある。取り入れたら子育て世代の経済的負担が減り、二人目、三人目に対してポジティブになると思う。
815	物価高・所得給料が上がらない・将来に対する金銭的不安がある中、「教育費負担のみ軽減する」など一部の金銭的負担を軽減するのではなく、出会い～子育てまですべての金銭的負担を軽減しなければ少子化は止められないのではないかと思います。お金をかけて異性と出会い、お金をかけて結婚し、お金をかけて子どもを生み、お金をかけて子どもを育てる。これら全てにお金がかかってきます。私の周りにもお金がかかるからと、異性と付き合わない・結婚しない・子どもを生まないという方がたくさんいます。そのことから、子育てまでのすべての道筋に対して、金銭的支援の拡充が必要なのではないかと思います。
816	浜松市・静岡県単体でなく国へも少子化対策の提言を行ってください。以下の支出を正しく少子化対策に振り分ければ出生率は上がるはずですが。・消費税の減税・男女共同参画局への予算減・在日、移民ではなく日本人への補助拡大・何兆ものウクライナへの支援金中止
817	幼稚園・保育園での学習・教育の標準化。ひらがな・数字、学習・教育する園もあれば全くやらない園もある。最低限（自分の名前を書けるようになるなど）の学習・教育をどの園でもやって欲しい。親の負担（時間・金銭面）がだいぶ減ると思う。
818	諸々の問題点とバランスをとってすすめてもらいたい
819	少子化対策として金銭面での支援もいいが、やはり人と人の繋がりができること。特に地域での繋がりができるような政策をお願いします。
820	6歳までの医療費がかからなくなったのは大変ありがたいです。可能であれば対象年齢の拡大をお願いします。子供をもつにあたり、一番心配なのは金銭面だと感じています。補助や支援を充実させて、金銭面で心配のない環境を作っていただきたいと思っています。
821	浜松市はそもそも政令指定都市になったのが間違い。私は旧引佐郡出身者ですがそのまま引佐郡として残して欲しかった。給食や子供たちにとって引佐郡だった方がメリットがあった。もしくは湖西市と合併した方が良かった。療費1回500円もかかるなんてありえない。お隣の豊橋市は15歳まで医療費無料。豊橋は小児科等の医療機関がすぐ近くにある。引佐郡だった地域から病院へ行くのはどこも遠すぎる。子供が中学を卒業したら豊橋市へ引っ越したいと思う。日本は子供を産んだらそのお母さんが面倒見てくださいね、と家庭に丸投げ。それでは息が詰まってしまって子どもを持つと思う女性はますます減ると思う。地域全体で子供を育てる、という方向にシフトして欲しい。あとは給食費無料化、高校進学費用無料化になればその魅力に引き付けられて引っ越してくる人も増えるのでは？まずはひとり親の子供たちは医療費と高校無料化にして手当を厚くする必要があると思います。
822	市の少子化対策として、まずは労働適齢期の人口を増やす必要があると考える。そのためには、既存の仕事場では足りていないためにTSMC熊本工場のような大型工場の誘致を期待したい。
823	高校生までの授業料無料、中学生までの医療費無料の推進但し所得制限は必要だと判断。自民党議員の様な裏金は全く許せない、自己の欲を満たすための裏金、しかも何も罰せられない、年金生活者には多種多様な税金だけは掛かる、政治家は真面目に子育て支援等に力をそそぐべきである。参議院議員は無くして子育て支援に回したらどうですか？全く存在価値のない組織、民間なら明日にでも廃止、全廃ですね。
824	子育て支援は利用できないものが多いです。（生活環境や性格に個人差があるため。）そのため、選択式にしてほしいです。

825	いま1歳児を一人養育しています。2人目、3人目も欲しいとは考えてはいますが、将来のことを考えると不安で決断できずにいます。出産・育児、あるいは職場復帰やキャリアが断絶しないことへの対応は間違いなく必要ですが、それ以上に独身者含めての所得向上が王道な対応だと考えています。
826	希望通りの保育施設に余裕を持って入れることができるような施策をお願いしたい。子どもを保育施設に入れて職場復帰するにあたり、ある程度前もって見通しを立てられるようなスケジュール感で行政が動いてくれることを希望します。
827	制度が良くても取りやすい環境がないと意味がないと思う。(浜松だけではなく日本全体ですが。)いつまでも家事や子育ては女性がするのが当たり前だという風潮を改善しないと少子化は改善されないのでは。
828	子供の人数ではなく年の差次第で保育料が変わるのはおかしいと思う。今年度は上の子が年長で保育料は無料、二人目は1歳児クラスで保育料半額ですが、来年度は上の子が小学生になるので二人目は2歳児クラスで保育料が満額になります。上の子の学童費用も増えるので来年は負担が多いです。年子や2歳差に比べて4歳離れていることで余裕もった育児ができたので良かったのですが年の差にかかわらず二人目は半額などの対応をしてほしい。
829	将来的には子供が欲しいが、うまく仕事と育児を両立できる自信がない。もっと気楽に、ほしいと思ったときに難しいことを考えずに産める環境だと嬉しいです。
830	・不妊治療の職場の理解や金銭的な負担が大きかったり、病院も混み合っつらい思いをしたので不妊治療についてはこの3つが解決すると助かると思います。・学童保育が2年生までしか入れないと夏休み期間とか朝から一日ひとりしていると心配なので利用したい人が利用できると安心して仕事ができます。・夫婦の収入で保育料が決まっていますが、かなりの裕福ならいいですが、一生懸命両立して働いたお金の女性収入の半分くらい払いましたが、母子家庭の家は家族のサポートあったりしても少ししか払ってない家庭には、不公平だなと感じていました。・子育て支援のお金とかありますが、みんなが絶対必要な給食費、ワクチン、医療費が子供の分出ると助かります。
831	若い世代の不安を取り除ける社会。これは公的機関の活動だけでは難しく社会全体の意識変革が必要だと思っています。そのためには公的機関、企業、地域社会が各々やるべきことをやる必要があると思います。個人的な考えですが、公的機関の活動も(工数の)限界があると思いますので公的機関の方々が手を動かすよりも、旗振りの役割をきちんと果たしていただくのが良いと考えています。
832	給食費の無償化、大学(高校)までの授業料の無償化
833	アミューズメント施設は、幼児を対象としたものが少なく、幼児期に子供を連れていける場所が限られています。幼児も対象にできる遊べる施設の誘致を積極的にしてもらえると、子育てしやすい環境促進にもつながるかと思います。ご検討よろしくお願い致します。
834	子育てが一段落した世代です。当時より各制度は充実していると思いますが、少子化の要因は別にあるのではないのでしょうか？きちんと現場の意見が聞き取れているのか、本当に必要とする制度が後回しになっていないか疑問です。
835	税金高すぎます。市民税、何に使ってます？ひとり1000円かもしれませんが、森林環境税？こんなにたくさんのソーラーパネルを設置し自然を破壊して森林守ってるとは思えません？守る気ありますか？
836	子供は国の宝、未来の日本を支える力だと考え、国や県市で子育てするくらいで考えて欲しいです。個人の財力に任せるのではなく、みんなで育てて欲しい。子供を産まない自由ももちろんありますが、その方達の将来を支えるのも、今の子供達。子供のいる家庭は、自分の老後の資金も貯めることもできず、子育てをしている方が多いと思います。お金がないから、子供はいらない欲しいけど、2人目は無理などよく周りではききます。日本の将来の為にも、子供を産みたい、育てたいという人の力になってください。児童手当だけでは、現実足りないと思います。
837	家族がいる事に幸せを感じる価値観の醸造
838	・静岡県は高校生学費は世帯年収に応じて授業料免除補助がありますが、正社員の共働きでは、恩恵が受けられず、子供が親元から離れて大学に行くと、学費、仕送りと多額なお金がかかります。世帯に大学生が複数人いると教育費にかなりお金がかかります。大学生は勉強をしなくてはいけませんが、家計のためにバイトもするため、本人の負担もあります。浜松市では、年収によって返還不要の奨学金があるかと思います。子供の人数が多いと教育費、生活費にお金がかかるので、世帯年収だけで判断されるのではなく、子供の人数も考慮して補助金等を設定していただけたら、子育てに関する負担が軽減され、少子化対策につながるかと思います。・働くために待機児童0、一時保育の充実等も必要だと思いますが、子供に関わる保育士、教師の負担増とならない様、保育士、教師の就労環境の改善が必要かと思います。
839	子育てにはお金がかかりますが、浜松市は経済的援助が少ないと感じます。医療費は成人するまでは無償化、保育園・学童等の保育料も無償化など経済的負担が少なくなれば子供を安心して育てられる環境になるのではと感じます。また、子供が遊べる施設も少なく、遊びに連れて行く場所も限られています。もっと無償で遊べる場所(特に雨の日に遊べる屋内施設)が充実していると良いと感じます。
840	・幼稚園、小・中・高校の入学準備金(制服、体操服、鞆、その他学用品等)の補助。 ※指定品があり高額。公立学校の指定品は購入ではなく支給してほしい。

841	私のような子供を授かった時期が40代前後の家庭の子育てにおいては、特に職場の理解、協力が不可欠になります（妻もフルタイム+残業有の職場環境）。当方は事情を職場の上司に相談し、非常に理解をいただいているので何とかやりくりしていますが、周囲が業務多忙な状況の中、定時帰宅することに対する罪悪感を常に抱えています。自分のキャリアアップと子育ての両立の難しさも痛感しています（自分のキャリアは諦めざるを得ない状況です）。
842	妻はつわりがひどく、妊娠中に退職した。子育てしながら復職活動はできず、退職したため、子供も保育園にあずけられない貯金が切り崩し生活している。市でリクルート活動を補助することができないか。
843	少子化対策や子育て施策など、国から発出されたものであり、市はそれに準じているだけであり、浜松市として具体的に何をしているのか、が明確ではない。
844	高度経済成長期に拡大してきた核家族化は、現在の状況（経済成長鈍化、物価の上昇など）では苦しい結果になりがちだと思う。価値観なので強制できないが、昔のように3世代同居などで住居などシェアできるものはなるべくシェアする価値観が広まると経済的な余裕も生まれてくるし、祖父母の援助も受けやすいのでは。高校まではほぼ義務教育のようなものなので高校までの教育にかかる経済的な援助が充実すると良い。お金で支給すると、親によっては子どものために使わず自分のために使うような人もいますので学費、給食費、制服費などを無償にするのが良いのではないかと。恋愛以前に、人とのコミュニケーションが苦手な人が若くなるにつれて多くなっている印象があるので義務教育の中でそのあたりの強化ができないか。結婚する、子どもがいるほど得になる、と思わせるくらいの施策を打たないとなかなか子どもの数は増えないと思う。ただ無計画にたくさん産んで放置や虐待も困るのできちんと子育てをして優秀に育てる（例えば成績、運動、芸術、人柄に秀でるとか）ほどインセンティブがあると良いと思う。
845	物価高の中、皆さん必死で子育てされています給付金などの経済的支援などが定期的であれば2人目3人目4人目を考える人も少なくないと思います。
846	妊婦支援に通い勉強中です。とても参考になります。妻の妊娠前に住宅メーカーを回り見積もりを取りましたが、子育てとマイホームは金銭面で両立できないことを知りました。未就学児の育児と義両親の介護が重ならないことを祈りながら出産に備えています、不安がぬぐえません。
847	安心して子供を預けて働けるよう、保育施設の充実・保育士の増員・児童館の増設をお願いしたい。特に昨今の保育現場はあらゆることの対応で(子供を見ていればいいだけではない)大変。もっとゆとりを持って子どもと向き合うためにも保育士の人員増加を強くお願いしたい。人格形成に最も大事な時期。忙しい親に代わって愛情を持って接することのできる環境を整えて欲しい。
848	対症療法ではダメですよ根本的な改善をしていかないと出会いの場を作ったら職場の理解を得たらドーム型公園ができたら出生率、婚率は上がる？少子化の前に正しい食生活の前に安全な農業地産地消と安全な食品で給食をまわす家庭の食事も徐々に安心安全なものに。これ実践したら少なくとも、LGBT(批判してるわけではない)や、草食系人間は劇的に減る(といわれている)少子化の一因です不妊も減りますよ(といわれている)おそらく病気のほとんどがそうかもまずは健全な身体づくりで医療費を劇的に削減、補助なんてしていても健康にはなれません、出生が増えれば町は潤う、高齢者も孫にお金を使い、自動的に産業も商業も活発に。人口が増える、てそういう事では？もう利権やら付度やらしてる場合ではなく、予算は農業と子どもにシフト。少子化以前に自分たちの食べるものもなくなるかもという危機感を持たねば。浜松から元気に！本気で考えるならばこれくらいやってください
849	保育園（学童保育）と職場の休日が合わず、有休を使い対応しているが、他にも子供や自身の体調不良や通院などでも使用するため、有休が足りない。子育て世帯には有休を増やしたり、保育園がある日は出勤して祝日に代休を取れる制度など対策をしてほしい。
850	Q11のその他の内容は今後の空き家問題軽減にもつながります。ぜひ前向きにご検討ください。実際に子育て支援の拡充は日々日常を通して感じる事ができているため感謝しています。そして結婚している方は多くの方が子供を産んでいます。となると、解決すべき問題は既婚者を増やすことや結婚後の個人の生活スタイルによって支援を合わせていくことが今後の未来へ繋がると思います。
851	・放課後児童会の設置が保育施設に対して追いついていない・保育園、児童会ともに料金が安い(児童会料金が年々値上げで数年前の倍額になりました…払うことよりも、浜松市の子育てへの考えは、こうなのかと知って残念でした)・若い世代への経済的援助??20代で結婚すれば、子供が生まれれば、〇歳まで助成(生活支援で※月額ひとりあたり3万円→夫婦1人で9万円等)受けられる！制度※世帯主への支給でなく個々へ支給・女性は、先に子育てを終えられる(その後大いに仕事ができる)社会。好きで産んだんでしょの考えではこの先少子化は絶対解消されないと思う、20年経てば納税者になる…将来の納税者を国民全体で育てなければ(負担を負わなければ)ならない…ほどの危機であることをもっと感じないといけない
852	要望を聞いたらきりが無い。国全体が経済疲弊、破綻寸前の昨今、立ち止まって見直す時だと思う。有るもので工夫する、困難を生きるすべを大人から教育する時。戦中戦後を生き抜いてきた先達の知恵を学び、実践できる人間力が大きな日本人の財産！実行力あるやらまいかの浜松から行動しよう！（※アンケートは子供の家庭の立場から返答しました）

853	子育てに限りませんが、行政は「働き方改革」を推進するのではなく「働かせ方改革」を経営者に求めて下さい。自身の意思で労働時間を短縮して働き方改革ができるなら、誰も苦労はしません。今の方法(時間外制限や有休の取得促進等)は、苦労して守るのは社員自身で、それができる環境づくりを経営者に求めていません。その辺りの対策がされれば子育て世代にも時間的余裕が生まれ、少子化抑制にも効果が出るように思います。
854	賃金引き上げを浜松市として1000円弱になって来ているが全国の中小企業の約80%が赤字で30%が消費税未払いで苦しんでいます。若い人たちが正規雇用になれなかったり正規雇用でも最低賃金のまま給与が上がらず家庭を持つことは今の時代、高嶺の花となり結婚を諦める人達が多くいるのが少子化の原因です。会社経営を黒字にさせる為には従業員の賃金は引き上げたたくても引き上げられず賃金をあげなくては募集で人は集まってこない、人材不足で売上が伸びせれない。この状況が今の日本社会の現状なのです。打開策は財務省と国税局の切り離し、消費税をなくす(会社が赤字でも納めなければならず延滞金の延滞金は過去14%の時もあり前市長の時には税収の取り立てをかなり厳しくしたので浜松市の中小零細企業はますます経営が厳しくなり赤字からの脱却ができない状態が多く続いています)事で賃金引き上げ、新たな雇用確保、設備投資ができます。今や税収は税と付かないステルス徴収も含め約50%近く持っていかれていますが財務省の税金を上げればポイント制で天下り先が決まる事、減税は斜線という国民の生活を無視した仕組みを見直さなければ一部の人たちを除き低所得者の国民は苦しい生活を強いられ、ますます少子化になっていく事でしょう。市としてお願いしたい事は税金の徴収は経営及び経済状態を見て徴収の猶予をして頂くことを切に願います。
855	地方行政の単独の対応としては無理と思うが、各個人の要望(向き不向き)に合わせて、頑張る人(子)に手厚い支援、そうでない人にまで支援しない厳しい対応を期待します。極端な例ですが、子供たちは本当に勉強したくて高校に進学してるのでしょうか。勉強への期待、希望、適正に合わせて、進学とそれ以外の道があっても良いとは考えられないでしょうか。
856	他県から来た人は親戚・祖父母に預けることが出来ない為、土日も含めて負担はあります。一時預かりの場所も少ないと感じており、実際に使用したい際も空きがないなど、日程がしばられており、フレキシブルに預入ができる環境が充実していないと感じます。
857	子育てに限らず、老々介護なども問題視されている為、介護休職する方は、介護者がいる社員についても、子育て同様に会社のサポートが必要です。是非、対応をお願いします。子育てばかりに焦点があてられ、今後、老々介護なども多くなっている現在ですので、ご検討願います
858	共働きでも幼稚園で幼児教育が受けられるようにして教育水準を上げてほしい。グローバル企業が多いことを活用して、海外でも活躍できる人材育成のために、若年から異国文化・情緒に慣れる、興味を持つ教育をしたほうが良いと思います。内需が先細るしかない日本だけしか知らない子供たちは今後の世界で生き残れないと思います。
859	現在の平均的所得家庭の場合、どちらかが専業主婦(夫)となれる状況環境になれば、必然的に2人目3人目の子作りは考えられると思う。
860	浜松なら、ゆとりをもって子育てできると若い人に知ってもらうことが必要。そのために、わかりやすい対策をいくつも打ち出すべき。千葉の流山市のようになればよい。
861	グレーゾーンの子供の進学や就業に関して可能な限り学校や病院からも情報を頂いてはいますが、先の見通しを立てるのが中々大変です。広く情報が得られると助かります。
862	整備された公園の場所に偏りがある。歩道などが狭く安心して子供を歩かせられない
863	所得制限を無しにしてほしい。
864	明石市、豊橋市を手本にしてほしい。豊橋市はココニコ未来館、のんほいパークなど市民の子育てに手厚い。小中学の給食費無料。
865	少子化対策は結婚支援で子育て支援とは違うと言われるが、結婚支援は行政がやってもうまくいくものではない。行政が口を出さなくても結婚したい人はする。しなくても良い人はしない。行政がやるべきことは徹底した子育て支援。明石市の内容でもまだまだ弱い。保育料無償化、給食費無償化は当然として、習い事助成も所得制限撤廃が必要。浜松市の2040年出生率目標は2.07。こどもを産まないと思損だ、と思う社会にしないと出生率は上がらない。
866	まずは若者世代の流出を防ぐ必要があると思います。大学等の進学で外に出てそのまま帰ってこない人も多いので、戻ってきて貰えるような施策、それこそ結婚、子育て等の支援も含まれると思いますが、戻ってくるような魅力的な街にしていく必要があると思います。あとは最低限近隣の市町村と同等の施策をするとかでしょうか。
867	少子化になるのは金銭面や大変さだけ、そうなる前の子どもの時代の苦労や我慢をしないから、1人産み育てただけで、大変だ、お金がかかると言う。子育てを終え数年経つが、医療費も児童手当も授業料も、ほとんどが幼稚園までとかであった。今の保護者は児童手当や補助などは旅行や欲しいものの購入に充出ているだけで無駄。
868	子育て世代に優しい支援、やはりお金がかかる
869	子育てと同時に、高齢者介護も同時に負担となっており両方同時に対処することが必要。どちらも将来に対する大きな不安材料として存在する限り子供を作ることに大きな障壁となっていると思います。

870	磐田市は子供の医療費が無料だと聞きました。なぜ浜松は有料なのですか？以前は4回まで無料でした。少子化の時代に、浜松市の負担増は逆行しています。子供を育てるのにかかる費用が想像以上です。せめて優秀な子供だけでも、市で奨学金を設けるなどして、未来に投資するのはどうでしょうか。もっと勉強したいと嬉しいことを言われても、親の力ではどうしてあげることも出来ません。市内の学童も高学年まで入れるところもあれば、2,3年生までというところもあります。学童は補助金等出ているのではないですか。市税を同じように納めているのに、子供によって利用出来ないのは公平ではありません。母親も働くようになり、早くに家を出ますが、学校が空いていません。早く登校出来るようにして欲しいです。バスの本数が減り、高校通学に支障が出ています。遠鉄が出来ないなら、市が行うべきです。
871	児童手当が他の地方自治体と比較して劣っている。(支給年数が少ない)子供の医療費負担が多い。
872	アンケートの実施ありがとうございます。・経済施策：高校、大学の無償化や手当・緊急時や一時的な子供の預かり場の確保・小児科の数を増やす以上について、順次施策を検討、レベルアップしていただけますと幸いです。
873	経済成長や年金制度等も含めて、未来に希望が持てる世の中にならないと、子育てを「罰ゲーム」と感じる若者は減らないと思います。
874	袋井市などみたいに医療費がかからなかったり、ひとり親が受けられる制度が充実してほしい
875	幼保一本化 18時までの預かり保育(預かり保育無しを無し)の推進
876	子育て支援では、発達の気になる子にたいする窓口が狭い。わざわざどこかに行かなくても、専門的知識を持つ人ともう少しラフに相談したり、話せるような体制が整っているといい。
877	経済的に産みたくても産めないという方が本当にどれほどいるのかの把握がとても大事だと思います、ぜひ現状を見極めて、本当に必要な部分に対して支援をしていただきたい。(不妊治療等の本当に必要としている方に対して等)
878	女性の社会進出イコール夫婦共働きの一択、になりがちですが、子育ての余裕のためには、かわりに男性が家庭に入る選択もありだと思います。共働きによる世帯収入が過剰になっている家庭もあり夫婦で家庭バランスはもっととりやすくできそう 男性が家庭に入ることへのバイアス解消でよくなる面がありそうだと感じています。子育てにかかる費用が少子化の一因ではありますが助成金ばかりでは財源不足になるため、適度な世帯収入で幸福を感じることを啓蒙するのは現実的に有効と感じます。
879	雇用されている側であれば、その勤めてる企業の業績が良くならなければお給料は上がらないので、自分自身で必要な出入を稼ぐことをしないとイケない時代になっているのかと思います。とは言えども副業をする時間も限られていますし、起業するのも知識であったり資金が必要なこともあるかと思いますが、まずは、子供をつくるために必要な稼ぎが出来ない限り、子供をつくるという選択肢は生まれませんし、計画的に生まれなかった子供がもしいたのであれば、それは十分な教育や愛情を受けることが難しく、負のスパイラルにハマってしまうので、いずれにしても子供に必要な稼ぎができるような金銭的な状態でなければいけないのかと思います。
880	子育て支援でもお金がモノを言う支援は他の自治体との競い合いになりかねない。お金の消耗戦になる。人手不足の中で外国人人材に頼るならばメイドを合法化していく特区を立法府が進めるべきです。浜松市は他地域に比べて多文化共生地域として経験が豊富なはずで、外国人人材の活用と子育て支援を繋げる可能性を追求して欲しいです。
881	不妊治療や教育の経済的負担軽減を期待しております。
882	実際に配偶者から言われたのは、経済面や将来の事等で不安があり二人目は欲しいが現実的に厳しいとの事でした。現在の経済状況では一般的に共働きでないと経済的に厳しいし、そうした場合だと仕事と家庭の両立も難しく、子育てを行うには厳しい状況ではないかと思います。
883	手当や学費援助に対して、所得制限などがあると働く気が無くなる。浜松市は所得制限などかけない街であって欲しい。もし、杓子定規に所得制限をかけることがあれば、この街からは出ていきたい。
884	・子供の医療費負担が無料の自治体もある中で、ちょっと見劣りするように思います。 ・支援学級に対する教員・支援員の資質について、資格等スキルを条件としているのでしょうか？(自分の経験上、その資質を疑う方がいらっしまったのも事実です)
885	生徒数が少ない学校に在籍していますが、必然的に関わる世帯数も少ないため、何かしらPTAの役員を経験することになります。経験することはいいのですが、ほとんどの方が自営業とかではないので、働く時間を調整しての参加や夜遅くの開催だと、子供を家に残しての参加になったり、案外重荷になっているのが実情です。特にアイデアがあるわけではないですが、子供のためのPTA活動！とうたいながら、裏では各家庭のいろいろな歪(我慢)が発生しているというのも、何か改善の手立てはないのか？を取り上げていただければと思います。
886	上の子は放課後児童会に入れず二年生から一人で留守番でした。下の子は入れましたが、長期休暇中の開設時間が8時からでした。学校と違って送迎しなければいけないのに8時からでは、仕事に間に合わない方も多いのではないのでしょうか？また、四年生以降はほぼ入れないようですが、平日はまだしも夏休みはどうするのでしょうか。(実際四年生になった下の子は入れませんでした。幸い、近くの民間の学童に入れた為安心ですが、そういった施設が近くに無い、もしくはあっても空きが無くて困ってる方も多いのでは？)
887	保育料や授業料などの金銭面の補助は、親の心の余裕にも繋がるため、必要だと感じている。

888	待機児童の解消など、しっかり取り組んでいただいていると思います。
889	駐車場のある公園や雨の日に子供と一緒に遊べる施設が充実すると良いと思います。
890	①隣接する他の市では子供の医療費負担無しですが、浜松市は一医療機関 一か月500円までは自己負担となっています。高校生まで自己負担無しにしてもらいたい。②障害者の就労について事業所がA型 B型と言われても分からない。③障害児放課後デイサービスの終了時刻が早まったところが増えた。我が家は市外勤務だったので時間が合わず母親が仕事を辞めざるを得なくなった。
891	子どもがいる世帯には、手当をつけて欲しい。片親、両親でもどちらでもまんべんない施策を考えて欲しい。
892	遊ぶ施設が足りない。子育て補助金が足りない
893	今回のアンケートを受けた感想として、既婚者が子どもを作る・育てる際の不安や苦勞を取り除こうと考えていただいていることが十分に理解できました。一方で、少子化対策という点では未婚率の上昇要因を正しく認識することもおそらく重要で、要因をどれほど認識されているのかは少し気になりました。(このアンケートでそういった要因を解明することも目的にされているのだとは推察しますが)一般的に出産や子育てに至るまでには「交際→結婚→子作り(不妊治療含む)→出産→子育て」というようなプロセスがあると思います。プロセス毎の課題を正確に認識し、解決策を講じていただければと思います。こうして言葉でお伝えするのは容易で、実際に実現していくことはとても難しいことだとは思いますが、皆様のお力を合わせて1人でも多くの親、子どもが幸せに歩める浜松市を作っていただければと思います。
894	自分たちが納めている税金をしっかりと少子化対策や子育て支援施策に使えているのか。保育園や幼稚園の先生の給料を増やしたりなど働き方の改革をしていかないと、働く人が少なくなり、結果子供の預ける先がなくなり、仕事復帰できなくなる。そういうところも改善して行ってほしい。
895	4人の子どもを育ててきて、いちばん感じるのは子どもが多いほど生活が苦しくなること。高校まではなんとか暮らせても、大学生になった子どもたちは奨学金を借りて進学してもらった。そんな現実を目の当たりにしている子どもたちが、自分がたくさん子どもが欲しいかと問われたらNOとなるのは目に見えている。子どもがいなくなると国が減じる。でも、子どもをたくさん生んでも生活が苦しい。
896	子供が風邪を引いた時に預けられる施設がもっとあると良いと思う(風邪が長引くとしばらく仕事休む必要が出てくるため)。また、単発でも家事(掃除、料理など)を頼めるようになると負担が軽減されるように思う。
897	保育園への通園についても費用負担をゼロに近づけてもらいたい。自己負担を20000円に収める等、負担軽減をお願いしたい。
898	保育園の申し込みの際、仕組みやルールが分かりづらく大変でした。自分たちが受かるかどうかを待つ間、とても不安でした。もう少し分かりやすく不安の少ない制度になると良いと思います。
899	子育てでの悩みをあげるとキリがないですが、1番はやはり経済的不安です。うちは下2人が双子なので、妊娠中から産後、今までずっと大変な場面がたくさんありました。
900	ひとり親だと、時間も金銭的余裕もなく、子供へのケアが行き届かない事もあるので、もっと理解があったらうれしい。小学生よりも高校生の方がお金がかかると実感しています。高校生のいる世帯にも目を向けて欲しいです。少子化対策としては、出産費用無料や保育料無料又は、オムツ代無料だと産みやすいのかなと思います。
901	低所得者ばかりの支援でパートや両親が働いている家庭には全く支援が行き届いていないのが気になります。子供との時間を大切に過ごしたいのに仕事をしないと生活がきつい...仕事をすれば保育園にいれないといけない...保育料にパート代が消える...と悪循環です。弱い人への支援は確かに大切ですが、税金を払って子育てもしている中所得者が1番多いのに支援制度が少なくて残念です。低所得者の方が私たち中所得者よりも支援や給付金により毎月豊かに過ごしていると聞きました。3人目もほしいなと考えたこともありましたが、今の児童手当の金額で子供を育てようと思う人は少ないと思います。
902	子供の遊び場が少なくなっているため、充実させてほしい。
903	子供が幼少期の頃の子育ては、過ぎてみればあっという間です。その間は出来る限り、子育てを充実させてあげたいです。親にもゆとりが無いと子育てが親も子も辛いものになってしまいます。自分の経験上経済面も考えると仕事も続けたいと思いましたが、時短などもなく子供に寂しい思いをさせていたのでは、と今でも思い出してしまいます。そのため、会社の多方面での支援を厚くしてあげてほしいです。
904	子供が3人いるので食費を負担してくれる制度、食材を安く変える制度があると助かります。共働きかつ、最近治安が悪いので6年生まで学童に入れるようになると助かります。学童職員の改善をして欲しいです。たくさんの子供がいて大変なのは分かりますが、子供への当たりが強くて困ります。共働きで毎日多忙です。自治会負担軽減、PTA廃止になれば子育て世帯が働きやすくなります。
905	子供一人でどこかへ移動する時、公共交通機関が少ない。
906	小学生の夏休みの居場所について、検討していただきたいです。小5の子どもが学童に入れず、夏休みの平日は1人でずっと家にいます。昔は学校でプール開放日などもあったかと思えます。週に1回でも良いので、学校で(子どもだけで歩いていける)何かやっていただけると助かります。

907	障害のある子ども、障害を持つ子供を持つ人への配慮が不足しており、生活しづらいと感じる。年収で手当を打ち切ったり（これは国の施策ですか？）、各種申請もやたらと面倒な近代的なやり方のまま。何度も役所に出向かないと手続きが終わらない。学校も同様で、面談は何度もするが、家族の意向を聴いている風で実は管理する側の都合を押し付けていると感じる。また障害児教育の実践経験、モラルの不足している教員が教えており、パワハラと感じる言動もある。
908	子供の医療費が500円かかるの無料にしてほしい。隣の豊橋市は子供の医療費は無料になっている。毎回500円の医療費がかかるのは積み重なると地味につらいので無料にしてほしいと思います。
909	女性活躍推進の前にやることはあると思います。このままでは、今抱えていることをそのままに、さらに仕事でも活躍せよ、と言われていただけです。時間ギリギリ、体力ギリギリで家庭と仕事をこなしているのが実状です。この後、介護が入ってきたらと思うと、うんざりです。
910	浜松市も待機児童0を謳っていますが、実情希望通りの園に預けられない、または認可外保育園等に預けたりと、最も成長著しい時に希望の園に行けないことも多くあります。待機児童が0を謳い続けると市の重要課題として挙がってくる可能性も下がり、その危機感が喪失しがちになると思われます。子育て支援について、希望する保育施設に預けられているかの調査をするとより明確な喫緊の課題として取り上げられるようになるのではないかと思います。
911	3歳児未満の保育料に対して、無償化、もしくは、軽減の検討をぜひお願いします。妻は育休後の復帰後、時短勤務としていますが、給与の手取りのうち、半分程度を保育料に充てる形になっており、その他固定費を支払うと手元にほとんど残らない状態で、「保育料を払うために働く」という感じになっています。この辺りが解消、軽減されれば、経済面での負担が軽減されます。
912	結婚して家庭を持ちたいとか、家庭を持つ（パートナーが居る、子どもが出来る、歳をとって老後を…）事が幸せの1つの形だと言う選択肢を知って貰う事が大事ではないか
913	妊娠・出産にかかる費用を無くしてほしい。子供の数によって毎月支援金を普及してほしい
914	子供との向き合い方を教育する取り組み。親が子供優先になりすぎる傾向があり、1~2人育てるだけでへとへとになってしまう。向き合い方、関わり方を指導することも必要と感じる。
915	自分には子供がいますが、子供がいない人に対しても支援が必要と考えます。例えば、産休に入る人の穴埋めとなる人材確保の支援、不公平感が出ないための施策、独り身でも十分に生活ができる施策、等。子供がいる人にばかり金を使っても不公平感が出ますし、「子供を産んだら支援します」といくら言っても、今の生活がきつければ、「楽になるために子供を産もう」という発想には至らないと思うからです。
916	子供の教育費無料 高校 大学
917	「結婚すること」「子供を産み育てること」に対する、国、県、市からのインセンティブ（経済的、心理的、環境的）をより高める必要があると思います。将来、納税する、年金を担う、子供たちを増やすことは、国家を維持していくうえで最大の要求と考える必要がある。企業や就労先に、上述のインセンティブを履行させる方法。と、国、県、市がインセンティブを提供する方法。の両方の政策を強く推進してほしい。
918	経済的に負担が増すであろう不安から少子化に繋がっている。給食費や高校の無償化など、大体的な経済的支援が必要と感じる。
919	大規模既存集落制度の申請者の要件に、浜松市で（20〇〇年以降）出生しその後も居住している世帯に対して、"20年以上居住"の要件を緩和または免除して欲しい。
920	浜松市は、規模が大きすぎて、コロナのときも収入が高い人のこどもには補助しなかった。国の基準は、守るが、ちゃんと税金を納めている人の子どもへは支援がない。すべての子どもという目線で、不公平だというイメージがつよくなった気がする。法治国家だからしかたがない。だから、ルールとしては、まちがっていないので、市民がどんなに訴えても、かわらなかつた。そりゃ、国が基準なのだからかわれないにきまつてる。浜松市民が基準じゃないから。浜松市のルールをつくれればいいのに、やらなかつた。すべての子どもにという意味が、市民の目線とずれてしまっていた。教育課題、福祉課題に対応することにすりかえた。別に考えないといけない。しかし、浜松は混同しているようにみえた。ここにお金をつかっていますので、しっかり子育て支援してますよとアピールした。浜松は、まちがってはない。しかし、真面目にはたらいっている市民からのイメージをわるくしてしまった。組織や集団で真面目な人をだいにしないといわれてしまうのは、よくあること。
921	小学校高学年以降の子どもをもつ親としては、浜松市は子育てはしやすく、治安も良いという印象です。ただ、子供にかかる医療費は完全無料でないのは、大きな自治体であるため、難しいのだろうと思います。（以前住んでいた自治体では医療費は完全無料でした。）
922	今後部活動が土日学校以外になるのは親の負担が増えるだけなのでやめて欲しい
923	少子化対策は子育て世代だけの対策だけではなく様々な角度から人口増加につながる。グランドデザインだけは政治でしかできないからはっきり中長期をみすえて住みたい街づくりに反映させてください

924	子供を何人かは産みたいと考えるが、産まれて1年で仕事復帰をしたとしても、子供の発熱などで仕事を休まないといけないと思うと、やはりもう少し長く育休を取ろうと考える。しかし、育休中は1年経つと収入がなくなってしまうため、それを考えると子供は頑張って2人くらいかなと思ってしまう。生まれてから3年間、しっかり収入が変わらずにあれば、もっと子供を産もうと考える人も多いと思う。また、大学費用が無償化になれば、もっと産める子供の人数も増えると思う。ちなみに私たち夫婦は、妊娠前から子供の大学費用を蓄え始めました。希望の子供の人数は3人ですが、2人までになってしまうのは、やはり大学の費用が大きいです。
925	子育て支援において、直接的な金銭支援でなく、教養、運動、交友など幅広く活動する費用に充填できる仕組みがあると良いと考えます。直接的な支援が子供に向かっているか不透明な部分を解消できる支援が必要です。
926	まずは子供のいる家庭の声を行政に届けるために、子供の選挙権を18歳までは保護者が持つということを提案したい。高齢者よりも子育て世代の声が大きくなるような状態になる事から始めて欲しい。
927	・小学校の学童保育について、希望すれば6年生まで利用できるようにしてほしい。・教育費の負担を軽減してほしい。(特に大学・高校)・子育てのために、一方(どちらかと言えば女性)が、正規雇用(フルタイム)の仕事を辞めなくて良いような支援を考えてほしい。
928	託児所や進学や教養関係の塾等個別にあるのは、目的を絞って利用するしかないもので、複数ある場合夫々違う場所に行かなければならない。医療関係も含め、複数の施設を一つの場所に纏めて利用しやすくできないでしょうか。医療関係では、レントゲン等高価な機械を複数の診療科が共有することをやっている所があります。例えば、イオン等のお店の空きスペースや学校の空き教室を利用して出来ないでしょうか。40年前の子供が多かった時に比べると空き教室はかなりあると思います。
929	現状困っているのは、小学生の夏休み等に預ける場所がないこと。学童に入れない人でも、夏休みや春休みに僅かな日数でも良いので預けられる環境がほしいです。
930	休日診療できる小児科があると、助かると思われます。
931	教育費の負担軽減策を希望します。
932	待機児童がゼロというのは良いと思いますが、母親も働くことによって、家事育児の負担が全て母親にかかっているように感じます。そのため、心に余裕のない生活になり、それが子どもたちに影響を与えています。男女平等といわれていますが、それが働くばかりが気にされていて、家事育児の男女平等については放置されているように感じてすごくモヤモヤします。それが家事育児の軽視にも繋がっているのでは…。
933	ひとり親家庭で子供を他にみてもらえる環境になかったが、職場では子供が未成年であるにもかかわらず、正社員であるために夜勤をしなければいけない、遅番や残業も強制され、行政からは子供だけの時間が長くなるようにと指導され、双方、一方的に言うばかりで改善策を考えてくれることも提示してくれることもなく、どうにもならなかった。行政から職場に指導してくれるなど、強制力のある法律などが無い限り母子家庭核家族は誰にも守ってもらえないと悲観した。結局は生活のために子供を置いて夜遅くまで仕事をするしかなく、児童相談所にお世話になったこともあり、夜遅くまでお仕事をたとしても行政からネグレクトと言われても仕方がないと言われ本当に無理心中という言葉が浮かんでしまうぐらい苦しくて辛かった。話し合いでは理解も解決もされないため、守られることはないひとり親家庭だからこそ、法律などのしっかりした規則で守ってほしい。
934	待機児童問題の解消に期待しております
935	子供の医療費500円は非常に助かっていました。お金の問題も当然ですが、病気で不安なときに気兼ねなく通院できて安心でした。この支援施策の継続を次の世代にもつなげて欲しいです。
936	子育てへの支援拡大は人口減少への対策(流入増加、流出防止)にもなると思いますので、最優先で対応頂きたいと思えます。出産、育児のために一度退職をした方の再就職が難しい話をよく聞くため、保育園の確保など再就職が可能となるような整備をお願いします。
937	市役所内に市職員用の託児所や病児保育が必要。
938	子育て支援策として塾や習い事の補助金などがあれば助かります。学習塾に通わせてスポーツ系の習い事をもって言うと月々結構な出費になってしまいます。子どもの可能性を広げたいけどお金がそこまで回らない家庭が多いと思います。子どもが増えればより負担になると思いますのでご検討お願いいたします。
939	お金をばら撒くのではなく、仕組みづくりをしてほしい。明石市などの子育て支援を真似たらいかがですか？
940	隣の愛知県はだいぶ前から子どもの医療費無料(一概に無料がいいとも思わないが。)だし、ラーケーション休暇が導入されたりと、行政が子育てについて色々考えてくれているんだという印象がある。浜松市は特にこれといって子育てに力をいれているんだという印象がない。
941	政治悪すぎ全国区にして落ちる政治家作るべき、政治家200人入れれば良い、人の為に動く政治家が必要、本当の政治が必要、
942	給食費無料にしてほしいです。経済格差による学習環境格差軽減のために、子ども食堂の普及と学習支援を小学校の近くに1つはあるように支援してほしいです？
943	保育園未満児、児童会の無償化。

944	子育てしやすい街とは思えない。野球場よりこちらに予算を使って！
945	今でも十分ですが、明石市のようにできることはたくさんあると思います。
946	1歳半の子供（2人目）がいますが、毎月保育料が4万円強掛かっています。家計はかなり厳しいです。
947	シングルマザーで2人未就学児を育てています。名古屋、東京でも働いてきましたが、浜松では仕事の選択肢の少なさに衝撃でした。若い女性の人口流失も問題視されていますが、女性が働きたいと思える企業が非常に少ないと感じます。IT企業の誘致に期待します。若い女性が働きたいと思える企業、働き方の柔軟性、働き続けることのできる会社の環境整備などが必要だと感じます。都心では働き方に男女差がなくなってきているので、浜松にも頑張っ欲しいです。
948	全国2位の政令指定都市、全国16位の人口の割に無駄遣いが多く必要な所へ金が動かず未来を見据えていない。権力者が自分の利権のみを考えているからいらぬ野球場を300億以上もかけて作ろうとしている。(県負担もあるが)(それなら一条が建設した防潮堤をその金で作れ。と思う。)その大金全ては無理だろうが出産一時金、児童手当、育児休業制度を利用した本人、勤め先にも報奨金のように利用、理解を促す為の配布(起業評価制度→育休、産休、短時間勤務等を実際に実施しているか市の担当者が毎年評価してランクで発表しゴールド、シルバーのように市の認証物を対象企業の玄関先に設置して意識をあげる等の投資)に回したり、子供が1人目、2人目、3人目と出産後に1人目→100万、2人目→200万、3人目→300万、と100万単位で増やし出生率をあげる。チャイルドシート、車の購入費(経験上SUVでは現実的に両親、子供2人が乗るとほとんど荷物は乗らなくなり乗り換えが必要になる。ミニバンに乗り換えなければ3人目は無理で自宅の駐車スペースも必要になる)の補助金支給。災害を考えるとPHEV等も検討はするが国の補助金だけでなく市の補助金も同格位は欲しい。市民が増えなければ企業も育休、産休なども働き手が足りずに実施は難しい。最低でも子供が小学校に入学するまでは片方の親は働かなくても貯金もできて安心して子供を産める、育てる環境を整えて欲しいと思います。提言を行なって頂けるのは大変ありがたいことです。子供の小さい期間はあっという間に過ぎてしまいます。我が家も下の子はあっという間に3歳になってしまいました。子育て中の特に小さい子供がいる世帯は家事、送り迎え等に追われる日々です。毎日一生懸命働いても税金の為に働いているのかと思います。自分が働いた収入は自分達家族の為に使いたい。自動車税も子育て中の世帯には高い。ガソリン税もだが、少子高齢化と30年前からずっとおいて何も変えていかない。残念な国です。政治家が偉いのではないです。政治家は国民の代表で管理する立場なので現実問題に目を向けて取り組んでいただきたい。
949	子供の部活動は子供の発達に重要だとも思う。大人の都合で子供の機会が奪われていいのかなとも思う。タイムフレックスにしたり、先生達が交互に見るなど工夫して続けるべきだと思う。
950	まず浜松市がどんな少子化対策や子育て支援をしているのかよく知らない。今は経済的な支援が1番助かる。
951	心のゆとりを生むための経済成長は必須。幼年期から自ら考え行動できる人材の育成、経済・お金(かせぐ、つかう)についての教養が自然と身に付く環境の整備
952	親子で過ごせる場所がもっとあると良い。公園はあるけど、駐車場が無いのは不便。子育ての悩みを気兼ねなく話せる場所があったら、そして人が集えたら、若いお母さんやお父さんも子育てが楽しくなるだろうなあ。
953	子育てが安心して出来るように、子育て扶養手当を充実させて、経済的不安を減らすのが効果的だと思います。
954	少子化問題や子育てはたくさん問題があると思います。その中でも特に考えていただきたいのは、親(特にお母さん)の支援、子どもの安心できる場を確立する、この2点ではないかと思います。今では、浜松出身者だけでなく、両親が別々の出身地であり、身の回りに頼ることができない親も増えています。各園で親子広場など、親同士の関わる機会は多数ありますが、そこに行けない親御さんもいると思います。園独自だけでなく、市からなかなか一步を踏み出せない親御さんのために、同じ境遇の親御さんを集めた話し合いのできる場を設けるなどの行動の一つでもしてみるべきではないでしょうか。また、金銭的な不安もあります。特に若い世代は、金銭的な問題から子どもを産まないなどの選択肢を取り、少子高齢化の大きな原因の一つになっていると思います。結婚支援金などの対策はありますが、出産子育て応援交付金の金額を増やしたり、浜松に移住するための支援金を県外の人のみならず浜松出身者にも出せるように対策してほしいです。予算にもよりますが、また、これは国が決めることですが、無償化を幼児だけでなく乳児もしたほうが良いと思います。もう一つは、子どもが安心できる場の確率です。待機児童が多く、保育園などに預けられずに、仕事も復帰できず悩んでいる親は多いと思います。市や園側も頭を抱える事案だとは思いますが、園に入れる方向以外にも、短時間預けられる公共施設の立ち上げや質問にもありましたが、公園を子どもたちだけでも安心できる場の強化、また、医療費の免除や機関の充実性の強化など市が先頭に考えられる工夫はたくさんあると思います。その他の回答に、3つには絞れないくらいの問題と厳しいことを書きましたが、それだけ困っている親御さん、子どもたちがいることは事実です。浜松から全国に少子化対策や子育て支援施策が変わっていくことを期待しています。

955	<p>共働きが当たり前、祖父母世代も働いていることが多い今の時代、保育園や放課後児童会の充実は必須だと思います。・今後も、保育園、放課後児童会の待機児童0を目指していただきたいです。・病児保育施設の充実ものぞみます。・保育士さんの働く環境の向上（保育士の人数確保、給与アップ、保育士さんの育児休暇の3年ぐらいの確保）を強くお願いしたいです。トイレトレーニング、食事マナーの指導、躰、親がすべきことを保育士さんが本当に一生懸命やってくさっていると感ずます。保育士さんが気持ちに余裕をもって子供に関われるように行政に強くお願いしたいです。そのような環境が整ってきたら、次は親の心身リフレッシュ、健康維持のため、親の用事（親の通院、美容院、ちょっとした息抜き）の時の預かりも保育園や児童会に願ひできたら大変助かるなと思ひます。今、保育園に預けていますが、自分の仕事をこなし、お迎えに行き、家事をこなしていると、自分のメンテナンスにさける時間はほとんどありません。そこを子供のことをよく知っている保育園に願ひできたら大変助かります。もちろん、親としてやるべきことはきちんとやりたいと思ひますが、半年に一回でも、そんな日が許されたらとても嬉しいです。それから、社会全体が「助け合える」余裕を持つことも大切だと思ひます。誰かが病気をした、妊娠をした、育児休暇を取りたい…などというときに「今辞めたら」「今休んだら…」「今妊娠してしまつては」という思いがよぎる社会ではいけないと思ひます。働き方改革で「早く帰る」などの推奨はされていますが、1人1人の負担量は変わっていないように思ひます。仕事の精選はもちろんです、人数を増やし、1人の負担量の軽減（常に2、3人いなくなつてもやっつけられる状況）をお願いしたいです。仕事、子育て、家事、介護などが重なつて立ち行かなくなつてを考えると、子供の人数も3人、4人とは考えにくいです。大変が重なつても助け合える環境が整えば、自ずと出生率も上がつていくと思ひます。よつて、少子化対策のためにも介護制度の充実、介護業界の待遇改善も望みます。「給食費が無料」だから「もう一人生もう」とは思ひません。「高校無償化」だから「生もう」とは思ひません。独身時代は、そんなことに全く興味がありませんでした。そのような政策に目が行くようになったのは自分が親になつてからです。「有り難い」とは思ひますが、「もう1人うみたい」と思ふには弱い政策のように感ずます。「少子化対策」に注目するのは、「子育て世代」または「子供をリアルに考えはじめた人たち」だと思ひますが、その人たちの注目を引いたところで微々たるものだと思ひます。結婚や子育てを考える前の世代の人たちにとつても身近な政策、将来が明るくなる政策が大切だと思ひます。今子育てをしてる家庭への金銭的な援助は有難いですが、それでは「将来」に繋がらないと感ずています。</p>
956	<p>梅雨や猛暑の時期に子連れで遊びに行く場所が浜松は少ないです。こども館や科学館などお得な金額で1日遊べる施設は本当にありがたい。他の室内施設は時間によつてお金がかかり、親子で何時間も遊ぶとなるとあつという間に高額になつてしまひます。浜松城公園の駐車場も有料になりました。魅力的な公園もいくつかありますが、基本的に公園は駐車場が少ないです。子供を連れて遊びに行ける場所、気兼ねなくお食事できるお店、長期休みに小学生も遊べる支援センターの拡充など希望します。子供は広場があれば走り回つたり、自分たちで遊びを見つめます。気軽に体育館等使えたら良いと思ひますが、公共の施設の体育館は個人で予約ができないと聞きました。もっと子供が過ごしやすい、遊びやすい環境が整えば良いのにと思ひます。</p>
957	<p>積志小では小2から、学童保育が入れない人もおり、私自身も正社員からパートに勤務変更となつた。学校での学童保育の定員を増やして欲しいこと。積志地区に民間学童が足りない事。遠くの民間学童が行かなければならない場合は子供のタクシー代などの補助金が欲しい。</p>
958	<p>障害の方も近くにはいませんがそういった方々のサポートと、不妊の方への力添えをお願いします。</p>
959	<p>給食費無料化</p>
960	<p>自立への誘いを目指した教育のあり方が求められましよう。</p>
961	<p>出産にかかる医療費、母乳ケアにかかる医療費の助成(期間の延長)、ひとり親、貧困家庭などであっても子どもが平等に体験ができる機会</p>
962	<p>現在、第一子妊娠中です。出産後も自分らしく生きていくために仕事と子育ての両立を図つていきたいと考えています。もちろん簡単なことではないと思ひています。仕事でのキャリアを積んでいきたいが、どうしても産休育休でアドバンテージを背負うことになつてしまふ現実...、すぐにも時短等で復帰をしたいが、保育園に預けることができるのか...という漠然とした不安があります。子育ても楽しみですし望んでいたことではあります。また2人目も考えたいと思ひてはいますが、私にとって仕事も生きがいであり、何より生活を支える大事な収入である点において、両立がなかなか難しいような現実を目の前にして、現時点では、妊娠出産子育てをポジティブに考えることができていません。漠然とした要望になつてしまひますが、育児だけに追われなくて、自分の時間も大切にできるような、そして生き生きと自分らしく暮らしていけるような、支援があつたら嬉しいです。</p>

963	専業主婦です。小学生と2歳の子供がいます。PTA役員の仕事で2歳児を預けたく一時保育を利用しようと思いましたが、保育園二ヶ所に就労者が優先ですと希望日を断られました。一時保育は就労者のためのものですか？PTAの用事は日時が決まっております大変困りました。一時保育はPTAやリフレッシュなどで気軽に利用できる制度ではないのでしょうか。6年前に一時保育を利用とし断られたセリフと全く同じことを今年も聞くことになるとは思いませんでした。待機児童問題はまだまだ解決していないように思います。改善を希望します。他県や市に比べて浜松市は子育て支援に対する政策がとても少ないと思います。金銭的に困っているのはひとり親家庭だけではありません。年収で区切られない平等な政策を求めます。球場を作る税金があるのなら給食の品数増やしてください。介護オムツに手当てがつくのなら乳幼児のオムツ購入にも手当てをつけてください。
964	保育士さんの給料を上げてください。両親が働いている/働いていないにかかわらず利用できる、ベビーシッターのようなサービスの拡充をお願いします。幼稚園にかかる費用を保育園並みとしてほしい。
965	浜松市で会社を経営しながらシングルマザーで子育てをしてきました。会社は正社員、パート含め女性だけの6人の零細企業です。女性経営者であり母親であることから、産んで（少子化）働く（人手不足）を求められる女性の今の現状を経営者（1人1回・1人2回の産育休暇を取得した社員とパートの経験）母親の目線から真剣に考えています。経営者としては、産育休暇への金銭的負担が無くその点は良かったのですが、零細企業としてはその間の人手不足の点と、復職後も子供都合による突然の休みを取られてとても困りますし、妊娠、出産、育児中の女性の権利が強すぎて困ります。妊娠～子育てがひと段落するまでは会社として非常に不安定な人材であり（体調や子供を出されると有無も返せません）産育休暇中も有給休暇は全日加算され、その点では復職後に金銭的負担も会社にあります。それらの女性の権利が、大企業でも零細企業でも！トヨタでも当社でも一緒である。平等なことは良いことですが、零細企業には産んで働く女性を応援できる会社でいれるように浜松市から支援してもらいたい。母親としては、浜松市は保育園も入れやすい。選ばなければ入れますし、病気の場合の通院に関する支援など、他と比べて育児するのに恵まれた市だと感じていました。海も山もある。強いて言えば教育の点で選択肢が他の政令指定都市に比べ少ない・低いと感じます。まとめ少子化だからと言って焦って金銭的支援やモンスター化する権利を与えるのでは無く産んで働くことに不安のない環境づくりの支援をして欲しいです。応援し続けられる会社の環境支援、気軽に立ち寄れる相談支援、子を待ち働く素晴らしさを広める支援、いろいろ支援してくれてますが、聞くのも相談も市役所ですと17時まで。様々な窓口は17時まで。土日祝休み。子供のことも会社のことも悩むのは夜。そんな女性が時間が取れるのは夜のわずかな時間、泣くのも夜。本気で女性に産んで働いて欲しいなら平日の17時まで。IT化 ホームページに掲載してあります！それが私達のできることでなく、して欲しい時間に努力をお願いします。
966	子供達にとって明るい未来が想像出来る社会。
967	スポーツ施設が子ども向けというよりは、高齢者向けのイメージが強い。海沿い野球場も誰が維持費を払い続け、あんな風が強い海沿いに車で行き、国一を渋滞させるのですか？せめて駅から歩いて行ける場所にしてください。
968	鈴木康友の時は「教育にお金をかけない行政」ということが多くの教育者が感じていた。また、その施策も稚拙で、例えば廃校1年前の北庄内小に扇風機をつけるなど、税金の使い方も著しく下手くそであることが誰の目から見ても明らかであった。子供を育てやすい環境を作るためには、そこに関わる人の雇用を生み出すことが重要で、元気で時間がある高齢者の雇用とのマッチングを生むような新しい雇用を作り出すべき。
969	兄弟で認証保育園と小規模保育園に通わせています。本来認可保育園であれば第二子は保育料半額ですが、第一子が認証・第二子が小規模だと第二子はなぜか保育料は半額にならず、第一子の満額の料金となります。第一子が子どもとみなされず、カウントされないことが残念です。同じような状況で第三子でも第一子の料金を支払っている方もおり、少子化対策や子育て支援とは？と感じています。
970	保育料が高すぎる「湖西市は2人目から保育料無料」3才から保育料無料になっても幼稚園に通う子は3才になったら無料なのに保育園に通う子はいくら4月で3才になろうが3月までは保育料を払わなければいけない4月からみて早く産まれた子が損するような仕組みはおかしい
971	物価は常に上昇しているが、子供手当等の手当てが追いついていない為、物価に見合う手当てが必要。子育て世帯の3人目より手当てが上乗せされ充実しているが、3人目の出産を考えられる時点である程度の経済力があると思われるので3人目より手当てを上乗せするのでなく1人目から平等に支援して欲しい。
972	医療費無料は未就学児までで今年度から始められたが、隣の市などと比べると浜松市は子育てに優しくないと判断できる。始めたことには評価できるが、子育て支援はかなり遅れている。政令指定都市規模の街として、率先して充実した支援を期待するし、これ以上の政策が無いようであれば、今後も人口は減少していくだろう。産業都市ならば人口増加は必須だと思うので、浜松市の本気を見せてほしい。
973	大学卒業までの授業料、給食費の無料化などの無料化が欲しいです

974	児童手当や子供の医療費無償等の施策はありがたいが、子供がいる家庭と独り身の家庭だと支出に差があり、生活レベルが変わるため、子育て世代への減税等の子供を産んでも生活レベル（主に経済面）が変わらないもしくは充実するような施策行わないと子供を産もうと思う人は増えないと思う。自分自身の生活が厳しい人いる中で余裕がない人以外は結婚、子供を産むという考えにならないと思う。
975	保育園全ての年齢を無償化してほしい。医療助成、風邪などの通院も無償化してほしい
976	仕事が忙しすぎてパートナーを探す余裕がない。
977	少子化対策として、金銭的支援があると非常に助かるころはあると思いますし、ニュースでも金銭的支援の政策が話題となっています。しかし、自分はそれ以上に女性への負担（治療や妊娠中、出産前後の身体や心の負担）を軽減するような政策やサポートがあれば女性の方は安心できるのではないかと思います。女性への負担軽減の一つとして、男性の育児制度も少しずつ広まっていていてと思いますが、金銭的な支援ばかりに目が行きがちで、もっと「女性への負担軽減」を目的とした政策があってもいいと思います。
978	民間学童の充実をお願いします。
979	現在の状況は知りません（子供は大きいので）。先に書いたとおり、子供を産み育てることが社会的に優位であるという特典や社会保障制度を与えなければ、若者の意識が変わらないのではないでしょう。
980	児童給付金が足りない。歩道等の雑草未除去、公園が少ないくせに住民税が無駄に高い。これら対策が出来ないなら住民税安くしろ。
981	医療費の公的負担の充実。高校までの授業料無償化。大学の授業料等の軽減
982	年収により大学進学時の奨学金対象になる/ならないがあるが、子供が二人とも大学に通っている場合でも年収しか考慮しないのは不合理であった。世帯年収が800万でも子供が二人とも大学に進学していれば、かかる費用から年収400万世代と同等に扱うなどの柔軟な対応が必要である。
983	子育て対策として一時金支援金がありますなど大々的に報道されるが、それらの対象者が限られており全ての子育て者がその恩恵を受けているわけではない。また支給金の額が非常に少なく支援と言えるものでもない。よって本気で子育て支援するというのではなく、政治的パフォーマンスをしているだけという感があります。子育て支援と名付けるならば全ての子育て世帯を対象にし、支援をしっかり行うべき。また支援金などの比率を上げ、はっきりと優遇することで若い世代もこれなら安心して子育てできると前向きになると思います。
984	幼児教育 義務教育は、給食費や教材費を含め 全て無償にするべき。子供は社会の宝 社会で育てるという考えを広めて欲しい。
985	子育てをするのに、核家族では人手もお金も足りません。経済的支援・地域で子育てをする仕組みが充実されることを望みます。
986	児童手当を大学になるまで、出るようにしてほしい。
987	女性がなぜ結婚しないのか・子供を産まないのか・都会に行くのか。女性は、男性と同様に、幼児教育・義務教育等を通して、「自分の個性を大事にして、自己実現していくのがよい人生だ」と教育を受けています。それなのに、社会に出ると、依然として男性中心の社会であり、賃金の格差もある。さらに、「女性は子供を産んで当たり前であり、子供を育てる主体である」という伝統的な価値観が地方を中心に依然として幅をきかせている。「なぜ女性だけが自分らしく生きられないのか」「結婚したら古い価値観から抜け出せない。働いて自己実現し、賃金を得て、さらに自己実現したい」と願った結果が、非婚・非出産・地方離れになっていると思います。本市の少子化対策や子育て支援施策は間違っていないかもしれませんが、伝統的な価値観の転換がなければ、効果が表れません。では、伝統的な価値観を転換するにはどうするのか。時間はかかりますが、「教育」に投資するしかありません。「急がば回れ」です。平成の教育改革を通して、伝統的価値観の転換はすでに開始しており、少しずつ成果が顕在化しています。これを、令和時代もさらに加速することが、現在の少子化対策・子育て支援施策を後押しすることにつながります。特に、幼児教育・義務教育・高等教育の人的配置の拡充と待遇改善・給食費の無償化は必須です。さらに、園・学校に投資することは、消滅した「地域コミュニティ」を再生することにもつながります。歴史を振り返れば、政治・経済・文化が大きく変化し、危機的な状況になったときには、「教育」に投資しています。「急がば回れ」「教育は未来へ投資」という先人の教えを、今こそ政治・行政の場で実現してほしいです。もちろん、市民である私たちは、伝統的な価値観からの脱却を日々の生活の中でしていかなければなりませんし、働く女性・子育て家庭への支援を地道に行わなければなりません。自助・共助をしながら、公助の変革を強く求めます。
988	放課後児童会の充実は必須です。
989	市内中心部だけでなく、というか民間が来ない市街地こそ手厚くしてほしい

990	ひとり親で子供2人を育てています。最近8才の娘に、「七夕の短冊に"赤ちゃんが生まれませんように"って書いたよ！」と言われました。私は??と思ひ、理由を聞いたら、「だってお母さんになると大変すぎるでしょ?だから私はお母さんになりたくないの。私はお母さんやれないと思うから赤ちゃんが産まれたら困る。赤ちゃん産まれちゃったらどうしよう」と不安な顔で言われました。かなりショックでした。シングルで、親にも頼れないので完全に私一人で仕事と育児と家庭を回している姿を見て、8才にして「お母さんにはなりたくない(子供は産みたくない)」と思わせてしまいました。私に時間がなさ過ぎて、余裕がなさ過ぎて、子供たちに負担をかけているのを私自身も感じています。回せないから、給料が低くなってでも時短を選んでいるのに。定時で帰りたいです。でも帰れないです。職場の人は、現状がきついことを何度も伝えていますが、変わらないです。時短の私を気にする余裕はなさそうです。本当にフラフラです。助けてほしいです。
991	収入によるかと思いますが、保育園料が激高です。昨年までバリバリ仕事をしてきた夫の税で計算されているため、今年は3人目が1歳で入園、私も仕事復帰したため仕事をセーブしてもらっていますが、収入が減っているのに保育園料が高くてゆとりはなくなりました。それぞれの家庭の実態に合わせるのには難しいかと思いますが、特に1歳児は1週間に2日しか行かない日も多いのにつき約7万円も払うのは精神的に少々つらいです。気持ちの問題かと思いますが、、、。障がい者手帳をもらうほどではないですが、グレーゾーンのお兄ちゃんが児童会に入会できず少し困っています。浜松市のサポート体制は手厚くなってきていますが、例えばはますくヘルパー事業、申請をして、担当施設にまた別で予約を取って面談して、と、ステップが多く、申請までしましたが、使えていないのが現状です。ただ、正直様々な手厚いサポートがあることで安心して子どもを産んで子育てできますよと言われても、子どもを産む動機1にでもなるかと聞かれると、個人的にはなりません。どのくらいの割合の方が、これらを動機に出産・育児しているのでしょうか…いつの時代でも同じかもしれませんが、この先この子たちが安心して生活をして行ける日本になっているかの方が心配です…。
992	夫29、私(妻29)去年結婚しました。どちらも正社員共働きです。私は役職もついており残業も多いです。子供が欲しいと考えておりますが、仕事の多忙さで子育てとうまく両立できるか、職場に迷惑かけてしまうのではないかと考えてしまい妊活を前向きにできません。共働きが当たり前の時代です。浜松の企業で不安に思わないような対策をしていただきたいです。このように悩んでいる方は職場でもたくさんいます。
993	子育て支援で日本で一番すごいと思われるような支援施策や少子高齢化対策を行ってほしい。浜松市から日本が変わるような施策を期待します。
994	前提として子どもファーストの施策を行ってほしいです。
995	人が多いところは色んな施設があるが人が少ない所(地方)には何もない。格差がある。近くにスーパーがないし、あっても授乳室や子供、赤ちゃんが遊べる所がない。もしくは少ない
996	祖母が亡くなり、発達障害の小学生がいる。職場の理解や協力で働いているが、パート勤務だから働いている。正社員では難しいと思う。放デイの長期休暇時の預かり時間が10時~16時までで勤務の調整が必要になる。迎えは来てくれるが、送りはないので。金銭面を考え働きたいが、放デイの送迎の関係で働けない。放デイの送迎、利用時間を長くして欲しい。
997	他県から来たもの(九州)として、浜松市は夏は気温が高く、風も吹かないことから、非常に暑いと感じます。冬は風が強く、体感では北海道より寒いです。夏や冬場は気候が厳しく外で遊べません。屋内の遊び場が少ないため、毎週志都呂のイオンに行き、遊び場で遊んでいます。ザザシティに子供の遊び場はありますが、浜松市は屋内の子供の遊び場が少ないです。しかし需要があるため、各イオンやプレ葉は有料の遊び場があり、志都呂イオンも最近大型の屋内遊び場がopenしました。つまり需要がありますが、全て有料です。 屋内の無料の子供の遊び場を設けて頂きたいです。子供たちが平等に生き生きと遊べるように、屋内のしかも無料の遊び場を設置をお願いします。
998	お金をばら撒くのではなく、自分でお金を稼げるようにさせることが大事だと思う。(環境構築、教育など)以前に比べて長時間勤務は減っているが、まだまだある。長時間労働は、未婚者の出会いを減らし、子持ちが子供と過ごす時間も奪うので、長時間働かなくてもお金を稼げる社会にしてほしい。
999	子どもを産み育てる世帯への支援がもっとあると嬉しい。それによって、さらに子どもを持つという人が増えることを希望する、
1000	高校無償化、保育費補助の検討をお願いします。子どもが産まれる際に補助金などがあればより出生率は上がると思う。
1001	イオンなどの商業施設内に幼児などが触れ合える場所を作る。ザザや僻地などにあるためアクセスが困難
1002	子供がのびのびと生活できる環境づくりに力を入れてほしいと思っています。
1003	学童に入れず下校時刻も早く夏休みは1か月以上もあり小学生の面倒を見るのが課題である。学童を充実させて欲しい。

1004	1.子どもがいることについて、良いところよりも負担が大きいほうのメッセージが多く発信されているように感じています。こんないい事がある というプラスのメッセージが多く出回ることによって 子どもをもつことや2人目3人目を考えようと考える方が増えるといいなと思います。2.役所や病院など 子どもを短時間預けられるところがその施設内であれば 子連れの方も各種相談や受診、健診など受けやすくなるのではないのでしょうか。 親や祖父母が子どもを見ながら自分の用事も諦めなくていい、むしろ、これらの施設に出かけた方が 子どもから少し離れる時間がもてる という利点を打ち出すと 健診受診率が上がったたり 各種相談で必要な支援につながりやすくなるのではないのでしょうか。また、預けられなくとも こどもの遊べるスペースでいっしょにゆったり相談など出来たらと思います。3.街中など子連れの方は 専用駐車場があると利便性やお得感があつたりするのかなと思いました。
1005	妊娠、出産、子育て、生活、教育費、進学費等の子供に関係する資金の援助をもっと手厚くするべき。子供ができて育てていくための、金銭的な不安と制度の不安、自身とパートナーの精神的サポートにもっと理解していただきたい。
1006	○不妊治療について、わたしは20代ですが不妊治療のおかげで今妊娠し、出産を控えています。不妊治療は保険適応になったものの、回数制限があり、2人目も不妊治療を行う可能性を考えると、回数制限があることで2人目を諦めざるを得ないかもしれません。保険適応外では経済的負担が多すぎてチャレンジすることは難しいと思います。年齢的に若くても不妊治療が必要な場合があるので、保険適応の範囲を広げてください。○子育ての経済的支援、お金があれば子供3人以上育てられるのにな。と思います。物価が上がる中、子供に普通の暮らしをさせたいと思ってもお金がないので3人以上は欲しくても難しいです。
1007	2人子どもが欲しいと思っていたが、経済的に厳しい。今は1歳の子が1人おり、私(ママ)が時短勤務で4月から復帰し保育料を支払っているが、ほとんど手元に残らない。0～2歳までの保育料が高いため、今の時点では次の子を考えられていない。3歳になったらで、習い事を始めたり、これからどんどんお金がかかるようになってくるので、経済的に余裕が生まれるビジョンがない。
1008	保育園料が他の自治体と比べて高いと思うので、引き下げる施策を行ってほしいです。浜松市で一番保育料が高い所得割課税額17層の397,000円以上だと、保育標準時間一人73,600円/月(0～2歳児)かかります。これは、世帯年収1,100万以上くらいの世帯が対象になるのだと思います。しかし、他の自治体と比べると、名古屋市：所得割課税額397,000円の場合保育標準時間一人63,400円/月(0～2歳児)、豊橋市：所得割課税額397,000円の場合保育標準時間一人58,000円/月(0～2歳児)、静岡市：所得割課税額397,000円の場合保育標準時間一人45,000円/月(0～2歳児)とかなり浜松市は高いことがわかります。地域ごとの物価差を考えても浜松市の保育料は決して安くはないように思います。確かに、世帯年収1,100万以上の家庭は少数派、支援対策外という意見もあるかもしれませんが、浜松市は市外・県外からの転入も多く、共働き世帯は多いように感じます。所得割課税額の階層も、名古屋市や静岡市は50万近くまで分かれており、そのように分けることも考えていただきたいです。また、東京都や大阪市、静岡市などでは第2子の保育料は無料です。浜松市は同一の保育園に入れた場合は保育料半額になりますが、仕事復帰のタイミングや、保育園の定員もあるので、同一の保育園に入れる保障はないと思います。別々の保育園になってしまった際、保育料が単純に2倍になるのは、所得に関わらず子育て世代の負担が大きすぎるのではないかと思います。正直、第二子から保育料無料の自治体もあることを知ったとき、すごくショックを受けたのと、子育てへの不安が増してしまいました。色々な子育て支援はあると思いますが、分かりやすい形で、家計から出ていく金額を減らしていただくことが、直接的な支援に繋がると思います。
1009	小学校の子どもがいる親に聞くと、2年生から既に放課後児童会に入れず、仕事を辞めようかと言っている女性が周りにいる。小学校によって、放課後児童会に入れる学年が異なるが、2年生で入れないのでは、共働きが当たり前の時代に、女性が仕事と子育てを両立するのは到底難しいです。小学校6年生まで、希望者は全員放課後児童会に入れるように、市としてお金を出して対応してほしいです。また児童会の終了時刻を19時に延長してほしいです。自宅と勤務先が遠いため18時までには迎えに行くには、フルタイムや残業ありの職場では大変難しく、余計に女性のキャリアアップを阻害しています。今後キャリアアップしていきたいと思っている中で、自分の子供が学童に入れなと思うと、この先どうやって仕事をやっていくか非常に悩みます。
1010	医療費助成等、どうしても隣の磐田市と比較してしまいます。
1011	子育て支援は大切ですが、若者が子供を産まない理由は現代の価値観から自然な流れであると感じます。一昔前は、男女とも結婚しないと世間体が悪い、男性は女性に家事を担ってほしい、女性は男性に経済的に頼りたい、だから結婚しなくてはいけないという考えでした。男女平等になり、むしろ結婚することのデメリットが目立ちます。効率の良さ、自己の実現を求めた教育を受けた若者が、他人と人生を共有するリスクを抱えて結婚を選択するか疑問です。子育て世代に手厚い支援も大切ですが、幼い時からの教育の見直しが必要ではないのでしょうか。もっとのびのびと、他人と共存することの楽しさが自然に身につけば、結婚したい若者が増えるかもしれないと思います。
1012	将来の子供たちのために、ひいては市民全体のために、少子化対策・子育て支援は重要視して推進すべきものだと思いますので頑張ってください。
1013	一時金増加、助成金の充実、妊娠出産子育てに関連する用品の値段の見直し、保育施設の充実、保育・教育関連で働く人の業務改善・給料増加

1014	給料が増えないと子供作る気が起きない。無痛分娩、つわりの緩和がされないときつい
1015	出産祝い金は出るがマイナスでお金がかかる、お金がない人は産むのを躊躇するのでは（捨てる事件もある）。10割保険で対応し、産む人が申請等余計な手間をかけないでほしい。3人目もあり育児に追われ育児ストレスになりそう、保育園の土曜保育はあるが休みでも気軽に利用できると嬉しい（1日でなくともよい）。
1016	とにかく保育園が少なく、病児病後児保育対応の保育所をもっと増やして欲しい
1017	晩婚化や、もはや結婚しなくても良いのではないかという価値観や、子供がたくさん欲しいと思わない風潮等、施策そのものよりも「雰囲気」が向かい風のように思います。その背景が何なのか、そこを紐解ける施策が最も必要とされているように感じます。「たくさん子供がいる豊かな家庭」へのブランディングが必要なんだと思います。体感として3人以上のお子様を望んでいる家庭はかなり少なく、それは経済的な要因だけではなく、共働きに伴う人的リソースの限界が主因のように感じます。東京の知り合いではシッターさんを活用して、余裕のある子育てを共働きでも実現しているご家庭さんなんかもあり、「共働きで子育てなんて大変すぎる。2人がせいぜい限界」という雰囲気を打破するヒントのような気もしています。人口が衰退するところに経済の成長はないかと思しますので、浜松のためにも一つよろしく願いいたします。
1018	子育て世代や若者が魅力を感じる施設や環境が欲しい。ドームなどはいらない。
1019	2024年度より、不妊治療の先進医療助成金を作っていただき有難うございました。個人的には2023年度から欲しかったところですが、あるだけ助かりました。しいていえば、40歳頃に不妊治療をスタートする人も多いので、対象年齢を43歳頃までプラスしていただくと、より助かる人がいるかと思えます。
1020	転園がしやすい環境作りをお願いします。
1021	子どもにとっても親にとっても魅力的な公園や支援施設があったらうれしいです。
1022	教育費の負担が大きいので子供を育てようと思う人が少なくなっていると感じます。
1023	共働きが普通を考えて支援。
1024	医療費の完全無償化、高校無償化の所得制限撤廃、大学進学費用の負担、幼少中の教育費、給食費無償化、など、最低限子どもにかかる費用の無償化や補助、支援など、金銭的な支援が必要。
1025	浜松市の子育て支援の取り組み現段階で他県と比べればいい気もするが結局子供を育てるにはお金が必要で、金銭面の悩みを解決出来ればもう1人、もう2人子どもを産むことに対して前向きになれる。支援が必要なのは金銭的支援だと思う。お金をばらまくような支援と言うよりは、教育費にかかる部分の負担をもっと減らせるような仕組みを作って欲しい。
1026	大学へ進学するときにお金がものすごくかかるので、小さい子ばかりでなくその補償をあつくしてほしい。
1027	Q12にも書きましたが、子育て世帯の税金を減らす、扶養控除の復活は絶対だと思います。必ず早期にやって欲しい。所得制限の撤廃など。稼いだ人が罰を受けるようで頑張る気がしないと思います。
1028	どの子供も平等に教育が保証されるように教育費や給食費など無償化になるといい。
1029	子どもの医療費を無料にするくらいはやってもらいたい。本気で少子化に歯止めをかけようという気はあるのか疑問に感じる。国には何も期待できないので、地方自治体から思い切った政策をして貰いたい。
1030	子供の教育にかかる費用を無償にしてほしい。
1031	学習障害についての公立小学校の理解や支援が非常に乏しい。教師も本質を理解していないので、問題を先送りしていて、担任が外れるまでやり過ごす。学習についていけなかったら通信制の学校に行けばいいと、投げやりに言われる。学習によるつまづきが原因で不登校になる児童は一定数いると思う。できないことの代わりにできることを伸ばすという発想はなく、一律の教育目標を当てはめて評価するので、学習障害のある児童の自己肯定感は著しく低下する。書くことが苦手な児童に、担任教師はいまだに書き取りなどの反復練習が足りないから漢字を覚ええないのだと言う。愛知県は公立高校入試の学力検査がオールマーク式になり、学習障害の中でも書くことが苦手な子は救われる。学校のカウンセラーにも得手不得手があり、頼れない。また、不登校児童への対応が乏しい。例えば、同じ静岡県でもオンラインでの授業参加が可能な掛川市と比べると、欠席した児童に対しての支援がない。オンラインにしたなら救われる児童も沢山いると思う。市外や県外の知人の話を聞いていると、浜松市教育委員会は本当に遅れていて、教育に関しては浜松市で受けたくなかったと後悔している。
1032	高校大学に行くまでの為に、親が子供と接する時間を、さいて働いています。子供も、自殺する選択をするのは未来に希望が持てないのではないのでしょうか？子供の友人で、週末はお昼がないと言うお子さんの話を聞いた時はショックでした。浜松の自然を生かしてもっと外からも、人が来ていただけるといいです。
1033	子育て世帯への支援が足りないと思う。浜松市として子育て支援に力を入れているように到底思えない。思いついた経済的支援や教育支援を実施してほしい。今までの浜松市の政策をみると、どうせアンケートを取っても変わらないのではと思ってしまうので、いい意味で裏切ってほしい。期待しています。

1034	子供が幼児や低学年のうちには児童会に入っていないければ帰宅時間がとても早く、でも一番一緒に過ごせる貴重な年齢でもありできる限り一緒に過ごしたいと思っています。しかし物価も高騰し続け、習い事も値上がり、衣料や備品など何かと値上がっていく中で生活の質も保つには母親も少しでも働いておかないと思うのですが、長期休みなどの問題もあり、子連れで働ける（託児があるなど）職場がもっと増えたり、在宅でできる仕事の積極的な斡旋があればいいなあと思います。今はパートで働いていますが、急病時や長期休みの職場への申し訳なさや怖さもあり、もう少し母親が育児優先で気楽に働ける環境があれば嬉しいです。
1035	パートナ紹介
1036	医療費を、高校生まで無料にしてほしい
1037	金銭的な面での不安が結婚を控える理由だと思う。
1038	金銭面よりも預けられる場所が必要かと。祖父母が近くにいなくても困った時に気軽に預けられる環境。最近は地方出身の親が多いので祖父母に助けてもらえる環境ではない方が多い気がします。
1039	保育園は基本的に祝日休みだが企業は祝日休みがないところが多い。その改善は見込めないのか？幼稚園・保育園の垣根を減らして欲しいし、延長保育（学童保育）の質を上げて欲しい。ずいぶん前だが、学童保育の担当者のやつつけな態度は本当につらかった。18時までなのに、それまでにカギを返すとかで、冬の寒空、真っ暗な中で職員と子供が外で待っていた。ひどくないですか？保育園や幼稚園の質は上がってると思うが、学童は3年までとか・・・夏休み冬休みも含め、心配でしかない。
1040	魅力的（綺麗な遊具など）が隣の愛知に比べて少ない。
1041	小中学生の医療の無償化、高等学校や大学、専門学校などの無償化、部活動に係る費用の支援、給食費の払えない家庭への支援など、金銭面の支援は必要だと思います。まず結婚適齢期の時点での収入が低く、結婚するどころでは無い、結婚年齢が上がれば、生涯産める人数も減る。合成化学薬品、経皮吸収される添加物の多い生活洗剤(シャンプー・リンス・ボディソープなど含む)を無くせば、不妊に悩む人も減ると思う。無添加の良品が当たり前になり、安く買える世の中であって欲しい。不妊治療に高額かかり過ぎて、治療必要な方は、とても何人も産めないと思う。産むのが大変な人は、無痛分娩も補助があると有難いと思う。また、生活保護の不正支給をなくしていただきたい。外国籍の方が貰っているのはおかしいし、働いている人もいる。しっかり働いてもらえる年金より、生活保護の方(年金受給する年齢の方含む)がもらえる金額の方が多いのは納得いかない。介護職をされている方から、働かない方が良いという意見まで出ている。結婚年齢が高齢化しているので、老後の心配がなければ、子供も産めるのでは無いかと思います。
1042	偏ったところにばかりお金をかけず、子育ての現場へ直接支援がいく仕組みを設けてほしい。子どもを産むこと・育てることに不安しか抱けない。そこまでの考えが至らない家庭ばかりが子どもを産んでいる感覚。生活保護へのお金が減らせないなら他を増やすしかない、でないとアンバランス。
1043	無料で遊びに行ける施設、低額で遊べる施設など、浜松は少ないと思います。愛知県は充実していると感じ、遠いですがそちらまで遊びに行きますが、浜松にもそのような施設が充実するといいです。雨の日などに遊びに行けるところが本当に少ないです。あまりお金もかけたくない、けど家にこもるわけにもいかず、、です。補助金？も、もう少し継続的にいただけるものがあると、生活費を削らずに習い事をもっとやらせてあげられるので嬉しいです。浜松のことは大好きです！住み慣れているので生活はしやすいですが、子育てをする身になると思うことが出てきます！
1044	フルタイムで働く母親の支援が足りない。時短勤務を選択しなければならない。子育てしながらもキャリアを積めるようにして欲しい。結果、キャリアがあれば収入も増え、子供への生活や教育費にかけられる。教育の地域格差を無くして欲しい。現在、大学生3人（東京、名古屋の大学）を抱えており、経済的に大変です。
1045	浜松市の少子化対策は何をしてきているのかあまり知らない。主要機関や大型商業施設、病院が多いのはありがたい。医療費関係は政令指定都市だからしょうがないのか？他市とくらべて不公平感がある。幼小中、制服やお道具箱など強制で買わされるものが多く手ぶらで入学はできない。リユースや貸し出しで済むものも多いと思う。昔ながら、が継続している。高校や大学費用を貯めなくても確実に大丈夫とわかればこどもはもっといてもいいかなと思う。将来のお金や習い事費用を捻出するのに必死です。
1046	まずは若者が経済的に安定した状態であっての、結婚があり子供を持つという選択肢が広がるのではと、
1047	控除される税金が年々増えていく中で、更に教育費や物価も増加。給料を上げていくだけでは限界があり、企業側の賃上げや副業だけでは非常に厳しく追いついていかない。その状況下で、高校、大学の教育費は払えず、結局は子供が働いて返していく事になるため、子供が将来の金銭的な不安もあり、結婚、出産に踏み切れないのが現実。よって、高校や大学の教育費だけでも支援してくれたら、親が定年70歳まで雇用できる制度や税金面での減税をしないと少子化は止まらないと思う。社会保険など含めて給料から天引きが3割から4割控除されている中で、若者だけでなく、50代が一番お金が掛かる年代も借金している現状では、年代問わず、安心した将来設計は立てられないでしょう。

1048	南区の図書館がとても古い。トイレも子供では利用しにくい。磐田のほんの庭にこっとみたいな、子供向けで室内で遊べる場所がほしい。雨の日でも遊べる場所が必要。系列店もあるが金額がとても高いため、利用するには年に数回あるかないか。子育てに関する産まれてからの補助金、学費給食費の補助があると大変助かる。学童の枠が少ないため小学生になるタイミングで仕事を諦めることになる。学童の枠が増えないならば、補助金を増やしてほしい。
1049	障害児がいて特別支援学校に通っているが放課後デイサービスが西区に少ないように見える。
1050	私は実家が大阪ですが、浜松の方が自然も多く子育てしやすいと思います。しかし補助金などの制度は大阪の方が多く感じその辺りは浜松もっと支援制度などを充実させて欲しいです。
1051	これから子を持つ年代の人にはコロナワクチンを初めとするmRNAワクチンは絶対に一度も打たせてはいけないと思う。生まれた赤ちゃんはワクチン接種のスケジュールが埋まっているが、心身が健康な子に育つためには、本当に接種の必要があるワクチンは何かを改めて検証する必要があると思う。それをしなければ、日本人が居ない未来が訪れると思う…
1052	政令都市としては支援が全く行き届いていないと思います。
1053	隣町の磐田や袋井に比べても子育て支援は遅く、政令指定都市にもかかわらず施設も少ない。天候等も含め好立地にも関わらず人口も増えず、子供も増えないことを再認識して欲しい。また、保育園環境など県内の痛ましい事件が相次ぐ中、浜松でも頻発している。その後の保育園も混乱の中経営引き継ぎとなり、園の方向性が定まっていなため、安心して子供預けられない方の話も聞く。市の認定施設としてある以上、市がきちんと介入し、改善、フォロー、経過観察等すべきではないか。このアンケートもどこまで読んでいて、参考にしているのか、不信感しかない。アンケートをとる以上、アンケート結果、市としての考え、改善案、今後の方向性の発表をお願いしたい。やったことだけをとりあげ、実行した側のやっただけの満足で済まないよう取り組んでいただきたい。
1054	出会いの場を設けるよりも結婚したい(結婚しても豊かに暮らせる)と思える施策を行ってほしいです。特に物価高で子供を育てる負担が増えています。金銭的に手助けとなる施策に期待します。
1055	減税してくれると過処分所得が増え、消費や労働意欲が増えると思ってます。
1056	娘が3月生まれで、保育園を探すのが大変だった。
1057	公共交通機関を充実させて通学の便を良くして選択肢を増やして欲しい。医療費無償より全員が必要な給食費や制服、共通に購入が必要なものの補助がほしい。
1058	所得によって、高校授業料が無料対象外になったり、児童手当がない又は減額なことに納得がいかない。
1059	定年制度はあった方がよい。それ以上に働く場合は初任給にして、若い人の給料を底上げしてほしい。これは、政治家も同じで天下りで税金を無駄に使わないようにしてほしい。
1060	今現在、浜松市内だけでの対策をしていくのか、または、今後、国との連携をもって、対策支援をしていくのか、市、県、国へと繋げていくのか、明確な方向性を示してもらいたい
1061	子供の医療費無料、子育て世代の住民税の減税、学校給食費など、他市町村から浜松市に住みたいと思わせる政策が必要だと思います。
1062	児童手当の所得制限撤廃、第3子以降の3万円増額も結構ですが1~2子の増額が急務かと思います。
1063	子供が3人いますが、これからの教育費がとても不安です。物価高や円安など世界、国内の変化に不安を抱える日々です。少しでも不安が解消出来る支援施策をお願い致します。
1064	高校 大学に関わる 塾などの学費支援
1065	多様な家庭背景があるので均等なサービスより、メリットがあるサービスが選択できる街に住みたい。
1066	県外から引っ越して来たものです。子供連れで気軽に遊べて学べる屋内施設(夏は暑く冬は風が寒いので)が各区にあればいいなと思っています。また、図書館の児童書を増やしていただけると嬉しいです。
1067	医療費や教育費の負担をもうすこし減らしてほしい。賃金変わらず物価高…学童など子供を預けるのにもお金かかるし手続きが複雑。
1068	子供たちが楽しめる遊び場(テーマパークとかではなく)を作って欲しいです。他県の人からも魅力的な施設が理想です。子育ての支援が手厚いなどを魅力とした浜松に生まれ変わるような施策をお願いします。球場はいりません。球場を作る税金は、子育て支援や、少子化の対策費に回して下さい。
1069	養育費、教育費の負担軽減に対する支援がより充実するとありがたい
1070	マスコミの報道により、育児はお金がかかり、大変なものだというイメージが植え付けられているのが少子化の要因だと思う。育児の楽しさや大切さの理解を深めるコンテンツを促進してほしい。
1071	女性の自立を促進した結果、自立できる女性が増え、社会的キャリア積みやすくなっている。だのに女性は結婚や妊娠、出産によってそのキャリアを放棄させられている。だから女性は結婚を敬遠する傾向にある。女性がキャリアを放棄しなくても良い社会、親が育児の中心ではなく、地域社会が育児の中心にある社会の創設が必要かと思っています。昔は子供は地域の宝物で、他人の子供でも平気で叱り飛ばすオヤジが居た、と聞きます。その地域社会を、現在は保育園や幼稚園、こども園が肩代わりしているので、そうした園に社会的歪みが集まり、保育士さんらに負担がかかっていると思います。親への負担軽減策ではなく、地域社会への負担軽減と現代感覚に沿った地域社会の創設策が必要と思っています。

1072	東京では少子化対策がされてるのをニュースで見るが浜松では行われていない。物価高で給料は上がらず…子供を産みたくても経済的に厳しい。少子化対策を掲げるのであれば明確にして頂きたいし将来への不安軽減をしてほしいです。
1073	共働き家庭が増える現在、職場復帰がしやすい環境が望ましいです。また女性男性問わず育休を給料の面でも取りやすい環境にしほしいです。
1074	お金がかかる時期は、16歳からです。そこに金銭面の支援をしてほしい。
1075	もっと異年齢の遊具のある公園(21世紀の森公園だったかな？みたいな公園)軽食がお手頃価格で食べられる公園、雨でも室内で思いっきり遊べる公園、物作り、体験型の公園がもっとあったら嬉しい。すべての公園に監視員？補助員？がいて子どもを保護者と一緒に見守ったり、声をかけたりしてくれる人がいると良いと私は思う。あと、小学生の医療費も安くしてほしい。休日診療も。働いているとなかなか平日に病院に連れていくのは大変。時間は間に合わないし、家事や、こどもの宿題も見れない。1日くらい。。と思われるかもしれないけれど、毎日ギリギリの時間、体力でまわっているため、リズム、仕事量が狂うと本当にきつい。その為、平日無理なことは土日に回すので。。やっぱりお金の面が、苦しい。今すぐどうこうではないが 本当 カツカツ。金銭的援助があると助かる。今年から学童が委託され金額が上がった。私は学校に隣接したところに入れているので良いが、学童に入れなかった友達がいる、民間？の学童に通わせるとなると、何万もし、給料の半分は持っていかれ、何のために働いているかわからないと言っていた。皆がお手頃価格で支援が得られると良いと思う。学童の内容も働いているお母さんの為に手厚く子どもの宿題もみてくれると助かる。家に帰ってからでは本当、時間がない。プリント等、やったものの確認をする位で済むようになると助かる。。子どもの習い事クラブの送り迎えも働いているとなかなか両立は大変。がつつり働かなくても良いような教育費の援助等あれば、もう少し子どもにてをかけてあげられるのかな。。と思う。とにかく余裕がない。。旦那の育児休暇は正直いらないのでは？と思ってしまう。いることにより、余計にご飯やら色々やらなきゃいけないが増える。何でもやってくれる人だったら助かるけれど。そんなにこの案件に力を入れなくても他に注いでほしい。
1076	ニュース等で他の市での少子化対策を行っているのをよく目にするが、浜松市の少子化対策はまだ、気軽に出産・子育てを行える環境が足りないのかなと思います。や〜っと前市長から変わり、中野市長になり人口減少、少子高齢化が進んでいる事を危惧されているとの事なので、これから結婚・出産・育児中の人が安心して浜松市で生活出来るように、更に浜松市が少子化対策、子育て支援の面でも変わることを期待します！
1077	保育料、小中高校の教育費、給食費の負担軽減
1078	通院費が未就学児まで無料になりましたが、高校生まで無償化してほしいです。
1079	少婚化が少子化の原因なので人口減対策に取り組むには浜松市主導で婚姻率を上げることが必要だと思います。長泉町のように結婚してから移転してもらう方法もありますが遠州地域での取り合いになるだけですので根本的な解決にはならないと思います。
1080	まずは、びっぴをどうにかしてほしい。また、皆が同じ手続きのもと同じ条件で入れるようにしてほしい。①そうすることで、保育園、こども園、幼稚園にいれずに小学校入学し、困る子を減らす。(子供が多すぎて、ヤングケアラーも増えています。)②持ち上がりがあるからと言って園に入れず、2号認定で入れそうにないので、1号認定の時間も支払いもかかるところに入れなくてはならない実態があります。何とか早急に対応してほしい。
1081	少子化対策のために、子育てのために必要かという項目があったが、正直全部必要。若者が子育てや結婚に感じている障壁の大半は金銭問題と働き方。議論の場に高齢者だけでなく若者を参加させているか？議員の30.40代の割合はどうか？若い人たちのことを考えるのになぜ50.60.70才の人たちだけで議論しているのか。
1082	子供の医療費を無料に！
1083	保育園の費用を軽減してほしい
1084	野球ドーム立ててないで、教育費にお金を回して欲しい。
1085	税金や物価の高騰、何かと支出するお金が増え、その分賃金上がるわけでもなく…子どもたちにもかかるため今後のための預金にまで回せません。今後の教育費のことや自分たちの老後のことを考えるとさらに経済的に不安になります。金銭面での不安の大きさが少子化にも繋がっているように感じます。放課後児童会の利用額や子ども園の預かり金額、早い時間から遅い時間まで預けている子どもの心の面を考えると何のために子どもを預けてまで働いているのかわからなくなります。
1086	可能なら浜松には住みたくないです。子供の医療費も払うし保育料も高い。学童にも入れないし保育園にも入れなかった。人には勧めたくない市です。早く出て行きたい。
1087	保育園の入園が容易に出来る環境が必要です。なかなか、保育園の確保が難しい状況と聞いています。
1088	期待してます！
1089	若い世代に対し、結婚し、子供を産み、育てよう、との意識を醸成する取り組みが必要。おそらく、子供のうちに、その意識を育んでいくことが必要なのだと思います。自然界の真理として、世代を継いでいかないと、大変なことになる。当たり前ですが、産め！ではなく、SDG's的な考え方が必要なんだと思います。

1090	個々への給付金なども大切と思いますが、子育てすることに不安を軽減する社会のシステムまたは文化の創造が急務と思います。今のままの出生率では、いずれ、国外からの労働力などに頼らざるを得なくなり、徐々に日本国民は消滅してしまうという想像をしてしまいます。
1091	浜松市で子育てをしたいと思える街になってほしい。そのためにも若者が希望を持てる支援が必要である。そうしないと結婚をしようとも思わない。
1092	流山市など流入数の高い市のモノマネをするところから始めよう
1093	子供だけで遊びにいけるような、広い歩道の確保が必要と思う。
1094	学童保育の充実をお願いしたいです。(希望すればみんな学童に入れるように)
1095	愛知県や神奈川県のような無料で遊べる公園や遊具料金が安くて気軽に行ける公園が浜松にはない。政令市なのに大型スポーツ公園もない。トビオ周辺をスポーツ公園と道の駅などを併設して整備していくのはどうでしょう。23号バイパスも整備され、愛知県からも人が来やすくなるチャンスだと思います。子育て世代や子供たちに明るい未来都市浜松でありますように。
1096	社会構造を昔に戻す事が必要だと思います。理想は昭和30年代くらいの生活スタイルです。父親が働いて17時には帰宅する。母親は家を守る。父親の稼ぎだけで、生活できる収入がある。もちろん、我々子育て世代は、贅沢な生活が当たり前である認識を疑う必要もあると思います。本当に母親も働く必要があるのか？夫の収入でやりくりする術もあるはずで。やはり子供が小さい間は、母親の役割がどうしても多いです。近所付き合いや、友達、祖父母との関わりは重要です。特別に出会う機会がなくても、近所付き合いが復活すれば、支援は必要ない気がします。自分だけが子育てしている感覚が何より孤独でしんどいです。父親が早く帰ってくるだけでも、本当に気持ちが違います。母親の心の余裕がある社会になってほしいです。保育園や子供を預けるサービスがいくら充実しても、母親が働きに長時間出してしまうなら、子供に向ける時間は減ります。そして、子供をもう一人産む選択肢は減るのではないのでしょうか。根っからの少子化対策をするのであれば、現役の子育て世代、特に母親の気持ちに余裕が持てる社会に変えていくことだと思います。男性が時短、もしくは残業しない企業が増えてほしい。浜松市から初めて欲しい！女性が働くことも自由だと思いますが、何故女性は働いて、育児も家事もやらなければならないのか。疲労困憊は明白です。色々な常識を疑ってみることも必要だと思います。
1097	ベビーシッターへの補助、奨学金(できれば無償)の充実
1098	現在、未就学児の医療費は無料ですが、小学生以上は500円になっている。小学生以上も無料にしてほしい。児童手当の増額をお願いしたい。子供3人以上いる家庭にはもっと補助が欲しい。公園の整備をしてほしい。草刈りや壊れた遊具の修理等を迅速にしてほしい。
1099	子ども4人の多子世帯です。子どもの数が増えればその分の出費は増えますが、支援はそれを補う程になく、全員大学に行かせるには多額の奨学金が必要です。外出には子どもの分だけの交通費や宿泊費がかかるので躊躇しています。子どもの数が増えるほど支援をより手厚くして欲しい。
1100	最近、昔作って頂いたボロボロの公園が増えていて、立ち入り禁止の黄色いテープが付けられてから1年くらい使えなかったり壊れた遊具が多いです。公園を充実させて頂けたら、家でゲームするのも減ります。あと、風邪ひいたり、怪我しても親の医療費が高すぎて病院行くのをいつも我慢しています。親が動けなかったら子供育てられません。浜松市給料も低すぎです。物価だけ高くなったら遊びも行けません。ストレスもどんどん増えていく社会になってます。
1101	不妊治療をしているが浜松市からの支援が無く、残念に感じている。
1102	出産時の環境を整えて欲しい。
1103	少子化の抑制は子育てしやすい環境作りにかかっていると思う。浜松の子供たちがたくましく育つためには、子供が考えること、主体的に動く、学ぶ、遊ぶことを楽しいと感じる教育、保育の確立。それを理解し、手立てが立てられる教師の養成が大事だと思います。公立、私立共に。
1104	18歳まで医療費0にしてください！
1105	他の地域では高校生、中学生まで医療費無償化が多い中、浜松市は未就学児までというと、友人などに大変驚かれます。政令指定都市なのに大変残念です。
1106	妊婦健診の費用や、出産費用を助成してほしい。無痛分娩にも助成金が出るようにしてほしい。病児保育をもう少し利用しやすくしてほしい。保育園の制服費や教材費にも助成があると助かる
1107	小、中学校の給食費の無償化
1108	子供に対する金銭的な支援が少な過ぎる感じる。特に教育は重要だがお金がかかるので、積極的に支援して金銭面を気にせず、質の高い教育が受けられるようにすべき
1109	児童手当拡充、未満児から保育料無償、高校生まで医療費、学費、給食費の免除などの経済的支援があれば浜松で産み育てていきたいと思いますが、現状のままでは他に移り住みたいと思う人が多いと思います。磐田の方がまだ浜松よりは多少マシなので

1110	放課後等デイサービスの定員が少なく、希望する近くの施設を利用できない。放課後等デイサービスの時間が学童保育よりも短い為フルタイム勤務では共働きができない
1111	6歳までの医療費無償化は実現されたので、とても有り難く思う。6歳以降も拡充されたら大変助かります。小1で学童に入れても小2で断られると聞いて今からヒヤヒヤしています。(現在年少)
1112	子供の養育費がかからなければもっと子供を増やして、大きい家に住むというビジョンがあるが、今はそれができないので赤ちゃんは授かりものなのにそれすらもコントロールされている気がする。もっと資金的な援助が欲しい
1113	浜松市立平口幼稚園が廃園になると聞きました。私自身が平口幼稚園に通っていたので、取り壊しが行われるのであれば、大変残念で心苦しいです。もし、可能なら、建物を残し子育て支援広場など、子育ての相談ができたり、子供たちの遊び場として是非残していただきたいです。小学生も園庭で遊ぶことができれば、ありがたいです。また、浜松市立の中学校入園時に、準備費用が10万円近くかかると聞きました。とても負担が、重く兄弟が多い家庭ではさらに大変です。浜松市のほうで、2人目以降の準備費用に補助金をだしていただいたり、おさがりの制服を安く購入できるように対応するなど、準備費用の軽減をご検討いただけたら幸いです。よろしく願いいたします。
1114	子供が大きくなるにつれ、教育費の負担が大きい。高校授業料の補助、返済なしの奨学金制度の充実など。子供を持ちたくてもかかる費用の負担を考えて、二人以上産むのをあきらめる人はいると思う。
1115	子供の人数に応じた減税。
1116	私は保育士として働いています。少子化対策や子育て支援ばかりに力を注いでいますが、それよりも保育士の待遇等にも目を向けていただきたいと思います。頑張って仕事と育児の両立をしていますが、正直給料も安いし大変です。だから、子育てから復帰しても辞めてしまう方が多かったですり、復職しようとも思わなかったりすると思います。保育士や施設の質を求める方もいるかと思いますが、保育士の労働環境を整えてもらう事が質を上げる事に繋がっていくと思います。子育てだけでなく、そちらも結びつけて考えていってもらえるとありがたいです。出産後、3人以上産んだらお祝い金をもらえるとか、そういう事をやられてる市町村もあると聞きました。そういうのがあるといいなあと思う方も多くいると思います。
1117	ひとり親で3歳の子を育てています。仕事は契約社員です。子供の体調不良での休みなど職場の理解があまり得られない環境です。子供の扶養控除復活や、子育て世帯・ひとり親世帯に対する経済的支援を拡充してほしいです。給食費や保育料の無償化、医療費の無償化など子育て世帯が笑顔で生きていけるような社会を希望します。私は子供が好きなので、経済的に余裕があればもっと子供を産みたいと思っています。高齢者ばかり優遇しては、子どもは絶対に増えません。未来ある子供に投資してほしいです。よろしく願いいたします。
1118	子が増えると支出が増えるため収入を増やさないといけないが、N分N乗方式でないため増えた分さらに課税され個に使用できない。ほぼ全ての人の子ども=お金がかかる、という認識を持っていると思うが、この心配を取り除けるようにしないと何も始まらないと思う。
1119	一時金や育休など乳幼児だけでなく、長期の見通しが立たないことが問題なのに、短期的な解決方法ばり議論されてしまう。本質的な解決にならない。
1120	学童に預けるには両親の就労実績が必要だが、妻が自営業を営んでいて育児休業をしていると就労扱いにならず無理やり働き始める必要がある。制度が会社員しか考えられていないように感じる。また、部活動を地域のクラブ活動に移行していく政策が進行しているがこれは、郊外の学区では近隣にクラブが無く、送り迎えが必要な場合が多く、親の負担が増加する方向にあり理解に苦しむ。家庭環境によってクラブ活動への参加状況へ影響が出てくるように感じる。現在の少子化対策は小中学生を子育てを行っている世代的にはあまり良い施策が行われているようには感じない。
1121	近隣の市町村は医療費が高校卒業まで所得関係なく無償化されているので浜松市も頑張って高校卒業まで無償化して欲しい。また未就学児を育てていて現在妊娠中でもある身としては0~2歳児の保育料も所得関係なく無償化してもらえたら嬉しい。上記2つを政策に取り入れてもらうだけでもかなり良いと思う。
1122	きちんとした教育を子供に受けさせるためには、経済的支援が必須だと考えます。30代、40代の税負担や企業で昇給が大きく見込めない状況で、子供に好きな習い事をさせることができないなどの教育格差は広がっていく一方です。将来の日本を担う子供たちのために親の所得をはじめ、税制面でも国はもちろんのこと、市にもご協力いただけたらと思います。子供の将来のため、どうかご尽力いただきたいと思います。
1123	明石市以上の少子化対策をすべき。浜松はインバウンドもアウトバンドも魅力は他県より劣る。魅力的な街づくりのためにも少子化対策に力を入れるべき。
1124	表面上の支援ではなく、家庭の中など子育てをしていないと気がつかないような実際の苦労や負担を軽減してくれる支援がほしいです。また3人以上の多子世帯に経済的サービス等があると嬉しいです。
1125	子育ては「育児期間中」のみが大変ではありません。手元を離れるまで手がかかります。育児期間中以外にも周囲の理解・サポート・金銭的援助が必要です。現状は母親が「頑張ること」が当然とされています。頑張らずに済むようにならないと、少子化は改善されないと考えます。

1126	周囲を広く見渡すと、産みたい人とその気がない人がはっきりしている。0はなかなか1にならないが、1は2に、2は3になりやすい。産んだことのある人にもっとうんでもらう施策を重点的に。金と時間があればもう一人産んでもいいと思う人は、産んで育てた経験者。
1127	医療、教育、金が掛かり過ぎる。
1128	浜松市は子供を自由に遊ばせることが出来る屋内施設が極端に少ないと感じる。私は今年浜松市に転入してきたが、以前は車で5～10分くらいで行ける児童館が3,4箇所存在した。一時保育の条件についても改善の余地があると感じる。理由の如何に関わらず自由に安心して預けられる環境を作ることはできないものか。女性の出産後の社会復帰のハードルがより下がると感じる。
1129	温暖化等により暑い時期が長くなり、夏季に遊ぶ場所が増えてほしいと思います。駅前子ども館だけでは確実に不足で、旧区域に1つあると助かります。民間の施設は費用が非常に高額で日常使用は現実的ではありません。
1130	支援センターが多数あり大変ありがたいが、土日も開催してほしい。3歳以上の子も無料または数百円ほどで遊べる室内施設がほしい。体育館解放のような形でいいので、エアコン付きで体を動かせる場所。車社会の為、街中でなく、郊外にあるとよい。
1131	保育園入園が困難であることを、産育休中の同僚から聞きます。
1132	今は、意外と保育所、支援等が充実しつつありますが、もう20年前から必要不可欠でした。子供が泣くと煩いと、、、親がなんとかしろと言わんばかりに、交通機関に乗っていると嫌な目で周りから見られがちです。
1133	単純に子供を持つにあたって日本全体の賃金が低すぎます。他の場当たりの対策をするくらいなら大幅な賃金アップのみに絞って対策すべきです。逆に今の収入レベルで上に上げた施策をしたところで何の意味もありません。
1134	少子化対策のためにも、現在子育てしている人への支援が重要と考えます。例えば、職場にて同僚のママさんたちが、子育てで悩み苦しんでいる姿を見たり、子育てを理由に退職していく様子を横目で見ている状況では、いくら若い世代に出会いの場や結婚支援をしたとしても、パートナーと子供を持つ気持ちになれないと思います。まずは、安心して子育てでできるんだという気持ちになれる環境構築、雰囲気醸成が大事ではないでしょうか。
1135	近年、保育士が心の余裕がない状況や事件が多くなっているように思います。親でも子育てが大変だと思うのに、それを仕事にして一度にたくさんの子供をみている保育士や幼児教育の教員は、とても大変だと思います。保育士、幼児教育の教員の精神的負担の軽減が安心して子供を預けられる環境づくりにもつながりますので、保育士、幼児教育の教員の賃金や就業時間の改善も必要ではないでしょうか。
1136	他の県から来たものからすると、子どもが安心して歩ける歩道や自転車を通れる道が極端に少ないように感じます。公園等の施設だけでなく、子供が一人で出かける道路も必要だと思います。
1137	対策や支援施策を知らない。自分から情報を取りに行っていないだけか、周知が不足しているのかは分かりませ。児童手当支給と医療費1回500円くらいしか思い当たらない。
1138	小学生の放課後の居場所がない。体育館を活用したスポーツクラブの誘致など進めるべきだと思う。
1139	浜松市公立幼稚園の人数が定員を大きく下回っています。市の財源から、色々調査・アンケートなどしていた抱いていますが、かれこれ5年10年北区では統廃合の話も出ていたにも関わらず、今年度になり未だはっきりしていません。人件費を公園整備や相談員確保などに回していただきたいです。
1140	特別児童扶養手当は扶養者の収入もしくは配偶者との合算の収入によって手当の要否が判断されており、配偶者が仕事を辞めて障害のある子供の対応をしても手当が貰えず、結果的に子供が欲しくても金銭的に厳しくなる。
1141	出生後～15歳に達した3月まで支給された「こども手当」は有難い支援でした。しかし高校生はさらにお金がかかります。中学までも塾へ行く余裕はなく、もちろん高校生になっても塾は行けません。(それでも市内トップ高校へ進学してくれました。なので大学へ進学します。)15年間貯金した「こども手当」を足しても大学進学にかかる費用は足りません。高校生まで支給される制度だったらもう少し心に余裕が出たかもしれません。「奨学金制度」を利用することも考えますが、借金させることが良いのかどうかも悩みます。返済不要な奨学金が利用できれば良いのですが、ひとり親でも正社員で働いていると対象外となる現実、厳しいものです。
1142	なぜ東京に若者が移住していくのかを考える。特に若い独身女性が都市に移り住めば、独身男性が知り合える場が失う。もっと魅力ある浜松にしてほしい。
1143	障害を持つ子の親として、対応が可能な教師が小中学校で不足している、信頼関係できても異動が多いと感じていました。難しい面があると思いますが、おこの辺り改善されることを希望します。

1144	<p>・女性の給与が上がらなければ少子化は厳しいと思う。10年以上前から「キャリアの前倒し」という言葉があるが可能であれば優先的にできるようにしてほしい。出産前にもしくは就職して数年で、仕事も趣味もこれからという時に女性は適齢期になる為、精神的にも経済的にも厳しい。また産前産後、給与も上がらずキャリアもストップしたまま復帰となり、1歳未満でいなければ、保育園も定員入れず、日常を送ることでいっぱいっぴいで次の子を産む気力もわかない。産んだことによる特典などあればいいが、・同部署内で、悪阻による傷病休暇、産休育休が出た場合、かわりに仕事をする人へ手当を支払えたら良いと思った。(ただ支払うのは会社からなのか、市からなのかはわからない。)体験談になるが、悪阻が酷すぎて2ヶ月以上傷病休暇をとらざるおえず、その間の業務を肩代わりしてもらうのに、お互い辛い気持ちになった。妊娠はめでたい事かもしれないが、そんな明るい話題にはならなかった。復帰した後も、滞っていた細かい仕事の回収と、日々大きくなるお腹で、身体も頭もまわらない。その中で結局フォローしてもらわざるおえず、お互い辛い気持ちになる。フォローも立派な仕事なのできちっと給与として手当をつければ良いと思った。・自由に遊びに行ける児童館がほしい。各保育園へ行っても良いとあるが時間の制約などあり、ハードルが高い。愛知の東三河にあるような常時開いている児童館があると、ふらっと行きやすい。</p>
1145	<p>小学校と中学校の給食費の完全無料化（行政にて負担）および補助学習教材のための費用も完全無料化（行政負担）を実現したほうがよいです。学校の先生の仕事の負担も減るので、よいと思います。</p>
1146	<p>若い世代が安心して家庭を持てるように、まずは安定した収入の確保、出会いの場の提供、結婚とはいいものだと思うような環境を整えられたらいいと思います。</p>
1147	<p>全ての高校生以下の教育費ゼロ</p>
1148	<p>フルタイム共働きだと時間が足りない。時短だとお金が足りないです。親より子供が保育園行ってる時間のほうが長いんです。帰ってから寝るまで2時間。その2時間も生活するだけでいっぱいっぴい。平日は3時間も一緒にいれないです。11月産まれなので1才になってから保育園に入れるのは難しいといわれ、生後4ヶ月からずっとなんですよ。親なのに、子供のことよく分からないんですよ。お金さえあれば時間作れるのになとよく思います。</p>
1149	<p>一人暮らしですが、結婚と子育てをしたくても金銭面の余裕がなくてつらいです。たすけてください</p>
1150	<p>浜松市に子供の感性が育つ環境創りを！美術館や水族館、動物園、未来館などで子供が休日はいっぱいになる場所を創って欲しい。</p>
1151	<p>上の子供は10歳ですが、浜松市の少子化対策のアクションで「変わった！」と感ずることは未就学児の医療費無償化くらいで、他は特に変化を感じられません。浜松市の保育園に下の子が通っていますが、今だに主食のごはんを毎朝炊いて持って行っているの、せめてそこは無償化のサポートが欲しいですが、贅沢かもしれません。でも、何かサポートがあると、浜松に住んで良かったと思えるので、ぜひ何か変わった！と思えるような施策をお願いします。税金をぜひ有効活用してください。</p>
1152	<p>子供たちが増えることで、納税額も増えるので、子育て支援金など金額をかなり大きな額にして投資するべき。出産した方が得になるような環境にすれば、自然と少子化が改善していく。</p>
1153	<p>単身者や子供も持たない選択をした人にも次世代への責任を何らかの形で持ってほしい(課税等)</p>
1154	<p>子ども第一主義を掲げてますが、実際にはどうでしょうか？学童が足りません、保育士が足りません。保育士はいるのです。でも、この責任ある仕事をこの処遇でやる人がいないのです。新潟市では、1歳を3対1の配置基準にしています。国はすぐ動かなくても、自治体が率先してやることはできます。誰でも通園制度にも反対です。誰でも入園できるようにすべきではないですか？小さい子は人見知りもします。全国的に入園してすぐの事故が多いです。安心して過ごすためには関係づくりが大切です。子どもは荷物ではないのです。時間で簡単に預けるものではありません。とにかく保育の現場を、学童、学校の現場を見に来て、現場の職員の話聞いてください。</p>
1155	<p>子供の医療費が近隣の市では無料が多いので、そうなって欲しい。成人年齢までは医療費無料にすれば子育てしやすいと思う。児童館なども少ないと感じた。保育園が子育て交流の場では利用するのにハードル高かった。磐田市などを見習って欲しい。</p>
1156	<p>日本の少子化に対応できるのは政令指定都市だけだと思っています。浜松で失敗したら、他で成功する見込みは少ないでしょう。ぼんやりとした施策ではなく、少子化の急所を突く具体的かつ効果的な施策を期待します。</p>
1157	<p>子どもを出産しても安心して子育てができる、子どもの将来が幸せだと思えるような政策を築いてほしい。無駄な所に税金を使うのではなく正しく必要な所に平等にお金を使ってほしい。</p>
1158	<p>奨学金制度をもっと充実して欲しいです。子供が3人居て、扶養人数に関係なく所得制限で奨学金に申し込めないのは納得いかなかったです。</p>

1159	少子化対策全然足りないと思います。他県の友達等に聞いている限りそんなにいいとは言えません。ただ、親子広場や支援広場がしっかり充実したしてるとは思います。ただ、親の初めの一歩が大切だなと思いました。本当は3人欲しかったのですが、この物価高で蚊に政策も大した事ないし、子育てするのにかなりお金がかかります。下の子も保育園入園するので、一時的に5万かかることになります。何のための保育園なのか。3歳になる月の翌月から3号認定から2号認定に切り替えて欲しいです。じゃないとほんと産めないです!!!10月からあと半年お金のやりくりをどうするか考えてますがマイナスです。働いてもマイナスだと本当意味がないですよ!
1160	教育にかかるお金を極力抑えられるのがいいと思う。
1161	物価高に賃金が追いついていないため、家族の人数が増えれば増えるだけ家計は苦しくなる。貯金を切り崩しているので、産前産後働けない間の生活費が不安で子供が欲しくても産めない。小学校卒業までは医療費負担をゼロにして欲しい。義務教育の間は学費給食費等は無しにして欲しい。共働きの家など(保育園に預ける正当な理由がある家)は1~2才の保育料もタダにして欲しい。
1162	保育料の無償化、給食費無償化、ベビーシッターの増員(現在の浜松市のシッターは事前登録や利用日の数日前からの予約制と現実的ではない。)→子どもの習い事の送迎に利用したい。そもそも、子育て世代にどのようなサービスが提供されているのか情報が少ない。
1163	子供を一時的にでも預けられる施設の充実をお願いします。
1164	きいてどうするの?反映してくれるんですか?
1165	経済的に不安がなければあと何人か産みたかった。パートをしています時給は低いし、物価は上がる一方で支出ばかり増えて本当に大変。旅行が好きですが家族みんなで旅行に行くことさえ経済的になかなか難しくなっている。たくさん産んだ人が偉いとは思いますが、多子家庭にもっと支援があったら嬉しい。
1166	物価高で生活も苦しく、これからが不安でたまりません。3人子供がいますが上の子が学校休みがちなため、とても苦しいですが母とかでも仕事を辞める事を検討しています。上の子の登校についても今後心配でたまらないです。
1167	大学生の給付制の資金援助が必要
1168	少子化対策の実施後は効果測定を行い、効果の薄い施策は取り止めるなど、効率的な財政運営をお願いします。
1169	若年層の一意見です。退職後の生活費の確保に手一杯で子供を作ったり結婚式を開いたり減ってきていると言うのも一つの事実かと思います。年金がたくさんもらっていた世代に比べて、今の現役がどのくらい月々に将来への投資に費やさなければならないのか見てその分、子育て支援なども増やさなければ行けないのかなと感じています。時短勤務で給料が上がるのが理想の子育て支援かと思いました。(ブラック企業の規制はまた別かもしれませんが)。娯楽に費やしすぎては本末転倒なので、子育てなど用途を縛られた手当を出すとか。
1170	男性の意識を変えないと女性への負担はかなり多い。子ども会、PTA、小学校の旗振り当番など仕事をしていても大概母親の負担になっている事がほとんど。男性の仕事してればやらなくていいといく考え方を変えて欲しい。これは昔からの男性側の主張であって昨今の夫婦関係には全く合わない考え方だと思います
1171	促進しているイメージはなし
1172	子供を持つことで人生が豊かになるということを若い世代の人たちも実感できると良い。産めよ!育てよ!というだけでなく、親としての誇りや自信が持てるように、することも大切であり、社会全体で子どもを育てるということを国民が共有できるようになってもらいたい。
1173	子育て対策としては保育士の給料UPが重要と考えます
1174	医療費0にならないか。磐田市や袋井市は実施中
1175	性犯罪者を子供と関わる仕事に就かせないこと。防犯対策の強化。小1の壁となる、学童の開所時間、学級閉鎖時の企業への対応等必要な課題は多いです。子育てをしている人の周りの人、仕事で助けることになる人に手当をするなど、不平等感を減らしていくことなど、あると良いと思います。
1176	大阪から期間限定で引っ越してきましたが、浜松は子育てしやすい環境だと思います。その理由としては、地域の人の子供に優しいこと、車社会であり他人に気を使わなくてもいいこと、子供の遊び場が多いこと、等を考えます。あと最近子供の医療費が無料になったのもありがたいです。保育料が高いという話はよく聞きます。1人目で産むのを諦めないように、2人目以降は無償にすべきかと思います。(周りにも子供は本当は2人以上欲しいが、産むのを諦めている人がいます)浜松は移住する人も多く頼れる親族がいない人が多いので、ベビーシッター制度をもっと使いやすくする必要があります。必要の人だけというより、子供を産んだ人には基本的に1人はつけるようにすべきかと思います。理由としては、現在の登録制度は煩雑で、育児に追われる身としては厳しいからです。ぜひご検討いただけるとありがたいです。

1177	<p>少子化対策として若者への結婚、出産の誘導は逆効果だと思う。結婚すれば子どもができるとは限らないし子どもが欲しい、欲しくないは人それぞれで選ぶ権利もある。家庭を持ちたくないと思う人たちへ出会いの場を与えて結婚させるよりも、いろいろな選択肢があるということを広めるべきだと思う。不妊治療の負担が減るように支援するのは当然ですが、結婚はしたくないが子どもは欲しいという人たちも少なからずいるはず。新たに婚姻数を増やすよりも、今現在子どもを育てている世帯や結婚して子どもがいない夫婦への支援を手厚くするほうが確実に少子化対策になると思う。子ども1人育てるだけでも金銭的にとても大変で、低収入の世帯にはもう1人子どもを産もうとは思えなくなる。共働きになれば仕事、家事、子育ての両立が全てのしかかるので、体調を崩したりしたら全てできなくなった時に頼れる人がいない場合はどうなるか。ここ最近では子どもが亡くなる痛ましいニュースばかり目にしているので、子どもが被害になる事故や事件が多いのもありただ単に子どもを産んでもらえば少子化対策になるという考えは甘いと思う。</p>
1178	<p>子育てする上で、子供にかかる教育費、習い事の費用それに関わる備品や生活用品などかなりお金がかかります。成長すればするほど教育費が大きくなります。経済的支援はかなり充実させてくれるとなると、もう1人子供がほしいと思える。</p>
1179	<p>若者の正規就労支援、子育て中の夫婦の経済的お得感を感じる無料支援、例えば医療、公共交通費、自宅への訪問相談機関がある（助産師、保健師、看護師）、衣料食料配布（オムツ、ミルク）など子供が増えている地域の施策を実際にその街に行き、見聞きして参考にする。行政側の現在までの道のり、過程で起こった問題点など、サービスを受けている人の声、良さを実感する部分と理由など</p>
1180	<p>生活のために頑張っても保育料が高いため、0歳から無償化対象にしてほしい。もしくは、3歳までの子供がいる世帯の市県民税を減額するなどの対応をして欲しい。物価高にともない子供に必要なもの（オムツやミルク、衣類など）も値上げしているため、子供手当を見直して欲しい。育休手当の支給も遅く、約3ヶ月は妻の収入が全く入らない状態のため、その間の生活が厳しい。早期に支給してほしい。未就学児、就学児が別れて遊べるような公園が欲しい。</p>
1181	<p>大阪府豊中市に住む友人は2人目を出産し、2人目より保育料が無料になるらしいです。国は3人目からの補償は始めていますが、まず2人目のハードルが上がっているため、そのあたりを考慮して欲しいです。一時金などではなく、断続的な補償が必要だと感じます。</p>
1182	<p>医療費を無料にして欲しい。駅周辺に子どもが遊べるスペースが少ないし、オムツ替えできるトイレが少ないし使いにくい。学校給食の予算をもっと上げて欲しい。給食メニューをみて残念に思うし、これでは育ち盛りの子供に栄養が届かない。おかわりも出来なくお腹いっぱい食べさせてあげられないのはかわいそう。</p>
1183	<p>よその子供が可愛くない、子供が嫌いになる、そういう機会が何度かありました。親が何も注意しない事で子供が好き勝手してしまっている、そんな様子を見たら将来子供を持ちたいという気持ちは薄れるかもしれません。勿論親になる人各個人の問題はあるかもしれませんが、核家族での子育ての精神的、肉体的負担は大きいです。シングル家庭や特性のある子供の子育てであればより大変です。一日中子供に注意しなければならぬ、気を張り詰めなければいけない生活は限界があります。子供が少しうるさくしても良い住宅に住んでいけば家でリラックスできます。住宅支援、家賃補助等があると嬉しいです。子供が少し騒がしくても許される飲食店があれば静かに！と叱らなくても良い、その代わり飛び跳ねるのはキッズスペースの中だけだよ、人に迷惑をかけたら叱る、メリハリが生まれて過ごしやすくなります。子供向けの施設が増えると助かります。図書館に声を出して良いコーナーがあれば行きたいです。公園が沢山あれば、道では遊ばないよ、そこの公園まで行こうねと子供達のエネルギーの向かう先をコントロールする事ができます。今は夏が暑過ぎるので、ちょっとした公園でも夏場に水遊びができるようになると遊びの範囲が広がります。親の目が行き届かない所で声をかけてくれる地域のお年寄り、誰かのママ、先生達に助けられています。登下校の見守りなど正式に依頼をして謝礼があると良いと思います。婚活パーティーのようなその場限りの出会いイベントでは本来結婚できるはずの人を取りこぼさないきっかけにはなるかもしれませんがアプリのできる事とさほど変わりがありません。子供の頃から異性や異年齢の人々と関わる事で、年月はかかりますが、他者との交流に前向きな若者を育てていけると思います。例えば浜松祭りはあまりにも大き過ぎて伝統がありすぎる為、昔から住んでいる人と熱量の差が生まれ行かない人は絶対に行きたくない、子供会も入りたくないという層が生まれます。子供会にも入っていない、塾も習い事もしない子供には家と学校しか世界がありません。子供会に浜松祭りなしの会員をつくる、別で小規模なお祭りを開催する、一部の人だけの為の集まりで終わらせては勿体無いです。出会いのきっかけを必要としている内向的な性格の人は、派手なお祭りやスポーツよりも芸術や創作活動に興味がある場合が多いと思います。浜松は音楽や物作りの街なので、貸しホールが充実していたり、百合の木通り手作り品バザールなど魅力が沢山あります。そういった所に出会い交流を深める要素をプラスできるかもしれません。市が主催する以外にも、イベントさんへの支援、広報活動を強化する事で、浜松が趣味を持つ人たちの集まる場所として有名になり、出会いの場にもなると思います。</p>

1184	一時保育が専業主婦でも利用できるのはありがたい。多胎児家庭の方も利用できるといいのかなと思いました。最近は共働きが主流となっているが、そのことが女性に子供を産むことへのハードルを上げているようにも感じる。幼児を抱えて働くのはとても限界があると感じるからだ、したがって一度やめて専業主婦をやって再就職しやすい雰囲気をつくるのもいいと思う。また妊娠期から就学児期まで母の収入がなくなるため、保障があるといいかもしれないが、これは現実的ではないと感じる。あとは、女子は35歳あたりで妊娠しにくく、流産しやすいことももっと広まるべきだし、1つの家庭で育てられる子供の数には制限があるため、もっと婚姻率が上がるよう、結婚相談所を地域ぐるみでやるようにしたらいいのでは?と思いました。
1185	今年から医療費の負担がなくなって助かっている。率直な感想。しかし結婚出産をしないことの理由は様々で、何が少子化対策になるのかはよく分からない
1186	子どもが欲しくても出産費用が高すぎたり、病院に通うことも働いてると勤務時間の関係でいけません。簡単に子どもが授けられるわけじゃないからこそ負担を補助金などで減らして欲しいし、子育てしてても有給が子どもの風邪でほとんどなくなり、家族の時間が取れるわけでもない。有給がなくて欠勤になればボーナスも給料もへる世の中でより苦しくなるから無理してしまう。有給意外にも働く人がやすむリフレッシュ休憩を設けても良いと思う
1187	子どもを持つことに憧れが持てるように教育すれば自然と少子化がなくなると思う。
1188	子供を預けて働きたいが、親が同居だと希望する保育施設にはなかなか入れない。住んでいる場所の近くで預けたいと思うところはどこも定員オーバーで安心して預けたいと思う場所がない。正規社員でないと子供を預けること自体負担が大きい。待機児童0だというのが実際には預けることを諦めている世帯が多くいる。経済的な不安が減れば新たに子を産み育てたいと強く思う。
1189	18歳未満は医療費無料にして欲しいです。
1190	若年層例えば、高校生や中学生などもターゲットにし、結婚、妊娠、出産に、見通しや期待、希望が持てる様にする必要があると思います。それには、浜松市独自の制度充実を図り、若年層へのPR展開が必要では。
1191	児童医療費、保育料などほかの市と比べて少子化対策が遅れていると思います。また、オムツの配布など実施している市もあります。かなり遅れていると思うので早急にご対応いただきたいです
1192	教育費負担の軽減と子供の教育、進学への経済的支援を是非お願いします。
1193	浜松は道路が危ない。浜北の人が住んでない場所に歩道を増設する金があるなら、中区の人が多い通学路の歩道を増やしたり、通学路の速度規制を「徐行」にするよう徹底してほしい。こんな細い道で速度30km?あり得ないと思う道がものすごく多い。
1194	私は2児の1人親ですが家計状況は非常に苦しいです。1人親に対しての支援制度の充実を早急に実施頂きたいです。
1195	子育ては経済的にも時間的にも大変だと思うので、それを緩和するような施策があればいいと思います。
1196	子供を育てるに予想をこえてお金がかかる。3人産んだら大学無償化?大学まで生かせる手前にどれだけお金がかかる?大学いかせられる?そこまでお金をかけられる家ばかりではない。低収入～中間層の人達に大事なはその前...年齢で児童手当も減っていくし。そこを市でフォローしてほしい。
1197	子供の預かり施設の充実をしてほしい、高学年でも学童にはいれるようにしてほしい。安全見守りでなく、充実した放課後のケアをしてほしい。民間に預ける場合、働く金額＝出ていく金額になってしまう。共働き家庭の子と、そうでない主婦で子供を見れる家の子と習い事の格差がないようにしないと仕事も、子供の送迎も考えると子供の数も増やせないと思います。
1198	小学校、中学校、高等学校近辺に歩道を整備してほしい。通学路にも歩道を整備してほしい。交通量が多い通りで狭い路肩を自転車で走っている高校生をよく見かけるが、非常に危険と感じる。自分の子供にあのようなことはさせたくない。
1199	学力低下防止策、教員の働き方改革(?)で宿題の量が減っている。正直学校の授業だけでの学力向上が望めない。予備校に通いたくても費用が高い。そこで、学習塾や習い事への支援をお願いしたい。
1200	医療費無償化を希望
1201	子育ての給付対象がいつも非課税やシングルばかりで中間にいる子育て世帯にはなにもないから子供が欲しくても経済的に悩むので子育て世帯にも給付などしてほしい。
1202	奥さんが出産を控えているが、経済的な負担が大きすぎる。手当を拡充して欲しい。
1203	施策を立てる立場にある方は、人口減少の根本的な原因は何なのかをプロとして徹底的に追及してほしい。そこから根本対策が生まれてくるのではと思います。
1204	地元で両親がいる人はよいが、地方から来た人には優しくない閉鎖的な田舎町であり、これでは仕事と子育ての両立は苦しい。これは少子化に特化した意見ではありません。地方出身者としての意見です。
1205	明石市のように子育てでの消耗品(オムツ、おしりふき、粉ミルク等)の現物支給または引換券。現金だと理解のない親がギャンブルに使ったりするので。他にも子育てで発生する出費を抑える工夫、市からの支援があれば復活に対する見直しも変化すると思います。

1206	社会的にも企業内でも少子化対策の奨励が進んでおり、理解を得られてきていると感じています。少子化対策とは違いますが、育児世代が優遇される中、介護世代は、未だに理解が得られにくく、先がみえない中離職せざるを得ない方もいます。こういった世代にも同様の支援施策を展開頂くことを望んでおります。
1207	小学生の医療費を幼児と一緒に無償。中学から18歳までは500円。012歳の預ける際のお金の補助金
1208	子供にとって生きやすい環境の整備が必要。学校での虐めで、虐められる側が責められるような状況は異常です。虐める子供を排他するような安心して生活できるようにしないといけないと思う。いろいろな対策をしても人口減少のトレンドは避けられない。人口減少のためには過疎地対策ではなく、人をできるだけ集め、そこでのサービスを拡充するなど、サービスなどの集約化が避けられないと思う。
1209	街のつくりが徒歩を想定していないため、近所に公園が無いと自転車で自由に移動できるようになるまでの小学生の居場所が本当に少ない。子どもの保育園入園時に徒歩か自転車で送迎できる保育園を希望したい旨を市役所でお伝えした際に笑われてしまい、車を運転する習慣の無い人間が理解されない街なのだと感じた。徒歩でいける範囲の公園・図書館・児童館・保育園の確保をぜひお願いしたいです。
1210	高校、大学の授業料等の補助金を充実してほしい
1211	夫婦ともに就職で浜松に来ました。実家は県外で両親はすぐに呼べる状況ではありません。会社で周りの子育て中の(=夫婦ともに仕事と家庭を両立している)方々を見てみると、両親(子供から見たら祖父母)の支援が得られることが前提で、そうでない(夫婦だけで子育てする)家庭は見たことがありません。そういった背景もあり、私たち夫婦は子供を持たない選択をせざるを得ないとも考えています。祖父母や親せきの手助け無しでも仕事と家庭が両立できる環境の整備を望みます。
1212	3歳未満の第2子の保育料無償化を希望します。また、屋内で子どもが遊べる施設の拡充を希望します。浜松子ども館は大変込み合っていて、小さい子供を安心して遊ばせることができません。
1213	少子化対策、出産に掛かる費用すべて(不妊治療も含む)浜松市が出す。子育て支援、必要な物を現物支給(紙おむつ等)幼稚園(保育園)～大学まで学費、給食費無料、医療費無料
1214	知人のこども(3歳)が、最近下の子が産まれたこともあって情緒が安定せず、発達障害の疑い?で受診を勧められました。家庭相談センターにいったら、テストなどを受ける話が出たそう。そのテストを受ける受けないで迷っていると相談を受けた別のママ友が「小学校上がるときとくにチェックされるから受けない方がいいよ」とアドバイス。誰のための何のチェックが行われるのでしょうか。発達障害や浜松市の発達支援に関する情報がきちんと公開されていればいいのと思いました。
1215	子供が増えるとお金が掛かる、というシンプルな要因はあると思う。(他にもあると思うが)なので対策としてもシンプルに子供が増えた方が儲かる(暮らしが楽になる)ような制度があると良いと思う。
1216	小学生の夜間救急利用時に受給者証を利用(負担金500円)させてほしい。学童保育の負担金を減らしてほしい。
1217	父親学級みたいな男性向けの、育児について学ぶ機会がもっともっと増えて欲しい。今もあるが、希望者のみだし、1回行っただけじゃすぐ忘れてしまう人もいる。母親と変わらないくらいの育児の知識をつけて欲しい。そうすれば、母親の負担も軽減され、もう一人産もう、と思える。
1218	一般的に日本ではという方針ではなく、浜松において20=30代がどうして結婚できない(しない)かを明確にして方針を立ててほしい。
1219	こどもたちは体調がとても不安定なので、医療費支援などはとても助かっています。一方で学校だけでは学習・教育の場は足りておらず、教育費用の支出が高くなるため、その点も支援いただけると助かります。こどもたちの感性が豊かな時期に自身の適正や興味関心、将来こうなりたいと思えるものに出会い、学べる時間が公平に担保できるようになればいいかと思います。
1220	①病児・病後児保育施設が少ない。②磐田市に比べて医療費控除の助成や入学時の制服購入時助成など政令指定都市の浜松市は遅れている。③経済的負担と結婚に対するデメリットを考える若者世代が増えている。派遣や期間社員から正規雇用を望んでもなれない人がいるのでそれも結婚を望まない理由になるのでは。④保育士への助成は必要と思います。保育士がいないと保育施設の預かり枠に関わるので辞めずにいられる環境を整えるべきです。⑤市の方は現場現物をみて支援策を考えているのでしょうか。子育て世帯の声や保育士から得られるヒントはたくさんあると思いますし、出生率が高い地域は何をしているのか調べてベンチマークするべきです。
1221	名古屋や東京など、他県では、放課後、どの子も無料で学校などの施設を利用して遊んだり宿題したりする施設があり、充実しているのを聞いて、とても驚きました。逆に、浜松にそれが無いことに、他県のお友達は驚いていました。放課後、子供達が安心して親のいない場所で安心して過ごせる場所があるのは、とても心強いと思います。
1222	子育ては生まれてからの数年間だけではなく18年間続きます。小さい時だけ支援するのではなく長く支援して頂けたらなと思います。少子高齢化が進む今、子育てをしている人にメリットがあるような政策を行ってもいいと思います。
1223	・世話焼きの人を増やす・高齢者重視から若者重視・優先の行政サービスの拡充、シフト

1224	少子化対策で重要なのは婚姻率を上げるだと思っている。若者が自立し経済的に安定する社会の実現（生活費の支援ではない）が優先課題に挙げられるべきだと考える。また就労前の段階(教育制度の中)で、社会で活躍できる場所や環境をより多く紹介し、それらの活動がどのように社会と関わり、社会課題の解決に繋がっていくのかを丁寧に説明することも必要であると感じる。
1225	子どもたちが安全に遊べる場所がありません。ザザシティを見ても、ゲームセンター、パチンコ、競馬と最悪だと思います。隣のこども館はありえません。学校は詰め込み、休み時間や昼休みは短縮気味、ゆったり伸び伸びできる機会が減っています。どうか、子ども目線の政策をお願いします。
1226	正社員で頑張っている家庭に対して、パートや専業主婦で所得が少ない家庭では補助等で支援してもらえるところに対して所得制限があり同じような金銭的支援がもらえない。所得制限をすべて撤廃してほしいということではないが、頑張っているのか子育てもして働いていない・時短勤務の人より絶対に大変であるため子供は一人で充分という声もきく。働いていない・パート等で扶養家族になるように調整して働いている家庭には補助がでて、共働き家庭は補助がもらえないため、「働かない方が得」と感じてしまうところがあり、子育てだけでなく女性の社会進出にも影響があると思う。また、浜松市に限ったことではないが、青色3号の方はお金を納めなくても年金がもらえるところを改正すべき。正社員で働いて納めた分が、納めていない人に回っている。これからどんどん年金が十分にもらえなくなるため、自分の老後が不安で若い人たちが子どもを持つゆとりもないのではと心配。
1227	幼児教育は充実してきて、そこに関わる大人は子供ファーストで考える人が増えたものの、小学校中学校に入ると一気に子供がないがしろにされている雰囲気になっているのは至急対応がのぞまれます。先生がそれを考えられる余力と余白、偏りのある学校配置の見直し（クラスが1クラスの学校と6クラスの学校、通学に2kmかかる一方で近くに3校もある地域など）、cocoloプランの迅速で確実な実現、広島県をみならってのイエナプランの導入(現在の学習指導要領の中でも実現可能)、そう遠くない将来には選択できる学校方式（イエナプラン、英国式、米国式、従来日本式など）になっていくことを期待します。経済的支援の面では、追加でばらまきではなく給与天引きになる社会保険料、住民税などを減らすほうを検討頂きたい。実質的に子育て世代や未来の子育て世代から財源を得て、高齢者世代（現在の収入がないだけでこれまで優遇されたりなど資金は充分もっている）へ予算が使われているのに、その構造を是正せずに、耳障りのいい施策をやるために追加の予算を無駄使いするのは本末転倒ですよ。ばらまきの手続きに浪費されている公務員の労力と費用はなくして、もっと有用なことやみなさまの家庭への貢献にお使い頂ければと思います。
1228	何事もですが、民間よりトップ（行政）が率先してイニシアティブをとった方が効果（ネガティブスパイラルからの脱却）があると考えます。トライアルも大事ですが、体裁を整えるだけでは意味がないので、市民に寄り添い根付くような施策の構築をぜひお願いします。期待しています。
1229	保育園、幼稚園、小中高へ通うための費用を無償化して欲しい。実質賃金低下とインフレで生活困窮している。社会保険料が世界的にみてもかなり高い水準なのに社会福祉が低レベル過ぎる。税金の無駄遣いはやめて市民へ還元すべき。
1230	まずは、公務員の中でかなり厳しい職場環境である教職員が、安心して結婚、出産、育児ができる勤務環境、勤務体制を政令市である浜松市が、全国に先駆けて構築したらどうでしょう。大量退職の時期真っ只中で、若い教員が急激に増えています。今の学校という職場環境では、今まで以上に独身のままの教員が増えていくのは目に見えています。教職員が安心して育休や時短勤務を選択でき、ゆとりある中で学校教育を進められる教職員の増員、職場環境の改善等を進め、まずは、公務員であり激務が知られている教職員の結婚、出産、育児状況を改善し、これを浜松モデルとして全国に発信して欲しいです。待ったなしの少子化対策、民間の対応が進むのを待つのではなく、公務員から、特に今まさに結婚、子育て世代が多くなっている教職員から待遇改善を進める施策をすべきだと思います。
1231	現在子どもは一人ですが、もっと生みたいと思う気持ちにブレーキをかけているのは、金銭面と人手(預け先)です。もっと気軽に預けられて、（特に産後）教育費も大学まで心配がなければ、と思います。明石市のような子育て支援を期待します。実際明石が近ければ、引越したいと思っています。
1232	小学生以下の医療費を無償化いただきありがとうございます。出産費用についても何か助成があると安心して出産できるとおもいます。また、児童手当についても浜松市独自のものがあると一層住みやすい街になります。
1233	子育てにお金がかかりすぎる。より健康な子供を多く産める二十代の若者世代が1番お金を必要としているのに若い夫婦はお金がない。それが問題。
1234	保険適用になる前に、浜松市の不妊治療支援で経済的に助けていただきました。深く感謝いたします。
1235	とにかく車がないと不便な町です。本当になんとかしてほしいです。
1236	相談窓口など増やしてもあまり対策にはなっていない。パート職員ほど肩身の狭い思いをしている。医療費の助成も、定期通院する子は助かるが、そうじゃない子は特に何のプラスにもなっていない。例えば毎月一万でも補助があるだけでほんとうに助かる。でもその財源が税金だと思っていると働いていない親世代以上が苦しむので自分の想いも堂々巡り。
1237	未就学児の医療受診時において無料になり大変助かっています。小学生もぜひ無料化を希望します。私の周りも、医療が無料だからとそちらの市町村に移住を希望するお友達がいました。物価高における金銭的負担が大きいので、少しでも金銭面での負担が減るような施策をお願いしたいです。

1238	子供の教育費の支援をお願いしたいです。学びたい子が必ず学べる環境が充実しているといいなと思いました。
1239	兵庫県明石市のようにオムツなどの必ず使う消耗品の支援や医療費または教育費での支援があると大変有難く思います。どうしても一時的負担も含めとくに子育てにおいては車関連、光熱費など衣食住関連などの家計的負担が厳しい状態が続いておりますので、そういった面の支援があると嬉しいです
1240	不妊を経験しました。仕事（時間）とお金と理解と体力と精神と…大変でした。不妊のお金、他のフォローがあったらと思います。また、子育て世帯を雇用する会社、団体に恩恵を。休み等々で頭を下げるのはマナーかなと思っていますので、子どもがいる家庭の権利とは思いますが、子どもがいる、いない限らずお互いにしんどくならないように、子ども世帯をフォローする人、会社にも特になる仕組みがあったらいいです…子育て世帯積極的雇用補助金のような。
1241	生き方が多様化する時代に、少子化対策は何をやっても効果がないと思います。子育てに掛かる時間的拘束、費用負担など、大変な面しか見えてこないため、子育ての喜びがあまりにも小さく、様々な人生の選択肢からは排除される時代になっているのではないのでしょうか。
1242	大企業は本件についてある程度理解があり、充実した取り組みがなされているが、中小企業となると妊娠前（不妊治療など）、出産後（育休や育休明けの職場復帰）へのケアが不足していると思う。そこには会社としての体力（資金面や組織体制）に比例すると感じている為、市政としても支援出来る仕組みや働きかけがほしい。
1243	保育士の賃金を上げるべきだと思う。保育園がたくさんできれば、待機児童減少にもなると思う。
1244	浜松市も元明石市長の泉さんのように、思いきった制作を期待しています。浜松は名古屋に近く、東京へも行きやすく、流動的な住み方ができる町だと思います。また、土地も広く、自然も豊かでかなりポテンシャルがあると思います。浜松からの人口流出を防いで、更に移住を呼び込む魅力的な政策を打ってほしいです。
1245	まだまだ子育てに対して母親側の負担が圧倒的に大きいため、尚且つ仕事もしないといけない場合、子供を沢山欲しいという気持ちには全くならない。特に子供が病気になった場合預け先も見えてくれる人もおらず、母親に苦勞が重くのしかかる。大学や大学に行くまでの費用に関しても少子化の要因になっている。
1246	お店等の開店がどこも10時以降、小さいお子さんがいる家は8.9時から活動をしているので遊ぶ時間がとてもありません…せっかく施設や広い土地があるならもっと色々な年齢が遊べて（おじいちゃん、おばあちゃんだっただけで遊べる？来れる環境）、天候関係なくお金もかからず遊べる施設を作れるのでは？やっと病院代も500円払わずになりましたが、袋井、磐田ではすでにされていた案件…で正直遅いと思いました。野球場作るくらいならそういった支援にお金を回して欲しいです…残念に思った政策です…野球場でこれからプレーする子供達がいらないのなら作る意味無いですよ？また大手企業から中小に至るまでまだまだ男性の育休等に非協力的です。夜勤等旦那が行く時私はとても不安で仕方ありませんでした…確かにお金が必要な時だから働かなくてはと思うかもしれませんが。しかし母親だって初めての育児で2人で見ると大変なのにワンオペは本当にしんどいです…そういう現実を今の上層部の方達はあまりにも知らなすぎます。仕事も大事ですが、家族のためにやってくる仕事で家族が苦しむのは本末転倒です。企業に対し国から、県からもっと育休推奨、育児とはなんなのか指導していただきたい。父親になる方達はもちろんその上司と一緒に勉強する場を設けるべきです。もし可能なら休みをもらう間そのフォローをする方達にもプラスαでお金をあげるなど、戻りやすい環境にすることも大切です。よその県、市がやる前にもっと手厚い支援を行えばさらに移住する若い世代も増え、少子化対策に繋がります。大人が幸せそうなら子供達も結婚っていいなと思えることが大切です。そもそも2人目以降から支援とよく聞きますが、1人目からやってくれたらそれこそ結婚する人が増えますし、子供も考えようと思います。せっかくのアンケートなのでどんな議論をされているのか気になります。
1247	結婚年齢が若くないと3人以上子供を産むのは厳しくなってしまう。20代から積極的に結婚したいと思う事が出来る環境づくりと教育が必要ではないかと思う。
1248	??病児保育施設の増設。施設利用の際は当然子供の体調が万全ではないので、基本的に機嫌が悪かったりします。そんな中で通い慣れている園とは別の園(病児保育施設)に預けるにはとても抵抗がある。全ての園とは言わないものの、子育て支援ひろばを併設している園で病児保育もしていれば、慣らすこともできるし、雰囲気もわかるので安心して預けることができると思います。??保育士の給与の補助。最近SNSで保育士の愚痴や不満をよく目にします。私自身は保育従事者ではありませんが、先生たちのゆとりやモチベーションを上げることで、より良い保育を享受できるのではないかと思います。??認定保育園での保育料。園が違えば、方針も違うので、持参物の多さやその準備にかかる労力、園庭の広さ、イベント、保護者会の有無などに大きく差があります。なのに保育料の基準がどの園でも一緒なのは不満です。また、世帯収入によって変動するのも不満です。同園で同じ保育を享受しているのに家庭によって保育料が違うのは不公平だと思います。そもそもまた3歳から無償化なのも、不満です。0歳からにしてほしいです。
1249	子どもの睡眠コンサルタントの資格を持っていて、この知識が保育者には必要であると市議会議員や保育園で訴えているが耳を傾けてもらえない。知識のない高齢の相談員よりも子育て世代の新しい知識を持っている意見を役立ててほしい
1250	共働きでなくとも保育園に通えるようにしていただきたいです。また、育休は入社後の所属年数に関係なく取得できるようにすることは、少子化対策に繋がると思います。
1251	金銭的な支援が欲しい。子供を育てるにはお金がいくらあっても足りない。

1252	今年、未就学児は医療費無料となったが、他市町村と比べると無料の年齢が短すぎる。入院費用に関してもほとんど無料の市もある中で、支援が遅れている。保育料や給食費など、子育てにかかる費用への支援があっても良いと思う。
1253	最低でも兵庫県明石市と同様のレベルを求めます。
1254	勤務時間が少なくとも保育園に入れてほしい
1255	子育て世帯への支援をもっと増やして欲しい。児童手当の月費用を増やして欲しい。高校や大学進学への学費免除、支援を強化
1256	他の県や市みたいに子育てしやすい街になってほしい。金銭面のサポートがなさすぎて、少子化になる理由がすごいよくわかる。浜松はなににおいてもせこい。サポートがなさすぎて。子ども産めというなら、お金くれよって思う母たちは多いと思う。そして浜松市動物園が汚すぎて子ども連れてくのは可哀想。豊橋ののんほいパークみたいにきれいに設備されてれば行きやすいと思う。もう少し子育てしやすい様に頑張ってください
1257	浜松市に限らず自営業の子育ては中々思うように保育園に預けられなかったり、お休みをしてしまうと給料がなくなったりで2人目を産む余裕などありません。自営業にも育休や金銭面での対策をして欲しいです。
1258	3人目の副食費を補助するとかではなく第一子を大事にしてほしい。幼児教育が無償になっても月に10,000円以上払っているので負担を減らして欲しい。また、保育士幼稚園教諭の時給が悪く資格があっても復職したいと思えない。
1259	出来ることならば子供は4.5人欲しい。産むのに適齢な今、お金に悩んでなかなか妊娠に繋ぐことができない。産む産まないは個人の自由なのに、産みたいのに産む選択ができない。産みたい人はたくさんいる。
1260	子育て世帯に対しての減税。同上に対して車、家(ローン)等補助金等。第二以降も保育料無償化。
1261	とにかく金銭的支援が薄すぎます。他の都道府県ないしは市町村で、子育て支援にしっかりと予算を注ぎ込んでうまく行っているモデルがあるので、そこを参考にしてください。子どもを育てるにはとにかくお金なんです。将来への投資をしなければ廃れるのは必然です。お金があればシッターに預けられるし、未認可保育園だって、教育だって、少子化の問題の95%は解決します。児童手当の月1.5万では少なすぎます。せめて4倍くらいでなければ2人目3人目とかには絶対ならないです。
1262	子育ての中で嫌なものとして、PTAの役員、保護者会の役員、子供会の役員などがあります。みんな副会長以下なら割といいのですが、会長になるのが嫌です。浜松市として、そういったもののプロが毎年支援、PTA役員等はそのプロの指示やアドバイスをもらって運営していくということがあれば、子育てが苦じゃないなあと思います。
1263	物価高や税金が高いことによって諦めざるをえないことも多い。その割に必要なところへ支援があると感じられない。男性の育休取得率と同時に取得平均日数も発表することを義務付けてほしい。制度があっても取れても1週間。何の支えにもならない。どこに行っても「かわいそう」などご高齢の方などに言われ、外にも出づらい。子連れでも気を遣わずに行けるお店や場所があれば安心。
1264	所得制限をやめていただきたい。税金でさらに苦しいのに、所得制限のせいで恩恵を受けられません。
1265	実際に少し改善しただけでは大幅な結果には繋がらない。改善するなら海外のような特別な対策が必要。子供をうむ=大変というイメージは避けられない。子供をうむ=得でしかない、に持っていかなければならない。住む場所が提供される車が提供される。仕事の昇進が約束される。など様々な面で特にならなければならない。車の街なので特に車の提供は推してもいいかと。また、子供がいることにより減税されるなども良いと思う。
1266	保育士の給料や待遇を向上させてほしい。保育士の心と生活の充実に繋がり、子供をより安心して預けられる。
1267	地域性も大いにあるとは思いますが、私の住む旧南区白羽町は何事も高齢者優先な風潮があり、現状子育てのしづらさを感じています。公会堂は「簡易老人憩いの場」とされ、広場はグラウンドゴルフの為に除草剤を全面に撒いているので小さな子どもを安心して歩かせることも出来ません。もう少し身近な環境で子育てのしやすさを感じられるようになれば、第二子以降も検討する余地が出てくるのではと思います。
1268	発達障害は十人十色なので、様々なケースでの支援をしてほしいです。
1269	不妊治療をしたくてもできない人がたくさんいると思う。(仕事との両立や金銭面) 保険適用になったことはとてもありがたいが、国からの支援はもっと必要だと思う。
1270	子育て中の方、子育てが終わった方、今後の子育て世代(若者)からの意見をもっと聞いて、その意見の中で実現できるものはどんどんやっていくとよいと思います。そしてなにより子供にも意見を聞いてみるといいと思います。例えばどんな学校がいいか、公園などの遊び場はどうかなど。子供のニーズにあう環境を作ることが最優先に考えてみてはどうでしょうか。大人たちも自分の子供や身の回りの子供たちが楽しく学校に通ったり、友達と近所で楽しく遊んだりしているのを大人が見れば、安心して子育てをできると感じられると思います。また、市役所などの子育て対策の担当の方だけでなく、民間の力を借りてもいいと思います。大した意見ではありませんが、自分なりの考えを伝えさせていただきました。
1271	父親がもっと育児に参加できる様に、環境を整えてほしい。

1272	子供がいても税の控除がないことがしんどいです。また、転職支援の仕事をしていますが産育休の可能性のある年代の女性はそれだけで事業所からNGが出るケースが多く、「産みたい」「産んでもいい」と思える女性が働き続けることができよう、産育休中のスタッフがいる場合には事業所へも代替職員にかかる費用は国や地方が負担する等がないと、少子化は加速する一方だと思います。
1273	子育て支援広場をよく活用させていただいているが、大体15時くらいまでしかやっていないので17時くらいまで解放してくれる広場があると嬉しいです。
1274	学童保育の利用時間を19時以降に延長されるとフルタイムの親は安心できます。
1275	希望する保育園になかなか空きがでなく、仕事復帰の目処が立たない。
1276	今、子育てで一番のネックは経済的な未来が暗い日本において、「教育資金の確保」という経済的問題と、「子育てと仕事の両立」の二つだと常々感じる。全ての働く親への平等な支援と、大学は難しいとしても、補助の拡大や高等教育の無償化は行って欲しい。医療と教育は全ての子どもに平等に機会を与えられる世界であって欲しいと思います。子どもの医療負担0の支援にはとても感謝しております。
1277	妊娠中、妊婦健診で市の補助金がありました。しかし、実費で払っている部分も多く、子育てに必要な物を購入したり、出産費用を払ったりと費用がかさみ、仕事もお休みに入っていた為かなり生活が厳しかったです。旦那さんの収入だけでは、赤字でした。
1278	浜松市というより国がやるべきかもしれませんが、育休手当を1歳までではなく、2歳や3歳まで拡充することが、少子化対策に繋がると考えます。莫大な財源が必要で現実的ではないことは承知の上ですが、1歳以降は給与の何分の1ではなく、毎月10万円の支給のような形で良いと思います。（最低でも毎月5万は必要）今の若いお母さんたちは複数人子どもを授かりたくても、仕事をしないとお金がなく、また1歳までに保育園に入れないと子どもを預けられない。でももう少し子どもの成長を家庭で見届けたい、2人目以降も考えたいが、母親の負担が多すぎて、なかなか踏み切れないという方が多数います。ほとんどの方が手当が切れるタイミングで復職していますが、手当の期間が拡充されれば、金銭面の不安を少し解消することができ、心にも余裕が生まれ、第二子以降の出産を考えることができると考えます。また0歳～2歳を自宅で見る事ができれば、保育園側の負担も減り、保育士不足の解消にも繋がると考えます。そこでできたゆとりで保育士の賃金アップに繋げることもありだと思えます。私は3人の子どもをもつ母です。育休の期間が伸びれば職場の負担が増えるのもわかりますが、お母さんは命がけで子どもを産み、仕事をしながら家のことも当たり前のようにこなしています。子持ち様という言葉も話題になっているみたいですが、少子化は深刻どころではないくらい深刻な状況を迎えています。一生育休をとるわけではなく、誰だって病気等で休職する可能性もあります。できるときにできる人ができる場所でできることをやったらいいと思います。私はこの意見をここで書くことしかできませんが、1人でもこの意見を読んで良い方向に活かして下さる方がいることを願っています。
1279	・静岡市のように、第二子以降の保育園無償化をすすめてほしい。・保育園入園時の手続き、保活をWEBで完結型にしてほしい。（何のためのマイナンバー？というほど書類が多かった）・幼稚園の預かり保育を春休みも必須にしてほしい・小学生の帰宅時間を遅くしてほしい（午前帰り、13時帰りが多すぎる）・学童保育に必ず入れるようにしてほしい
1280	以前は名古屋市に住んでいましたが名古屋市では18歳になるまで医療費が無料でした。浜松市は最近でこそ未就学児までが無料になりましたが医療費も子供の数かかります。医療費が無料な市が多い中浜松市は遅れると感じます。
1281	他の市に比べ、医療費の控除も遅かった。公園等遊べる場所も充実しておらず、ゆっくり遊ぶ時は他の市に行く。市民税はしっかりと収めているのに、子育て支援に生かされている気がないので、転居も考えている。
1282	保育料無償化を第一子からにしてほしい。再婚などで年齢の離れた兄弟がいる場合でも第二子、第三子として手当の拡充を図ってほしい。
1283	とにかくお金の支援が大切。
1284	自然が多く広々しているため子供にとってはいい環境だが、多くの共働き世帯は市内に住む祖父母に頼っていたり母親が時短にしたりしている家庭が多くおりま、祖父母が遠方だとフルタイムで共働きするには厳しい環境と感じる。はますくサポートが3歳まで引き上げられたのは助かるが、3年間で75時間では定期的に長期利用するには非常に短く、共働き両親が復職してからも利用できるように年100時間以上欲しい。現在もシッティングや家事代行を不定期で利用しているが、定期利用では経済的負担が多いため、上の子が小学校入学に際して祖父母のサポートがある県外に戻る予定。都内近郊よりも2人以上出産している家庭が多いので、母親がフルタイム勤務していなければ子育てしやすい環境なのだと思う。無痛分娩も無償化してほしい。

1285	<p>自分の周りの状況をお伝えしますと、会社では最長2年の育児休暇を取得できるが、2歳児からでは保育園に入れないため皆0歳～1歳半未満で復職している。また、2人目は出産しない人も自分の周りには半分ぐらいいる。2人目が必ずしも同じ保育園に入れないのと、子供が増えると両立が厳しくなる、両立するにはキャリアを諦めざるを得ないというのがある。最近の若い世代はキャリア志向も強いので、時短の制度があっても取得しない人も多い。男性と同じように責任のある仕事をしている人ほど子供の数が少ないと思うので、病児保育や延長保育、家事サポートなどがもっと手軽に受けられると助かる。病児保育については、仕事が忙しい時は病院に連れて行く時間もなかなか取れないし、具合の悪い子を外に連れ出すのも一苦労なので、小児科医の訪問診察があると非常に助かる。または、病児保育を小児科に併設するなど、親があちこち走り回らなくてもいいように、子供が体調を崩しても仕事への影響を最小限にできるのが理想。延長保育については、保育士さんに急に残業させるのも非常に申し訳なかったので、夜間は残業手当をプラスする等、保育士さんにもメリットがないと成立しない。または早朝組と夜間組のシフト制にするとか、そのためには保育士さんの給料も値上げしないと人数も確保できないと思う。小学校の学童は延長できなかったの、18時まで迎へに行くのも大変だった。校舎から出ないといけなかったの、雨でも外で待たされていて先生たちにも申し訳なかった。学童も2～3年生までしか入れないので、そのあとは放置状態で教育上も良くなかったと思う。学校が使えないなら、地域の公会堂で学童をやるなどして欲しかった。見守りの大人も無償では集まらないので、例えば定年後の教員の二次就職先にするなど仕組み化してもらいたい。中学校では部活の地域移行で、先生の代わりに保護者が練習に立ち会う、練習場所を確保するなど、地域移行ではなく保護者移行になっている。他の中学校でも同じ状況。校舎が使えない場合は、協同センターや公会堂を借りて、その手配も親がしている。地域移行はボランティアでは決して成立しないので、定年後の教員を活用するなどの仕組み化と資金援助が必要と思う。</p>
1286	<p>児童手当も必要だとは思いますが障害者の方達のようにオムツの支援など必要なものを無償で提供してほしい</p>
1287	<p>少子化対策を頑張っているというイメージが全く感じない。周りに結婚したい人はいっぱいいるが、出会いがないという人が多い。出会える環境作りが必要。</p>
1288	<p>私の経験からして、子育てはとて苦しく大変なもの。家族に相談したところでなかなか理解してもらえなかったことも。あの時一番感じたことは、どうしてももう辛い??となった時に、プロの方たちに家に来て頂き、子供や生活状況を把握して頂いた上で、簡単なアドバイスや数時間でも良いので一緒に子育てをして頂けたら気が楽になるのかなど。常に子供とふたりきりの毎日が続いているので、気分転換にもなるし、優しく寄り添って頂けるだけで、心がリセットされるような気がします。</p>
1289	<p>医療費の負担が高校生ぐらいまでかからないと嬉しい。</p>
1290	<p>子供が少なくなっている現状として、市だけではなく国からの支援が圧倒的に少ない。子供にかかる全ての費用を無償化などにしてくれたらもっと生みたい人はたくさんいます。自分もそうです。これからを担う子供たちのためにも、子育て世代に一番支援してほしい。</p>
1291	<p>何でも無料にする必要はない。安心して預けられる保育施設、学校。特に学校の先生の負担はいかばかりかと思う。先生の数を思い切った数増やして、子どもと向き合える時間を持てる教育現場にして欲しい</p>
1292	<p>保育認定が取りにくい。保育認定の就労時間に、休憩時間が含まれないのが本当に謎です。拘束時間は始業から終業までの時間なのに！即刻見直してほしい。</p>
1293	<p>将来的な教育費の不安で、希望している数の子どもがもてない。自営業の産休育休についての支援が全くなく、妊娠中働かなければその分の生活費が補填できず会社員との差をとて感じた。一律でも少しでも良いから会社員と同じ制度で支給があればもう少し子どもをもつことに希望がもてたかもしれない。</p>
1294	<p>数年前の子ども1人10万円を配った時、所得制限により受けられない家庭に自治体の方針で配られた事があったが浜松市は配らずとも残念だった。我が家には障害児がいるが所得制限により受けられない支援が多く決して生活は楽では無いのに何十年も前に作られた所得制限ラインにより障害児に対しての療育等を我慢せざるを得ない部分がある。(小学校の費用、放課後デイ等) 税金を沢山払っているのだから子どもへの支援は平等では無いのはおかしいと思う。せめて障害児への支援は平等にして欲しい。国のルールとは分かっているが市としてもくの不平等に率先して考えて欲しい。</p>
1295	<p>子どもの成長をゆっくり見守りたいですが、両親共に働かざるを得ない状況で、2人目、3人目のことを考えるのが悩ましいです。子育てに対する経済的支援がより充実して欲しいです。</p>
1296	<p>磐田、湖西などと比べると金銭的に子育て世帯に優しくないと感じる。</p>
1297	<p>医療現場での、産休育休が希望する期間とれる環境、年齢期間問わず、第三子、第四子の保育料支援、病児保育できる園の増加</p>
1298	<p>高校、大学にかかる費用の負担軽減、医療費の負担軽減、</p>
1299	<p>自分の考えは、少子化対策はまずは若者に結婚をしてもらう事だと思います。私ももっと早く結婚していれば2人は欲しかったなと後悔です。(36歳結婚、40歳妊娠、41歳出産) 若者がまず結婚に対する希望や未来が持てて、出会いを増やす、そういった取り組みがまずは必要だと思います。子育て支援をすれば少子化対策になるはイコールではないです。</p>

1300	27歳1人子ども有りです。他県から移住してきましたが、子どもの医療費が小学生からかかることに驚きました。(地元では高校生まで無料でした)今年出産した子どもに難病が見つかり、将来的に医療費がかさむ現実を目の当たりにして2人目を悩んでいるところです。わが家の世帯収入は全国平均的にはありますが、うちのような平均的な家庭でも2人目を躊躇う経済状況にあります。社会保険料、所得税により手取り額が毎月大幅に減っている現状が続く限り、少子化は止められないと思います。子育てには結局「金」です。金があれば子に与える愛情以外を買えます。子育てする母親の負担や子の保育料、学費・生活費の安定、老後の生活の保証、すべて金で解決できます。これらが解決するのであれば子どもを3人でも4人でも欲しいと思えます。実際私自身は4人兄弟ですので潜在的な理想は子ども4人持つことです。それが2人目を持つことさえ希望を持ってないでいます。自身の妊娠のリミット(35歳)まであと7年です。あと7年の間にどれだけ将来に希望が見えるかで2人目を持つか、3人、4人を目指すか変わります。とにかくお金です。年々積み重なる物価高や増税から子育て世帯を守ってください。
1301	小中学校の給食費無償化を早期実現。意外と出費のかさむ公立中学校への入学用品補助(制服、体操着、指定カバン等)等、子育てに必要な費用の検討。通学路の道路にはみ出した樹木伐採などの通学路整備をお願いします。
1302	子供と共に家族が過ごせる場所が、公園やこども館科学館以外魅力的な遊べる場所がないので充実してほしい。一生懸命働いている親が報われるよう高校無償化を全員対象にするべきだと思う。
1303	浜松市は子育て対策しやすい方だと聞きます。ですが、車が運転できないと本当に不便です。なにかに参加したくても公共交通機関を使用できない場所も多いと思いますし、運賃も高いです。協働センターでの開催イベントは参加募集人数が少なく参加できないことが多く残念なことが多いです。子供に障害があって働きたいときに働けず年齢ばかり重ね焦ります。仕事の始業開始時間はどこも同じくらいで、子供の登下校時間にも配慮して退勤できる仕事がないものかと苦慮しています。
1304	現在、正社員で働いていて、時短勤務である。会社としては協力、理解はある環境だが、時短勤務だからといって子供が幼稚園を卒業まではキャリアアップで出来ない。仕事時間が出産後より少なくなっているが出産前より仕事の範囲が広がっている。だが、時短なためキャリアアップが出来ない。出産前と同じ時間帯にすると保育園の18時以降で追加料金を取られるのが家計的に厳しい。働きたいが、公共の施設の時間制限が狭く、時短せずにはならない状態である。この状態では給料も上がらず、家計としての収入が減ってしまうため、2人目は欲しいが現実的ではない。もう少し、保育園の利用時間を延長できないか【延長料金なしで】
1305	保育園に通う満3歳児と幼稚園に通う満3歳児で、保育料の有無が違うのは納得いかないです。仕事をする母親を否定されているように感じます。
1306	子供を産むにも期限があるので、若者の雇用安定と、出産後のキャリアや再就職支援が欲しいです。
1307	未満児の保育料が高すぎる。第一子から保育料を無料にして欲しい。
1308	低所得世帯ばかりが支給も多く、うちのような中間層は逆に子供も多く低所得世帯よりも性格が困窮していると思います。入学準備で市立にも関わらず10万以上かかります。5月は積立や給食費が2ヶ月分なので一人2万近くかかります。これが人数分です。低所得世帯は免除や安くなったりするはずですが、こちらは5月学校に支払うお金は8万近く払っています。余りにも不公平に感じます。毎日生きていくのが馬鹿らしくなるほどです。子供を産めと言うけれど実際はこんなものです。児童手当が出て生活費に消えていだけで貯金なんて1円もできません。固定資産税、自動車税、車検と4月、5月は頭がおかしくなるかと思う位に出費がありました。こんな現状で子供が増えるはずありません。浜松出身ではなく、車が乗れないので生活が不便としか思いません。
1309	賃金アップが全ての解決につながると思う
1310	浜松市は他の市と比べても、子供に対して支援が少ないと感じる。放課後児童会の定員も少なく3年生がほとんど入れない状況。コロナ禍で、他の市が子供に対して図書カードなどの支援をした時も浜松市は何もなく、浜松市に住んでいて損した気分になる。
1311	頑張ってください！
1312	もっときょうだいの枠を長くして無料の時期を増やして欲しい。2人目や3人目で間が空いてしまい、兄弟枠から外れて一人目扱いになるのは納得いかない。
1313	出産するにあたり、必要な消耗品が特に多く、物価高で困窮する産休育休の時期の手当の増額がないのは、生活が苦しくなるので、支援が欲しいです。
1314	医療費無償の対応はとても助かります。保育料や学童など働く親への支援を厚くしてもらえたら嬉しいです。
1315	現在、小学生の子供がふたりいる中で3年生の子が児童会に入れず鍵っ子状態です。親も祖父母も仕事をしているため母親が仕事をやめなければいけないのか悩んでいる現状です。長期休暇だけでも、お財布に優しく安全に預けられる環境拡大を求めます。

1316	継続的な経済的支援、子育て支援の充実がなければ安心して子どもを産み育てることは難しいと感じる。妊婦からの母子支援および、父親に対する研修など、早期から地域と繋がり、孤立しない育児環境があると安心する。妊娠時からささいな心配事でも気軽に言える場、ふらっと立ち寄っていつでもウェルカムで世間話できて、その延長線で相談できる寄り合いみたいな場所がもっとあったらいいのと思う。
1317	発達障害の等級などのないグレーゾーンの子たちの学習支援の充実。長期休みに、日中過ごせる場所、施設などの拡大。中学年になると児童会に入らずに、子供だけで家にいる時間が多くなる。その時間帯の支援サポート、子供にとって通いたくなるような場所、学習支援などがあると、安心して働ける。
1318	結婚しなくていいと考えている人がかなり多いと感じる。(結婚したら苦勞が多いと感じる人が多いと思う。なお男目線) 子育てが楽しいなど思ってもらえるために、子育てしている世代に充実した補助をする(例えば)などして、今子育てしている人が楽しいということを若い世代の人たち伝えてもらえないと思う。(結婚、子育てに対して漠然とネガティブなイメージが多いと思う)
1319	保育料を無償にさせていただきたいです。できれば第一子がらが望ましいですが、せめて第二子から無料にして欲しいです。上の子が就学しても第二子は無料にしてほしいです。
1320	今年度から未就学児の医療費無償化、大変助かります。いつも風邪をひいても怪我をしても、親の判断で我慢させていました。我が家は3人いますので、1人がかかるとリレー式に全員かかります。そしてその間はパートである母親が仕事を休みます。パートを休んで収入が減り、病院に行くお金を惜しんで…という世帯は多いのではないのでしょうか。とくにインフルエンザ。予防接種で1人5000円。もしインフルエンザにかかれば治療費(当時は)500円。そうすると、かかるかからないかの博打、かかったら注射してないので悪化はしてしまうけど500円で済むので子供達には気の毒な思いをさせてきました。こうした子育て世代への助成などに力を入れていただけたら、私はまだ若いし、子供が好きだからまだ産めるのになあと考えてます。給食費無償化は本当に願っています。あとは保育料が無償化なのに対して学童の費用。宿題を見てくれるわけでもなく、学校終わりの数時間、おやつも駄菓子2こくらいで済まされてしまうのに、保育料よりも割高なので早めに辞めさせてお留守番させたい…でも今時子供だけでお留守番は怖いし…と悩んでいます。なにが学童等で助成金が出ると助かるなど日々思っています。
1321	●保育料に関して、認証保育園であっても、25000円を上限に市の補助があるのはありがたいが、その補助があってもその他の経費として数万は支払っている状況。補助金の引き上げができるのなら引き上げて欲しい。2人も子供がいると生活が厳しい。●所得について、子育て中の女性は、時短勤務をしている場合が多いと思うが、時短勤務をすると仕事の割り当ては減っていないのに給与カットされるなど、女性の負担が大きい。若者は手取りも少ないため、子育て中の社員を見て、ただでさえ結婚が考えられるような所得じゃないのに、結婚して子供をもらえば仕事は忙しい、給与は減る、子供で自分の時間がなくなるなどマイナス面しか見えず、ますます少子化が進むと思う。実際、自分の家庭でも理想の子供はもてたが家計に余裕がなく、とてもではないが3人、4人など考えられません。●預かりについて、フルタイムで働きながら育児をしている家庭は、仕事が休みの日は育児に終われ、全くりフレッシュの時間(自分の時間)がない。共働き家庭は、仕事が休みの日に子供を半日でもいいので、預けられる仕組みがあるとありがたい。現行は仕事がある時にしか保育園利用していない。●その他(給食費)、子供たちの給食は自分の子供の頃比べて物価高もあって品数や量が少なくてきくので、給食費として必要な額を浜松市として一度試算し、見直した上で給食費の助成をしてもらいたい。
1322	現在小学校入学前までは医療費無料ですが、可能ならば小学校卒業までにして欲しい。喘息で通院しているので発作が出た際は1ヶ月以内で何度も通院するので、小学校卒業まで医療費無料だと大変助かります。
1323	小学校入学後の支援、学童施設の充実や企業側の時短の延長等に対する理解等が進むことを望みます
1324	男性の育休はいらぬから、時短勤務や休みを多くするだけでいい。ずっと家にいるのも困る。また金銭面がどうしてもネック。藤枝などを参考にもう少しでいいから金銭的負担を減らすようにして欲しい。
1325	年齢が離れている子供を育てる家庭への支援が届きにくいと感じます。浜松市も9月からようやく始まるようですが、もっと早く年の離れた第3子以降の保育料無償化はやってほしかった。それと病児保育の拡充を希望します。両親共に仕事をしながら親族も近くにいない状況だと子供が体調を崩すと母親が仕事を休まざるをえない。有給にも限りがあり、収入も減るし職場で肩身の狭い思いもします。子育てには本当にお金がかかります。もっと子供に対する手当が増えるとありがたいです。
1326	子供の人数が増えれば増えるほど子育てにかかる費用全般の負担が軽くなると、子育てに対して積極的になると思います。
1327	18才まで医療費0円にして欲しい。給食費0円にして欲しい。
1328	自分は地元で実家も旦那の実家も近い環境で出産子育てしているのであまり不自由なく生活しているが、支援を必要としている人に適切な支援が行き届くようにしてほしい。そのためにこのようなアンケートや声を直接聞きに行くなどして現状把握をしてほしい。小学生が夏休みなど長期休みに過ごせる場所を作って欲しい。二世帯でパートなので児童会は入れない。屋内で小学生でも遊べる場所や学べる場所を市で作って欲しい。

1329	元々住んでいた地域に比べ、かなり子育てがしやすい環境だと思います。こども館や科学館なども駅近にあり本当に助かりますし、子供にとって良い経験になっていると思います。医療費助成もありがたいです。本当にありがたいのですが、特に外国籍と思われる方が薬を過剰に要求されていたり、同じ症状なのに複数の医療機関を利用するなど過度に制度を利用しているとの話を耳にしたり、実際要求をされている場面を目にしたことがあります。限りある財源ですので、薬代は本人負担分の助成なしでも、今後の子供たちのためには良いのではないかと思います。その分の費用を保育園や小中学校の設備投資や保育士さんたちの賃上げに遣っていただいた方が、一保護者としては嬉しいです。気候的にもとても暮らしやすいよい地域なので、若い世代の方が集まってくる地域になるよう、良いところが本当に沢山あるので、日本国内に向け、アピールしていただければと思います。
1330	まだ、子供が欲しいと思う気持ちはあるが、税金ばかり上がり働く意味がなく、異次元の少子化といいながら対応も遅いし諦めるしかないなと思いました。こんな中で子供産みたいなんて思う若者は増えないと思います。
1331	子供が7人います。2人で年収900万前後でかなり生活が苦しいけど、私立高校無償化の対象外になります。子供の数が多いの、たぶん1人っ子より相当家計は苦しいのに、無償化の区分に入らないのが悔しく思います。私が働かない方が支援を受けれるかもとか、そんな調整しなきゃいけないのかなと思うと悲しいです。結局子供が少なくて、年収が少ない方が支援を受けれて得になる世の中なのかな。悔しく思います。子供の数に応じて、支援をして頂けると助かります。高校から1番お金がかかるんです。この高校無償化の支援が抜けてる世帯に気づいてほしいです。宜しくお願いします。
1332	・希望の保育園に入園し難いと感じた。待機児童を減らす取り組みをしてほしい。・2歳以下くらいの子どもが気軽に食事をとれるような施設（飲食店）が浜松市には少なく感じた。例えば湖西市にあるOHANA PARKのような、自分の食事を作る気力も起きないような時に、周りに気を遣いすぎずに子供と食事をとることが可能な施設が浜松に増えるとありがたい。・雨の日に子供が遊べる施設はあるが、休日は非常に混雑するため、もう少し増えるとありがたい。・子供の医療費が非常に安くありがたい。今後も継続していただきたい。
1333	給食費の無償化、第三子以降は兄弟の年齢に関係なく保育料や教育費を無償化を希望する。
1334	本当は子沢山希望だったが、金銭面が不安で1人だけ不妊治療で授かった。採卵した卵も残っていたが諦めた。晩婚化が進んで子供を、授かる年齢も遅くなり、子育てと自分達の親の世話が重なるようになってるので、そちらの支援も一緒に考えて欲しい。仕事なら子供を預けられるが、親を病院へ連れて行く時預けるところが無い。
1335	全てのこどもに大学までの学費、給食費など、教育に関わる全ての費用をを無償化にして欲しい。18歳まで医療費無償化にして欲しい。
1336	出産後1年間が辛い。理由がなくても赤ちゃんの面倒を数日間みてほしい。お母さんの睡眠時間を確保できる支援が欲しい。
1337	スマホ、メディア使用の削減 こどもたち主導のいじめ対策 自分が日本人であり社会の一員であるべきことを教育する 過度の多様性の縮小 家族の良さを教える（⇒親や社会が理念をもって生活する） 社会を変える方法を教える、実際に社会が住民の総意のもとに変わることを見せる 高齢者中心主導の社会を財政的に変える
1338	1育児休暇は一年を必須とする。一歳前に復帰せざるを得ない時は3、4時間の時短勤務。2職場復帰後の勤務時間は小学生がいる家庭は五時まで、明るい時間帯に帰宅できる勤務体系に。3勤務時間短縮による給料カット分は子育て支援金として補填する。4中学生までの通院、入院の付き添いは子ども人当たり7日間の有休看護をそれぞれの親に付与、一人親家庭には14日付与。5保育園入園にさいしての一般的な慣らし保育を慣れ保育に改めて、同時期親にもならし勤務期間とする。
1339	・近くの公園（砂山公園）の草がポーポーにはえて子どもが歩きにくそうです。刈ってほしいです・砂山地区にスーパーが欲しいです。車を出さないと近くにスーパーがなくて困ります。
1340	実は1番お金が必要なのは大学進学中で、その支援を厚くして貰えないと不安で子供を複数産む勇気がでない
1341	医療費だけでなく小児科の充実をお願いしたいです。急な発熱で受診したくても、予約がいっぱいになって当日受信できない小児科も多く病院探しが非常に大変です。特に土日祝日ではないが病院が休みになるGW、お盆、年末年始は直営がないのでとても困る事が多々ありました。また、病児用の保育園（特に一時保育）の充実が必要だと思います。
1342	中山間地域での子育ては進学が進むにつれ不安要素しかありません。高校は通うにも路線バスは廃線となっしまい、本人1人では通えず親の送迎が基本となっています。何かしらの対策はないのでしょうか？
1343	現在、夫1人の稼ぎでは子供を育てるのは経済的に苦しい面もあり、将来的に共働きせざるを得ないかなと考えています。働く環境を改善して頂く事もとてもありがたいですが、理想を言えば片方が専業主婦(夫)でも子どもを育てていける社会であればいいなと思います。働きたい人も子どもといたい人も、それぞれの生き方が尊重されると嬉しいです。
1344	未就学児の医療費負担を0円としていただき、大変ありがたいです。欲を言えば18歳まで負担金0円の拡充を希望します。また第2子以降の0-3歳保育料無料もぜひ実現してほしいです。若い世代夫婦が子どもを金銭的な理由で諦めない政策を立てて実行してほしい。財源は工夫すればあるはず。元明石市市長の泉さんと対談を行って子育て支援(人口増策)を進めていていただきたい。
1345	浜松市に限ったことではないが、子供にお金がかかりすぎる。今、生活できないわけではないが、子供達を育て上げ、その後の自分たちの老後の貯金をしていけるのだろうか、将来が不安。

1346	海外も含め、今の政府がやっているようなお金ばらまきで少子化が解決した例はなし。産む産まないは個人の自由だが、出来れば産みたいけどというケースが社会的要因で出産の優先順位を下げてしまうのは残念。労働環境、育児支援などの充実が肝要。
1347	児童手当の金額が、第三子から増額ではなく、第一子から増額してほしい。また、3歳以降1万円は少ないと思います。
1348	医療費無料、
1349	焼津市や藤枝市などは子供館が大変充実している。ターントクル焼津のように図書館とは別の、絵本の読み聞かせができる施設が近所にあると良いと感じる。また、少子化対策は先進国の事例をみると10代女性の出産件数の低下が大きな要因であるとのことだった。高校卒業後、借金をしてまで大学進学をしなくともキャリアを形成できる機会が（新しい価値観の創出も含めて）必要なのではないかと思う。
1350	1歳で保育園に預けて復帰するか、小さいうちは仕事は抑えて子供と過ごすか、個人が自由に選べる社会が良いと思う。現状生活のために働くしかなく、仕事に育児に家事にキャバが追い付かない。夫も帰りが遅く、もう1人産もうと思えない。子育て中の男性の残業をなくす、給与が上がることで結婚や子育てに踏み切れる人がいると思う。
1351	浜松市は小さな工場が多く、あまり裕福ではない工場労働者も多いのではないのでしょうか。住宅への補助を希望します。中小企業には住宅手当がありませんので、自治体からの補助が必要です。小さな工場が多いこの町には特に。高齢者のオムツには補助があるのに乳幼児のオムツには補助が無いことを理由に、浜松市は子供より高齢者を大切にしている街であるという印象を強く持っているママさんが多いです。
1352	小学生の学童保育に入れず、平日はなんとか留守番してもらっているが、夏休みなどの長期休暇中が困っているので、長期休暇中のことを何とかして欲しい。長期休みのみの学童保育も応募しても抽選から外れてしまいました。
1353	短時間で働けるとこが欲しいです。磐田市は医療費無料なので浜松市も500円じゃなくて無料にして欲しいです
1354	高校生世代までの医療費無料、放課後児童会の充実（質、定員 希望者全員が入れるように）教室の空き教室の利用なども検討してほしい
1355	子供を産むことに、金銭面で不安を感じる人が多い気がします。お金があればもう1人欲しいのにといい話も友達の中で良く聞きます。
1356	子供がグレーで働きに出る事が困難である。自営の主人の収入も減る中で、私も働かなければならないのは充分承知の上ではあるが、母子登校、頻繁に学校へ顔を出す等をしている状態で働く状況ではない。かと言って、私が仕事をして、子供を誰かに任せられる事もない。子供の事を考えると将来の為の蓄えと、発達段階での愛情の貯金とで天秤にかけている状況。また、仕事をした場合、長期休暇の子供のあり方の不安も大きい。周囲のお子さんも、困っている状態と聞く。また、経済的に厳しいので、色々な経験をさせてあげられない。そんな事をひしひしと感じていた為、もう1人と思う事ができなかった。
1357	もっと子育てしている世帯に支援が欲しい。双子なのでミルク代やオムツ代がいくらあっても足りないです。これじゃあ本当に困っていてディサービスを頼みたくてもお金がかかって躊躇します。医療費がかからなくなっても他でかかるのでもっと支援をお願いします。
1358	仕事と育児を両立する上で、こども園にとっても助けられています。幼稚園・保育園の先生の待遇が向上されることを願っています。また幼児や児童の数に応じたひとクラスあたりの職員配置も、浜松市独自で増員していけたら良いのではないかと思います。年少～年長、小学生児童二十数人に対してひとりの職員数では、先生・子ども双方にとって大変かと思えます。別件で、幼稚園入園前の子どもが公園で遊べるような遊具が充実すると良いと思います。あらゆる公園で0～2歳を対象とする遊具が少なく、よちよち歩きの子も3歳以上の子対象の遊具で遊んでいる姿がよく見られます。年少以上や小学生だと園や学校に遊具がありますが、入園前の年齢だと、十分に遊べる場が限られているので、親も行き場がなく困りました。公園で遊ぼうとしても、大きい子たちとぶつかりそうになったりして危ない思いもしました。低年齢の子たちが外で思い切り遊べる場を増やしてあげて欲しいなと思います。これからの社会をつくる子どもたちが、のびのびと過ごしやすい世の中になるように、浜松市さん、どうぞよろしく願いいたします。
1359	物価高騰にも関わらず賃金も上がらず、正直子育て世帯は厳しいところが多いと思う。ミルクやオムツ代など馬鹿にできない。非課税世帯ばかり給付金が支給され、真面目に働いてる人がバカを見てる状態。医療機関で働いていたが生活保護受給してる人が鰻を食べたり高級な食パンを買ったりパチンコに行ったりタクシーに乗りまくったり、一般家庭よりお金の使い方が派手なのをたくさん見てきました。真面目に働いているのにこんな差が生まれてしまったら子を持たない選択をする夫婦が増えるのも無理ない。自分たちの生活だけで手一杯で産まれてきてても苦労をさせてしまうかもしれない。もう少し何らかの形で非課税世帯以外の市民にも還元してくれてもいいのではないかと思う。
1360	本当に必要なことにお金をかけて欲しい。保育士をしているが、現場を知っていただくためにも是非市議さんや行政の方々に数十分の上辺だけの見学ではなく数日間の体験をして頂きたい。保護者の方と話をする機会もあると思う。現場の意見考えも理解出来るはず。そうすることで今後の支援策がいい方向へと繋がっていくと思う。私の学友達は、子育てを開始すると、ほとんどが隣の市へ越していった。切ない。隣の市などと子育て支援等に関して意見交換もするといいたいと思う。

1361	子育てには、保護者の心の余裕が必要だと思います。心の余裕をうむためには、時間や金銭面にゆとりが必要なのではと考えます。労働賃金のアップや幼児を育てる家庭の働き方形態の選択ができる労働環境の整備がなされるといいなと願っています。また会社で子育て家庭を支えてくださる、非子育て家庭の人たちも優遇される施策があることで、不公平感がなく互いに支え合える社会になるのではと考えます。
1362	少子化は日本全体の問題、子育て世帯が優遇されることが結婚、出産に踏み切る動機になるような政策が労働人口と自治体の収益増加に繋がるような政策をお願いしたいです。
1363	残業で主人の帰りがいつも遅いので、企業に残業を規制するような働きかけをしてほしいです。
1364	薬局だけでなく病院も無料になり大変助かりました。中耳炎を繰り返し1～2週間おきの受診を約8ヶ月続けていましたので相当な金額だと思います。産休前は役職ありのフルタイムでしたが育休明けは時短復帰にした&子どもの体調不良で有給休暇を使い果たし、子の看護休暇も使い果たし、欠勤が増えたため年収が200万円ほど下がりましたので生活は厳しいです。しかしフルタイム勤務ではお迎えに行った時点でお腹を空かせすぎているので現実的ではありません。育休あけ時短になったことによる補助があれば非常に助かります…
1365	具体的な方針策が市民まで降りてこない。アクセスした人しか利用できない情報やメリットでは新たな出会いや結婚、出産を創出しない
1366	県外から転入してきた者です。いつもお世話になっております！浜松市は子育てがしやすい街だと思います。浜松市の支援がなければ3人目は生まれていないと思います。(4人目は両親の年齢で諦めました)特に母親の大変さに対するフォローは市の保健士さん・保育士さんの力がすさまじく、いつも助けていただいております。そんな浜松市だからか、道行くご婦人やスーパーの店員さんまで「お母さんすごいわ〜！」とこちらを労わる声をかけてくれることも少なくなく、そういった環境だからこそ、親戚もいない浜松市でなんとか毎日過ごせていると思います。一方、父親に対してはどんな支援があるか知りません。最近では育児をするお父さんも増えてきて(夫もそうです)、まじめに育児に努めるほどどうしてもメンタルはボロボロになってしまう、というのは男女問わずだと思うのですが、じゃあ父親が行き詰ったときに話だけでも聞いてくれるようなところあるのでしょうか？保健士さんや保育士さんのフォローも男性だとなんとなく受けづらくないですか…？もし余裕があれば、育児を頑張る父親のフォローにも目を向けてもらえると尚うれしいかなと思います。(でも難しいですよ〜男性って人に弱みを見せるのが苦手なイメージ、「ママ友」みたいに利害が一致していたとしてもつるむのが下手なイメージ…)
1367	妊娠、出産、子育て時への支援が国の支援程度で市からの特別な支援が他の市と比べ少ないと感じる。 例えば他の県や近隣の市などでは出産時オムツがもらえたり高校生まで医療費無料や第二子以降から保育料無料などもっと充実させてほしい
1368	少子化対策について、社会全体の所得水準が下がれば少子化対策も難しいのではないかと思う。子供一人にかかる経済的負担が大きすぎる(大学進学まで考えると)経済的な負担の軽減があると望ましい。特に高校進学からの負担が大きい。せめて、やる気のある若者を経済的負担を減らして進学させる様なやり方があってほしいと思う。
1369	子育て支援広場もあり、保育園も入れるのでとても充実していると思う。あとは、育休や時短、子供が小さいうちは仕事を量をセーブしてもらえ等、職場の理解、体制があれば、もう1人産もうと思うので、その辺りの企業への働きかけ、支援に力を入れて欲しいと個人的には思います。
1370	もっと浜松に住んでいて良かったと思える市にして欲しいです。子育てにかかる費用をまず減らして頂きたいです。幼児だけでなく、大学まで子育ては続くので。物価など何もかも上がる中、給料は変わらないので赤字続きです。副業したり、節約していますが全然赤字です。また、子供がのびのび遊べる遊び場を増やし、駐車場を増やし、子育てして良かったと思える地域にして欲しいと切に願います。
1371	減税してほしい。児童手当を2人目からも増額してほしい。雨の日に気軽に行ける遊び場がほしい。
1372	大蒲公園の遊具が危険です。古い施設は、新しくして下さい。非常に育てにくい町です。
1373	半年とか年に一回とか数時間で良いので、安心して預けられるような施設や子どもを預かってくれる制度が欲しい。たまには夫婦だけでランチとかに行つてのんびり過ごしたいです。
1374	私立高校無償化年収制限撤廃か、兄弟の数の考慮希望します。年収は制限超えても、所得税ですごく取られるから、手取りは少ないです。3人子供がいるので、家計の負担が苦しいです。下の子供あと2人私立に行ったら生活が困ります。行きたい公立、私立高校を受験させてあげたいけど、家計の負担を考えると、親としては、無難に受かる公立受験をしてほしいとなり、子供のやる気や希望が奪われています。学費の心配をせずに、子供が自由に高校を選べるようになったらいいなと思います。
1375	いまだに希望する全ての児童が放課後児童会に入会できる環境が整っていない、進んでいないことに驚く。平日の子供の居場所として学校、放課後児童会以外に、地域における課外活動の場などがあると嬉しい。浜松市のどこに住んでいても、そのような子供を大切にサービスが、偏りなく受けられるとより良い。
1376	子供の医療費無償化。子供に対する金銭的な支援。

1377	給料が少ない。時短で働いてますが給料が少ない。金銭的に余裕がない。残業しなくても余裕のある経済支援が必要だと思う。
1378	時短勤務後の育児と仕事の両立(保育園は就労時間内預かってもらえるが小学生になると融通がききにくくなる)できるなら正社員で働きたいが時間の縛りの難くなる
1379	子供の医療費無料の年齢幅をもっとひろげてほしい。
1380	医療費負担が0円になった事は大変ありがたい事です。児童手当は子供の将来のために貯めているので(実際そういった方が多いと聞きます)現状の子供にかかる諸費用は支援が足りていないと思います。育休中は家で子供と2人きりなのは常に気を張っていて、少しでも大人と話す機会が増えればいいなと思いました。ひろばやその他の講座なども利用しましたがまだまだそういった場が少ないように感じます
1381	産後ケア、はますくヘルパーを利用しました。子育て中に母親がホッと一息でき利用できよかったと感じています。第三者が介入してくれる事で家庭内でモヤモヤが減り、子育てしやすくなったと思います。公園の充実化を希望します。人が集まる公園は限られています。自宅周辺だと可美公園、馬込川公園、三島楊子公園です。広くて明るい雰囲気綺麗な公園です。一方で浅森緑地、江西公園、春日児童遊園は誰もいません。昔ながらのくらしの雰囲気味が悪いと感じるほどです。雑草が生えすぎて入れない時もあります。大きい公園だけではなく身近な小規模の公園もアップデートすべきです。近所の公園で学区内のママさんたちとも交流したいです。また理想のこども人数は3人ですが仕事の兼ね合い(営業職)と子育てを両立できる自身がなく今はこども1人です。経済的な余裕がないわけではありませんが老後にもお金を残して子供にもお金を残す余裕はありません。浜松がもっと子育てをしやすい・こどもを生みたくなる町になる事を願います。
1382	同じ二人目なのに、上の子が小学生になると二人目カウントされないことに怒りを感じます。
1383	重度障害者や母子家庭は医療費が月1かかるとその後無料になるのやめませんか??どこが障害者なのって人が今月ももうタダとか、母子家庭の人がネイルしてる余裕みるとむかつきます。
1384	9時から13時までパートで働いてるのですが、こども園に通っている娘は、お盆休み、春休みの1週間以外は、預かってもらえるのでいいのですが、小学2年生の息子は、長期休みが困っています。仕事時間が短く、学童にも入れないので、長期休みだけ、見てもらえたらとても助かります。長期休みは、仕事を減らしてもらっているのですが、職場の方に申し訳ない気持ちです。
1385	変わって思っていないので、特にありません
1386	市立幼稚園に預かり保育がない
1387	浜松市は医療費が小学生からかかるのが優しくないと思う。高校生まで500円は助かるかもしれないが、その頃には病院に行く機会はあまりなくなっていると思う。まだまだ熱を出したり体調が夜に急に悪くなることもある小学生が時間外は3割負担になるなんて少しおかしいと思う。小学生の時間外までせめて500円にして欲しい。欲を言えば無償化して欲しいとも思う。医療費助成は無料にして欲しい。子育てするにも優しいとはいえない。保育園に入れようと思うと、兄弟で年が離れていると入所することが大変であったし、保育料も静岡市では第二子から保育料も無料になったのに浜松市では行われなかった。兄弟の歳が離れればその分子育て支援も損ばかりであって、恩恵を受けることができないと思った。小学校も学校によって教育内容が違いすぎて入ってみたいとよくわからない。当たり外れがある印象。統一感がないので、育ちに差が出ないのかと思う
1388	・医療費は未就学児だけではなく、磐田市などと同様18歳まで適用してほしい・保育料の負担をもう少し減らしてほしい・学費の軽減。(高校～大学)・出産費用の手出しを無しにしてほしい・妊婦健診の助成金で賄えないときがあるため全部無料で済むようにしてほしい・遊び場の充実。雨の日でも遊べるような施設があればいいと思う。・オムツなどの提供サポート。・明石市の泉さんのような政策をしてほしい。
1389	ベビーシッターやメイド業を充実させて、子育て中の親が自由な時間を持てるようにする
1390	東京都など見習ってほしい子育て 福祉関係が弱い
1391	医療費助成が充実した環境をつくるべき。県外や県内でも医療費が無料の所は沢山あります。浜松市はなぜならないのでしょうか。疑問があります。ケガなどのリハビリで週に2.3回通院した場合、月に4,000円～6,000かかります。負担になると思いませんか。自分で医療保険に入っているケガなどでも対象にならないものもあります。ご存知でしょうか。令和6年4月より自己負担金の見直しで乳幼児に限り通院原則無料になりましたが、なぜ乳幼児だけなのでしょう。乳幼児の時期は短いからですね。乳幼児以降の医療費の方が負担が大きいですよね。政令指定都市にならなくて良かったし、区編成も必要ない。もっともっと子育て世代や、子供の事を考えて税金を使っただきたいです。ひとり親家庭への支援は充実してるとは思いますが、ふたり親への支援はなく共働きして働く時間を増やして子育ての時間は削られるばかりです。浜松市は子どもに優しくない、子育てしにくい市だとつくづく思っていて嫌気が指します。できるのであれば、浜松市から出たいと思った事も何度もあります。妊娠や出産の支援より、子育てしていく方が断然にお金かかりますよね。教育費負担の軽減をしなければ、少子化問題も解決しないと思います。どうか浜松市が子育てがしやすい市になる事を願っています。ご検討のほどよろしくお願いたします。

1392	<p>子育て、仕事をする事で日々感じていることの一つ目は子どもと触れ合う時間が少ないことです。平日は家に帰ったらご飯・お風呂・寝るの最低限の触れ合いしかできません。昼間保育園や幼稚園に預けて頑張ってきた子に帰ってきてから早くご飯食べて、早くお風呂に入ろうなどの声掛けばかりです。もっと親子で遊んだりゆっくり1日の出来事をお互いに会話をしたりと子どもとの時間が取りたいが仕事で帰宅時間が遅くなるためその時間の確保ができません。二つ目は育児にお金がかかることです。独身の時は貯金するお金や多少の贅沢をするお金がありました。しかし子育てを行うことは想像以上にお金がかかります。物価が高騰してる中でも栄養があって美味しいものを食べさせてあげたい、成長が早くワンピースで着ることができなくなる衣類の購入、オムツやお尻拭きなどの日用品の購入、さらに高い保育料。共働きでも貯蓄に回せるお金はありません。子どもとの時間を取るためにこの生活の中で時短勤務を選択すればパートと同じぐらいの給料しか毎月もらえずさらに生活は苦しくなります。この状態では次の子どもも出産したいとは思えません。三つ目は男性の育児休業取得についてです。夫は公務員ですが会社で育児休業を取得した人がいないという理由で育児休業が取れない（取り方が分からない、周りの目が気になる、仕事を他の人をお願いしないといけない）と言っていました。浜松市の取り決めで男性も育児休業を取得するという施策がないと育児休業の取得は難しいと思います。親子のコミュニケーションの希薄、共働きしていても生活ギリギリのお給料、育児もほぼ1人（母のみ）で行う環境これらがある中で自分の姉妹や周りの友人に子どもを産んでも安心して生活できるようとは到底言えません。幼児の子育てしかまだ経験していないため学童期、青年期の子育てについては分かりません。正直不安です。この意見がどれだけ伝わるか分かりませんが、浜松の子育て支援施策を行うにあたり参考にいただければ幸いです。</p>
1393	<p>小さい子供達のみではなく、1番お金のかかる高校、大学生の子供を持つ家庭にも子供の人数に関係なく支援する仕組み。働く人材の確保にも繋がるはず。進学先を家庭の収入に関係なく適正に選べるためにも</p>
1394	<p>歯科検診の際のフッ素塗布、赤ちゃんへの絵本の提供、整備された魅力的な公園、等磐田市の子育て支援を参考にすべきだと思います。</p>
1395	<p>遠鉄バスのバス停を増やしてほしい。歩道が整備されていない道路は整備を進めてほしい。</p>
1396	<p>少子化対策に待ったなし。今すぐ出来る事をすぐやる。未来に向けて出来る事を考え繋ぐ。先のない人生と先のある人生天秤にかけたらどちらが重要か分かるはず。</p>
1397	<p>自営業での8人家族において、国民健康保険料の負担が大き過ぎます。大人2人、子供6人保険料で家を買えてしまいます。はっきり言って使わないと損という結論になります。最近の物価高騰、円安、ガス電気代、ガソリン価格などの問題と比べ、なによりも生活に負担がかかります。3割負担の掛け捨て保険の割に高過ぎますね。所得0円でも10万円の計算になります。どうやって支払うのですかね？子供達の必需品を購入するよりも、納付ペナルティがあり、優先して支払う事もあります。借り入れて支払う事もありました。少子化対策と言うなら、中学生又は高校生までは保険料の負担額を考えてもらいたいと思います。</p>
1398	<p>未就学児は医療費助成で医療費無料だが小学生からは500円負担、3~5歳児は保育料無料だが小学生からは学童保育料が高く負担になっている。子育ては就学したら終わりではないので切れ目のない支援をしてほしい。減額制度もあるが当てはまらない中所得者は負担になっている。給与は変わっていないのに物価や税金が上がって経済的に不安でもう1人子どもを産もうという気持ちにならない。児童手当も所得制限があり中所得世帯が働き損をしているように感じる。また、時短勤務も3歳で終わるので祖父母の協力が無い家庭は正規で働きたくてもパートや非正規雇用にならざるを得ない母親が多いと思う。学童保育は3.4年生までしか入れないので両親が働いている家庭は春休み、夏休み、冬休みはこどもだけで家で過ごすことになる事も不安に感じている。ファミリーサポートは保育士や教諭等の資格のない知らない相手の家での預かりになるので預けにくいし、送迎での利用も相手の家まで料金を支払いに行かなければいけないので使いにくい。小学生以上のこどもがいる共働き世帯への経済的な支援やこどもの居場所づくりをしてほしい。</p>
1399	<p>所得制限撤廃してください。また、男性以上に年俸制で働く女性は仕事をやめざるおえません。病児保育と夜間保育、早朝保育が短すぎクライアント対応もできず働くことができません。</p>
1400	<p>雨の日に遊べる場所が本当にごく僅かなので、乳児から中学生、高校生まで、各年代が同時に利用できる施設があって欲しい。また、ものすごく専門的じゃなくて良いので、水族館、科学館、楽器博物館、図書館、美術工芸、浜松ならではの産業、農業、全てを少しずつ摘んで網羅して楽しめる場があって欲しい。また、中学生、高校生に、出産の現実、掛かる費用を知る機会を持ってもらいたい。産む時になってから知る事ばかりで大変でした。</p>

1401	<p>まず、この設問の問いで「少子化対策」と「子育て支援」を区別していることは非常に好感が持てます。両者を混同する人も多く、結果としてポイントがズレた施策を打っている自治体も散見されるため、両者の違いについてはもっと積極的に市民に対し周知をしていただきたいと思います。それにより、市長の仰る「EBPM」に即した施策に対する市民の理解を得やすくなるのではないかと考えます。「子育て支援」それ自体は少子化云々に関わらず実施していくべきです。特に20代～30代前半の若年層の夫婦は経済的にも精神的にも子育てに対してなんらかの不安を抱えているケースが多いかと思えます。若年層が抱くそれらの不安を少しでも取り除くため、少子化云々に関わらず行政は手を差し伸べていただきたいと思えます。しかし一方で、「子育て支援」と「少子化対策」は全くの別物です。目的が異なります。そのため「子育て支援」施策は出生数の増加にあまり寄与しないことを明確にすべきです。「子育て支援」で少子化は解決しません。私の周りの夫婦は既に2人以上のお子さんがあるケースが多いです。こうした夫婦の方々に様々な子育て支援を講じて「あわよくば3人目を」と行政が期待しても、夫婦の人生観やそもそもの子育てにかかる体力的な面でなかなか3人目を産んでくださることは少ないかと思えます。同じコストを掛けるのであれば、すでにお子さんがある世帯に対する支援よりも、若年層の単身者が結婚しやすくする環境整備に回した方が出生数増加に結びつくと考えます。「子供がいる世帯の平均子供数」は30年以上前から約2.0前後で減っていません。1組のカップルを新たに作り出せば、少なくとも既に子供がいる世帯よりも追加出生数は多く、政策の"コスパ"は良いのです。『若者が、若者でいられる間に結婚を』これをスローガンに浜松市として「少子化対策」を進めて頂きたいと思えます。具体的な施策として、浜松市主催の婚活イベントの参加者を市内企業を通じた募集に限定するという案を挙げさせていただきます。単身の友人曰く、マッチングアプリは素性が怪しい人が多く、登録/参加するのに躊躇することが多いようです。一方で上記の案であれば、応募しようとする単身者にとっては、他の参加者は全員市内企業を通じて参加してきており、素性がある程度しっかりした人という安心感があります。一方で参加させる企業側にとっては、単身者に比べて会社への定着率が高い既婚者を社内に増やすことで、人材確保の面でメリットがあります。</p> <p>また、「18～35歳の男性」が年収400万円以上の安定した職に就けるようにすることが少子化対策の上では非常に効果的です。そこで、市内の製造業に絞って、18歳～35才の給与増加分の全額を一人当たり36ヶ月分企業に支給するという施策を提案します。浜松は製造業の街です。その製造業の再興を狙うという名目で、男性就業者の多い製造業に絞り支援を実施することで、結果として狙った層に対する支援を実施できるかと思えます。加えて、浜松市が20代女性に選んでもらう街にすることも非常に重要です。浜松市の人口統計的に、20代男性よりも女性の方が少ないです。そのためには中心市街地の魅力を高めていくことが必要です。商業地の魅力の有無は、20代女性のその街への定着率に大きく影響すると実感しています。商業地の魅力が低い街は、20代女性に選ばれません。中心市街地が非常に発展している静岡市は、20代女性/20代男性の割合は浜松市より7ポイントも高いです。具体的な施策として、中心市街地の発展のためには中古住宅や中古店舗の居抜きを活用したリノベーションの動きをもっと後押ししていくこと重要です。中心市街地の魅力向上の為に「個人経営」の「飲食店」を多く開業させることがキーとなります。やはり全国キーチェーンの店舗よりも、個人経営の店舗の方が一般的に魅力が高いです。また、飲食店は雑貨屋や服飾店などとは異なり、長時間長居しやすい点や見知らぬ人と1つのテーブルに会することが多いという形態から、主に夜間において、店主を中心としたコミュニティが形成されやすいという側面があります。こうしたコミュニティは中心市街地の魅力を大きく高めることとなります。こうした「個人経営」の「飲食店」を増やすためには開業時に必要な初期費用を徹底的に抑えられることが必要です。初期費用が高い物件は全国チェーンしか参入できなくなってしまうので、この「初期費用」を抑えるためには、空き店舗のリノベーションにより、個人事業主が少しでも安く入居できる環境を整えることが必要です。中心市街地の活性化施策は20代女性の人口減の緩和、ひいては少子化対策に寄与するという観点からも、強力に進めていくべきと考えます。「少子化対策」と「子育て支援」は全くの別物ということを改めて強調して、以上とさせていただきます。</p>
1402	<p>天候関係なく身体を動かして遊べる施設が増えてほしいです。子育てイベントを増やしてほしいです。医療費負担がなくなったのはありがたいです。乳児は個室必須なので、個室料も負担していただくとありがたいです。はますくヘルパーさんがどんな方、事業所によっての特徴などが分からないので、紹介イベントなどがあると利用しやすいです。</p>
1403	<p>若者の結婚離れはsnsやエンタメの発達、女性の社会進出が寄与していると思えます。子供が欲しいけれど、作れない人の問題点は経済的不安が大部分を占めています。現在、子育てには多くの時間とお金がかかります。1人で楽しく生きる道が受け入れられるようになってきたので、このような時間とお金をかける必要のない選択肢に魅力を感じる人が増えることは仕方ないことなのかもしれません。時間の問題は本人の努力によると思えますが、お金の面だけでも支援していただくと助かります。</p>
1404	<p>児童扶養手当の拡充をしていただきたいです。自立しようとスキルアップしてもそのせいで所得が少しでも超えてしまうと支援を受けられない…スキルアップする前のほうが良かったのかとやる気がなくなってしまいます。不妊治療に対しての支援を手厚くしてほしいです。周囲にはそのような関係で子供を諦めた方が多くいました。職場の理解が難しいために仕事を辞めなければいけない、仕事をやめたら治療に掛けるためのお金がない。行政で、社会全体で支援をするべきです。</p>

1405	障害を持っている子どもの行き場、放課後デイサービスの数が少なすぎる。障害児が増えているにも関わらず、受け入れ先が少ない。正規雇用で働いているが、一般の学童と同じように毎日同じ場所に通うことが望ましいのに数ヶ所掛け持ちしないと毎日預けることができないのはおかしい。夏休みなどの長期休暇の場合、開所時間が10:00～15:00となると正規で働けなくなる。障害者を育てる親は正規で働くという選択肢がなくなる。せっかく正規雇用で働けているにも関わらず、障害の子供の預け先がないという理由で（学童は8:00～18:30まで開所しているのに）パートに変更しないといけないのは不平等。
1406	私は現在、時短勤務で正職員として働いている立場から申し上げます。現在勤務している会社では、産休育休時短勤務など福利厚生が充実している企業だと思います。ただ現実には、子どもが小学生になるタイミングで、子どもとの時間が上手くとれないこと、仕事との両立が出来ないこと、などの理由で退職する女性職員が一定数います。私自身も今後、子どもたちの進級に合わせて退職を考えています。夏休みなどの長期休暇がなく、子どもたちの預け先がないこと、学校に万が一通えなくなったりした場合、子どものケアが十分に出来ないことなど、不安要素ばかりです。
1407	子どもが発熱したとき、安心して預けられる環境がほしい。とくに入園してすぐはほとんど出勤できず、勤務を諦める友人を何人もみてきた。勤め先を探すにも、保育園には入れない。理想は、もっと長い期間、金銭の心配なく休みがもらえること。教育の金銭的不安が高い。3人まで生まないと優遇されないことがおおいが、年齢的に3人生むと仕事ができなくなり仕事をあきらめなければならない。その経済状況で暮らしていける希望がもてない。施策がでたとして、子供が対象になるやでその施策の保障はあるのか。2人だとしても、本当はもっと支援をいただきたい、あくまで理想です。医療費控除は大変ありがたく感じています。浜松祭りをみても、こどもを祝う文化が根強い地域だと思いたいです。文化貢献というところでは、初子祝いのたこの補助金ほしいです…高すぎたり地域の文化がつよすぎてハードル高く、あきらめました。日本一子育てしやすい市になって、自分のこどもも浜松にすんでほしいです。
1408	病児保育施設が増えて欲しい。
1409	浜松市は公園や自然が身近にあり、子ども達が自然に触れて元気に走り回れる場所も多いと感じています。さらに、木登りできる場所や大声を出して遊べる場所など、親も子どもも周りの苦情を気にせずストレスなく遊ばせることができる場所もあると、もっと子どもの体も心も生き生きとしたものになると考えます。公園でもルールも子ども同士でやりとりする前に大人が間に入って先回りしすぎて、コミュニケーションを取って学ぶチャンスがなくなってしまっていると感じています。小さいトラブルを経験し、対処する経験も必要なのではないでしょうか。
1410	自分の子供は結婚適齢期ですが、お金の不安があるので子供はいらないと言っています。困ったことだと思いますが、こう思う若い人たちは少なくないんだろうなと。本人たちにも、それをフォローする職場の人にも、納得のいく手当があるといいですね。
1411	母子家庭の支援ばかりで、中層世代の手当が少ない。中層世代が1番苦しい。正社員で働くほど経済が不安定。
1412	子供を産みたい、育てたいと思わない理由は何か、それを考えた方が良いと思う。明確なのは金銭問題。結婚しても子供はいらない1人でいいと思ってしまうのはお金がないから。子供が小さいうちは貯められても、大きくなればなるほどに教育費、食費などの出費が増えて苦しくなる。小さい子の支援ばかりでなく、せめて高校生までのいろいろな支援が欲しい。
1413	保育園の無償化を希望する。保育園が有料のため、経済的負担が大きい。育児のため配偶者の給与が減っている中、保育料の支払いが家計の負担を圧迫している。そのため、保育園の無償化を希望する。また、浜松市の財源の問題もあると思うが、可能な限り他の市区町村で行われている少子化対策を取り組んで欲しい。浜松市は他の市区町村の少子化対策は見劣りを感じる。
1414	産前産後に5万円もらえるのはとても助かった。医療費、保育料の無償もとても助かっている。保育施設も沢山あるのは良い。けど、保育士さんが増えるように保育士さんへの支援が必要だと思う。産後、身近に助けてくれ人がいなくて疲労困憊過ぎたので、産後ケアの宿泊施設が増えてほしいのと、利用できる子どもの月齢が一歳までなど上がってほしい。父親がもっと産前から育児・家事に協力的になれるような講座やセミナーをもっと開いて欲しい。産後はヘトヘトで夫に心身の不調や家事育児の説明をしている労力がないので、見せるだけで済むパンフレットや動画があると良いな。お出かけをするとご高齢の方が声かけてくれたり手助けしてくれたり、浜松はそのような良い社会があると思う。助けてほしいママパパはたくさんいるし、活躍したいと思っているご年配の方もたくさんいると思うので、そのような助け・助け合いの身近にできる支援活動が広がれば良いと思う。
1415	子ども養育費、特に中学から大学への学費面の援助があると嬉しい。商業施設な身近な町で児童図書や子ども向けのコンサートなど併設しているような文化的な場所を増やしてほしい。知的な空間で子育て世代同士や先輩世代が気軽に立ち寄り交流できるといいと思う。
1416	生活のために、仕事、お金を充実させようとすると、子どもと関わる時間を充実させられないです。そこのバランスを行政に助けてほしい。
1417	保育園や幼稚園、学童など、必要経費が高い。また、家庭での負担も多い(荷物準備や宿題、習い事など)出産費用より育てる費用の方が高すぎる。

1418	子供の医療費や保育園、学童の待機児童についてなど、他の市区町村と比べて対策が遅れているように感じます。安心して子供を産み、育てられるよう、力を入れて取り組んでいただきたいです。
1419	子育てに対する経済的負担がゼロに近くなれば、もう1人産みたいとも思えます。経済的面で大いに支えて欲しい。また、子育て支援制度（預かり等）があっても、今使いたいと思っても、事前に登録が無いと使えない制度が多く、使いづらい。気軽に使いたいと思った時に使える制度にして欲しい。
1420	既婚者の出生率は低下していない事実から、少子化対策には既婚率改善が先ずは必要。若者に魅力のある都市にする政策を希望する。松菱の跡地をいつまでも放置せず、若者が希望する施設を検討して欲しい。高校、大学と協力してどんな利用方法をするのか大規模なアンケート調査を実施してみてもどうか。子育ての支援には岡山県奈義町のような大胆な政策が必要。何をやるかより子育てに対して予算を大胆に振り向けることが必要と考える。収支が一時的に悪化するの避けられないが、政令市で断トツの出生率を誇る都市になるためには必要な投資。市長の手腕に期待します。
1421	子育て支援は、もっともっと必要だと思います。国からの子育て支援金では全然足りません。給食費、体操服、教材、保険…子どもに絶対必要な費用は全て無償化にしてほしい。希望ある子どもは国の宝のはず！！
1422	浜松市は、教育に対する意識が高い地域だと感じています。それに伴い、教育の格差、スポーツや習い事の格差も大きいと感じます。それが生み出す心の歪みへの教育が、もっと充実することを期待します。また教師に対する教育環境・スキルアップと、子ども達・保護者の相談窓口の拡充と支援が急務と感じます。我が子が、教師からの待遇に傷つき不登校になって、それがよく分かりました。子宮頸がんワクチンのさらなる普及や、思春期以前から（幼児期から）の性教育にもっと予算を使っていただきたいです。
1423	子供の医療費は無償化にして欲しい
1424	いじめ問題。もっと被害者ファーストに。加害者と平等、隠ぺい、事なかれが多すぎる。
1425	親が希望する時期に保育園、放課後児童会に子供を預けられない現状がある。母子手帳を発行しているのだから、どの地域にどの程度子供が産まれるのか、また小学生がいるのか把握することは可能であると考えられる。また、その家庭環境についても情報収集する余地があるはずである。現状の保育園や児童会の配置などはニーズに適しているとは思えず、市が入園などを管理しているのにもかかわらずあまりにも運営団体任せなのではないだろうか。
1426	医療費が0円になったのは嬉しいが、それでもう1人産もうとはならない。どの年代、どの辺りの収入、何人目を増やしたいかなど、増やしたい層のターゲットを絞って政策を考えてはどうか。
1427	20代頃は、仕事を覚えるのに一生懸命でした。私生活よりも、仕事を優先させられる日々で、私生活を充実させる時間的なゆとりはありませんでした。30台も仕事に忙殺され、第三者との時間を生み出す事は難しいと思いました。令和になり40代になり、やっと私生活の充実が認められる時代になりましたが、日常生活の中で個人のプライバシーに関することを聞く事はほぼセクハラになってしまうため、声をかけたり、食事に誘ったりする事は不可能な世の中になりました。残念だなあと感じます。氷河期世代の反省を生かして欲しいです。少子化対策が成功している自治体や、子育て世帯が増えている自治体や、各国の政策を参考にして、結婚や子育てが安心してできる自治体になって欲しいです。
1428	高校卒業後、進学を希望していますがひとり親ということもあり、金銭的に不安が大きいです。子どもの希望を叶えるには塾代や今後の生活の支援が必要ですが、難しい状況です。奨学金制度もいろいろあるとのことなので活用させていただきたいと思っています。
1429	子供医療費を小学生まで無料にして欲しい。
1430	●妊婦健診や出産費用の補助があっても、結局ははみ出る自己負担額が大きく、金銭的負担になっている。出産を躊躇う人が出てくると思う。●乳幼児のおむつに対する補助があると助かる●高校、大学まで考えた時に、長期的な教育資金の見通しがたたないと子どもを何人も欲しいとは考えにくい
1431	少子化対策が女性の就業が前提の策ばかりです。子育てに専念したい方へのサポートは何になるのでしょうか？また、子育て支援策が幼児に厚く、学童期以上の健常な子どもの子育て策がないと思っています。教育機関からの保護者への指導が子育て支援になるのでしょうか？障がいを持ったお子さん、ひきこもり、不登校のお子さんなど課題を抱えてしまったお子さんへの支援に限らず子どもが社会に出て生きていける大人になるための子育て支援策をつくるべきだと思います。
1432	金銭的な一時的な支援をするよりも、子供を産み育てたいと思える環境が大切だと思います。子供が欲しいと思える瞬間をいかに作り出すか。大きな公園を整備して、そこで週末に子供を連れていくのでは、幅広い世帯に子供が身近にいることを感じてもらえません。近所に小さくもいいから、身近な公園を整備して歩いて行ける場所に子供達が元気に遊んでいる姿をみる機会が増えれば子供を育てる将来像をイメージしやすいと思います。また、年配の方は小さな子供達の元気な姿を見るのが活力になることもあります。地域で子育てするという意識を結婚前から持つことで、不安は和らぎます。地域と子育てについて着目した支援を求めています。
1433	浜松市は子育てしやすい街とうたっているが、他市のほうが子どもの施設の充実だったり経済的な負担軽減だったり魅力的な話を聞くことが多いし、行政窓口もどこに行ったらいいのか分からない

1434	周りで子育てしている方を見ていると、フルタイムで働く場合祖父母の助けが必須のように感じます。我が家はどちらの祖父母も遠くに住んでおり、時短をとることも難しい仕事だと、仕事か家庭かどちらか天秤をかけなければいけない状況が辛いと感じる時があります。こどもが小さい間だけでも選択肢が広がるといいなと思います。
1435	児童手当増額、保育料無償化を希望します。未就園児を2人保育園に預けています。保育料が6万円。病気で休むことも多く、パート代は保育園に消えてしまいます。
1436	保育園の増加は評価できるが学童については増えていないので働く親が増えることで預ける人が増えて高学年で学童に入れなくなる事態は年々深刻化していると実感している。また通っている学童の運営が今年度から変更になったが利用者としては改悪でしかないのが実情。学童保育に関しては民間などの選択肢がほぼないなかで市からの決定だからと経営団体が変わるのには納得できない部分が多かった。
1437	子育てに係る金銭的な負担(医療費・教育費など)を軽減する措置と、保育園・学童保育の充実が有効と思います。
1438	子ども達やその家族がWell-beingになる環境や教育の整備、例えば下記について取組む。Well-beingを目指してのファイナンシャル(金融経済)探求学習(1)世界をWell-beingするイノベーションに取組んでいる企業活動の探求学習(2)計画的かつ将来の目標・目的を定めたお金の使い方の探求学習(3)Well-beingなイノベーションに取組み成長している企業の探求学習(4)STEAM教育でのWell-beingなイノベーションとなる事業の探求学習新NISAや親子口座を使い、投資シュミレーションや実際の少額投資や積立投資を通じて、お金を目的にしない、Well-beingになるためのあり方を探求して身につける。このことによって、お金に関わるトラブルを回避し、教育資金や老後の資金を長期計画的に蓄積することを身につける。このため、浜松市と浜松市にある企業でWell-being(幸せ、幸福、SDGsなど)の経営ビジョンを持つ企業などと連携した取り組みをする。また教育機関などWell-being(幸せ、幸福、SDGsなど)に関心を持つ組織と連携する。今の時代、成人になりお金に困りトラブルを起こす、老後の生活資金がなくトラブルを起こす等の社会問題が多発しています。こどもの頃からお金に関わる正しい理解を持ち、自らがWell-beingになるあり方を探求する。この為に、社会でWell-beingを目指して活動し、業績が向上し、株価が上昇している企業を探求学習して、余裕の範囲での将来のための投資を学び、更に、社会人になったときに仕事であり方を理解しておくことができます。そうすれば世界がWell-beingなることが促進されます。
1439	様々な制度をわかりやすく説明してほしい、どのような制度があるのか、市民が知る機会を多くとって欲しい
1440	小・中学校の給食費無償化を早くお願いしたい
1441	一時保育の預かり費用を安くしてほしい。兄弟(双子など)で一時保育で預ける場合は、片方の子の分の費用を安くして欲しい。保育士さんを増やして欲しい。ベビーシッターの利用費用を補助して欲しい。←利用料が高いと感じるため
1442	共働き世帯が増える中で、夫婦が仕事と育児を両立できる環境整備が必要です。浜松市に期待することは、そのボトルネックを無くす事や街全体の雰囲気づくりです。具体的にして頂きたい事は、紙おむつやミルクの無償提供、希望した保育園へ入り易くする事、保育料の無償化、小学生の放課後預かりサービス、企業への仕事と育児の両立支援の働きかけです。現在の日本社会には少子化の要因となる様々なボトルネックが存在しており、企業の働き方や街づくり、人々のマインドチェンジが重要です。その中で行政の役割は非常に大きいと考えています。
1443	結婚、出産適齢期の20-30代前半の世代が、経済的困難さ、社会的孤立感を抱えずに安心して子どもを作れる環境を整えることが大切だと思います。
1444	保育園や義務教育世代の教育支援はいろいろ進んでいると思います。ただ、一番お金がかかるのは、実際のところ大学進学を考える時です。経済的に困難で、大学進学を諦めたり、子供自身がとても苦勞をしながら通学していたりすることがあると思います。その年代への経済支援をぜひ進めて頂けたらと切に願います。
1445	少子化は、自治体レベルで何とかできる状態を超えている。労働人口を増やすためには、高齢者対策よりも優先すべき
1446	18歳まで医療費負担をなくしてほしい。2人目以降の保育料無償化をしてほしい
1447	6月17日放送のクローズアップ現代でまさにこの問題を取り上げていた。子育て支援策を充実させたのに結果に繋がらず、若者の人口流出が増加してしまった市町村の話だった。結局、子育て支援策を充実させる事は「今、子育て中、10年以内に計画」の人にはとても大切でありがたい施策だが、その反面、子なし世代には負担増で「子供を持ちたい」「結婚したい」までにかかわらず、社会的活躍のチャンスのある都心に流れてしまうのではないかと。男女ともに非正規を減らし正社員を増やして経済基盤を安定させ希望者には仕事しながらでも不妊治療しやすい職場環境づくりも同時に推進して欲しい。
1448	大学生への支援まで視野に入れて検討いただくと助かります。理由は、授業料や教材費、下宿費用の負担が大きいため。大学進学率が高くなっており、大学進学まで視野に入れて無いと、子供を多く持つ気にならないと思います。特に、高校生や大学生の兄弟が居る場合は家計負担が非常に大きくなります。また家のローン等も含めると子供を何人も持つというのは躊躇することも考えられます。
1449	無利子の奨学金の充実。3人以上の家庭へ、世帯所得に関係なく高校/大学入学金や授業料補助(支給)または無償化。3人以上の家庭へ、児童手当を更に増額。市立高校の裁量枠は一般入学者と同等以上学力有を前提とする(全員平等に学力優先)。市立中学/市立高校の制服/備品の不用品買取&リユース制度の普及/公認化
1450	自分たちの世代が年老いた未来も含め、浜松市や日本の未来への投資につながる予算のかけ方をして欲しい。

1451	お金がもらえるから子どもを育てよう！みたいにはならないと思うので本当は子どもを育てたい人たちが経済面や周りのサポートの有無（不妊治療の費用、ベビーシッター、一時預かり、産後ケアなど）で諦める人たちにスポットを当てた施策をしてほしい。
1452	保育園の待機児童は減っていると感じますが、放課後児童会は3年生や4年生になると定員の関係で入れません。放課後児童会も、希望者が入れるように対応してほしいと感じます。
1453	徒歩圏内に公園があれば、近所の子育て世代との交流につながると思うのでもう少し整備された公園が増えたら良いと思います。
1454	浜松市が様々な少子化対策、子育て支援をされていて、私もいくつかありがたく利用させていただきました。結局、少子化は経済的な理由で結婚しなかったり結婚しても子どもを持たない選択をする人が増えているからではないかなと思います。核家族が増え、大家族のように家族で支え合って楽に子育てすることがなくなり、大変な思いをして子育てをする親をみて育ったら、その子どもはそんな風にはなりたくないと感じるイメージを持っていないのは仕方ないことかもしれないとも思うので、これをしたから子どもが増えるというような単純なことではないように思います。子どもを増やすというよりは、結婚する人たちを増やさないと子どもは増えない気がします。
1455	義務教育のうちは、医療費、給食費を無料にしてほしい。
1456	少子化対策は国全体で取り組まないと効果は低い。浜松市で数100人出生数が増えたところで将来の人口増に繋がるのかは疑問。
1457	子供3人以上いる家庭に対して私立中学の授業料無償化
1458	独特なものがない。文句を言われぬ程度にやっているといった印象を受けます。浜松市頑張ってるなど感じるものは今のところない。どこかがやっていることをやっている印象である。ニュースになるような、とがった施策があっても良いかと思う。
1459	少子化対策や子育て支援をしていると思う施策を感じない。なぜでしょう。何かしているのでしょうか。自分には何も感じられませんでした。（不妊治療の上、高齢出産しました）
1460	子供が使える施設が使用禁止であったり老朽化でつかえない。可美にあるプールも2年も使えないなんてありえない。どこであそべというのか。公園も遊べない遊具があったり車を止められない、限りがある。10台未満。トイレも不衛生なところが多く使いたくない。浜松は、子育てに優しくない。医療費も500円かかることに驚き。給食無償化、保育園でのおむつ提供など他の県や市から遅れすぎではないか。祭りや野球場に金かけてる場合ではない。子供が多い家庭にもっと支援してほしい。多胎児は同時にお金かかるのできついです。
1461	兄弟に歳の差があり、保育園の兄弟枠は使えません。第2子がなかなか授かれず、不妊治療でやっと授かることができました。第2子、3歳未満児の保育料が無償化になると仕事に出られるので、経済的に少し楽になります。本当は子供が3人欲しいですが、習い事や将来的な教育費を考えると難しいです。習い事は月に20,000円/人の支出ですが、子供のことを思うとなかなか質を落とせないのので3人目は無理かなと諦めています。3人目から補助が拡充される施策が多いですが、1人、2人を育てるのも経済的に大変な家庭もあるので、もう少しハードルをさげて、1人でも2人でも経済的な心配なく子供が育てられるようになると、もう1人欲しい…と思えるようになるんじゃないでしょうか。
1462	子育てが楽になるのは嬉しい。けれど、土日、祝日など開催してる広場が少ないのでそれを新たに設けてほしい。両親がシフト制で働いてる場合、片親だけでどこか行き場がないときにも子育てが楽であれば安心できた。学童も保育園と同じように、長時間見てもらえるようにしてほしい、また土日だけでも小学生以上を預けられる施設がほしい（共働き、フルタイム、両親ともにシフト制、祖父母の支援がない場合18時までの迎えや、土日の子供を見るのが本当に厳しい。それで母が退職せざるを得ない人が多いのも現実。）。中央区にも、日曜や祝日、可能な限りGWや年末年始など一時的にこども（未就学児を）預けられる施設、園があってもほしい（北区？天竜区？にはある…街中のほうがサービス業や医療職も多く、そういった需要があると思いますのでぜひお願いしたいです）。
1463	教育が一番お金がかかるので、結局は、そこが軽減されるかどうかだと思う。あと、兄弟で保育園がバラバラになった。今後産んでも保育園に入らないかもしれない。産休明けが優遇されてしまうのは仕方ないが、やはり兄弟が違う園はきついです。幼稚園部でも多少の優遇があったらありがたい。
1464	去年はこどもが保育園に通ってました。保育士がすぐやめて心配でした。年長クラスの担任で退職されて、保育園最後の年なのに不安定な環境でした。その後、学童も「募集しても職員が確保できない」とのことで、希望学童に行けない人が多かったです。入学した小学校でも先生が休職しており、担任に相談しづらい状況です。保育士の待遇・確保・保育園の監査、学童の職員確保、適正な運営をしているかチェック、教員の働き改革を推進していただけたら、保護者の心配も改善されると思います。
1465	子供たちが外で遊べる環境の充実
1466	0歳時保育の拡充、育児手当の拡充、小児医療の拡充
1467	浜松には見通しの悪い交差点が多く、子供が交通事故にあうリスクが高く不安を感じる。交差点での見通しをよくする政策や声かけを期待している。

1468	少子化対策の前に婚姻者数減少の対策が必要
1469	大企業においては育児休暇制度が拡充してきていると感じるが、中小企業においてはそうではない。子供を産むためには妻が退職する必要がある、産みたくても産めない状況に陥っている。
1470	保育受け入れができていない現状と保育士の確保、保育時間の延長ができる体制、保育士の収入のアップ。
1471	街自体が活性化しないと、結婚、出産、就職、消費等に繋がらないと思います。一部の大企業や医師会、国立大学が癒着したようなやり方だと大きな発展は望めません。よそ者でも受け入れる柔軟性、謙虚さが求められるでしょう。もっと競争が必要だということです。
1472	首都圏から引っ越してきましたが、子育てしにくいと思いました。保育の関係者の方はとても教育熱心で世話焼きでとても好感を持っています。市長をはじめ行政が子育て支援に力を入れていないと思います。待機児童解消を謳っていますが、二年近く待機がつづいて保育園はあきらめました。せめて一時保育に預けたくても、施設に連絡しても担当者不在と言われたり、園長の許可がないとと遠回しに断られる、メールを送っても返信なし、空きがあるか聞いてもうちの園の子育て広場に来てもらわないとと別の要求をされるなど心折れるような対応しかされませんでした。静岡市などにある保護者の急な用事や病気で預けられる託児所もありません。そして国の誰でも通園制度も浜松市ではあまり宣伝されておらず、積極的に少子化を対策しようという行政の姿勢が感じられません。浜松市は住む環境や人の良さ、など子育て支援以外はとても好きです。以前住んでいた神奈川県は子育て支援課に優秀な課長がいて、保育園を増設したり、保活に詳しく家から近い保育施設を提案してくれるコンシェルジュがいたり、求職中でも何箇所も保育園に入れる枠があったり、一時300円でその日に預けられる託児所があったり、とても助かりました。地方に来るとこんなに子育て支援に力を入れていないのか、高齢者へのサポートしか力を入れていないのかがっかりしました。地方から若者が流出しているのではないかと思います。もっとこども園の保育の受け入れ枠を増やす、求職中の人でも保育園に預けられる、一時保育や託児所のシステムを整備する、幼稚園の預かり保育の日数を増やすなどやっていただきたいです。これが要望です。このような意見や要望を入れる場所がないのも問題だと思います。よろしくお願いします。
1473	様々な施策が出てきたとしても、手続きが煩雑だったり分かりにくかったり、適用ルールが微妙だったり、そういうことが無いようにしてほしい。
1474	補助金などの経済的支援は大変ありがたいですが、根本的な所を改善できなければどんな政策をしようと無駄です。せっかく制度が充実していてもその制度を利用しようとすると嫌な顔をされる、降格される等あっては意味がありません。社会、職場、地域の理解が無ければ仕事と子育ての両立は叶いません。まずは制度が当たり前利用でき、受け入れられる社会環境づくりをお願いしたいです。
1475	自営業など、産休すら取ることが難しい。平等に支援する仕組みを作り即実行してほしい。18歳までは、医療費、学費?部活動費用などを無償化してほしい。財源?
1476	経済的に、20代で子どもを産もうとは思えない(30代前半でも怪しい)です。出産・育児の費用が実質無料くらいにならないと、少子化対策は難しいのではないのでしょうか?
1477	浜松市内には駐車場が完備している公園が少なく、近隣の人しか利用することができなく不便だと感じます。隣の愛知県は子供の施設が充実していて、子育てしやすい環境だと感じます。浜松市も子供や大人も安心して楽しめる施設や公園が増えたら嬉しいです。
1478	磐田市で第一子を出産し、第二子は浜松で出産しました。磐田は赤ちゃんの予防接種の紙を市役所で一度に配布してくれましたが浜松は自分で病院にいきその場で書きます。出生届を出した時に貰えると自宅で予防接種の間診票がかけて物凄く楽でした。病院で子供の世話をしながら文字なんて書けません。紙が自宅にあれば次打つのは何かと分かりやすいですし、忘れにくいです。検討をお願いしたいです。
1479	離婚して親権を失うと健康保険の扶養が外れてしまうなどの理由から子育て支援を受けられなくなってしまう。(弊社の給料制度の問題か?) 親権がなくても養育費の支払いが証明出来るなら、金銭的な子育て支援をしてほしい。
1480	周りにも不妊治療の方がたくさんいるので、もっと病院数や、勉強会、セミナーなどが欲しい。身近に不妊治療で悩んでいる人がいることを周りも理解してほしい。(2人目はまだかなど安易に聞かれると、かなりストレスになる。一人っ子はかわいそうなどの風潮を押し付けたくないでほしい。子供が簡単にできると思わないでほしい。)不妊治療は、保険適用でも大金を支払っているのに、金銭的な補助もほしい。
1481	産後に再就職できる体制を整えることで、限りのある休暇、退職ではなく、仕事を休む(やめる)新しい選択肢ができると思う。
1482	子育て世代への給付金支給。非課税世帯だけでなく、税金をしっかりと納めているものにも支援金は必要だと思う。住宅資金援助など
1483	天竜区、浜名区の公共交通機関の確保、教育環境の整備をしっかりとって欲しい
1484	最近の物価高は半端ではないと思います。食品に始まり生活用品など働かなくては食べていけない状況です。物価高と関係あると感じています。
1485	給食費の無償化を実現してほしい。

1486	浜松市は一部の有力な市民の発言に偏った政策を推進してきたことで、少子化対策など本来必要な市民全員参加の活動が阻害されているようです。
1487	市民が子供を産むことが負担と感じさせないような環境になることを期待します
1488	非課税世帯への給付以外でも経済的に苦勞している子育て世帯への支援があると心強いと思います。これから生まれてくる子たちの支援というよりも、今の子どもたちの支援が拡充すれば、それが子育ての不安を軽減されて、自然と出産する方が増えると思います。
1489	高校卒業時にかなりの割合で県外に流出するので、その若者が就職活動の際に浜松に戻ってきたくなる企業を増やすことが効果的だと思う。加えて、浜松市外の出身者が就職を機に浜松市に転入することも期待できる。まずは市内出身者の二十歳頃(就活を意識するタイミング)に、市内企業の採用情報をアナウンスしてはどうだろうか。どのライフステージにあっても家族が近くにいることはメリットが多い。若者の地元での自立を促進することが、長いスパンでの少子化対策であり、家族からの子育て支援を受けやすい状況につながるだろう。
1490	兵庫県明石市みたいにもっと無償化になる部分が増えてもいいと思う。
1491	金銭的と精神的に余裕があればどんどん産みたい。金銭的なことが不安で結婚や出産に踏み切れない人がすごく多いと思う。基本的に子育ても金銭に予約があれば、自分の時間も作れ、ゆとりができるが、それが難しい。旦那が子育てに協力すると収入が減るという構図がある限り、何も解決されない。限られた収入で、必死に子育てで生活し、旦那も子育てするために休みたいが、そうすると生活が苦しくなる。互いに余裕がなくて喧嘩する、離婚がよぎる。子育て世代はそんな家ばかりじゃないかな。
1492	子どもを産んだらお得、楽しいと思える支援がないと産みたいと思わないと思う。みんなが少しずつ協力して支援ができるといい。仕事引退された元気な方が気軽に子どもをみてくれるシステムなど。
1493	この問題は、経済的、金銭的な不安が大きく関わります。2人目3人目への支援を厚くするやり方ではなく、まず1人目が出来る前の、結婚に対するもの、出産に対するもの、子育てに対するもの、その不安を取り除かないと、結婚して家庭を持って子供が欲しいとは思えないと思います。
1494	共働きの家庭がかなりの数を締めているが、本当は子どもともっと過ごしたいと思っている親、そして子どものほとんどは、親と過ごす時間と余裕が欲しいのではないかと。働き方は様々でいいと思うが、共働きでなくても生活が成り立つような、社会が少子化対策の第一だと考えます。経済と少子化のどちらを大事にするかは、政治家次第でしょう。
1495	助成金はあるが産前産後、出産にかかる費用が大きくまだ負担が多い
1496	子供自身が楽しいと思われれる毎日が過ごせる環境づくりとは、難しいですが、少しでも前進を望みます。
1497	電車網がなく、バスのみでは公共交通機関として非常に不便。公共交通機関の改善をしてほしい
1498	老人医療費年齢制限し、浮いたお金で少子化対策金とする
1499	子どもがおりますが、将来、浜松市では就職先や所得に不安があるとのことで浜松には戻らずに都会での就職を検討しているようです。浜松で生まれた子ども達が、「また戻って来たい!」、と思えるような施策を推進いただけたらと希望しております。
1500	根本的に子供がいても負担を感じないことを目的とした政策作りに徹すればいいと思います。職場復帰、預け保育園の充実、緊急時の一時預かり先確保、収入による児童手当の差別がなく、負担感が限りなく低くなればおのずと子供数が増えます。
1501	自分自身の生活も大変で子供を作るとか?子供を増やすとか?それどころの話では無いと思うそれこそ海外支援を辞めて国内の自国民の助けを最優先するべきではなかろうか?と思う。子供が増えた所で給料が増えるわけでもなく?働こうにしても?預ける所も無い。まず安心できる生活さえ出来ないこのご時世何を最優先するべきでしょうか政治家は裏金問題でも悪くない?野放し?一般人が同じ事をやるなら?即監査がガサ入れにはいり即脱税アウト何年にもさかのぼり追加支払い、何百万...?税金を支払う為に働いているような物。サイフのヒモは固くなるばかり。消費税をまず無くした上で子育て、支援するべき人を最優先に考えると?子育てもいけどケガして休職していたら会社の経営悪化会社が上手くいっていない余裕が無いから退職してほしいとリストラ。今回は子育て関係のみですがまだまだ困ってる人はたくさんいます!もっとまわりに目をむけてきがついて?子育てする人ばかりにしかされない支援おかしくない?歳をとって老人ホームを探したくても年金は最低限しかなく。入る所もない。そういう人もいます。もし入れたとしても、足りない分を働いて稼ぎ出さなきゃいけないけど仕事も掛け持ちWワークもなかなかみつからない。この先老人ホーム関係の支援も視野にいれるべきでは?
1502	出産及び子育て世代への圧倒的な金銭的援助をすれば、出生率は上がる。
1503	難しいですね。
1504	地域と共に助け合う環境があればいいかな!
1505	大きな公園や、雨の日の屋内施設などの充実。←駐車場の充実も必須。高校の授業料の支援。小学生以上の医療費無料。未就学児の医療費無料になったのは非常に助かっています!
1506	浜松市だけではどうにもならないのでとにかく国を立て直してください

1507	浜松市は子育てがとてもしずらい街だと思います。子供が遊べる施設がほとんどなく、あっても街中にしかなく、郊外には全くありません。もっと子育てや教育に予算をかけて欲しいと思います。
1508	結婚したくても、出会いがない、など婚姻関係が非常に難しい。出会いや紹介関係者の充実が大事かと思っています。
1509	市議・県議・代議士等の老人と言われる世代が考えるのではなく30代～50代の世代が考えれば得策が考えられると思う。
1510	・子供と一緒に参加できるイベントが基本的に平日に実施されている(働いている母親への考慮が少ないと感じる) →もう少し休日に参加しやすいイベントを企画してほしい・小学生以降も医療費の負担をもっと軽くしてほしい →小学生までは無償化希望・働く母親のための補助手当等を何か考えてほしい 必死に働きながら子育てしているのに保育料は高くなるし、働いている意味は?と自問自動する母親が多い →特別休暇?ボーナス?等
1511	園通うきょうだいの保育料の半額などあるのに、上の子が園を卒園してしまうと下の子の保育料は満額になってしまい、年の差の兄弟の差別を感じる。年の差でもきょうだいなのに、金銭面は同じく大変なのに、なぜ0～5歳児の中でしかきょうだいとして見られないのかずっと疑問で納得出来ませんでした。色々な事情がある中で、年の差で産む人もいます。もっと歳の差きょうだいのこともしっかり考えて経済支援をして頂きたいです。あと、きょうだいばかり目を向けるのではなく、まず1人目を産むための支援、1人目からの経済的な支援は必ず必要だと思います。
1512	金銭面と時間的なゆとりが欲しい
1513	出産費用 医療費 教育費の無償化
1514	無痛分娩推進、教育の質向上(小学校の先生の立場が弱かったり教育内容が悪く集団生活ができない子供が多いと感じる)
1515	若年層の経済的負担の軽減が必要だと考える
1516	中央区金折町には歩いていける公園が一つもない。作って欲しい。また、子育て支援所は土日営業、17時まで営業、があれば、平日仕事してる父親としても、土日に母親を休ませられる。育児休業とれる職場環境だとしても賞与が出ないことが殆どであり、年収でいくとかなりのマイナスとなるため経済的に取得しにくい。
1517	子どもが欲しくてもなかなか出来ないカップルもいます。体外受精の無償化をすれば、救われる命もあるでしょう。早期に実現して貰いたい。
1518	パート収入でも入れる保育園や16:30くらいまでの延長で預けられる幼稚園を増やしてほしい
1519	高校や大学の教育費の負担軽減策を打ち出して欲しい。
1520	現在、子供達が生産中や共働きしています。一番困っているのが、病児保育の不足により、あずけられない事が多々発生する事。幼稚園の預かり時間が変則だったり、春、夏、冬休み期間中の預かり保育期間や時間が少なく、多方に協力要請をしなくてはならず、安心して仕事に集中出来ない。
1521	今までの質問内容が果たせばいいと思います。
1522	自分に子供がいないので浜松市の支援について考えたことがありませんでした。本アンケートは良いきっかけになりました
1523	どうしても母親がいる家庭への支援は厚いが、シングルファーザー家庭への支援が少ないように感じる。基本フルタイムで働くこと前提であり、収入面では問題ないかもしれないが、片親世帯のサービス等は、ほぼ所得制限で引っかかる。民間の家事代行なども男性一人宅はお断りが多く、子育てや家事に手詰まり感がある。
1524	少子化や子育て支援に関係ないところにお金をかけすぎで、必要なところに十分でないと感じます。私の子供は義務教育が終わりましたが、学校に行くと驚くほど施設が古く浜松市のやる気のなさを痛感しました。これでよく「子育てに最高」などと言えたものです。同じく子供とプールに行こうとして公共施設を探しましたがトピオ以外は老朽化が激しいばかりか休館しているものもあり、ここでも浜松市のやる気のなさを痛感しています。山を切り裂いて特定メーカーのテストコースづくりのために自然破壊していたり支離滅裂です。ものづくりの街だからこそ、それを作る人を大切にしてください
1525	保育園の入園が4月以外の月でも受け入れが十分にできる体制を整えて欲しい。
1526	高校、大学の授業料に無償化を切に願います。
1527	自分は袋井市在住だが、子供の医療費全額負担は非常に助かっている。しかし現時点というより、将来的な計画が十分に立てられない(税率アップや物価高騰)ので、怖くて2人目という話にはならない。不安の方が大きく、なんとか一人だけでもという気持ちで限界。子供も大きくなるほど手は掛からなくてもお金が掛かるので、一律では無く子供の年齢に応じた給付や負担があると安心できる。また子供と遊ぶ親としての意見としては、遊びに行くにしても、近くに愛知の「のんほいパーク」のような安価で一日楽しめる施設があれば非常に助かる。浜松および近隣には、安価で子供が一日遊べて何回も行きたくなるような施設が無い。
1528	子供がいるとお金も時間もかかるのは事実で、となると収入が十分にあるか、収入が少なくても困らないか、いざというときに時間は確保できるか、といったことが満たされないと子供は増えないのではと思います。
1529	政令市としては普通ではないでしょうか?山間地にどこまで支援しているかわかりませんが。
1530	歩道がない道路が多く、子供達が公園に行くまでに危険な道を通らなければならなく、子供が過ごしやすい街ではないと感じる。
1531	公園の遊具の充実化、幼稚園児の長期休みの支援広場の充実、医療費助成、給食費無償化

1532	子ども1人に対して住民税を8000円／月減税
1533	まずは子供を預けられる環境、預かる時間も融通が聞く環境、
1534	よりフルタイムで活躍したいと思えるママさんが増えるよう、子どもとともに夕食を食べられる食堂、惣菜店などが充実すると嬉しいです。また、他地域、海外からも住みたいと思ってもらえるような高度教育の提供を望みます。
1535	10月から社会保険制度の範囲拡充がされますが、こども園の通常保育時間と短時間保育との条件の開きが大きく、勤務時間を少し増やして社保に入るのが難しい。こういった制度に柔軟に合わせて、希望する勤務時間で働けるように基準の見直しや、中間の時間帯を儲けて欲しい
1536	不妊治療に大きなサポートが必要と思います。もともと子供を希望しているのだから。
1537	生活する中で、物価高の影響を強く感じています。そして、子供の教育にかかるお金が高く、結婚や出産を控える人がいるのではないかと思います。同世代の友人との話題は、教育にかかるお金をもっと助けてほしい、ということです。給食費の無償化、実現してほしいです。これは日本全体の話ですが、大学の授業料無償化を早期に実現してほしいです。
1538	アンケートに協力したのに、アンケート結果が最終的にこうなって、市議会地方創生特別委員会として、少子化対策や子育て支援策について市へどのような取り組みを要望・提案して取り組んでいくのか等々、協力した方向けへフィードバックをして欲しい。自治体が、しかも創生特別委員会委員長名で依頼しているわけだから、それなりの責任と重みを感じて欲しい。形だけやっておけばいいとか、議会での質疑に利用すればいいとか軽く利用して欲しくない。ちゃんと結果を活用するなら、アンケート結果をしっかりと市民にフィードバックしてから委員会や議会で利用してもらいたい。ご検討方よろしくお願いします。
1539	大学進学を考えると子供を育てるのに多額のお金が必要となり、1人でいいと思う夫婦が出ると思う。大学の費用をどれだけ減らせるかで大きく少子化に歯止めがかかると思う。また、男性が子育てを手伝っているという感覚が拭えず、子育ての比重が女性の方に重くのしかかっている。男性も女性と同じように子育てに関わる休みを取りやすい環境をつくり、同等な立場で子育てに取り組める環境が必要だと思う。
1540	障害認定までいかないグレーゾーンの子供達への教育（学校へ通う以外の教室やリモート授業）や補助（送迎や預け先）や相談先の明確化が充実してほしいです。
1541	対策や施策の説明が足りていない、市民全体に届いていない。
1542	子供が遊べる屋内施設があるが、大人も料金がかかり高くて気軽にいけない。遊ぶのは子供がメインなので、大人料金は安くするか無料にして欲しい。教育費の一部無償化はあるが、オムツやミルクなど消耗品費の支援がないので追加していただきたい。
1543	産んでからが大変で、乳幼児の頃は目も離せないので短時間でもいいので預かるところが欲しかった。保活も大変で好きなところに入れるなら次を考えられたと思う。
1544	浜松市だけではないと思いますが、将来に対する漠然とした不安を解消してほしい。我が家は共働きで世帯年収は1000万程度で地方都市ですごく低い方ではないと思いますが、ただ、将来のことを考えると教育費にいくらかかるのか、自分達の老後の生活だけでなくこども達の将来は大丈夫なのか、希望する人数の子供をそのままち、こどもを幸せにすることができるのかと不安でしょうがありません。私のまわりも、こんな世界にこどもを産むことが本当にいいのか、産んでも幸せになれないんじゃないかと心配する友人はたくさんいます。本当は三人欲しいけど無理だ、と諦める方も多いです。ぜひ、お金を配るなどの目先のものだけでなく、今は分からなくても10年後、20年後に浜松市はすごいと言われるようなものを作ってほしいです。
1545	・早急に放課後児童会の質を向上させてほしい、事故防止ばかりが優先されて“児童のため”という発想が全く感じられない、狭い室内に閉じ込められ敷地内にあるにも関わらず学校へ忘れ物すら取りに行かせないのは異常では？、整備が難しいならば民間の児童会費用を補助してほしい、支援員の専門性も全く感じられず毎日数時間過ごさせるのが子どもに申し訳ないと思いながら仕事をしている（経済的問題がなければ離職の理由にもなり得る）・休日に小学生以下（就学前含む）の子どもを遊ばせられる屋外・屋内施設をもっと増やしてほしい
1546	婚活、結婚、妊活から出産、子どもが成人するまで、断続的な子育て支援を望みます。一時的なものではなく、保育園から大学まで授業料、給食費無償化、医療費無料など、家族構成、収入に関係なく等しく支援を受けられるようお願い致します。他市町村民の方が、浜松市の支援が良いから引っ越したい！とっていただけるような大胆な支援策を、何卒よろしくお願い致します。

1547	<p>保育園の点数制に不満。親族経営で役員だけど、週6日の1日8時間以上働いて納税も普通の人以上しているのに、落とされた。実体はプラプラしている人が当せんしていたりして、不公平だと感じる。また、粗父母が近くにいるけど、同年代の子どもが複数人いることは考慮されていなかった。落ちた後もフォローが一切なく、既に仕事なのに「保育園決まりました？提出資料返却したいので、取りに来てください」と、想像力欠如の対応をされた。また、認可外保育施設に入ったが、市役所が勝手に落としたのにも関わらず、認可保育園と比較して、費用に不公平を感じる。さらに、こどもは2人、育児の主は母親、パートや時短は母親、稼ぐのは父親、と、無意識の差別を感じる。例えば、バスの無料人数、住宅、子供の定期検診のアンケート内容等。だから、いくら支援策打っても、パフォーマンスにしか見えない。浜松市だから産みたい。とはならない。真剣味が感じられない。何とか制度とか金のバラマキやめて、意識改革を徹底的にしたほうがいいんじゃないですか。市役所職員しかり、四十後半くらいから、考えの違いをととも感じる。育った国が違うくらい話しが相容れないように感じる。</p>
1548	<p>育児中でいっぱいいっぱいの人が多いであろう中、アンケートをこのような形でとっておられる時点で大丈夫かしらと心配になりました。育児支援広場に直接出向いたり、保育の現場の意見を直接声として聴きだせるような活動も並行して行っていただけておりますでしょうか。園や学校にアンケートを置いてもらったり、聞いてもらったりとかはされておりますでしょうか。たまたま手にしていないだけでしたらすみません。広場や園・校内でいろんなお母さんたちに話を聞くだけでも、生の声が聞けるはずですよ。ペンを握る余裕はなくても、愚痴をこぼしたり、相談に乗ってくれる人を探している人はたくさんいます。とはいえ、今住むことになってしまっている場所が浜松市なので…使える制度を利用して子育てできればと思っています。高校生までの医療費無料や低金額一律市バスのある地域がとても羨ましいですが！ここでは実質不可能なのは理解しておりますので。代わりになるものを実現していただけたら有難いです。目下、荒天時でも過ごすことができる空間ですね。年配者から家族連れがそれぞれ楽しめる区域を一か所にまとめて作れたらいいのになとは思いますが。完全に分けてしまえば相互作用が望めなくなってしまいますので。イオンが独自に志都呂を子供向け、入野をシニア向け、市野を若者向けとしているような話も聞きますが…両方にかかる子供がいる家庭においては非常に行き先が難しくなってしまう、結局小さい子たちの遊び場に大きな子が乱入してしまったり、大きな子たちのところで小さい子が遊んでしまったり…ただ、後者は大きな子たちが成長するためにも有りだと思えます。</p> <p>小さい子たちは制御不能ですが、もう少し大きな子たちが小さい子たちと一緒に遊ぶ力をつけてもらえば、子供と接する機会も増えて子供を大事に、ひいては自分を大事にする子になる。自分以外の誰かも守ろうと思ってもらえたら、その気持ちがいつか自分も子供が欲しいにつながるのではないかなと思います。結婚から出産まで、あとはお金の問題の方がハードルが高い有様なので、そちらは国に頑張ってもらおうとして。地域としてはせめて心だけでも子らを育ててあげれる環境や雰囲気を用意いただけたら有難いです。地域で子育てできればなおよしですね。そういえば、子供たちのごはんや教育費についても何とかできればありがたいのですが…個人的な話ですが、給食が粗食すぎて戦後の配給食になっているのだけでも何とかしてあげられたらと思っています。給食費をあげていただいてもかまわないと思うくらい…量が少ないと思います。晩御飯よりお昼ご飯をいっぱい食べたほうが体にも良いのに。学校の農業体験に自分たちの給食で使う材料を作るももっと加えてしまってもよいような…教育費については幼児無償化に大変助けられております。高校も私立の分を多少補填いただけるとのことで、より良い学校を選択できる可能性を残していただいていると思います。あとは専門学校や大学ですね。どこまで補助いただけるかに注目しています。無利子貸与の奨学金のような形でもかまわないので、一時的に入学金や試験のための金額を補助いただければ、大学への挑戦をあきらめなくても済むことになるのではと思う部分もあるのですが…県内に残る場合や戻ってきた時の優遇措置はどんどん出していただけたら、この地域に住まうものとしてはありがたいです。</p>
1549	<p>支援に付いて、もっと皆さんにわかる様にポスティングなどして広めた方が良い。知らないから、どうして良いのか分からず親が引きこもるから子供を自分で見る事が出来なくなっています。</p>
1550	<p>児童手当が廃止になる高校生以上は特に教育にお金がかかる。少子化対策を考えるのなら、妊娠中から大学卒業まで、または子どもが社会に出るまでの切れ目ない支援が必要。また、中学校卒業後の子ども支援が手薄になっていると感じる。街中に子どもが求める居場所を作るなど、中卒後の子どもの声を聞いて、ZAZAシティや松菱跡地の活用を考えてほしい。不登校小中学生の居場所が当事者の求めているものと、浜松市の用意しているものに相違があるとの声をよく聞く。当事者の声を反映してほしい。</p>
1551	<p>子どもの進学に対して経済的支援が必要利息を取らない教育ローンみたいなもの</p>
1552	<p>親同士のつながりが不足していると感じます。LINEの様な便利なツールがある一方、親同士のつながりを持ってない親御さんも多いと感じています。私自身、もう少し多様な方々と繋がりが持てればよいと感じています。</p>
1553	<p>街中やスーパーの駐車場内を走行している自動車が危なすぎて、子供達が危険にさらされている。</p>
1554	<p>出産時の一時金など、わかりやすい経済支援。</p>
1555	<p>年齢が上がってから子育ては体力面で辛いので、23歳くらいの方に金銭・暇があれば結婚しやすく子育てもしやすくなると感じます。仕事が忙しすぎる。</p>
1556	<p>歩道を整備してほしい。</p>

1557	保育園の開園時間が近所に親世帯がいる前提になっていると思わざるを得ないほど短い。共働きで仕事で何かあった時お迎え時間に間に合わずに苦労した。
1558	子供が不便にならない困らない生活ができたらと。
1559	浜松市だけのことではないですが、不妊治療に対する経済的支援がまだまだ足りないと思う。 また働いて思うことは、時短はとれるものの、仕事量は変わらない。むしろ経験者ということで増える一方。育休分の従業員の補填もない会社はもっての外だが、時短で働く時間を短くする分、フォローする人員は補填すべき。
1560	少子化が進む根本的原因は「妊娠・出産の当事者である女性への支援不足」と「男性の、子育てに対する当事者意識の欠如」と考えます。妊娠・出産がどれだけ女性の心身に負担を強いるかを慮らず、産む機械とばかりに女性に圧力が課されます。更には子育ては女性が担うものという根強いジェンダー思想に男性はもとより女性自身も捉われています。結果、ただでさえ妊娠・出産で負担のある女性に子育てが偏る状態が続いています。（私自身が子育て真っ最中だった20年前から全くこの状態が改善されていないことに怒りと悲しさを覚えます。）このような社会で非婚・非出産を選ぶ女性が増えていくのは当然だと思います。少子化対策に取り組む皆さんのご尽力はいかばかりかと存じますので、皆さんのお取組みがより実のあるものとなるために、妊娠・出産の当事者である女性の声をもっともっと聞いて、そして施策を決める権限を女性に与えてください。国や他の自治体の「女に産ませ女に育てさせるための作戦を男が練って男が決める」状態を、浜松市は脱却する（している）と信じます。このようなアンケートを企画してくださりありがとうございました。
1561	少子化対策は一朝一夕に改善出来る問題ではない為、成功している自治体を参考に等、長期的な視点でアクションプランを立てて実行していくことが大切だと思います。
1562	4月以外で入園するのが難しい。育児休職期間を4月まで延長することなく、復職したいタイミングで子供を保育園に預けられる体制になっているとよいと思います。
1563	児童手当の充実(増額等)、高校無料または高額補助制度の充実、子育て世代への無金利ローン精度
1564	子育て中の家庭には少しずつ優遇されることが増えてきていることはありがたいと思うが、職場で子育てを家庭を支えてくださる、子育てを終えた方や子供がいない家庭にも優遇が受けられるようにすることで、不公平感がなくなり子育て家庭も子育てしやすくなっていくと思う
1565	ものづくりの町として、移民の方々を手厚く受け入れていくことです。移民の方々のコミュニティーには、日本の社会にないバイタリティーにあふれています。(かつての昭和のように)
1566	愛知県のように低料金や無料で遊べる施設の充実
1567	窓口が多くあればいろいろ助かると思う
1568	康友氏の時代は負債、支出削減中心で、周辺地区は子育て医療は無料だったりするので中野氏に変わったら、その点を周りに合わせて力を入れてほしい。また大規模集落の土地購入の縛りが厳しいので思った土地を変えなかったりするので、緩和する空地空き家を買ひやすくする、水害が多い地区なので水害に対して排水能力を高めることに力を入れてほしい
1569	浜松市の子育て支援施策は充実していると思う
1570	子供誰でも通園制度を前倒しで開始するとニュースでみましたが、条件が多すぎて「誰でも通園制度」になっていないと感じました。
1571	子供と言うと中学生ぐらいの子に目が行きがちだから、本当にお金がかかってくるのは高校から大学までだと言うことにもう少し気づいて欲しい、義務教育ではなくなるためかなり大変になる、特にひとり親家庭はとてつもないです
1572	浜松駅周辺に公園やプールが少ない。浜ホール跡地を雨天でも遊べるプールや公園、または習い事のできる文化施設にしてはどうでしょうか。
1573	・結婚後の夫婦の間では、ある程度の率で子供が出生する為、共働き世帯でも保育園、幼稚園、小学校に通園、通学し易くする為の時間的、金銭的な支援は引き続き必要。・更に、根本的には、結婚したいという意思が有っても結婚出来なければ、そもそも正規の子供を出生出来ない為、結婚前で尚且つ結婚を希望する人たちに対する様々な支援も必要。結婚する人たちが増えれば、同じ出生率であっても出生数は増えるので、少子化対策に繋がるという認識を持つべき。・少子化対策を最優先事項として取り組まないと、経済、社会保障、国力等、様々な分野で悪影響が出てしまい、取り返しのつかない事になる為（人間で言えば多臓器不全になってしまう）、フランス、スウェーデン、オランダの様に長い年月をかけて少子化対策を成功させた事例を参考にし、最優先事項として真剣に取り組むべき。
1574	離婚後共同養育を推進する施策がほとんどなされていないと思います。民法改正もありましたので、両親の責務の周知、具体的な実施支援施策を行ってほしいです。

1575	アパート暮らしの際に、赤ちゃんの泣き声が30分泣き止まないことがよくあるということで、児童相談所に通報された経験があります。こちらとしては一生懸命に子育てしているのに、児相に通報された上、児相の担当者には児童の生存確認が必要だと言われ、非常にショックを受けました。また近所のシニアに、朝5時半から外で遊んでいたら、非常識、ボールの音がうるさいなどと言われた経験があります。子育ては大きな社会貢献なはずなのに、周りの大人たちがそれを認めていない、意識が低い世の中だと感じます。社会全体で子供を育てる意識が低く、子育て層が世の中で肩身の狭い思いをしています。子供を持たない人も子供と一緒に育てるという社会的意識が最近の日本全体として低いと感じます。子育て層が社会に歓迎されて、子供たち自身がのびのび生きられる意識の改革を社会全体でして欲しいと思っています。
1576	子育てにお金かかると思っていて出産に踏み切れないのでは？所得を上げることが一番。子育てにはお金にかえられないよいところがたくさんある。
1577	教育現場の働き方改革と称してその負担をPTAに回すのはいかなものかと思う。教師は少なくとも残業代として報酬がある中で仕事をしておりPTAはあくまでもボランティアである。先生方が残業不可のため、放課後PTAが集まり運動会のテントを立てる。有休を使った保護者に補填されることはありません。理由を聞けば、業者に依頼したところ高額請求があり、4年生のクラスの扇風機が壊れているのに買えない。だから、不要なお金をかけないためにPTAで学校のお手伝いをするのだという。何か全てが間違っていないですか？私達が支払っている税金はどこに使われているのでしょうか？大きな施設を建てるよりもっと大事なことがあるのではないのでしょうか？
1578	待機児童が多い。保育園や児童会の存在もありがたいが、親が自分の子供と関わりながら子育て出来る社会環境が理想的。
1579	物価高騰しているため児童手当を増額してほしい。
1580	実行
1581	現状でも医療費助成など色々と手厚いサポートを提供していただき助かっています。しかしながら、子供の教育費や医療費などを考えると将来に不安があるため、幼少期だけではなく成人になるまで子育て支援施策の拡充をお願いしたいです。
1582	浜松市の少子化対策は進んでいないように感じます。今後の施策に期待しています。
1583	若い世代ほど、金銭面を考えて、子どもをつくることを諦める人がいる。若い世代から取る税金を減らして手取りを増やして金銭的余裕をつくってほしい。
1584	子供の病気の時に男性が休める環境・職場の空気ができていない職場が見られます。職場の上司への啓蒙が進むと良いと思います。男性への育児参加を職場を挙げて後押しすることで、女性が毎回休むなどの必要が減り、仕事を続けやすくなり、子供を持つことへのハードルが下がると思います。
1585	街全体で少子化に取り組んでいる姿勢がみなで共有できなければ伝わるものも伝わりません。明石市のおむつ無料などは経済的に助かる施策かと思います。個人的には市をあげて子育てグッズの交換などを助成する仕組みを作っていただきたいです。物入りな子育てにおいて服やおもちゃや家具などを必要な人に必要なものがお金をかけずに手に入るだけで子育ての家計負担が軽減すると思います。メルカリなどもありますが、手数料が高い上、ネット上でのやりとりより、行政が主体となってやることにより、子育てに優しい街というイメージを定着することができると思います。
1586	子育てだけではなく、この時代、多様な生き方があることを誰もが認めて、その上で自分の希望する生き方を実現できるようにしてほしい。
1587	高校の無償化をしてほしい。補助の対象者が少ない
1588	複数の海外駐在の経験からみて、日本はアセアン各国と似ていると思うが、必ずしもインフラが老人(要介護)者、障害者、子育て中の母親にやさしくないことは自明だと思う。自分も今車いすだが、まだまだ出来ていない。この改善は、多くの様々な国の経験者が集まる浜松市が積極的に進めていけるもので、ぜひ進めて欲しいと思っている。少子化問題は、もっと、特に女子の、長期的な人生プランが不安なことが根本的なことと思うが、上記の短期的な不安につながる障壁が解消できれば一助にはなるはず。
1589	子育て施策に関して浜松市の特色が無い。良く言えば満遍なく手当されているとも考えられるが、浜松に住んで子育てして良かったと思えるような特色ある施策が必要だと思います。

1590	<p>平成の合併前、浜北市の英語教育の評判が高かった。学童保育は小6まで、夏休みも充実していたと聞いた。浜松市は学校格差も大きく小3までとはいっても、おとなしい女子しか残れないローカルルールが有ったり、保育園が職場隣接で18時のお迎えに対し、学校を閉める17:15までには迎えに行かねばならず、自宅が遠ければとても通常勤務では無理だった。今ではどの位改善されたのか。高い教育水準を求める家庭はその昔は広沢・蜷塚に住み、今は中高一貫校に進み、都会の大学に進学・就職し浜松には戻ってこない。そこを戻ってきたい場所にするために市の魅力を高めて欲しい。例えばZAZA CITYは民間に払い下げた悪影響か、子ども館があるのに、公営ギャンブルのチケット売り場にパチンコ店の誘致ととても子育てを大切にしているとは信じがたい。元イトーヨーカ堂跡地に公営ギャンブル関連施設が有るのだから、あちらに集約し、Eスポーツのゲーム施設をzazaに持ってくることで、若者を鍛治町・大工町方面に回遊させることも可能になるのではないかと。また、静岡市美術館のようにJR浜松駅前に全国から人を呼べる優れた文化・芸術企画を行える施設を作りたい。各公共交通機関から40分以上離れているうえに平日は新都田の退勤渋滞とバッティングする音楽しかできないホールは、一体だれが何のために作ったのか。はまホール、松菱跡地、閑古鳥の無くアクトシティ、使い勝手の悪いアクト大ホールに替わって、清水マリナート並みの施設を整える、劇団四季が長期公演で使ってくれるような施設などの充実を図ることで、恵まれた首都圏で子育てしている世代にも豊富な田園地帯だけではない浜松市の魅力をアピールできるのでは。そういう意味で、県営野球場のドーム化(兼防災施設)もありだとは思いますが、エスコドーム同様に名鉄なりJRなりの公共交通機関とセットでの開発が要になりそう。静岡大学と浜松医大は一法人二大学を勝ち取ってください。</p>
1591	<p>詳細な確認はしていませんが、浜松市独自の支援はあるのでしょうか？育休中の給与が育休前より少ないと取りたくても取れない家庭があると思います。経済的負担は増えるが収入は減る状況になる。</p>
1592	<p>・大学の教育費がかかりすぎる。その負担を減らすように手当を考えてほしい。</p>
1593	<p>保育園に入れなくて大変困っています</p>
1594	<p>保育士をしています。なかなか仕事をしながらの子育ては大変です。時間差勤務で土曜日にも仕事があります。経済的なことを考えれば、1人しかいない大黒柱として働かなければ生活はしていけないからです。祖父母の助けがまだ借りられるから続けられていますが、そうでなければ、無理です。なりたいたった仕事でやりがいがあります。その想いだけでは、大事な我が子を育てながら、この仕事は辛いです。もっと保育士の処遇を変えてください。また、ひとり親家庭に対して、所得制限で児童手当や医療費の免除などの支援が受けられないのはなぜですか？1人の大黒柱だけでなんとか暮らしているのに、苦しい生活なのに、なぜ所得で制限されなければいけないのですか？もっと、ひとり親も、働きやすい、暮らしやすい浜松にしてください。</p>
1595	<p>既婚者の出産数を増やしたり、子育ての支援策を充実させることは大事だと思いますが、それ以上に独身者がカップルとなり結婚・出産につながるまでのプロセスを支援する仕組みをが必要だと思います。限られた分母の中で考えるよりも、分母を広げることを考えたほうが良いと思います。</p>
1596	<p>出産した場合に十分過ぎるお金の支援（年間100万円/子供1人くらい、20才まで）があれば確実に少子化に歯止めが掛かると思います。</p>
1597	<p>身近な民生委員、児童委員を頼ってください。お年寄りの様に情報を共有出来たらと常に思います。</p>
1598	<p>少子化でもやっていく方向性も示さないと何故少子化がいけないのか若者は理解出来ない気がします。もっと市の政策を若者が簡単に目に触れる機会を増やすべき。このアンケートも高校、大学に協力してもらえたら生の声が聞こえるのでは。</p>
1599	<p>子育て世代にばかり、お金を渡していると、それ以外のたくさんの人からあきれられ、嫌われる。どの世代の人にも、いいことが必要。</p>
1600	<p>保育料が高すぎる。子育てと両立の為、扶養内パートに切り替えたが、保育料、学童費を払うと手元にほとんど残らない。何のために働いているのかわからない。3歳から無償では遅すぎるし、年齢が離れて生まれると第二子としてカウントしてもらえず、高額な保育料を払わなければいけないのは何故か。上の子がある程度大きくなった段階で2人目が欲しいと思う家庭も多くあるはず。年齢に関係なく、2人目からは半額や無償などあっても良いはずだと思う。</p>
1601	<p>子供を産みやすい。育てやすい。住みやすい。日本で一番住みたい街一番を目指してください。</p>
1602	<p>保育園を3歳以下でも無料にしてもらいたい。共働きが当たり前の世の中になっているのに3歳以下は有料なのは、世の中の流れに合っていないと思う。また、年取も若い人のほうが一般的には低いのに3歳以下は有料なことにより、家計への負担が大きいと思う。</p>

1603	望まれず、処分される命。生まれてきても、不平等な環境に置かれる生命があるので、妊婦検診の無料化。ゆりかごの制度。ハンディキャップを持っている子供への早めのケア独身でも、研修を受けての里親制度、独り親は、もちろん 両親が揃っている子供でも、子育てに困難を感じる親がいれば、子供をお泊り感覚で、預け困っている事について相談できる機関の活用食事（子供食堂）勉強 遊び等、補佐できる人を 有償ボランティアとして雇う。道徳は毎日学び、 それ以外の学問は教科単位での合格履修とし、異年齢で学んでも良いのでは。得意な学科は先へ進み 苦手な教科は、義務教育が修了するまで教えてもらえる。学校も駅やバス停の近くに備え 学校や先生も自由に選べる（不登校を減らす）費用を賄うための一般からの寄附制度もお金だけでなく企業を巻きこんで、 ポイントでの寄附の活用。各消費者にとって利用しにくいポイントを寄附してもらおう。少子化を少しでも良くするために 自己肯定感を養い 自立を促し 社会に自信を持って挑んでもらえたらと思います。同時に 現在、居場所がない どう活躍してよいか分からなくなっている不登校の子供達ニートの方チャンスに恵まれなかった氷河期世代日本の国を故郷と思って暮らしてる外国人の人や2世 3世生活の安定のために、資格取得や就労支援などもう少しスピーディーな手厚い制度があればと思います。
1604	勤務中の会社の時短勤務は3歳まで。それだと子育てと仕事の両立は難しい。子育てに手がかかるのはその後も同じ。しかし、会社からは、時短勤務は子供が3歳に達するまでと法律で決まっているから、会社としてはそれ以上に設定することは考えていないと言われた。今までも時短勤務を希望しても叶わない人は辞めていった。時短勤務が終わると保育園の迎えもギリギリになり、時間的にも精神的にも会社を続けられなくなる。働き方改革が叫ばれている中、そうした考えであることに失望感を覚える共に、数年後には会社を辞めざるを得ないことに不安を感じている。国として、浜松市として、法律、制度を整備してもらい、そういった考えを会社に改めてほしい。こういった社会の考え方からも少子化は影響を受けていると思う。
1605	歩道が極端に少なく道路が子供にとって危険すぎる。政令指定都市としてあまりにも恥ずかしく、まずそこから改善するべき。
1606	医療費の補助が他の地域に比べ低いと感じています。地元などの話を聞くと、羨ましく感じます
1607	半田公園のような雰囲気の良い公園を設置してほしい。初生には遊具等が老朽化した公園が多いように思います。
1608	妻が正規の保育士。この業界はどこも一派的な企業では考えられないほど質が悪い。1番印象的だったのは、コロナ時業務必需品のマスクが支給されず園長が個人的に仕入れて来た怪しい中国製のマスクを高額転売されていた。他にも怪しいお金の使い道が横行している。こう言った信じられないような民度が一般化した実態すら把握出来ていない市政に子育ては全く期待していない。
1609	仕事をしていて子どもは保育園に通っています。自分も夫も祝日勤務がありますが、保育園は祝日休みのためどちらかの有休を使って子どもと過ごしています。子どもの体調不良で有休をほとんど使い、さらに元気なのに預け先が無いから有休を使う状態になっているため、年度始まりに付与された有休は、子どものことですべて使い切ってしまう。覚悟はしていましたが、自分のために有休を使うことがまったくできません。親だつてたまには自分のための時間を作りたいと思うことがあります。祝日の預け先の充実をお願いしたいです。
1610	値上げが高騰しているので医療費の無償化、小、中、高の無償化をすることで金銭的な問題を少しでもクリアできると思います。
1611	若者に対する支援の充実、就労や経験を増やす体験。
1612	浜松市は大きな遊具がたくさんあり、芝生がありお弁当を持って1日中遊べるような公園が少ないと思う。そのため1つの公園に子供が集中してしまっているため美園中央公園なんかは土日駐車場が常に満車で車の置き場に苦労する。小さな公園が点在しているのはありがたいが土日にがっつり遊ぶ公園が複数あるとよい。
1613	母親達が輝きながら子育てしているのを見れば、若い方々も子供を持つことを望み少子化に歯止めがかかると思います。育児は10年以上続く長期戦ですので、必要な時に必要な人が助けを得られる社会であってほしいと思います。託児、家事代行、シッター、送迎サービス等を充実させ、それを利用するにあたっての心理的・経済的ハードルを下げる取り組みをお願いしたいです。（定期的に無料券を配り利用するのが当たり前となる雰囲気づくりをする、ファミリーが多く利用する商業施設などに託児所や各種教室の設置を促し支援する、など）とても人手が足りないと思いますが、定年を迎え仕事を退いた方々もうまく巻き込んで、時間・体力にゆとりのある方が定年後のキャリア・収入源の選択のひとつとして次世代サポートを考えられるような社会になれば素晴らしいです。そして、子育て支援が手厚く世界的企業が多い浜松市として全国に発信することで、若者の移住が増えて子供の数も増え、高齢者の健康寿命が延び、好循環が生まれることを期待します。
1614	無痛分娩の病院が少ない。もっと手当てや制度・手だし金が0円になるような病院や制度を作ってほしい。子供が好きではあるが、育てられる自信もお金は勿論、今、東証一部上場企業につとめている上で、妊娠をしたことで悪阻などの出産前・出産後の自分の体に自信がない。実際に私自身は、月経困難症やうつで休職経験があるため、体調やメンタルを崩したりしないか、また休職した際の賃金は勿論、生活など全てが不安。もっと浜松市に市営住宅や家賃を安くするなどの動きをしてほしい。

1615	近隣に大学が少なく経済的に厳しいので、医学部の地域枠のような進学支援と就職機会の確保を進めて欲しい。企業（工場）だけでなく一次産業から研究開発機関などの働き先と、時間や場所にとられない働き方の機会を提供してもらえると、時間や生活にゆとりが出て子育ても考えられるようになる。
1616	結婚してない人が多すぎる。 出会いがない事からかもしれません。
1617	出産や幼少期の支援だけではなく、中高生まで長く支援して欲しい。学童保育の増設と利用料の補助拡大、給食費の無料化、高校無償化等。思い切った政策をいち早く導入してほしい。3人以上の家庭に減税などしてほしい。第一子が扶養から外れたら、第二子が第一子になるという仕組みがそもそもおかしい。産んだタイミングで損得がないようにしてほしい。
1618	希望者全員が、希望する保育園に入ることができるように、保育園の増設と保育士の確保にもっと力を入れてほしい。1歳未満でないと、希望する保育園に入れない現状があるから。
1619	小学校、中学校の給食費無料化は今後やっていただきたい
1620	3歳以下の保育園の無償化。2人目だが、年齢差があると、2人目も満額保育費を支払うこととなる。年齢が近いと半額なので不公平感がある
1621	勉強不足ではありますが、各対策に力を入れているというアナウンスが皆無です。市議会だよりを読めただけではダメだと思います。他の政策も含めてもっとアピールすることにお金を使ってもいいのではないのでしょうか？
1622	私立中学～大学無償化
1623	私立中学～大学無償化
1624	現在こども園に子供を預けているが、不規則な就業体制の人に対する支援が足りないと感じる（土曜保育、時間外、等）。土曜保育は系列のこども園が持ち回りでやっているの、いつも行っている園じゃない時は遠すぎて行けないので休まざるを得ない。転園を希望してもすぐに通る訳もなく、必死にやりくりしている。会社の理解が一番だとは思うが、そうもいかない。せめて、こども園を選ぶ時にそういった情報（大型連休、土曜保育の場所、等、普段とは異なる時期の運営について）があれば、もう少し違ったのでは。とは思う。
1625	1歳の子供を保育園へ預けていますが、保育料が高いと感じます。保育料の引き下げや児童手当、子育てに使用出来るクーポン券等が有れば良いかと思います。
1626	人数関係なく社会みんなで子育てする意識がほしい
1627	近隣地域とくらべ、大変劣っているのは事実。大企業には優遇政策とるのに、一般子育て家計にはなんの恩恵もない。豊橋や磐田では医療費無料なのに、1番こどもの人数の多い浜松はいまだに?500かかる。どちらに住みますか？
1628	将来を担う子ども達のために引き続きの施策をスピード感を持って実行してください。
1629	新野球場建設の話を知りました。昨今これだけ多発している震災を目の当たりして、南海トラフ地震が何十年も前から来ると言われていますがそのような場所に建ててもし地震等が来たときには避難所として市民の為に他の用途として使えるのですか？物価高騰等により今の状態では普通に生活することすらとても苦しい状況なのに、更に市民の税金を使ってまで建てないのいけないのかとても不思議です。それなら私は無限の可能性とこれから未来ある子どもたちが少しでも穏やかに過ごせる体制を整える為に税金を使っていただきたいと思います。給料は上がらないのに物価ばかり上がり現状数年先の未来と老後のことが心配で憂鬱な日があります。私たちより未来がある子どもたちが幸せに過ごせる環境づくりのために税金を使ってください。よろしくお願いたします。
1630	放課後保育を会社に導入し、社内で子供を見てくれる場所があると嬉しい。保育士として登録できる幅を広げ、例えば子育てが終わった世代の人たちが見るような制度を作り、時給を高くする。子育て経験がある人たちは強いと思います。行政からも、そういう制度を導入する企業への補助を出せば、企業が動いてくれると思います。
1631	収入等に応じた支援も大切だが、子供に平等な支援を考えると、給食費の無償化等が有効だと思う。
1632	中学生・高校生の塾の補助金がほしい。私立高校の補助金、年収の枠を見直して欲しい。
1633	若者が結婚したい、子どもを産み、育てたいという環境を作って欲しい。そのために何が必要なのか、年寄が考えるのではなく、多くの若者の声を直接聞いて欲しい。
1634	シンプルに賃金が上がってほしいです。自分は公務員なのですが、浜松市の公務員の賃金は政令指定都市の中ではかなり低く、共働きでも余裕をもって子育てするには子供1人～2人(我が家は1人)が限界なのでは？と感じます。ここまでして公務員の賃金を頑なに上げない理由を知りたいです。また教育関係者(教員、保育士等)の人員が不足している面にも目を向けてほしいです。特に小学校教員は県職から市職になり、賃金が大幅に減ったのではないのでしょうか？幼保では隣の磐田市の方が賃金が高く、また事務職がついており一人当たりの業務量も浜松市より少ないため、職員が流れていると聞いています。人員が足りないこと、職員一人一人の負担が増えることで教育の質が落ちることは予想できると思いますが、そのあたりをどう考えているのか知りたいです。教育の質が落ちることは子育てをする上で大きな不安要素だと感じます。賃金を上げること、教育にお金を掛け質を上げることを強く希望します。

1635	兵庫県明石市のような、少子化対策を求めています。東京都の高校無償化の所得制限撤廃も羨ましいです。意見をした事はありませんが、浜松市は明石市のように人口が少なく無いので、全員に支援は無理。東京都の様に財源がないから無理と言われ、中途半端な静岡県や浜松市では何も出来ないのか！？と落胆した覚えがあります。子どもは子ども。平等です。多子家庭は所得制限以上でも苦しいです。累進課税があるなら、支援は平等にしてください。所得制限は出産制限、進学制限です。
1636	出産時に市独自の施策で、たとえば5万円の育児用品のカタログギフトを贈呈するなどの経済的支援をもっと設けるとよいと思います。また医療費の助成も中学校にあがるまでは無料にするなど医療費拡充もしていただけたらと思います。
1637	保育士の待遇改善、子供の医療費と教育支援
1638	市立保育園の主食持参を無くして欲しい。働いていると主食を準備するのが大変。主食分のお金がかかってもいいので、主食を提供できる環境を整えて欲しいです。今まで県外にいて子供の医療費が無料だったのですが、浜松市にきて医療費がかかることにびっくりしたので、小学生以上の子供の医療費を無料にしたいです。
1639	医療費の無料化、高校生までの公共交通機関の運賃無料化or定額化、子供手当の拡充、企業への配偶者手当の義務化と最低金額の設定、扶養控除金額の引き上げ、小学生にあがるまで配偶者が勤務していなくても子育てができる経済的支援
1640	浜松市は各種制度が充実しており、子育てにおいて大変恩恵を受けていると感じます。一方、企業の問題であるかとは思いますが、オーバーワークにて自分の時間を持ってない方が多く、その分、出会い、結婚、育児の時間が無くなっていると周りを見ていて思います。市内の会社への支援やどうやったら業務が効率化の出来るかなど、情報共有の機会などがあれば、社会にとってWin-Winであると思いました。
1641	地元を離れての核家族化が進んでいるので、子供が体調悪い時に、預けられる環境がなかったり相談できる人だったり居ないことへの不安があるとおもうので、子供のみでなく親も一緒にコミュニケーションを取れる場所が必要だと思う。
1642	・行政の放課後児童会が小学3-4年生になると入れなくなるのが辛い。・小学校の近くに民間の児童会もあるが、建物の老朽化が進んでおり耐震面等でとても不安。耐震工事等に補助金を出してほしい。
1643	産んでからの子育て支援より産むための支援・産む意欲を向上させるような対策
1644	現在3人の子育ては大変楽しいと感じてはいますが、環境によっては詰むと感じており、皆にすすめられると思えません。もっと多くの方が子育てを楽しめるような支援があると良いと思います。・家事負担 ← 専門ヘルパーを安価に派遣してほしい。配偶者と押し付けあうより家庭も平和になる。・教育費負担・不安 ← 高齢でもあり、将来の仕送りが大変不安。大学の授業料を安くしてほしい。また給付型奨学金を充実させてほしい。ほかにも、支援で解決することも多いと思いますので、他の自治体などを参考に++ααして、ぜひこれでもかと支援し、子育てに向く自治体としてリードしてほしいです。
1645	高校の無償化、大学の学費の補助などの世帯にも平等に支援があるとよいと思います。
1646	浜松は子育て世帯にとって魅力的な街になるポテンシャルが高いと思います。大都市へのアクセス性の良さ、自然と都市のバランス等。一方で、交通事故ワーストだったり、公共交通機関が極めて限られたり(一旦駅まで行く以外の手段がない)といった点から、あらゆる場面で保護者が送り迎えを行う必要があるのは致命的な問題だと思います。会社側が子育てのための柔軟な働き方を受け入れることも重要だと思いますが、市政として交通面の問題を解決することが急務ではないでしょうか
1647	まずは出会いの場所を積極的に作り出し、結婚後の負担を減らすための制度を作り広く多くの若者に情報共有。子供に対してのサービスの提供にお金を使う事をやめて露骨に子供に対してお金を渡し、子供を持つ家庭にお金を積極的に使ってもらおう。サービスなんて行政がやらずとも子供を持つ家庭がお金を持っていればそこをターゲットにする業者が現れる。とにかく子育て家庭にお金を使ってもらおう事に集中すれば経済も潤い、子供も増える。
1648	子育てに必要なミルクやオムツがどんどん高くなっているのもっと支援して欲しい。産休育休中は収入も減るので生活が苦しくなる。
1649	未就学児の子供を連れて遊びに行ける場所が少なく感じています。子ども館や図書館、気軽に遊びに行ける施設や広場などが細かく各所にあるとよいです。協働センターなどにも気軽に遊ぶスペースや広場、公園のような場が整備されると良いと思っています。遊べる場所が地域、町にないことが気になります。また、安心安全な良い保育の拡充のためには保育士の拡充と待遇改善が急務だと感じています。子育て施策案に併せて保育士対策も対応必須でお願いしたいです。
1650	大学までの教育費無償化、公共交通無償化
1651	理想の人数の子供を育てていけるような金銭面の手当を充実させてほしい。現状では物価高だけが先行し、子供をあきらめざるを得ない状況になっている。
1652	低所得層にばかり偏った支援が多すぎます。どの世帯も子育て世帯は大変です。所得制限をなくす政策をしてください。
1653	今通ってる児童会が希望者が多くパート勤務だと3年生は難しいと言われてしまい困っている。他の地域の方(市内)に聞くと6年生まで通っている子もいるのももう少し平等にしたいです。夏休みだけでもいいので預け先が早急に欲しいです。

1654	少子化は田舎にいればなおさら感じる。公共機関も少なく、生活に必要な食品すら買えない、そんな町に誰が住むのか、年々減少する町の情勢を見ると寂しさを感じます。過疎化が進むから少子化も進み、気づいた時には自分も老人になるのになって、不安を感じます。町の合併や、町の引越しもこれからはあるんだと思うし、自然災害があればどうせ引っ越すと考えれば、新たな町で新たな人達と出会い暮らすのも面白いのかなと感じます。魅力ある町作りって、既存の町をどうとくしようとする人が多いと思うけど、魅力ある町に引っ越す方が楽だなと思う。
1655	障害者への支援を充実。収入が上がると手当が無くなるのは、仕事しない方が良くなるのは不公平。安全な場所への学校移動、津波や洪水、長期連休などの託児の無料化
1656	学校給食でのパンと牛乳のデメリットを調べ、パンと牛乳の廃止を検討して頂きたいです。
1657	保育園や幼稚園が全く希望通りにならない遠い保育園になるor諦めるという話をとても良く聞きます。そういったことが無いように保育園、幼稚園の拡充が必要です。またそこに関わる先生やスタッフには必要な賃金をはらって下さい。
1658	今年度からお子さんを保育園に預けている同僚(男性)がいます。昨年度は、お子さんのために保育園について調べたり仕事を休みながら見学に行ったら結果を見て落胆している姿をずっと側で見してきました。同僚は第7希望まで書いて第7希望の園に決定しました。第7希望の園は本当に滑り止めの「本当は嫌だけど、預けられなくて育休中の妻が働けなかったり妻が仕事を辞めさせられるおそれがあったりする最悪の事態だけは避けられる」という理由で希望をだしたところであり、とても落胆していました。私たち夫婦はまだ子供はいませんが、まず保育園でここまで困難であると、保育園以降のこどもの人生の中でどこで壁にぶち当たるか怖くて仕方ありません。過去から現在までの国の子育て支援策にもがっかりさせられてばかりで、いままでがこれなのだから将来はもっと悪くなっていくはずだと学習させられています。国がダメでも浜松市で独自の政策を始めることは不可能ではないはずなのに、他自治体の独自の子育て支援策を羨ましく思うばかりです。
1659	現在、夫の給料だけではとても生活できず正規として働いています。女性の社会復帰に力を入れる社会ですが、母として仕事を無理なくこなして子どもと一緒にいる時間が欲しいです。もっと男性の給料をあげてほしい！母親がフルで働くということは子どもが我慢するのは確か…これで子どもが将来幸せに生きれるのか不安です。
1660	出産支援が充実すると嬉しいです。
1661	遠州すくすくこども広場が閉場になったのは、子育て支援施策や少子化対策が正しく行われていないと思います。遠州すくすくこども広場は、ベテランのスタッフさんも常駐して子供たちを見てくれていますので未就学児を安心遊ばせることができ、子供にとってもすごく楽しい場所でした。また、スタッフさんがいますので、子供をすこし任せて利用している同じぐらいの子供を持つ親通しの会話や意見交換やベテランのスタッフさんからのアドバイスなども聞く事ができ、とても重要な場所でした。スタッフさんが子供を見てくれますので未就学児と乳幼児を抱える人の利用も多く、乳幼児をベッドに寝かせて、束の間の休息や普段中々相手にできない未就学児の上の子と遊んだりしている人も多く、これから次の子も考える親にとっても心強い場所でした。行政として、少子化対策や子育て支援していくのであれば、「遠州すくすくこども広場」のような場所(施設)を各地域ごとに設置して頂きたいです。
1662	国の方針、対策がはっきりしない中で、市ができることは根本対策にはならないと思う。その中でもせめて、若年層に対する経済的支援は力を入れてもらいたい。
1663	医療費、教育費などが高く生活が苦しいため、複数子供がいる場合、補助を拡充してほしい
1664	数年前に浜松の政治家が不貞行為で大きなニュースになっていた。浜松の教員でも不貞行為をしている人がいると聞く。自分の家族や子供のことも考えられず自分の家族を壊していく人が市民や他人の子供を考えられるとは到底思えない。まずは市民に信頼されるように倫理観をもってください。
1665	医療費の無償化、中学生や小学生が遊びやすい公園設備（バスケットゴール、野球、サッカーがしやすいフェンス囲み、自由に使える体育館など）
1666	転勤に伴う転居（県外）を繰り返しているため居住地の行政がどのような支援施策をしているか「知る機会」が少ないです。そのため子育てについて地域住民との交流する場があるのかもよくわかっておりません。また、高齢出産であったことにより子育て世代（親）との年齢ギャップがあることも地域交流への心理的ハードルとなっております。加えて地元の繋がりが強いことにより転入者にとってはイベント参加はしづらいつい雰囲気があります（祭りはその象徴的なイベントかと）。経済的支援も必要だと思いますが、よりきめ細かな情報支援と風土づくりが必要かと考えます。
1667	自身の子は「地域に育ててもらった」という気持ちが大きく周り皆さんに感謝しています。最近は地域の大人が気軽に子ども達に声が掛けられない（被害への過剰反応）、親の干渉が大きいなどの状況が気になります。親世代への支援が先に必要だと思います。

1668	子育て支援に携わるものとして、現場で感じている事は、浜松市の支援の内容をよく知らない親御さんが多い事です。母子健康手帳交付時に資料(チラシ等)も一緒に配布されていますが、支援内容について詳しい説明を受けた方は少ないです。地域ごとの対応の差も感じます。せっかく浜松市には良い支援がたくさんあるのに、利用方法がわからないのです。妊娠したご家族に対しての情報発信はもちろんですが、浜松市で出産・子育てしたいと思えるような環境を整えて、これから妊娠・出産・子育てをしていく世代に向けても情報発信していく必要があると感じます。地域と連携して誰もが安心して出産・子育てができる街づくりを目指して欲しいです。
1669	短時間労働者に対する社会保険料の拡大が始まり、10月にもさらに拡大されます。何かと子育てにお金がかかる時代で、産後早めに社会復帰を考える母親も多くおり、復帰するにも色々収入と支出について考えなければならず、さぞ大変だろうと思います。子供が小学校にあがるまで、なるべく子供のそばで心身両面を愛情で包んであげられ、行政からも一定額以上の児童手当が支給されたら、少し先の見通しも明るくなるのではないかと考えます。受給者証での診察は定額ですが、時間外手当の診察代、給食費の無償化、塾代わりの寺子屋の拡充など、やってもらえないでしょうか。中学、高校も通学させてみれば予想以上の費用がかかりました。私学高校においては年収900万以上ある世帯は助成金の対象にならないです。夫婦二人で正職で働きやっとやっと行かせたけれど、高校3年間、さらに大学費用までまわる気がしません。高校生になると児童手当が終了しましたが、また10月に中学生～高校生まで拡充されるようですが、途切れることなく支援は難しいでしょうか。今更、高校生まで児童手当拡充といっても、遅いように思います。子供を産んでも0歳～大学生まで、息長く援助しますとうたって頂けないでしょうか。子供なんて産むとお金がかかってしょうがないとなれば、それこそ産まない選択もできる世です。
1670	少子化対策でよく聞く、子育て支援策(こどもが生まれてから利用できる制度)の拡充が掲げられることが多いが、そもそも、妊娠したいのに色々な状況でできない人もいる。(不妊治療中の方、そもそも結婚してない方)。ある意味、そちらの制度?を充実させてほしい。自身も高度不妊治療で授かったからこそこの考え方ができるようになったが。。(もちろん子供たちが健康で幸せに生活できる制度の拡充は求めたいが、そもそものところにももっと意識を向けてほしい。)
1671	静岡市は個々の子育て支援策の連携が良かったように思う一方、浜松市は親がハブとなって行政支援を取り付ける必要があり負担が大きいです。支援策を用意するだけでなく、使いやすいように窓口を改善する必要があると思います。
1672	医療費助成、こども館の入場料(市民割なし、年パスなし)など、どこをとっても浜松でよかった、恵まれていると思うことがない。浜松市民であることの恩恵はどこにありますか?市の施設、子供とその親は無料で入れるバスなど配って欲しい。近くなら磐田や湖西の方がいいし、袋井、島田、藤枝、焼津にも全然負けている。県内でもあらゆる対策がかなり遅い方だと思う。浜松が子育てしやすいとしたら車社会の環境やイオンのおかげ。スピード感を持って今子育てしてる人を助けてほしい。
1673	市では限界があるかもしれないが、子育て世代の経済的普段を無くせば少子化は改善すると思う
1674	子どもを育てるための経済的、精神的余裕がない場合が多く感じます。男性の育休といいますが、休みを十分に確保できる企業や休みを十分に活用できる男性は少ないと思います。全日休みでなくて構わないんです。定時出社、退社の確約や看護休暇の取得してくれるだけでかなり助かると思います。食事やお風呂の時間に母親が一人で対応することはかなりの負担になり、少し手を借りられるだけで精神的余裕が変わってくると思います。保育園を増やし待機児童対策は終わりでしょうか?子どもはいつまでも保育園にいるわけではありません。保育園に入った子は多くが放課後児童クラブを利用します。学童保育の環境改善や指導員の処遇改善を市としてもっと本腰を入れてもらいたいです。どうして住んでいる地域で差が生じるのでしょうか。中学生の部活動縮小、地域移行可を進めていますが、市からもっと対応できることはないですか?こちらも通っている中学校の施設や環境によってスムーズな地域移行ができるかに大きく差が生じています。吹奏楽部では音楽活動ができる場所が地域によって大きく違います。どの学校でも校内、音楽室での練習ができるよう学校判断ではなく、市として環境を整えてほしいです。今の若い人たちは結婚や育児に興味を薄れていると思います。マイナス面ばかりが表だっているのです。多様性が認められる時代には当然の流れだと思いますが、結婚、出産に対するメリット(特に経済的に)がないとコスパ重視の若い世代には響かないと思います。
1675	少子化対策をするなら、子育て世帯を大きく優遇するような政策をとるしかないと思います。
1676	子供の発達障がい者支援給付が世帯収入金額により受けられなかった。支援の為の対応をしていくとどうしても費用が掛かり、出来ないことも生じた。収入による給付制限は無くし、子供一人ひとりへの支援として考えていただけると嬉しい。
1677	小学校になると学童保育が入りにくく、小学校三年生まで、祖父祖母の手伝いのない家庭にはかなり厳しく不安である。学童保育の定員数に余裕がないため、共働き世帯が子育てするのに厳しく、不安を感じる
1678	国や他の自治体にも言えることだが、教育費無償化、給食費無償化、制服代無償化を進めてほしい。これくらいのことをしないと少子化に歯止めがかからないと思う。

1679	【少子化対策】と【子育て支援】はリンクしていますし、車輪の両輪です。どちらが欠けても、どちらかに偏っても効果は出ないと考えています。また、少子化対策が“主”で副次効果として子育て支援にもなる事と子育て支援が“主”で副次効果として少子化対策にもなる事は違うと考えます。メディアでの取り上げ方、政治家諸兄の発言をメディアで見聞きする時等、混同しているという印象を受ける事がありますので、貴市におかれては違いを（実施している事業は子育て支援なのか少子化対策なのか）明確にした上での事業推進をお願いします。
1680	思いきって保育料は0歳児から無料にし出産祝い金も200万円などにしたりと本気で子育て世代にお金をかけるべき。そうでもしないと日本の少子化は変わらない
1681	お金
1682	もっと人に対して(福祉、教育、医療等)、お金を使って欲しい
1683	放課後児童会への支援が足りない。より多くの場所(学校内など)を増やすべき。その職員についても、より門戸を広くしたほうがよい。
1684	子どもを産む前の子ども達や若い人たちに、子育ての大変さも知ってもらいつつ、それ以上の子どもの尊さや大切さが分かるような体験や話を聞く機会が必要。また、それが実感できるためには子育てを楽しむ大人の姿を見せる必要があるが、現状は普通の生活に追われ、子どもたちは大人にもっと見てほしいと甘えることで親への負担も出てきている。一人一人がもう少し余裕のある生活ができるように、金銭面の補助や仕事の都合が付きやすい会社の体制づくりに国はお金を使うべき。大人がしっかり子どもと向き合える社会になってほしい。
1685	高校、大学費用を収入や子どもの人数に限らず無料にしてください。早急に対応を求めます。
1686	所得制限で、実際に税金を納めているものへの支援が少ない。非課税世帯ばかり優遇しすぎだと思います。
1687	ひとり親家庭への支援が少なく生活が大変です。児童扶養手当や非課税世帯ならまだ支援があっても、そこに該当しないと何の支援もありません。ひとり親に限定しなくても、子どもひとりからでも受けられる支援が欲しいです。ひとり目からの支援があれば、若者も結婚、出産について前向きになれることもあるかと思います。国がしている3人目からは若者やひとり親に対してどのように考えているのか疑問です。
1688	公園に遊具が少ない。他の市や県に比べて金銭的支援が圧倒的に少ない。待機児童0をうたっているが実際には途中入園ができない
1689	浜松市には不妊治療の名医がない為、高齢で授かりたい場合は、遠方まで通う必要があるが、実際はそうはいかない。
1690	子供の声をうるさいと感じ、クレームを入れたり怒鳴る人たちが多く、それが父母（主に母）にとってストレスがたまる。子供の声など気にせずに遊べる世の中にしてほしい。
1691	0歳児を育てています。育休が明ける0歳で保育園に途中入園させたくても枠が少なくできない。1歳時の4月入園も厳しい、と見学に行った際に伝えられました。社会復帰が遅くなると不安です。保育環境の枠拡充をしてもらいたいです。
1692	一時預かりのハードルが高く、登録したところでほとんど予約が取れなかった。たまにしか預けられないので毎回場所見知りで泣かれた。
1693	土日にも利用できる支援ひろばがあると助かります。
1694	子育て＝お金がかかって大変というイメージでしたが、自分で経験してみて、妊娠～出産までの医療費の補助券があることや、3歳以降は保育料無償になっていることなど、色々な対策が取られていることを知りました。ありがとうございます。思ったよりもお金がかからなかったです。自分が無知なだけかもしれませんが知らなかったのも、もっと色々な人に伝わって不安が払拭されるといいなと思います。
1695	出産、育児にはお金がかかるので金銭面での支援や、ベビーグッズなどの支援があれば助かる人も多いと思います。また使わなくなったグッズや服などのお譲り会みたいなのがあると良いです。処分にも困るので
1696	育児休暇が3年とれ、育児休暇中は給付金が出るとなれば2人目を望む人も多くなると思います。今のこの状況は、こどもを望んでいても、1人目で経済的な不安から早く仕事復帰を望む人が多く、忙しい状況から2人目、3人目は難しいとなってしまふのだと思います。
1697	1歳までは粉ミルクや紙おむつが各家庭に配布されたらいいなと思います。配達員には子育て経験者を採用して、配達の手いれに気軽に困っていることを話せるような関係になれば子育て中の孤立感も解消されていいと思います。
1698	磐田市や袋井市の方が子育て支援が充実していると聞きます。引っ越した方がいいかも考えました。子育てしやすい環境を整えて頂きたいです。また、私は不妊治療で子供を授かりました。不妊治療のクリニックには、自分の想像よりより多くの方がいらっしやいました。子供を望んでる方は沢山います。ただ、金銭的、時間的(仕事との両立)、身体的にとっても大変です。不妊治療がしやすい環境や補助金等、検討して頂きたいです。よろしくをお願いします。

1699	<p>子供を産んでくださいばかり言うが、障害児が生まれても自己責任とばかり親に負担を押しつけ知らん顔。普通の保育園や幼稚園では預かってもらえないし、これでは働くこともできず、第二子、第三子を産もうとは思わない。障害児が産まれても市が責任持って支援します、だから安心して産んでください、なら分かる。学校を別にする意味も分からない。少子化でほとんどの公立小中学校は教室が余っているのに、わざわざへき地にある特別支援学校に島流し。逆に特別支援学校は定員オーバーでパンパン。付属に通うような子と違い自力通学など無理だから、スクールバスに多額の予算をつけている。それも幼稚園バスと違って家の前まで来てくれないから、親は毎朝、遠くの停留所まで送って行き、子供だけ置いていくとどっか行っちゃうから時間通りに来ないバスを延々と待ち、乗せないと仕事に行けない。もともと体の弱い障害児は総合病院の通院なども多く、朝イチで通院してもそんな遠くの学校に送っていくと、もう昼。近所の学校なら、3時間目に間に合うのに。知らない人は土曜日とか放課後に行けばいいじゃんと思うかもしれないが、総合病院の外来は平日の午前中とかしかやってないので、基本学校休まないと行けない。普通の小学校は朝8時からだけど、支援学校は1時間もスクールバスに乗ってるので開始9時。なのに、下校時間は13時半とか幼稚園より早い。学校の面談も車で40分かけて学校まで行き、ほとんど会う機会のない担任と2時間ぐらい話し、帰ってくると半日つぶれる。さらにちょっと具合が悪いと意思疎通ができないので、そんな遠くの学校に迎えに来てくださいと簡単に言われる。ちなみに、普通は在学中に一回やるかやらないかのPTA役員は、ひとクラス5~6人しかいない上に、半分くらい外国籍の子で親が日本語分からないからと役員やらないので、小学校のうちに3回もやらないといけない。市教委のみなさん、あなた自分だったら出来ますか？と言いたい。すべて近所の学校に通ってれば起こらないこと。学区の学校に通っていないので隣家の子供の名前も分からず、子供会にも入れず、親子共々、地域社会から完全に排除される。同じ教室で授業を受けさせろという訳ではない。近所の学校の、空いてる教室に、特別支援クラスを作ってほしいだけ。普通級、支援級、特別支援級が同じ校舎のなかがあれば、もし転籍することになっても転校しなくていいし、クラス移るだけ。体操服を買い直すとか大量の学校書類を書き直すといった親の負担もなし。その無駄なエネルギーと時間を他の生産性のある仕事に使える。もう日本は今後右肩上がりに経済成長することはない。いまある資源を無駄なく有効活用して働いて税金払う人を増やさないといいない。障害児の親がまともに働けるように、早急に環境整備してほしい。</p>
1700	<p>子供が安心して遊べる公園を、歩いて行ける距離の場所に作って欲しい。 安心して働けるように、小学校高学年も放課後児童クラブに預かって貰えるようになって欲しい。</p>
1701	<p>緊急時の一時預かり先の整備をお願いしたい。一時預かりを形式上やっている園でも、直前過ぎて預かれないや、0才児・離乳食が終わらない児は預かれない等と断られ、現状どこも依頼先が無い。</p>
1702	<p>不妊治療をしていました。不妊治療が保険適用になってから体外受精に進み、妊娠出産をしました。受精卵を凍結保管をしているので、2人目も考えていますが、不妊治療クリニック（アクトワーククリニック）は子連れ禁止です。不妊治療経験済みなので、もちろん子連れ禁止なのは理解ができます。ですが、実家義実家は県外で頼れる身内がおらず、通院で急な子供の預け先が無いのでなかなか2人目の不妊治療に動けません。（不妊治療は急に明日も来て下さい。と言われたりします）急な預け先の対応や、病院にいる間だけ預かって貰える一時保育先が病院と浜松市で作ってもらえたらもっと通院しやすくなるので不妊治療も前向きになるのではないかと思います。</p>
1703	<p>今年度から適用された乳幼児医療費無償化は大変助かっています。とくに小さい頃は受診すべきか悩ましいことが多く、医療費を気にせず受診できることは精神衛生が良いです。子どもをもう一人持つことの心理的ハードルは主に金銭面です。保育料に加え、小中高の授業料、授業料以外にも用品代・塾代など将来かかる金銭的負担が見えず、なんとなく不安が募り、「もう一人欲しいな」と思いつつ踏みとどまってしまう。金銭面以外での子育て施策で期待したいのが給食の拡充です。市のHPで拝見した小学校給食が質・量ともに不安を感じます。保育園の給食のほうがまだ美味しそうです。育ち盛りの子たちに美味しい給食を食べさせてあげたいなと思います。</p>
1704	<p>医療費の無償が助かっています。ありがとうございます。</p>
1705	<p>浜名湖ガーデンパークとまでは言わないが、旧引佐郡エリアにも子供が遊べる遊具のある公園が欲しい。産休から育休、職場復帰などがロールモデルとして身近な人でたくさん見られるようになれば、結婚や出産の精神的ハードルは下がると思う。子供が生まれ、育つということは将来の税収につながるの、出産一時金や入園・入学のタイミングでの一時金の給付などを行なってほしい。</p>
1706	<p>高校、大学等の進学にかかる費用に大きな不安があります。収入的には余裕のある生活ができるはずが、不安感から貯蓄に回す金額が大きく"今"にお金をかけることができません。ここでの費用が抑えられれば3人目へ踏み切ることもできたと思います。</p>
1707	<p>産後ケアの充実がとてもありがたかったです。ですが、出産可能な病院が少なく残念です。選択肢が医大かその他の病院(助産院)な印象です。個人の産院が増えれば妊婦としては助かります。医大は人が多く、長子連れていくことも難しい。産める場所が限られてしまい、「ここで産みたい」とならない。</p>

1708	三島から引っ越してきました。三島、長泉、沼津、清水町とそれぞれとてもきれいで十分な広さ、カラフルな室内遊具、子どもが喜ぶおもちゃ、無料駐車場のある施設があり、晴れでも雨でも困ることはありませんでした。浜松市の子ども館は良いですが、車社会の浜松で有料では小さなお子さんを連れて行くのに不便ですし、お金が掛かります。土地はあると思うので、3ヶ所ほど、室内の広い空間で子どもたちが遊べるような施設をつくって欲しいです。
1709	他自治体が実施している、出産お祝い金やクーポンの配布があると嬉しい。全天候型施設のこども館に大変助けられているが、雨の日や夏季冬季、長期休暇中は混雑がすごく、もう一施設あるとよいと思う。
1710	待機児童0となっているが、実際は復帰を見送ったり、希望ではない園に入れたりしていることが現状。希望する園に一歳時以上であっても入園できるようにして欲しい。兄弟枠などで枠が埋まってしまう0歳児でなければ不利になってしまうことが多い。慣らし保育のために復帰後3週間は時短勤務にできる環境を作って欲しい。復帰後に時短勤務ができる職種ばかりではないので、4月から保育園に預けるとしても慣らし保育は3月から可能に出来るようにして欲しい。教員は4月の時短勤務は困難。
1711	昨年子供を出産しました。その際にプレバママの講座を含む様々な講座や活動があり、とても充実しているなと思ったのですが、実際は定員がすぐに埋まったり、抽選に落ちたりで参加できませんでした。なんとかオンラインの講座には参加できましたが、やはり初めての子育ての準備は直に体験?相談できる実地参加がしたかったと思いました。また、講座やイベントの情報数が多いのですが、浜松市全域の情報が一挙に入っていたからで、実際住んでいるところに近い情報や子どもと遊べる施設(乳幼児が遊べる室内)はまだ少ないと感じています。浜松市は予防接種の情報なども個別にお知らせされなかったり、情報を得る手段が広報や個別アプリにかなり頼っているところが多いと思います。問い合わせや申込みのしやすさは便利なのですが、市外転入して知人がいない状況の世帯では、文字だけの情報の取捨選択は、実際に参加しようという気持ちへのハードルになっているように感じました。
1712	しずおか子育て優待カードを利用し様々なサービスを利用して頂いており感謝申し上げます。もう少し加盟店を増やして頂いたら更なる活躍出来るカードになると思っております。例えば、スーパーやドラッグストアのお店の加盟店を増やしていただき、カードを提出すると、何〇%割引になるなどして頂けると、安く買えた分子供のために使えるので、何か対策をして頂けると有難いです！
1713	産む産めない問題があるが、でもこの少子化の中、3人産んでるのに何もメリットがない。3人目はバス代、医療費、教育費など全部無料にして欲しい。
1714	物価ばかり高騰して他は変わらないのでほんとに厳しいです。給料が上がる会社ばかりではないので!!
1715	一般市民の妊婦、子連れへの配慮が他県に比べて欠如してるように思うが、周知は厳しいので、せめて公共交通機関のスタッフは率先してケアしてほしい。ワンオペでどんなに大変そうにしている、手を差し伸べて頂けたことがほばないので。
1716	通勤の都合で駅南のマンションに住んでいますが、小さな子ども向けの公園が遠くにしかありません。周りに緑も少なく、道幅も狭いので散歩するにも行き場所に困ります。マンションは子どもの声などの騒音苦情も多く、子育て世帯への風当たりがきついです。もっと子どもを大切にするような社会の空気が必要だと思います。苦勞して子育てしても邪魔者扱いでは子育て世帯は損をしているように感じます。もっと楽しく子育てできるロケーションが必要だと思います。駅周りはこども館くらいしかあそべないし、雨や暑い日は人がいっぱい、容量が足りていないと思います。駅周りをもっと整備してください。
1717	浜松市は、保育園待機児童ゼロを謳っているが、私が第一子の保活の際には不満だらけだった。まずその理由として、子供は早生まれの為、すでにその時点で春・夏生まれの子達より不利になっている。いわば、人気がある園に入れるのはほとんどの場合春夏生まれの0歳でないも入る事が出来ない。そのため早生まれだった我が子はもちろん4月入園で入園できず、自宅から片道30分、自宅に帰ると1時間は過ぎている。現在、第二子の育休中だが幼い赤子も連れてそういった生活をするのはとても負担だ。一日のうち2時間は送迎にかけているため、第2子への育児の質もあげられない。こうした環境を作られてしまっていると、とても子供を育てやすい環境とは言えない。保育園の申し込み時に早生まれの加点があったらと思う。ちなみに、第一子が入園した保育園は同じような方が多いのか早生まればかりだ。もう一つ、子どもを遊ばせる施設に有料なところが多い。駐車料金や、入園料など積み重なるとけっこうな出費になる。愛知県は上記が無料な施設が多いと聞く。こういった事も若年層の人口流失の原因の一ではないか。インフルエンザの予防ワクチンも無料にしてほしい。高齢者が安く接種する事が出来るのに子どもは自費なのはおかしい。2回とは言わなくても、せめて1回でも無料にしたらいいと思う。

1718	<p>・妊娠出産に関する自己負担が多すぎる。市の金銭的サポートがなさすぎる。・産後ケアの手続きが複雑。出産前のゆとりのある時に済ませておきたかった。・産院選びに困った（他県出身者なので情報を得られない）費用や制度など一覧で分かる資料が欲しかった。・子育て支援広場の妊婦支援に助けられた（もっと周知して欲しい）・他県出身者だと、周囲に頼れる人がいないので産後とても不安になった。・公共施設やスーパーなど、広めの屋根付き駐車場があると助かると感じた（月齢が小さい頃）・公園や公共施設のトイレにオムツ替え台や、子ども用トイレが極端に少ない。お出かけ時に非常に困る。・土日祝日に屋内で安全に遊べる場所が欲しい。特にコロナ禍は困った。・幼稚園こども園入園に関する情報が少ない。自分で調べなければ分からない事が多すぎて困った。基本的な知識や情報は、行政や支援広場、ぴっぴさんなどで講座を開いてくれると助かるなと思った。・気軽に託児や預かり保育をして欲しい。ザザのこども館だけでは遠すぎる（今後支援広場で託児可能になると聞いて嬉しいです）・金銭的なサポートが欲しい！2人目保育料無償や、小学生以降学童の金銭的補助などあれば、もう一人産みたいと思います。</p>
1719	<p>今の内閣に期待出来るものは無いに等しい。浜松市独自に浜松市にとって何が効果的かを模索しながら速やかに実行して欲しい。</p>
1720	<p>転勤で浜松市に引っ越してきました。免許を取得していません。移動は公共交通機関ですが、公園や支援センターが駅前に充実してるわけではないので大変不便です。以前、愛媛県松山市に少し生活したことがありますが、公民館などを使用して親子体操などを行ってました。もう少し公会堂を利用すればいいのと思っています。浜松市のふれあい交流センターを利用したことがありますが、場所によってはほとんど遊べなかつたです。</p> <p>近年の自然環境変化により、夏場は公園の遊具が使用できなかつたり、大雨で外で遊べなかつたりすることが多いので屋内施設を増やして欲しいです。また、遊具の老朽化により使用できない公園が多いのと、ハチが多いです。</p>
1721	<p>産まれた時の支援よりも、産まれてからの支援を厚くしてほしいです。学費が高額で、先行きを考えたら子供を産もうとするにも躊躇すると思います。少子化と言いますが、子育てをしたくても子供に恵まれない方もいることへの配慮もお願いしたいです。</p>
1722	<p>未就学の医療費無償化助かっています。ありがとうございます。あと小学校の給食の無償化を実現して欲しいです。宜しくお願い致します。</p>
1723	<p>妊娠、出産、子を育てる、親になる、これらは人生を豊かにすると感じています。しかし、不妊の場合は治療費、出産費用、子の医療費、保育料、教育費、と経済的負担は生活に直結。助成金制度があると言っても自費も多く、それが当たり前だった事が少子化に進み、子だくさんのライフプランが描けないのだと思います。共働きの時代ですが、女性の活躍はキャリアアップや賃金などみても男性と格差があって当たり前です。出産もお産は痛くて産むのが当たり前。ワンオペ当たり前。そうした当たり前が産まない選択にもなっていると思います。また、親という立場から離れる時間の確保、自分自身も大切に考える考え方を支援、広める社会づくりも必要だと思います。お金も心も余裕がないでは、大切な我が子の子育ても楽しめなくなってしまいます。日本よりも子育てがしやすいと言われる国がありますが、成功例を積極的に参考にし、そうした情報も浸透されることを願います。</p>
1724	<p>.3歳までの子どもの健診回数の増加希望、海外と比べ少な過ぎる。産後1か月まで運転できないので、送迎、宅配サービス等を希望。父親が育休取得しやすい環境の改善、取得日数の増加(1年程度)を希望.若い世代の都市流出対策、魅力的な街作りを希望</p>
1725	<p>一時保育や、子育てでの不安ごとを話せる環境が充実しているといいと思う。金銭的な面も、出産や妊婦健診にかかる費用の軽減や、児童手当の充実をお願いしたい。</p>
1726	<p>公立園の適正化を、速やかにすすめてほしい。</p>
1727	<p>学童を希望する子は、全員入ることができるようにしてほしい。入れない子の居場所をつくってほしい。特に長期休み。家にいるとゲームばかりで、体を動かす機会がない子が多いと思う。親以外の大人と接することもいいことだと思う。</p>
1728	<p>平口幼稚園は閉園してしまうのでしょうか。とても残念です。もしそうであれば、あの場所を放課後児童館のような場所にしてほしい。子どもからお年寄りまでが交流できる場所にしてほしいです。</p>
1729	<p>金銭面では子供を産んでも産まなくても大きく手当が変わらない。寧ろ子供を産んだ方が養育費がかかるためデメリットにしか感じられない。本気で少子化対策をしたいのだったら手当を増やして、手当を受ける資格があるかどうかの確認を徹底すべき。子供が産まれて支払うことに関しては再三連絡するくせに、貰えるお金に関しては一度きりだったりする所が良くないと思う。どちらに関しても同じくらい周知すべきだと思う。</p>
1730	<p>まずは、大学で市外へ出た若者が、Uターンしたいと思える魅力的な就職先があることが大切だと思います。</p>
1731	<p>駐車場が広く、オムツ替えができる遊具が充実している公園を増やして欲しい。</p>
1732	<p>産休中は無給である事、育休に切り替わってから支給まで数ヶ月かかることを産休をとる立場になって初めて知りました。奨学金の返済等あるためかなり厳しいと感じたので出産手当金の申請を2度に分けて申請することを労務士の方にも相談しましたが、支給時期はそれほど変わらないのに手間を増やしていいのか？と聞かれてしまいました。経済的救済と思いお願いしましたが、冷たい制度だと感じました。職場の3人子どもがいる同僚も、経済的に軽減されるならもう1人欲しいけど現状は難しいと悩んでいます。少子化対策をうつなら経済的支援が最重要だと感じています。</p>

1733	育児に参加しやすいように子育て中の父親への支援を増やすとよい。父親の孤独防止。
1734	世田谷区のように、働いているママの子でも専業主婦のママの子でも、どちらでもは入れる小6までの学童があったらよいと思う。小学生以上なら一人でも遊びに行ける見守りの大人がいる児童館が歩いてすぐの環境に図書館と共にあった。見守りの大人のいる大きい公園もあった。子供の放課後の居場所環境の充実を望む。親がいなくても遊びに行ける友達と遊べる居場所づくりを望む。共働きで休日は平日の家事育児の時間の足りなさのフォローに手いっぱい外に遊びに連れていく余裕がないため、外遊び不足になり、子供だけで走り回れる環境がなかったため、運動能力が浜松市に引っ越してきてから筋力低下とともに下がっていった。学童が小3までしか入れなかった時もあり、近くに祖父母がいない共働きの身としては非常に困った。
1735	磐田、湖西、袋井などしっかり参考にして下さい
1736	浜松ITキッズのようなプロジェクトを増やして欲しいと思います。枠、種類共にです。浜松市はユニークな学術的背景を持つ都市で、光創起イノベーションは一つの例だと思えます。ただこれは大学生以上が対象で地元の子どもの育成に繋がっていないと感じます。確かな基礎知識と柔軟な発想を兼ね備えた将来の人材育成に向けて、共働き世帯でも子供を送り出せるような教育プロジェクトの拡充とその発信が盛んになれば良いと思います。
1737	・結婚、子持ちがすべてではないと思う。このようなアンケートにも苦しむ人もいるのではないかと少し自分は思うこともある。でも、子がいなくてもどんな形であってもパートナーはいたほうが良いと自分は考える。そして自分が大切な人には大切な人と一緒にいてほしいと考える。・大多数の人が金銭がある程度ないと幸福度を感じられないと思うので、賃金増加や減税で所得を増やせば、前向きになれる思考も高まるのではないかと考える。
1738	待機児童から特定の保育園を希望している人を除外するのは問題だと思えます。仕事や介護などをしながら保育園に通園する場合、家からある程度の近距離であることが必要だからです。
1739	浜松市の子供に対する支援はだんだん良くなってきており、感謝しております。欲を言うなら、例えば給食費を無償化したり、多子世帯には累進的に給付金がアップされるなど、市外の人が『浜松市って良いよね』と、うらやましがってしまう程の施策を打って欲しいです。
1740	共働き世代の増加により、子供に係る絶対的な時間が不足し、毎日時間の追われ母親が疲弊しているように感じます。一日の内で子供とゆっくり寄り添う時間が足らず、一緒に遊んだり、本を読んだり、絵をかいったり、子供の情緒が育つ大切な時期に情緒が育たず人としての土台を形成に影響があると思えます。直ぐに答えが出ない「子育て」の中で忙殺され、思春期になってその弊害が現れてからでは遅いと危惧します。せめて1年（理想は2～3年）育休があり、復帰時には社会復帰へのリカバリープログラムがあればと思います。0歳児に多くの税金が保育所に投入されていますが、0歳児保育をするのではなくその税金を、子育て中の親と、その母を雇用する事業者に育休者を補填する費用として配分する方が子供と親の愛着形成、しいては社会貢献に値する人材育成に十分な意義があると思えます。また、おたふくワクチン、インフルエンザワクチンなどの自費負担をゼロにするべきだと思います。若い低所得世代の経済的ふたんの軽減こそすぐに支援可能な施策だと思います。音楽の街とは程遠い文化の低さにも問題があります。魅力的な木を使った図書館や美術館などの文教的な施設の充実も不可欠です。
1741	大企業 中小企業 自営業の子育て経験者の意見を聞き案を出して知恵を絞ってこの地域独自の施策の検討、実行をお願いします。自身は大企業に勤めています。実母の助けを借りて仕事を続けることもでき、子育ても終盤ですが次の世代が安心して仕事と子育てを行えるかと言ったらまだまだ足りません。
1742	現在育休中で職場復帰のために保育園を探しています。しかし家から近い保育園は4月入園の子たちでほとんど埋まってしまい入れるところがありません。いつ仕事復帰をしても子供を保育園に預けられるようにして欲しいです。
1743	子供の医療費無償化、お願いします。小中学生の休日診療の医療費無償化、お願いします。園児、小中学生の給食費無償化（半額でも）、お願いします。子供の発達に応じて、小学生まで時短勤務できるように、お願いします。若者が子供を産みたい育てたいと思えるような、経済的支援と精神的支援が必要だと思います。